

『大学コンソーシアム岡山』参加大学単位互換

2022年度 単位互換履修生 募集要項

岡 山 大 学

吉 備 国 際 大 学

岡 山 県 立 大 学

倉敷芸術科学大学

岡 山 学 院 大 学

くらしき作陽大学

岡 山 商 科 大 学

山 陽 学 園 大 学

岡 山 理 科 大 学

就 実 大 学

川 崎 医 科 大 学

中 国 学 園 大 学

川 崎 医 療 福 祉 大 学

ノートルダム清心女子大学

環 太 平 洋 大 学

美 作 大 学

目 次

1. 『大学コンソーシアム岡山』参加大学単位互換制度について	1
2. 2つの授業形態(遠隔授業科目・対面授業科目)	2
3. 出願方法について	2
4. 単位互換履修科目履修願を提出した後の手続について	3
5. 開講科目一覧	4
6. 大学コンソーシアム岡山コーディネート科目「ちゅうぎん『金融知力』講座」	10
7. 各大学提供科目	19
(1) 岡山大学	17
(2) 岡山県立大学	64
(3) 岡山学院大学	69
(4) 岡山商科大学	74
(5) 岡山理科大学	120
(6) 川崎医科大学	145
(7) 川崎医療福祉大学	150
(8) 環太平洋大学	157
(9) 吉備国際大学	163
(10) 倉敷芸術科学大学	174
(11) くらしき作陽大学	187
(12) 山陽学園大学	194
(13) 就実大学	210
(14) 中国学園大学	237
(15) ノートルダム清心女子大学	242
(16) 美作大学	246

付属資料・・・事件・事故報告書

※ 「所属大学」と「科目提供大学」

この要項では、学生にとって自分が在籍している大学を「所属大学」、その学生を単位互換履修生として受け入れ、授業科目を提供する他大学を「科目提供大学」と呼びます。

1. 『大学コンソーシアム岡山』参加大学単位互換制度について

(1) 制度の概要

この単位互換制度は、『大学コンソーシアム岡山』参加大学で協定を結ぶ岡山県内16大学間において互いに学生の受け入れを行い、それぞれの科目提供大学等において修得した単位を所属大学等の正規の単位として組み入れる制度です。

この制度を利用して他大学で履修する学生は、「単位互換履修生」と呼びます。

(2) ねらい

異なる専門分野を持つ大学等の間において、制度的・恒常的な交流を行うことを通じて視野が広く行動力のある人材を養成することを期待しています。

(3) 参加大学

- | | |
|--------------|---------------------------------|
| (1) 岡山大学 | (10) 倉敷芸術科学大学 |
| (2) 岡山県立大学 | (11) 暮らしき作陽大学 |
| (3) 岡山学院大学 | (12) 山陽学園大学 |
| (4) 岡山商科大学 | (13) 就実大学 |
| (5) 岡山理科大学 | (14) 中国学園大学 |
| (6) 川崎医科大学 | (15) ノートルダム清心女子大学
(女子のみ受け入れ) |
| (7) 川崎医療福祉大学 | (16) 美作大学 |
| (8) 環太平洋大学 | |
| (9) 吉備国際大学 | |

(4) 履修できる科目

「5. 開講科目一覧」(6ページ～)に記載されている科目(本人の所属大学の科目を除く)ただし、科目によっては科目提供大学により履修制限を行う場合があります。

(5) 履修できる単位数

所属大学等の定めに従ってください。

(6) 単位認定

大学設置基準第28条及び各大学等の定めに基づき、所属大学等の正規の単位として認定されます。

(7) 授業料について

単位互換に関する授業料は無料で、それぞれが所属大学に納入する授業料がこれに充てられます。ただし、科目によっては実習費等の実費を徴収することがあります。

(8) 出願資格

3. の参加大学等に在籍する学生で、所属大学等の許可を得た学生

(9) その他

履修期間中は、各科目提供大学の定める範囲において、図書館等の施設を利用することができます。

2. 2つの授業形態(遠隔授業科目・対面授業科目)

大学コンソーシアム岡山の単位互換科目には、2つの授業形態(遠隔授業・対面授業)があり、科目一覧及びシラバスに、どの形態で行われるかを表示しています。授業形態により履修のための手続き等が異なるため、「4. 単位互換履修科目履修願を提出した後の手続について」を参照してください。

(1) 遠隔授業科目

他大学の授業を所属大学の講義室等から、オンライン(双方向ライブ型, オンデマンド型)で受講する。

- ・ 授業時間は、科目提供大学の時間割に従います。
- ・ 授業の内容によっては、他の授業形態も組み合わせて実施することがあります。

(2) 対面授業科目

科目提供大学の講義室で行われている授業を、その大学に出向いて受講するもの。

3. 出願方法について

(1) 申込受付期間及び受付窓口

所属大学の担当窓口で、所定の期間内に出願書類を提出してください。

なお、所属大学で選考を行うことがありますので、担当窓口で指示を受けてください。

所属大学名	担当窓口	申 込 受 付 期 間
岡山大学	各学部 教務学生担当	前期受付: 2022年3月4日(金) ~4月7日(木) 後期受付: 2022年7月1日(金) ~9月22日(木) ※所属大学の担当窓口受付時間中に限ります。 科目提供大学によっては、この他の時期に受付を行うことがあります。 「7. 各大学提供科目」(P.5~)で確認してください。 また、所属大学等によって提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。
岡山県立大学	教学課 教務班	
岡山学院大学	学務課 教務係	
岡山商科大学	教務課	
岡山理科大学	教学支援部 教務課	
川崎医科大学	事務部 教務課	
川崎医療福祉大学	事務部 教務課	
環太平洋大学	教務課	
吉備国際大学	スチューデントサポートセンター 教務部 教務課	
倉敷芸術科学大学	教務課	
くらしき作陽大学	教育支援室	
山陽学園大学	教務部 教務課	
就実大学	教務課	
中国学園大学	教務課	
ノートルダム清心女子大学	学務部 教務係	
美作大学	教務課	
※岡山医療専門職大学・新見公立大学の学生は履修できません。		

(2) 出願書類

① 単位互換履修科目履修願

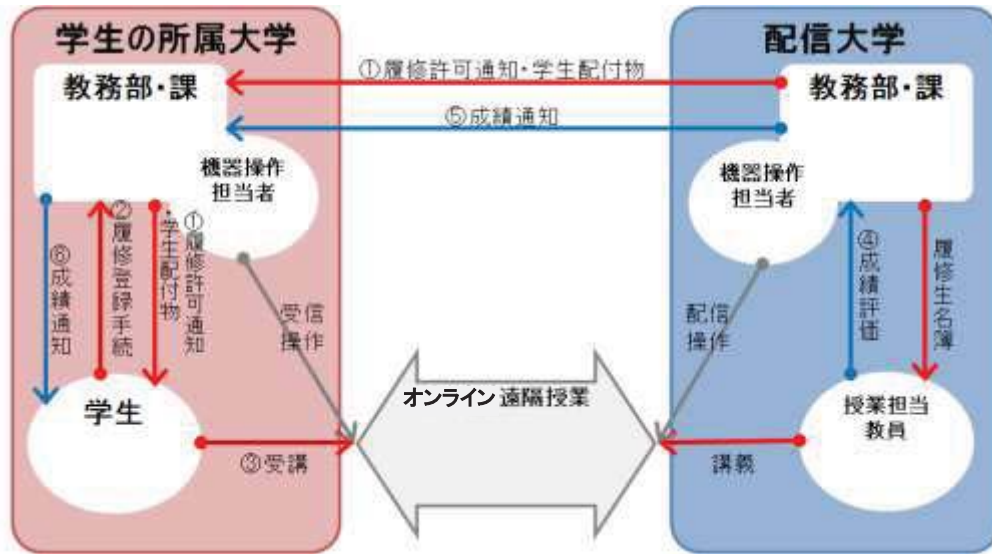
② 学生証等用写真(カラー, 4cm×3cm, 裏面に大学名・氏名を記入してください。)

必要枚数は、科目提供大学により異なります。

「単位互換履修科目履修願」下部の指示を読んで提出してください。

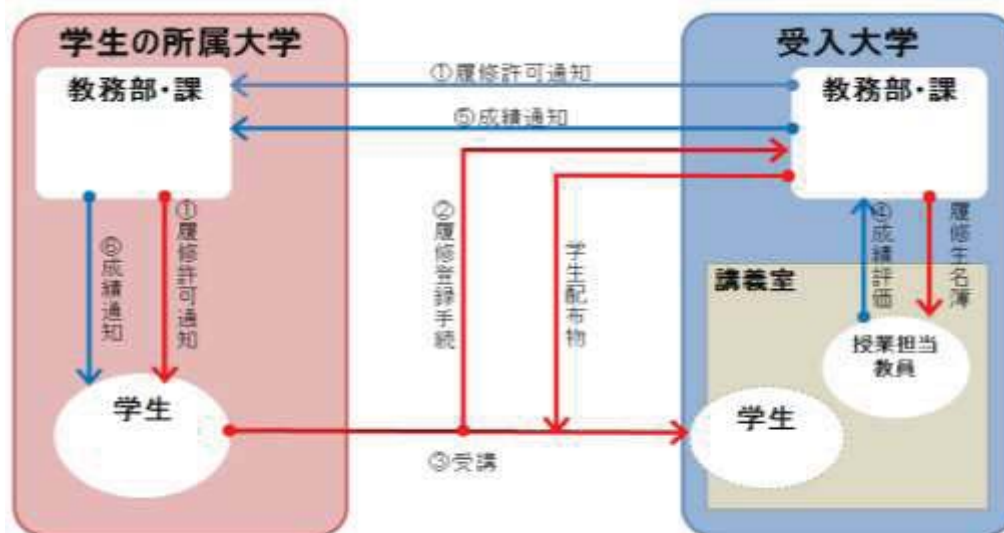
4. 単位互換履修科目履修願を提出した後の手続について

(1) 遠隔授業科目(双方向ライブ型, オンデマンド型)



- ① 「履修許可通知・学生配付物」 科目提供大学によって異なります。
- ② 「履修登録手続」 科目提供大学により異なり, 特に必要がないこともあります。
- ③ 「受講」 遠隔授業は, 所属大学の講義室等からオンラインで受講します。
- ④ 「成績評価」 成績評価方法は, シラバスに記載されています。期末試験等を実施する場合は, 所属大学において期日と場所が決定され, 実施されますので, 所属大学で指示を受けてください。レポート提出の場合は, 所属大学の教務担当窓口へ提出する・電子メールにより提出する等, 授業中に指示があります。

(2) 対面授業科目



- ② 「履修登録手続」 対面授業科目の履修を許可された学生は, 科目提供大学の担当窓口で履修手続き等の指示を受けてください。(別途履修手続きが必要な大学では, 手続きが完了するまでは, 仮履修期間として扱われます。)
科目提供大学の担当窓口や注意事項等は, 「7. 各大学提供科目」で確認してください。
- ④ 「成績評価」 成績評価の方法は, 各科目のシラバスにより確認してください。
試験の実施・レポート・課題等の提出については, すべて科目提供大学の規定に従い行われますので, 科目担当教員からの指示に従ってください。

5. 開講科目一覧

授業時間及び各科目のシラバスは、「6. 大学コンソーシアム岡山コーディネート科目<ちゅうぎん『金融知力』講座>」及び「7. 各大学提供科目」を参照してください。

(1) 遠隔授業科目

大学	No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限
岡山大学 コーディネート	20001	ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第3学期	1~4	オンライン講義	火 16:30~18:20
	20002	ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第4学期	1~4	オンライン講義	火 16:30~18:20
岡山大学	01101	フランス語コミュニケーション1	専門	延味 能都	2	第1 第2学期	1~4		火 8:40~10:30
	01102	フランス語コミュニケーション2	専門	萩原 直幸	2	第3 第4学期	1~4		火 8:40~10:30
	01103	保健科学入門	専門	齋藤 信也	1	第1学期	1	若干名(オンライン授業)	火 8:40~10:50
	01104	Culture and Illness	専門	上杉 健志	2	第1学期	1~4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	月木 15:30~17:20
	01105	Introduction to Development Studies	教養	山本 由美子	1	第1学期	1~4		火 15:30~17:20
	01106	Feminist Ethnic Studies	専門	鄭 幸子	3	第1 第2学期	1~4		火 15:30~17:20
	01107	数理・データサイエンスの基礎	教養	國米 充之	1	第3学期	1~4		文系学生対象
	01108	数理・データサイエンスの基礎	教養	市岡 優典	1	第3学期	1~4	理系学生対象	月 10:45~12:35
岡山県立大学	02101	社会連携要論	教養	岩満 賢次	1	第2Q	1		水 12:40~14:10
	02102	セキュリティ総論	専門	佐藤 洋一郎	2	後期	3	集中授業	
岡山大学 理学科	05101	安全化学	専門	岩永 哲夫	2	春	3~4	定員10名 オンラインのみ	火 9:10~10:40
環太平洋 大学	08101	スポーツ栄養学	専門	保科 圭汰	2	後期	2~4	定員 若干名	オンデマンド
ノートルダム 清心女子 大学	15101	近代文学特講 I	専門	山根 知子	2	1期	2~4	女子のみ	水 13:00~14:30

(2)対面授業科目

大学	No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限
岡 山 大 学	01001	対話による社会参画 入門	専 門	桑原 敏典	1	第 3 学期	1~4	常に右記の日程で実施するわけではありません。	金 15:30~17:20
	01002	対話による社会参画 入門上級編	教 養	桑原 敏典	1	第 4 学期	1~4	必ず「対話による社会参画入門」と合わせて履修してください。また、開講時間については、必ずシラバスの授業内容を確認してください。	金 15:30~17:20
	01003	中等社会科・公民科授業 開発(基礎)	専 門	桑原 敏典	1	第 3 学期	2~4		月 8:40~10:30
	01004	中等社会科・公民科授業 開発(応用)	専 門	桑原 敏典	1	第 4 学期	2~4		月 8:40~10:30
	01005	初等社会科教育法	専 門	桑原 敏典	1	第 1 学期	1~4	同一科目のため、どちらかを履修すること。	金 15:30~17:20
	01006	初等社会科教育法	専 門	桑原 敏典	1	第 3 学期	1~4		火 10:45~12:35
	01007	生活科教育法	専 門	桑原 敏典	1	第 3 学期	1~4		水 8:40~10:30
	01008	生活科授業開発	専 門	桑原 敏典	1	第 4 学期	1~4		水 8:40~10:30
	01009	法と正義	専 門	大森 秀臣	2	第 3 第 4 学期	3・4	状況によっては授業形態を対面授業から遠隔授業に変更する場合があります。	水 18:00~19:30
	01010	経営学入門	専 門	藤井 大児	2	第 1 第 2 学期	1~4		火 15:30~17:20
	01011	地球形成論	専 門	寺崎 英紀	1	第 1 学期	3	基本的に対面にて開催	金 13:25~15:15
	01012	痛みの科学	教 養	宮脇 卓也 他	1	第 2 学期	1~4		月 8:40~10:30
	01013	薬用植物学	専 門	谷口 抄子	1	第 1 学期	1		火 15:30~17:20
	01014	Sociological Imagination	専 門	宮川 陽名	2	第 2 学期	1~4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	月木 15:30~17:20
	01015	健康・スポーツ科学 C	教 養	鈴木 久雄	1	1~4 また がり	1~4		水 18:30~20:10
	01016	韓国語中級	教 養	陳 南澤	1	第 1 学期	1~4	詳細はシラバス参照。 第 1 学期と第 2 学期を合わせて受講することが望ましい。	火 13:25~15:15
	01017	韓国語中級	教 養	陳 南澤	1	第 2 学期	1~4		火 13:25~15:15
	01018	韓国語中級	教 養	陳 南澤	1	第 3 学期	1~4	詳細はシラバス参照。 第 3 学期と第 4 学期を合わせて受講することが望ましい。	火 13:25~15:15
	01019	韓国語中級	教 養	陳 南澤	1	第 4 学期	1~4		火 13:25~15:15
	01020	子どもの歴史の学び方	教 養	桑原 敏典	1	第 1 学期	1~4	同一科目のため、どちらかを履修すること。	木 8:40~10:30
	01021	子どもの歴史の学び方	教 養	桑原 敏典	1	第 2 学期	1~4		木 8:40~10:30
	01022	交流による子どもの 成長支援Ⅰ	教 養	桑原 敏典	1	第 3 学期	1~4	開講時間については、必ずシラバスの授業内容を確認してください。	月 15:30~17:20
	01023	交流による子どもの 成長支援Ⅱ	教 養	桑原 敏典	1	第 4 学期	1~4		月 15:30~17:20
	01024	メディアーション入門	教 養	濱田 陽子	1	第 2 学期	1~4	同一科目のため、どちらかを履修すること。	金 13:25~15:15
	01025	メディアーション入門	教 養	濱田 陽子	1	第 3 学期	1~4		金 15:30~17:20
	01026	安全衛生入門	教 養	寺東 宏明	1	第 4 学期	1~4		金 13:25~15:15
	01027	生命保険を考える	教 養	萩原 信裕	1	第 1 学期	1~4	同一科目のため、どちらかを履修すること。	月 8:40~10:30
	01028	生命保険を考える	教 養	萩原 信裕	1	第 2 学期	1~4		金 13:25~15:15

(2) 対面授業科目

大学	No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限
岡 山 大 学	01029	分散データ管理演習	学科専門	横平 徳美 福島 行信 長田 繁幸 小寺 雄太	1	夏季集中	3・4	理工系学部生対象。	夏季集中期間 (9/7～9: 3日間)
	01030	セキュリティ実装演習 A	学科専門	野上 保之 小寺 雄太 谷本 親哉	1	夏季集中	3・4	理工系学部生対象。	夏季集中期間 (9/15～16: 2日間)
	01031	セキュリティ実装演習 B	学科専門	野上 保之 五百旗頭 健吾 小寺 雄太 谷本 親哉	1	第 4 学期集中	3・4	理工系学部生対象。 どちらかの日程を選択して履修すること。授業形態はシラバス参照。	第 4 学期集中期間 9/20～21: 2日間 第 4 学期集中期間 11/3～4: 2日間
	01032	農場体験実習	専門	齊藤 邦行	1	夏季集中	1～4	●開催場所:岡山大学農学部 山陽圏フィールド科学センター 定員 15 名程度 ●学研災加入を履修の条件とする。	夏季集中 (9/20～22, 3日間)
岡 山 大 学 院	03001	栄養教育論	教養	内田 雅子	2	前期	2	定員 10 名	土 10:50～12:20
岡 山 商 科 大 学	04001	行政法 I	専門	伊藤 治彦	2	前期	2～4	定員 20 名	木 13:10～14:40
	04002	行政法 II	専門	伊藤 治彦	2	後期	2～4	定員 20 名	木 13:10～14:40
	04003	民法概説	専門	倉持 弘	2	前期	1～4	定員 20 名	金 9:00～10:30
	04004	民法総則	専門	倉持 弘	2	後期	2～4	定員 20 名	金 15:00～16:30
	04005	労働経済学 I	専門	三谷 直紀	2	後期	2～4	定員 15 名	水 13:10～14:40
	04006	ミクロ経済学	専門	熊代 和樹	2	前期	2～4	定員 15 名	火 13:10～14:40
	04007	中級ミクロ経済学	専門	熊代 和樹	2	後期	2～4	定員 15 名	火 10:50～12:20
	04008	市場調査論	専門	佐井 至道	2	前期	3～4	定員 15 名	火 10:50～12:20
	04009	国際経済学 I	専門	山下 賢二	2	前期	2～4	定員 15 名	木 9:00～10:30
	04010	国際経済学 II	専門	山下 賢二	2	後期	2～4	定員 15 名	木 9:00～10:30
	04011	マクロ経済学	専門	山下 賢二	2	前期	2～4	定員 15 名	火 9:00～10:30
	04012	中級マクロ経済学	専門	山下 賢二	2	後期	2～4	定員 15 名	火 9:00～10:30
	04013	岡山経営者論 I	専門	陳 恵貞	2	前期	1～4	定員 15 名	月 15:00～16:30
	04014	岡山経営者論 II	専門	陳 恵貞	2	後期	1～4	定員 15 名	月 15:00～16:30
	04015	簿記論 I	専門	陶 静	2	前期	1～4	定員 15 名	金 10:50～12:20
	04016	情報処理概論 II	専門	島田 伸夫	2	後期	1～4	定員 15 名	金 9:00～10:30
	04017	社会調査実践	専門	田中 潔	4	通年	3～4	定員 5 名	火 15:00～16:30
	04018	経営統計学 I	専門	西 敏明	2	前期	2～4	定員 15 名	火 13:10～14:40
	04019	応用情報処理 I	専門	西 敏明	2	前期	1～4	定員 15 名	月 9:00～10:30

(2) 対面授業科目

大学	No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限
岡山理科大学	05001	データの数理Ⅱ	専門	大江 貴司	2	秋	3～4	定員 10 名	金 10:55～12:25
	05002	鉱物科学	専門	新原 隆史	2	春	2～4	定員 10 名	木 9:10～10:40
	05003	量子力学の基礎	専門	金子 敏明	2	秋	2～4	定員 10 名	金 13:15～14:45
	05004	進化動物学Ⅰ	専門	高崎 浩幸	1	秋 1	1～4	定員 10 名	木 10:55～12:25
	05005	食薬学	専門	松浦 信康	2	秋	3～4	定員 10 名	月 9:10～10:40
	05006	CAD/CAM	専門	田中 雅次	2	秋	3～4	定員 10 名	木 15:00～16:30
	05007	センサ工学	専門	河村 実生	2	春	1～4	定員 10 名	金 13:15～14:45
	05008	画像処理とCG	専門	島田 英之	2	秋	1～4	定員 10 名	金 13:15～14:45
	05009	コロイド界面化学	専門	森山 佳子	2	春	3～4	定員 10 名	月 13:15～14:45
	05010	エコロジカルデザイン	専門	増田 俊哉	2	秋	1～4	定員 10 名	木 10:55～12:25
	05011	ユニバーサルデザイン	専門	松浦 洋司 他	2	春 1	1～4	定員 10 名 対面とオンラインの併用	木 15:00～18:15
	05012	分子遺伝学Ⅰ	専門	池田 正五	2	春	2～4	定員 10 名	木 10:55～12:25
	05013	エコ・ツーリズム技法	専門	能美 洋介 他	2	通年	1～4	若干名	夏季集中
	05014	漢文学概論	専門	奥野 新太郎	2	春	1～4	定員 10 名	水 10:55～12:25
	05015	商学基礎	専門	大藪 亮	2	春	1～4	定員 10 名	火 10:55～12:25
	05016	マナーマイスター講座 初級	教養	秦 敬治	2	秋	1～4	定員 10 名	金 13:15～14:45
	05017	環境と社会	教養	辻 維周	2	秋	1～4	定員 10 名	水 10:55～12:25
	05018	情報セキュリティⅠ	専門	垣内 由梨香	1	春 1	3～4	定員 10 名 対面とオンラインの併用	木 9:10～10:40
	05019	プロジェクトⅠ	専門	松浦 洋司 他	2	春	2～4	定員 10 名	集中
川崎医科大学	06001	生命科学Ⅰ	教養	西松 伸一郎 他	3	第 1 学期	1	若干名	曜日・時限は シラバス参照
川崎医療福祉大学	07001	健康科学論	教養	矢野 博己	2	春 学期	1～4	定員 15 名	水 12:45～14:15
	07002	睡眠学	教養	保野 孝弘	2	秋 学期	1～4	定員 15 名	水 12:45～14:15
	07003	生命科学	教養	竹内 雅貴	2	春 学期	1～4	定員 15 名	水 12:45～14:15
	07004	健康と音楽	教養	田中 順子 他	2	秋 学期	1～4	定員 15 名	水 12:45～14:15
環太平洋大学	08001	ビジネス特別講義Ⅱ	専門	小堀 浩志	2	前期	2～4	定員 70 名	集中講義
吉備国際大学	09001	社会学	教養	赤坂 真人	2	秋 学期	1～4	高梁キャンパス開講	火 11:10～12:40
	09002	運動方法学	専門	竹内 研	2	春 学期	1～4	高梁キャンパス開講	火 13:30～15:00
	09003	保健医療福祉行政論Ⅰ	専門	田中 富子	1	春 学期	2～4	高梁キャンパス開講	木 9:30～11:00
	09004	リハビリテーション概論	専門	河村 顕治	1	春 学期	1～4	高梁キャンパス開講	水 15:10～16:40

大学	No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限
吉備国際大学	09005	作業療法概論	専門	京極 真 他	1	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 13:30~15:00
	09006	教育相談の基礎	専門	藤井 和郎	2	秋学期	2~4	高梁キャンパス開講	火 9:30~11:00
	09007	子どもの心理発達	専門	森井 康幸	2	秋学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 13:30~15:00
	09008	アニメーション文化論 A	専門	井上 博明	2	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	水 16:50~18:20
倉敷芸術科学大学	10001	倉敷まちづくり基礎論	教養	橋元 純也	2	前期	1~4	定員 10 名	木 13:10~14:40
	10002	倉敷まちづくり実践論	教養	橋元 純也	2	後期	1~4	定員 10 名	集中土 13:10~18:10
	10003	メディア・アート論	専門	大屋 努	2	前期	1~4	定員 10 名	木 13:10~14:40
	10004	絵画基礎Ⅲ	専門	田丸 稔	2	前期	2~4	定員 10 名	木 14:55~18:10
	10005	水族飼育技術論	専門	山野 ひとみ	2	後期	2~4	定員 10 名	火 10:50~12:20
	10006	バイオメカニクス	専門	枝松 千尋	2	前期	3~4	定員 10 名	木 13:10~14:40
	10007	動物行動心理学	専門	唐川 千秋	2	前期	3~4	定員 10 名	木 09:10~10:40
	10008	医学概論	専門	藤本 一満 他	2	前期	1~4	定員 10 名	火 10:50~12:20
	10009	キャリア研究	専門	村山 公保 他	2	後期	2~4	定員 10 名	木 13:10~14:40
くらしき作陽大学	11001	ロシア語Ⅰ	教養	A.オランスカヤ	1	前期	1~4	曜日・時間については変更する場合がありますので、事前に開講大学までお問い合わせください。	水 11:10~12:40
	11002	ロシア語Ⅱ	教養	A.オランスカヤ	1	後期	1~4		木 11:10~12:40
	11003	食統計学	教養	松本 隆行	2	前期	2~4		水 11:10~12:40
	11004	発達障害児教育総論	専門	橋本 正巳 河田 智三 瀬戸山 悠	2	後期	1~4		木 16:45~18:15
山陽学園大学	12001	日本語教育概論	専門	山根 智恵	2	前期	1~4		月 16:30~18:00
	12002	日中関係史	専門	班 偉	2	後期	2~4		木 9:00~10:30
	12003	日本文学特講	専門	佐藤 雅代	2	前期	3~4		火 13:05~14:35
	12004	アジアの歴史と文化	専門	谷一 尚	2	前期	1~4		火 9:00~10:30
	12005	日本作家作品研究	専門	高嶋 哲夫	2	前期	2~4		9月集中
	12006	感情・人格心理学	専門	松浦 美晴	2	前期	2~4		木 13:05~14:35
	12007	経営学概論	専門	西川 英臣	2	前期	1~4		月 9:00~10:30
	12008	農業経済学	専門	横溝 功	2	前期	1~4		月 16:30~18:00
	12009	中小企業論	専門	西川 英臣	2	後期	1~4		月 16:30~18:00
	12010	地域マネジメント入門	専門	中村 聡志	2	前期	1~4		木 16:30~18:00
	12011	地方自治論	専門	菅野 昌史	2	前期	1~4		火 14:50~16:20

(2) 対面授業科目

大学	No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限
就 実 大 学	13001	古典文学研究 1	専 門	瓦井 裕子	2	前期	2~4		火 10:50~12:20
	13002	古典文学講義 2	専 門	川崎 剛志	2	後期	3~4		木 10:50~12:20
	13003	古典文学研究 3	専 門	竹内 洪介	2	後期	2~4		木 13:10~14:40
	13004	近現代文学講義 3	専 門	坂 堅太	2	前期	3~4		火 13:10~14:40
	13005	異文化理解と交流 1A	専 門	L. ダンテ	2	前期	3~4		木 9:10~10:40
	13006	異文化理解と交流 1B	専 門	J. スコット	2	前期	3~4		月 10:50~12:20
	13007	異文化理解と交流 1C	専 門	和栗 了	2	前期	3~4		火 10:50~12:20
	13008	異文化理解と交流 2A	専 門	D. マカントニー	2	後期	3~4		月 10:50~12:20
	13009	異文化理解と交流 2B	専 門	D. マカントニー	2	後期	3~4		木 9:10~10:40
	13010	イギリス文化研究 1	専 門	雨森 未来	2	前期	3~4		木 13:10~14:40
	13011	イギリス文化研究 2	専 門	渡辺 浩	2	後期	3~4		木 13:10~14:40
	13012	イギリス文化研究 3	専 門	和栗 了	2	前期	3~4		火 9:10~10:40
	13013	アメリカ文化研究 1	専 門	長瀬 恵美	2	前期	3~4		火 10:50~12:20
	13014	アメリカ文化研究 2	専 門	長瀬 恵美	2	後期	3~4		火 10:50~12:20
	13015	アメリカ文化研究 3	専 門	和栗 了	2	後期	3~4		火 9:10~10:40
	13016	日本史講義 1A	専 門	鈴木 琢郎	2	後期	3~4		金 10:50~12:20
	13017	日本史講義 2C	専 門	苅米 一志	2	前期	3~4		金 13:10~14:40
	13018	日本史講義 3C	専 門	三田 智子	2	後期	3~4		木 10:50~12:20
	13019	ヨーロッパ・アメリカ史 講義 1C	専 門	小林 亜沙美	2	後期	3~4		水 13:10~14:40
	13020	ヨーロッパ・アメリカ史 講義 2A	専 門	服部 雅子	2	後期	3~4		月 14:50~16:20
	13021	アジア史講義 1A	専 門	渡邊 将智	2	後期	3~4		木 13:10~14:40
	13022	アジア史講義 2A	専 門	井上 あえか	2	前期	3~4		火 14:50~16:20
	13023	歴史遺産講義 1C	専 門	賈 鐘壽	2	前期	3~4		水 10:50~12:20
中 国 大 学 学 園	14001	生物学	教 養	田中 徹也	2	後期	1~4	定員 10 名	木 14:50~16:20
	14002	異文化コミュニケーション 論	専 門	佐生 武彦	2	後期	1~4	定員 10 名	金 16:30~18:00
美 作 大 学	16001	地球環境論	教 養	下池 洋一	2	後期	2~4		火 16:00~17:30

6. 大学コンソーシアム岡山コーディネート科目「ちゅうぎん『金融知力』講座」

(1)ちゅうぎん『金融知力』講座

① 開講期間・授業時間について

開講期間	Part I	2022年10月4日	～	2022年11月29日
	Part II	2022年12月6日	～	2023年2月7日
授業時間	-	16:30	～	18:20

② 参考:アクセス

オンライン(Zoom)による講義予定です。

③ 「ちゅうぎん『金融知力』講座」の履修に関する連絡事項

「ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I」, 「ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II」を履修する岡山大学以外の学生は、岡山大学の単位互換履修生となります。

※「ちゅうぎん『金融知力』講座」は、Part I、Part IIを両方受講することで、金融に関する知識が深まる内容になっていますので、ぜひとも両講座を受講して下さるようお願いいたします。

・ 履修申込期限

追加募集を行うことがあります。その場合は、別途、各所属大学の教務担当を通じてお知らせします。

・ 履修手続

申込完了後、岡山大学から履修生の所属大学の単位互換担当者を通じ「岡山大学単位互換履修生証」を配付します。また、中国銀行から初回授業までに履修生のメールアドレスへ直接 Zoom の参加方法をご案内します。

・ 施設利用

岡山大学在学の学生と同じ扱いとします。附属図書館・学食等が利用可能です。附属図書館の利用方法は、図書館カウンターで、単位互換履修生証と所属大学の学生証を提示してお尋ねください。

④ シラバス

オンライン講義			20001	
ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I			担当教員氏名:坂入 信也 教授 非常勤講師(メンター):山本晶子、生部敬子、林 寛之	
Financial Literacy(Part I)				
履修年次:全	1単位	第3学期	1コマ	連絡先:中国銀行地方創生SDGs推進部 TEL :086-223-3111 Eメール: coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp
【授業の目的】 受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得し、日々の生活に役立てる。				
【授業内容】 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「経済・財政・金融情勢について」「公的年金制度」「さまざまな金融サービスの利便性と注意点を知る」といったテーマを扱います。				
【到達目標】 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得することを到達目標とします。				
【授業計画】				
1	2022.10.04.火	はじめに	<ul style="list-style-type: none"> ・「オリエンテーション」：中国銀行 地方創生SDGs推進部 ・「財政・金融情勢について」 特別講演：財務省 中国財務局 岡山財務事務所 	
2	2022.10.11.火	現実認識	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本経済・岡山経済の状況」 ゲストスピーカー：岡山経済研究所 	
3	2022.10.18.火	現実認識	<ul style="list-style-type: none"> ・「大学生と公的年金制度」 ゲストスピーカー：岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー 	
4	2022.10.25.火	現実認識	<ul style="list-style-type: none"> ・「悪徳商法への対処と相談方法」 ゲストスピーカー：岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー 	
5	2022.11.08.火	現実認識	<ul style="list-style-type: none"> ・「多重債務問題と金融経済教育」 特別講演：財務省 中国財務局 岡山財務事務所 	
6	2022.11.15.火	現実認識	<ul style="list-style-type: none"> ・「中国銀行の概要、銀行で働く魅力、社会人として知っておきたいお金の知識」 ゲストスピーカー：中国銀行 人事部 	
7	2022.11.22.火	金融解説	<ul style="list-style-type: none"> ・「職業としての資産運用と個人の資産形成」 ゲストスピーカー：中国銀行 資金証券部 	
8	2022.11.29.火	金融解説	<ul style="list-style-type: none"> ・「社会人のライフプランニング(人生100年時代のお金との付き合い方)」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部 	
【テキスト】 資料等が必要な場合は事前にEメール等で送付することがあります。				

【参考図書】

特にありません。

【講義会場等】

Zoomを使用したオンライン講義を予定しています。機材および通信環境等は各自確保願います。開催日・講義時刻は**毎週火曜日 16:30～18:20**（祝日冬休みを除く）ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。

※通信費等は受講者負担となります。

【成績評価の方法】

出席、講義後に提出するレポート(毎回 300～400 字)、受講態度・勉学意欲(± α)。公休および遅刻は出席日数には数えますが成績を減点します。

【注意事項】

本講座の岡山大学での正式講座名は「キャリアデザインⅦ ちゅうぎん金融知力講座①」です。

オンライン講義			20002	
ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II			担当教員氏名:坂入 信也 教授 非常勤講師(メンター):山本晶子、生部敬子、林 寛之	
Financial Literacy (Part II)				
履修年次:全	1 単位	第 4 学期	1 コマ	連絡先:中国銀行地方創生SDGs推進部 TEL :086-223-3111 Eメール: coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp
【授業の目的】 受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得し、日々の生活に役立てる。				
【授業内容】 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「お金の借り方返し方」「誰にでもできる賢い資産形成術」といったテーマを扱います。				
【到達目標】 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得することを到達目標とします。				
【授業計画】				
1	2022.12.06.火	金融解説	<ul style="list-style-type: none"> ・「オリエンテーション」：中国銀行 地方創生SDGs推進部 ・「お金の借り方返し方(住宅ローン、マイカーローン、カードローン等)」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部	
2	2022.12.13.火	金融解説	<ul style="list-style-type: none"> ・「誰でもできる賢い資産形成術(NISA、iDeCo、投資信託、株式等)」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部	
3	2022.12.20.火	金融解説	<ul style="list-style-type: none"> ・「明日から役立つ国際業務の知識」 ゲストスピーカー：中国銀行 国際部	
4	2023.01.10.火	金融解説	<ul style="list-style-type: none"> ・「地方創生と創業支援」 ゲストスピーカー：中国銀行 地方創生SDGs推進部	
5	2023.01.17.火	金融解説	<ul style="list-style-type: none"> ・「もしもの備えと計画的な人生設計(生命保険)」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部	
6	2023.01.24.火	金融解説	<ul style="list-style-type: none"> ・「いまどきのお金との付き合い方(キャッシュレス、便利なデジタルサービス)」 ゲストスピーカー：中国銀行 営業統括部	
7	2023.01.31.火	金融解説	<ul style="list-style-type: none"> ・「投資運用業とファンドマネージャーの仕事」 ゲストスピーカー：中銀アセットマネジメント株式会社	
8	2023.02.07.火	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・「中国銀行役員による特別授業」 	
【テキスト】 資料等が必要な場合は事前にEメール等で送付することがあります。				

【参考図書】

特にありません。

【講義会場等】

Zoom を使用したオンライン講義を予定しています。機材および通信環境等は各自確保願います。開催日・講義時刻は**毎週火曜日 16:30～18:20**（祝日冬休みを除く）ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。

*通信費等は受講者負担となります

【成績評価の方法】

出席、講義後に提出するレポート(毎回 300～400 字)、受講態度・勉学意欲(± α)。
公休および遅刻は出席日数には数えますが成績を減点します。

【注意事項】

本講座の岡山大学での正式講座名は「キャリアデザインⅦ ちゅうぎん金融知力講座②」です。

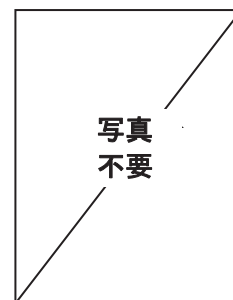
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等	大学			
学部・学科・学年	学部		学科	年
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦 年	
			昭和・平成・令和	年 月 日
現住所	〒 - Tel () -			
メールアドレス	@			

* 履修受付締切日：第3, 第4学期：9月20日(火)15時まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
20001	ちゅうぎん『金融知力』 講座 Part I	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第3 学期	1~4	オンライン講義	火 16:30~18:20		
20002	ちゅうぎん『金融知力』 講座 Part II	教養	坂入 信也 (コーディネーター)	1	第4 学期	1~4	オンライン講義	火 16:30~18:20		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

7. 各大学提供科目

- ① 開講期間・試験期間・授業時間について
- ② アクセス(案内図)
- ③ 担当窓口
- ④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項
 - ・履修申込期限
 - ・履修手続
 - ・施設利用
- ⑤ 各科目のシラバス
 - ・遠隔授業科目
 - ・対面授業科目
- ⑥ 単位互換履修科目履修願
 - (1) 岡山大学
 - (2) 岡山県立大学
 - (3) 岡山学院大学
 - (4) 岡山商科大学
 - (5) 岡山理科大学
 - (6) 川崎医科大学
 - (7) 川崎医療福祉大学
 - (8) 環太平洋大学
 - (9) 吉備国際大学
 - (10) 倉敷芸術科学大学
 - (11) くらしき作陽大学
 - (12) 山陽学園大学
 - (13) 就実大学
 - (14) 中国学園大学
 - (15) ノートルダム清心女子大学
 - (16) 美作大学

(1) 岡山大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	第1学期	2022年4月8日	～	2022年6月9日
	第2学期	2022年6月10日	～	2022年8月8日
	第3学期	2022年10月3日	～	2022年12月2日
	第4学期	2022年12月5日	～	2022年2月13日
試験期間	第1学期	2022年6月上旬		
	第2学期	2022年8月上旬		
	第3学期	2022年11月下旬		
	第4学期	2022年2月上旬		
授業時間	場所	津島キャンパス	鹿田キャンパス	
	1限	8:40～9:30	8:40～9:40	
	2限	9:40～10:30	9:50～10:50	
	3限	10:45～11:35	11:00～12:00	
	4限	11:45～12:35	12:50～13:50	
	5限	13:25～14:15	14:00～15:00	
	6限	14:25～15:15	15:10～16:10	
	7限	15:30～16:20	16:20～17:20	
	8限	16:30～17:20	17:30～18:30	
	9限	17:30～18:20		
	10限	18:30～19:20		

※令和3年4月から津島キャンパスが50分授業へ変更。ただし、医学部・歯学部・薬学部において鹿田キャンパスで行われる授業に限り、60分授業とする。

※夜間主コースの授業については、第1、第2学期を前期授業期間とし、第3、第4学期を後期授業期間とする。

※補講については、土曜日又は授業担当教員が指定した日に行う。

② アクセス(案内図)

津島キャンパスへ

- JR岡山駅運動公園口(西口)広場2階タクシー乗り場から約7分
- JR津山線「法界院」駅下車、徒歩約10分
- JR岡山駅→岡電バス
 - ① 岡山駅運動公園口(西口)バスターミナル22番乗り場から【47】系統「岡山理科大学」行きに乗車。「岡大入口」、「岡大西門」、「福居入口」又は「岡大東門」で下車。
(所要時間約7～10分)
※本線は時間帯により「岡大東門」には停車しない場合があります。
なお、「岡大東門」へはキャンパス外周を回った後に到着します。
 - ② 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル13番乗り場から【17】【67】系統「妙善寺」行きに乗車。乗車。「岡大東門」、「岡大西門」又は「福居入口」で下車。(所要時間約30分)
 - ③ 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル7番乗り場から【16】系統「津高台団地・半田山ハイツ」行き【26】系統「岡山医療センター-国立病院」行き、【36】系統「辛香口」行き、【86】系統「運転免許センター」行きに乗車。「岡山大学筋」で下車。大学まで徒歩。
(所要時間 バス約10分、徒歩約7分)

鹿田キャンパスへ

- JR岡山駅後楽園口(東口)タクシー乗り場から約7分
- JR岡山駅→岡電バス
 - ① 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル4番乗り場【2H】系統「大学病院」行きに乗車。「大学病院」(構内バス停)で下車。又は【12】系統「岡南営業所」行きに乗車、「大学病院入口」で下車。(バス所要時間約15分)
 - ② 岡山駅後楽園口(東口)バスターミナル3番乗り場から【22】系統「(市役所経由)並木町・岡山ろうさい病院」行き、【52】系統「(市役所経由)当新田・大東」行き、【62】系統「南ふれあいセンター・岡南飛行場」行きに乗車。「大学病院入口」で下車。(バス所要時間約15分)
- 路面電車
岡山駅前の電車乗り場から「清輝橋」行きに乗車。終点「清輝橋」下車。大学まで徒歩。
(所要時間 電車約10分、徒歩約8分)



岡山大学公式ホームページ「交通アクセス」
(<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/access/access.html>)

③ 担当窓口

学務部学務企画課

所在地： 津島地区東キャンパス 一般教育棟A棟2階



津島地区東キャンパス

E1	高福利施設(ビーチユニオン) 学生会館	E4	学生総合支援センター学生相談室 学務部 グローバル・パートナーズ グローバル人材育成館	E8	清水記念体育館
E2	全学教育・学生支援機構 学生総合支援センターキャリア・学生支援室 アドミッションセンター	E5	一般教育棟 全学教育・学生支援機構 学生総合支援センター異がい学生支援室 学生総合支援センタースポーツ支援室 グローバル・ディスカバリー・プログラム	E9	第一武道館
E3	保健管理センター 一般教育棟			E10	第二武道館
E4	全学教育・学生支援機構 高等教育開発推進センター 基幹教育センター			E11	体育管理施設
				E12	校友会文化系クラブ棟
				E13	校友会体育系クラブ棟
				E14	校友会トレーニング棟
					合宿所

電話： 086-251-7186(直通)

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

第1・2学期:4月1日(金)15時まで 第3・4学期:9月20日(火)15時まで

所属大学によって提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。
(申込期限は延長しません。)

・ 履修手続

対面授業科目を履修する方

※コロナ禍の場合、所属大学の単位互換担当者を通じて以下資料を配布する可能性があります。

1. 第1・2学期:4月8日頃, 第3・4学期:10月3日頃に, 以下の印刷物を配付します。
対面授業科目の履修者は, 必ず受け取りに来てください。また, その際, 講義室の場所をお知らせしますので, 初回授業までに時間の余裕を持って来てください。
 - ① キャンパスマップ (学務部学務企画課)
 - ② 学生証(単位互換履修生証) (学務部学務企画課)
 - ③ 自動車通学許可申請書類(希望者のみ) (学務部学務企画課)
2. 岡大ID・パスワード通知(希望者のみ) (情報統括センター)
3. 自動車通学を希望する場合は, 許可が必要です。(駐車料金 有料)

遠隔授業科目を履修する方

申込手続完了後に, 岡山大学から履修生所属大学の単位互換担当者を通じて, 上記「1~3」の書類を, 配布します。

・ 施設利用

岡山大学在学の学生と同じ扱いとします。
附属図書館・学食等が利用可能です。附属図書館の利用方法は, 図書館カウンターで, 単位互換履修生証と所属大学の学生証を提示してお尋ねください。

・ 岡山大学 学習支援システムmoodleについて

本学の多くの授業は, moodleという学習支援システムを使用します。このシステムは主にレジュメ等の資料共有や, レポート提出等で利用いたします。担当教員がmoodleを使用すると判断した場合, 本学単位互換担当者が手続を進め, その後「(ログインに必要な)岡大IDやパスワード」, 「moodleの手引き」を単位互換生へお渡ししますので, 必ず一読し, 初回授業までにログイン等の手続を終えておいてください。

(※詳細は申込完了後に別途連絡いたします。)

・ コロナ禍での実施について

本学内外の新型コロナウイルス感染拡大状況により, 一部実施要項の内容が変更となる可能性がございますこと, ご理解いただいたうえで, お申込みください。変更が生じた場合, 申込後に所属大学の単位互換事務担当者を通じて連絡いたします。

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

http://www.okayama-u.ac.jp/tp/student/syllabus_link.html
(岡山大学HP→在学生・保護者の方→シラバス→岡山大学開講科目)

・遠隔授業科目

遠隔授業(文学部)				01101																
授業科目名:フランス語コミュニケーション1			担当教員氏名:延味 能都																	
Communication in French 1																				
履修年次 1~4	2単位	第1・2学期	2コマ	50分×2(火曜1・2限)																
<p>【授業の目的】 フランス語の基本的な運用能力を身につける * 授業での文法説明は最小限です。文法の勉強は自分で学ぶか、文法の授業に出席するなどしてください。 * フランス人 TA が参加する予定ですが、新型コロナの感染状況によっては延味単独となります。</p>																				
<p>【授業内容】* 対面授業を基本としつつも遠隔での参加も可能なハイブリッド授業です。</p> <table border="0"> <tr> <td>第1週:動詞 être / 職業・身分を言う</td> <td>第9週:指示代名詞 / 物について尋ねる, 説明する</td> </tr> <tr> <td>第2週:形容詞と名詞の性数変化 / 国籍を言う</td> <td>第10週:Il y a の構文 / 位置や場所を尋ねる・言う</td> </tr> <tr> <td>第3週:第一群規則動詞 / 住んでいるところを尋ねる・言う</td> <td>第11週:関係代名詞 / 容姿や服装を尋ねる, 説明する</td> </tr> <tr> <td>第4週:疑問文の作りかた / 話せる言語を言う</td> <td>第12週:指示形容詞 / 持ち主を言う, 不規則動詞 aller, venir, prendre / 移動について説明する</td> </tr> <tr> <td>第5週:動詞 avoir / 家族について話す</td> <td>第13週:縮約と中性代名詞 / 交通手段について言う, 天候の表現 / 天候について話す</td> </tr> <tr> <td>第6週:不定冠詞所有形容詞, 疑問形容詞 / 年齢を尋ねる, 言う</td> <td>第14週:時刻の表現 / 時刻を尋ねる, 言う</td> </tr> <tr> <td>第7週:動詞 aimer, adorer, détester, préférer / 好みを言う</td> <td>第15週:試験(オーラル)</td> </tr> <tr> <td>第8週:定冠詞, 形容詞の用法 / 理由をたずねる, 言う</td> <td></td> </tr> </table>					第1週:動詞 être / 職業・身分を言う	第9週:指示代名詞 / 物について尋ねる, 説明する	第2週:形容詞と名詞の性数変化 / 国籍を言う	第10週:Il y a の構文 / 位置や場所を尋ねる・言う	第3週:第一群規則動詞 / 住んでいるところを尋ねる・言う	第11週:関係代名詞 / 容姿や服装を尋ねる, 説明する	第4週:疑問文の作りかた / 話せる言語を言う	第12週:指示形容詞 / 持ち主を言う, 不規則動詞 aller, venir, prendre / 移動について説明する	第5週:動詞 avoir / 家族について話す	第13週:縮約と中性代名詞 / 交通手段について言う, 天候の表現 / 天候について話す	第6週:不定冠詞所有形容詞, 疑問形容詞 / 年齢を尋ねる, 言う	第14週:時刻の表現 / 時刻を尋ねる, 言う	第7週:動詞 aimer, adorer, détester, préférer / 好みを言う	第15週:試験(オーラル)	第8週:定冠詞, 形容詞の用法 / 理由をたずねる, 言う	
第1週:動詞 être / 職業・身分を言う	第9週:指示代名詞 / 物について尋ねる, 説明する																			
第2週:形容詞と名詞の性数変化 / 国籍を言う	第10週:Il y a の構文 / 位置や場所を尋ねる・言う																			
第3週:第一群規則動詞 / 住んでいるところを尋ねる・言う	第11週:関係代名詞 / 容姿や服装を尋ねる, 説明する																			
第4週:疑問文の作りかた / 話せる言語を言う	第12週:指示形容詞 / 持ち主を言う, 不規則動詞 aller, venir, prendre / 移動について説明する																			
第5週:動詞 avoir / 家族について話す	第13週:縮約と中性代名詞 / 交通手段について言う, 天候の表現 / 天候について話す																			
第6週:不定冠詞所有形容詞, 疑問形容詞 / 年齢を尋ねる, 言う	第14週:時刻の表現 / 時刻を尋ねる, 言う																			
第7週:動詞 aimer, adorer, détester, préférer / 好みを言う	第15週:試験(オーラル)																			
第8週:定冠詞, 形容詞の用法 / 理由をたずねる, 言う																				
<p>【テキスト】 教科書:FLASH! Methode de francais 三訂版、駿河台出版社 価格 2,400 円+税(音声ファイルは出版社サイトからダウンロードできます) 販売店:生協</p>																				
<p>【参考図書】 教室にて適宜紹介する。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 授業への取り組み 30% (会話の授業なので、授業中にだまっていたらこの部分の評価が低くなる) 宿題 30% 学期末試験 40%</p>																				

遠隔授業(文学部)				01102
授業科目名:フランス語コミュニケーション2			担当教員氏名:萩原 直幸	
Communication in French 2				
履修年次 1~4	2単位	第3・4学期	2コマ	50分×2(火曜1・2限)
【授業の目的】 フランス語の基本的な運用能力を身につける * 授業での文法説明は最小限です。文法の勉強は自分で学ぶか、文法の授業に出席するなどしてください。				
【授業内容】 * 対面授業を基本としつつも遠隔での参加も可能なハイブリッド授業です。 第1週:部分冠詞 / 食習慣について話す 第2週:中性代名詞 / 値段を尋ねる・言う 第3週:代名動詞 / 習慣について話す 第4週:不規則動詞 / 日常の生活について話す 第5週:直説法複合過去(1) / 過去のことを話す 第6週:直説法複合過去(2) / 期間を言う 第7週:直説法半過去 / 過去の習慣について話す 第8週:人称代名詞(直接・間接目的語) / 変化を表す 第9週:不規則動詞 pouvoir, devoir / できること・しなければならないことを言う 第10週:不規則動詞 vouloir / 目的を言う, 許可を求め。命令法 / 人を誘う・禁止する 第11週:近接未来 aller + 不定詞 / 近い未来の出来事について話す 第12週:直説法単純未来 / 未来の出来事について話す。条件法現在(1) / 条件・仮定を述べる 第13週:条件法現在(2) / 願望を述べる 第14週:比較級 / 比較する 第15週:試験(オーラル)				
【テキスト】 教科書:FLASH! Methode de francais 三訂版、駿河台出版社 価格 2,400 円+税(音声ファイルは出版社サイトからダウンロードできます) 販売店:生協				
【参考図書】 教室にて適宜紹介する。				
【成績評価の方法】 授業への取り組み 30% (会話の授業なので、授業中にだまっていたらこの部分の評価が低くなる) 宿題 30% 学期末試験 40%				

遠隔授業(医学部)				01103
授業科目名:保健科学入門			担当教員氏名:齋藤 信也	
Introduction of Health Sciences			60分×2(火曜1・2限)	
履修年次 1	1単位	第1学期	2コマ	定員 若干名
<p>【授業の目的】 健康と病気の考え方, 健康管理, 疾病予防, 保健活動などについて, 社会情勢やトピックスを交えて学ぶ。 授業をとおして学生自身が, より健康な日常生活の実践を意識することにより, 保健医療従事者としての自覚と責任感を養う。</p>				
<p>【授業内容】 ・発達する自己 ・大学生活とメンタルヘルス ・人間関係形成技術の基本 ・動脈硬化 ・医療放射線被曝 ・臓器移植 ・白血病と骨髄移植 ・院内感染 ・期末試験</p>				
<p>【テキスト】 特に指定しない。 必要があれば授業の中で資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】</p>				
<p>【成績評価の方法】 評価方法は期末試験による。</p>				

遠隔授業(グローバル・ディスカバリー・プログラム)				01104						
授業科目名 : Culture and Illness			担当教員氏名 : 上杉 健志							
Culture and Illness										
履修年次 1~4	2 単位	第1学期	4 コマ	50 分 × 2 (月曜 7・8 限) 50 分 × 2 (木曜 7・8 限)						
【授業の目的】 <ul style="list-style-type: none"> ● Understand some of the key concepts in medical anthropology. ● Learn to take notes (lectures and discussions). ● Learn to read an ethnography in medical anthropology. ● Learn to apply theoretical concept to cases. 										
【授業内容】 <p>Is epilepsy a neurological disorder or a sign of blessing? Are brain dead individuals really dead? Is a fetus a person? Is a parasite part of our body? Is shamanism a hoax? Are chemical manufacturers “poisoners”? In this class we re-consider what seems like natural categories such as life and death, or body and disease, via cross-cultural examinations of medical beliefs.</p> <p>Students will be exposed to various case studies from around the world in which cultural differences in medical beliefs have led to conflicts, and learn basic concepts and ways of thinking in medical anthropology.</p>										
【テキスト】 <p>Anne Fadiman, 1997. Spirit Catches You and You Fall Down: A Hmong Child, Her American Doctors, and the Collision of Two Cultures. Farrar, Strauss and Giroux.</p>										
【参考図書】										
【成績評価の方法】 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 70%;">Participation</td> <td style="text-align: right;">30%</td> </tr> <tr> <td>Reading Notes</td> <td style="text-align: right;">20%</td> </tr> <tr> <td>Take-home Exam</td> <td style="text-align: right;">50 %</td> </tr> </table>					Participation	30%	Reading Notes	20%	Take-home Exam	50 %
Participation	30%									
Reading Notes	20%									
Take-home Exam	50 %									

遠隔授業(グローバル・ディスカバリー・プログラム) * 対面授業とのリアルタイム・ハイブリッド型授業				01105	
授業科目名: 開発学入門			担当教員氏名: 山本由美子		
Introduction to Development Studies					
履修年次 1~4	1 単位	第 1 学期	2 コマ	50 分 × 2 (火曜 7・8 限)	
<p>【授業の目的】 Students will learn the different facets of development and discuss the key development issues and emerging issues with a focus on the Asia-Pacific countries. This class will take a multidisciplinary approach to understand and discuss ‘development,’ drawing from multiple disciplines such as economics, history, environmental studies, health, and nutrition among others.</p>					
<p>【授業内容】 This is an introductory course on development studies, with a focus on a development discourse in the postwar period. The course is designed for students who wish to work in the fields of international development or international business in the future. Other students who are willing to obtain basic knowledge in development are encouraged to attend as well. Through the in-class discussions and research projects, students will have opportunities to gain an in-depth understanding of the development issues in selected countries in the Asia-Pacific or in other regions. In the course, we discuss various development agendas related to economic development, human development, and sustainable development.</p>					
<p>【テキスト】 No textbooks. Book chapters and articles will be assigned each week (see below).</p>					
<p>【参考図書】 Todaro, M.P. and S.C. Smith (2015). <i>Economic Development</i>. UK: Pearson. United Nations (UN). 2000. <i>Millennium Declaration</i>. NY: UN. United Nations (UN). 2015. <i>Transforming our World: The 2030 Agenda for Sustainable Development</i>. NY: UN. UNESCAP. 2019. <i>The 2019 Asia-Pacific SDG Baseline Report</i>. Bangkok: UNESCAP.</p>					
<p>【成績評価の方法】 Active participation 30%, short weekly assignments (total of 5) 50%, country research paper 20%</p>					

遠隔授業(グローバル・ディスカバリー・プログラム)				01106
授業科目名: Feminist Ethnic Studies			担当教員氏名: 鄭 幸子	
Feminist Ethnic Studies				
履修年次 1~4	3 単位	第 1・2 学期	2 コマ	50 分×2(火曜 7・8 限) & 50 分 On-Demand Online Learning
【授業の目的】 To prepare students for multicultural and cross-cultural settings, including classrooms and workplaces.				
【授業内容】 Week 1: Introduction Weeks 2-13: <ul style="list-style-type: none"> ● A student submits a weekly reading assignment a few days before each class after reading a book chapter or so very carefully. ● Conference, Fieldtrips, and/or Presentations Week 14: Wrap-Up				
【テキスト】 <i>Microaggressions in Everyday Life Second Edition</i> (2020) Wiley				
【参考図書】 <i>Hate Speech in Japan: The Possibility of a Non-Regulatory Approach</i> (Shinji Higaki et al. eds.) 2021 Cambridge University Press 『被差別部落女性の主体性形成に関する研究』2020 熊本理抄著 『報告書 在日コリアン女性実態調査』(第一回～第三回) アプロ編(注文は apeuro.inthefuture@gmail.com)				
【成績評価の方法】 Assignments: 40% Class Participation: 30% Others: 30%				

遠隔授業:オンデマンド型を予定(教養教育科目)				01107	
授業科目名: 数理・データサイエンスの基礎			担当教員氏名: 國米 充之		
Basic Mathematical and Data Sciences			50分×2(月曜3・4限)		
履修年次 1~4	1単位	第3学期	2コマ	定員 10名	
【授業の目的】 データサイエンスの基盤となる統計および数理の基礎と、データサイエンスの応用事例を修得し、さらに機械学習の概念を学んで、データサイエンスの果たす役割を概観する。					
【授業内容】 滋賀大学 ds-mooc 教材を活用し以下の内容を学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ● 現実の課題に対するデータサイエンスの役割を理解 ● データの基本的な分析方法を理解し、コンピュータを用いて実践 ● データサイエンスの応用事例を知り、機械学習の基礎を理解 なお、PC を用いた確認テストや課題作成等を実施するので、用意して授業に臨むこと			授業計画: <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会におけるデータサイエンス(1) 2. データ分析の基礎(1) 3. コンピュータを用いたデータ分析 4. データ分析の基礎(2), 現代社会におけるデータサイエンス(2) 5. データサイエンスの応用事例 6. 経済・経営分野におけるデータ活用の事例 7. 機械学習の基礎・AI 利用の倫理 		
【テキスト】 “大学生のためのデータサイエンス(I), (II) オフィシャルスタディノート”, 滋賀大学データサイエンス学部編, 日本統計協会					
【参考図書】					
【成績評価の方法】 滋賀大学 ds-mooc による確認テスト、岡大 Moodle での小テスト、ならびに演習課題提出により総合的に評価する					

遠隔授業(教養教育科目)				01108	
授業科目名:数理・データサイエンスの基礎			担当教員氏名:市岡 優典		
Basic Mathematical and Data Sciences					
履修年次 1~4	1単位	第3学期	2コマ	50分×2(月曜3・4限)	
<p>【授業の目的】 データサイエンスの基盤となる統計および数理の基礎と、データサイエンスの応用事例を修得し、さらに機械学習の概念を学んで、データサイエンスの果たす役割を概観する。また、各自のPCを用いて、データ分析の実習に実際に取り組む。</p>					
<p>【授業内容】 Moodleにて説明動画視聴や実習の内容を指示し、課題を提出する形式です。 授業計画は教科書の単元に沿って以下の通りに進めますが、PC実習の授業回については、ノートPC持参で対面での実習(一般教育棟B33講義室)と、オンデマンドの授業記録動画を視聴しての遠隔での実習のいずれかを選択できます。</p> <p>第1週[対面/遠隔:PC実習(Excel)] はじめに、2.データ分析の基礎(1~2)、3.コンピュータを用いたデータ分析(1~2)</p> <p>第2週[遠隔(オンデマンド教材)] 1.現代社会におけるデータサイエンス(1~6)、2.データ分析の基礎(3~5)</p> <p>第3週[対面/遠隔:PC実習(Excel, R, Python)] 2.データ分析の基礎(6~7)、3.コンピュータを用いたデータ分析(3~4)</p> <p>第4週[遠隔(オンデマンド教材)] 2.データ分析の基礎(8~10)、1.現代社会におけるデータサイエンス(7~10)</p> <p>第5週[対面/遠隔:PC実習(R, Python)] 3.コンピュータを用いたデータ分析(5~7)</p> <p>第6週[遠隔(オンデマンド教材)] 4.データサイエンスの応用事例(1~9)</p> <p>第7週[対面/遠隔:PC実習(Python)] 3.コンピュータを用いたデータ分析(7~9)、機械学習とは</p> <p>※理学部学生対象のクラスでの履修になります。</p>					
<p>【テキスト】 「大学生のためのデータサイエンス(I) オフィシャルスタディノート」 滋賀大学データサイエンス学部 編、日本統計協会 (ISBN-13: 978-4822341305) 及び、それに対応したオンデマンド映像教材</p>					
<p>【参考図書】 「大学生のためのデータサイエンス(II) オフィシャルスタディノート」 滋賀大学データサイエンス学部 編、日本統計協会 (ISBN-13: 978-4822340537) 「統計学 I :データ分析の基礎」 日本統計学会編、日本統計協会 (ISBN-13: 978-4822340421)</p>					
<p>【成績評価の方法】 各回授業時の確認テスト(オンライン)、および、Moodleからの課題提出により評価する。</p>					

・対面授業科目

遠隔・対面(併用)授業(教育学部)				01001	
授業科目名:対話による社会参画入門			担当教員氏名:桑原 敏典		
Introduction to Public Participation through a Conversation					
履修年次 1~4	1 単位	第 3 学期	2 コマ	50 分×2(金曜 7・8 限)	
<p>【授業の目的】</p> <p>1. 地域社会が抱える課題を発見し、その原因を探究したうえで、社会の構成員として問題解決に取り組もうとする意欲や態度を育成する。</p> <p>2. 行政やNPOなど地域社会の問題解決に取り組んでいる機関が果たしている役割等を明らかにするための調査や取材の方法を理解する。</p> <p>3. 2の調査や取材のために必要な手順や手続きを理解したうえで、実践する。</p>					
<p>【授業内容】</p> <p>※この授業は、金曜の7・8限の開講となっておりますが、実際の授業の 70%は、学外でのボランティア等の活動となります。その時間は、各自が相手との交渉によって決めることとなりますので、授業の実施時間が時間割通りにはならないことをあらかじめ了解したうえで受講してください。</p> <p>第1回:社会参画の意義と方法 第2回:NPO の役割と働き 第3回:NPO 活動の実際 第4回:地域課題発見の方法 第5回:地域課題発見のためのワークショップ 第6回:地域課題発見のための技術 第7回:地域課題解決の方法 第8回:地域課題解決のためのワークショップ 第9回:地域課題発見のための実地調査の計画立案 第10回:地域課題発見のための実地調査 第11回:地域課題解決のための実地調査の計画立案 第12回:地域課題解決のための実地調査 第13回:地域課題解決のための社会参画活動 第14回:振り返り</p>					
<p>【テキスト】</p> <p>使用しない。</p>					
<p>【参考図書】</p> <p>授業の中で紹介する。</p>					
<p>【成績評価の方法】</p> <p>活動への参加状況のレポート(50%) + 最終報告会での報告内容(50%)</p>					

対面授業(教養教育科目)				01002
授業科目名:対話による社会参画入門上級編			担当教員氏名:桑原敏典	
Advanced edition of a Public Participation through a Conversation				
履修年次 1~4	1単位	第4学期	2コマ	50分×2(金曜7・8限)
<p>【授業の目的】 この授業は、地域社会に参画する意義の理解に基づいて、自ら社会へ参画しようとする意欲や態度、そのために必要なスキルを身に付けてもらうことを目指します。</p>				
<p>【授業内容】 この授業は、皆さんが地域社会の課題を、地域の人々と関わりながら解決していくことを目指しています。そのため、必ずしも決められた曜日、時間に常に実施されるわけではありません。そのことをふまえて履修を検討してください。 第1回:教育における社会参画活動の意義 第2回:社会参画活動のためのワークショップ 第3回:参画する組織や団体のインターネットや文献による調査 第4回:参画する組織や団体へのアプローチ 第5回:参画する組織や団体との連絡 第6回:参画する組織や団体との交渉 第7回:地域課題発見のためのワークショップ 第8回:地域課題解決の方法 第9回:地域課題解決のためのワークショップ 第10回:地域課題発見のための実地調査 第11回:地域課題解決のための実地調査 第12回:地域課題解決のための社会参画活動 第13回:社会参画活動の報告会準備 第14回:社会参画活動の報告会</p>				
<p>【テキスト】 使用しない。</p>				
<p>【参考図書】 授業中に指示する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 活動への参加状況のレポート(50%)＋最終報告会での報告内容(50%)</p>				

遠隔・対面(併用)授業(教育学部)				01003	
授業科目名:中等社会科・公民科授業開発(基礎)			担当教員氏名:桑原 敏典		
Secondary Social Studies Civil Studies Development(basic)					
履修年次 2~4	1単位	第3学期	2コマ	50分×2(月曜1・2限)	
<p>【授業の目的】 次の3点を講義の目標とする。 1. 一般的な中学校社会科・公民科授業の特徴と問題点を理解する。 2. 中学校社会科・公民科授業の分析視点と方法を理解する。 3. 様々な中学校社会科・公民科授業実践の分析を通して、それらの授業構成の理論と方法を把握する。</p>					
<p>【授業内容】 第1回:公民科教育の歴史的変遷と現状 第2回:公民科教育の課題 第3回:学習指導要領中学校社会科・公民科の目標 第4回:学習指導要領中学校社会科各分野・公民科各科目の目標 第5回:学習指導要領中学校社会科・公民科の全体構造 第6回:学習指導要領中学校社会科・公民科の内容 第7回:学習指導要領公民科各科目の内容 第8回:学習指導要領中学校社会科・公民科(公共)の指導上の留意点 第9回:学習指導要領公民科(倫理)(政治・経済)の指導上の留意点 第10回:中学校社会科・公民科の授業構成原理 第11回:中学校社会科の授業分析 第12回:公民科(公共)の授業分析 第13回:公民科(倫理)の授業分析 第14回:公民科(政治・経済)の授業分析 試験</p>					
<p>【テキスト】 ・『中学校学習指導要領解説 社会編』 ・『高等学校学習指導要領解説 公民編』</p>					
<p>【参考図書】 ・社会認識教育学会編『中学校社会科・高等学校公民科教育』学術図書出版、2020年。 ・森分孝治『社会科授業構成の理論と方法』明治図書、1978年。 ・渡部竜也『社会科授業づくりの理論と方法』明治図書、2020年。</p>					
<p>【成績評価の方法】 数回の課題提出(50点)と試験(50点)により総合的に評価する。</p>					

遠隔・対面(併用)授業(教育学部)				01004	
授業科目名:中等社会科・公民科授業開発(応用)			担当教員氏名:桑原 敏典		
Secondary Social Studies Civil Studies Development(advance)					
履修年次 2~4	1単位	第4学期	2コマ	50分×2(月曜1・2限)	
<p>【授業の目的】 次の3点を講義の目標とする。 1. 中学校社会科・公民科と背景となる学問領域との関係を理解し、教材研究に活用できるようになる。 2. 中学校社会科・公民科の学習評価の考え方を理解している。 3. 中学校社会科・公民科の発展的な学習内容について探究し、学習指導への位置づけを考察することができる。</p>					
<p>【授業内容】 第1回:社会科学とは何か 第2回:中学校社会科・公民科と社会科学の関係 第3回:中学校社会科・公民科(公共)と社会科学の関係と教材研究 第4回:中学校社会科・公民科(倫理)と哲学・倫理学の関係と教材研究 第5回:中学校社会科・公民科(政治・経済)と社会科学の関係と教材研究 第6回:中学校社会科・公民科と他教科の学問領域との関係と教材研究 第7回:中学校社会科・公民科の評価の理論と方法 第8回:中学校社会科・公民科の評価問題 第9回:中学校社会科・公民科の発展的な学習内容 第10回:中学校社会科・公民科の発展的な学習内容の学習指導 第11回:中学校社会科・公民科の授業づくりの方法 第12回:中学校社会科・公民科(公共)の授業計画作成と考察 第13回:中学校社会科・公民科(倫理)の授業計画作成と考察 第14回:中学校社会科・公民科(政治・経済)の授業計画作成と考察 試験</p>					
<p>【テキスト】 ・『中学校学習指導要領解説 社会編』 ・『高等学校学習指導要領解説 公民編』</p>					
<p>【参考図書】 ・社会認識教育学会編『中学校社会科・高等学校公民科教育』学術図書出版、2020年。 ・森分孝治『社会科授業構成の理論と方法』明治図書、1978年。 ・渡部竜也『社会科授業づくりの理論と方法』明治図書、2020年。 ・桑原敏典編著『高校生のための主権者教育実践ハンドブック』明治図書、2017年。</p>					
<p>【成績評価の方法】 数回の課題提出(50点)と試験(50点)により総合的に評価する。</p>					

遠隔・対面(併用)授業(教育学部)				01005	
授業科目名:初等社会科教育法			担当教員氏名:桑原 敏典		
Primary Education Social Studies Teaching Methodology					
履修年次 1~4	1 単位	第 1 学期	2 コマ	50 分×2(金曜7・8限)	
<p>【授業の目的】 次の4点を講義の目標とする。 1. 小学校学習指導要領における社会科の目標及び内容並びに全体構造を理解する。 2. 小学校社会科の学習内容について指導上の留意点を理解する。 3. 小学校社会科の学習評価の考え方を理解する。 4. 小学校社会科とその背景となる学問領域との関係を理解し、教材研究に活用することができる。</p>					
<p>【授業内容】 第1回 学習指導要領小学校社会科の目標 第2回 学習指導要領小学校社会科各学年の目標 第3回 学習指導要領小学校社会科の全体構造 第4回 学習指導要領小学校社会科各学年の構造と内容構成 第5回 小学校社会科で育成すべき学力と学習評価 第6回 小学校社会科における学習評価の方法 第7回 小学校社会科における学習指導 第8回 小学校社会科における学習指導上の留意点(情報機器及び教材の活用) 第9回 小学校社会科地域学習とその背景となる学問領域との関係 第10回 小学校社会科地域学習の教材研究の方法 第11回 小学校社会科産業学習・国土学習とその背景となる学問領域との関係 第12回 小学校社会科産業学習・国土学習の教材研究の方法 第13回 小学校社会科歴史学習とその背景となる学問領域との関係 第14回 小学校社会科歴史学習の教材研究の方法 試験</p>					
<p>【テキスト】 ・小学校学習指導要領解説 社会編(webで閲覧可)</p>					
<p>【参考図書】 ・社会認識教育学会編『小学校社会科教育』学術図書出版、2020年。 ・森分孝治『社会科授業構成の理論と方法』明治図書、1978年。</p>					
<p>【成績評価の方法】 数回の課題提出(50点)と試験(50点)により総合的に評価する。</p>					

遠隔・対面(併用)授業(教育学部)				01006	
授業科目名:初等社会科教育法			担当教員氏名:桑原敏典		
Primary Education Social Studies Teaching Methodology					
履修年次 1~4	1 単位	第 3 学期	2 コマ	50 分×2(火曜 3・4 限)	
<p>【授業の目的】 次の 4 点を講義の目標とする。 1. 小学校学習指導要領における社会科の目標及び内容並びに全体構造を理解する。 2. 小学校社会科の学習内容について指導上の留意点を理解する。 3. 小学校社会科の学習評価の考え方を理解する。 4. 小学校社会科とその背景となる学問領域との関係を理解し、教材研究に活用することができる。</p>					
<p>【授業内容】 第1回 学習指導要領小学校社会科の目標 第2回 学習指導要領小学校社会科各学年の目標 第3回 学習指導要領小学校社会科の全体構造 第4回 学習指導要領小学校社会科各学年の構造と内容構成 第5回 小学校社会科で育成すべき学力と学習評価 第6回 小学校社会科における学習評価の方法 第7回 小学校社会科における学習指導 第8回 小学校社会科における学習指導上の留意点(情報機器及び教材の活用) 第9回 小学校社会科地域学習とその背景となる学問領域との関係 第10回 小学校社会科地域学習の教材研究の方法 第11回 小学校社会科産業学習・国土学習とその背景となる学問領域との関係 第12回 小学校社会科産業学習・国土学習の教材研究の方法 第13回 小学校社会科歴史学習とその背景となる学問領域との関係 第14回 小学校社会科歴史学習の教材研究の方法 試験</p>					
<p>【テキスト】 ・小学校学習指導要領解説 社会編(web で閲覧可)</p>					
<p>【参考図書】 ・社会認識教育学会編『小学校社会科教育』学術図書出版、2020 年。 ・森分孝治『社会科授業構成の理論と方法』明治図書、1978 年。</p>					
<p>【成績評価の方法】 数回の課題提出(50 点)と試験(50 点)により総合的に評価する。</p>					

遠隔・対面(併用)授業(教育学部)				01007
授業科目名:生活科教育法			担当教員氏名:桑原敏典	
Life Environment Studies Teaching Methodology				
履修年次 1~4	1単位	第3学期	2コマ	50分×2(水曜1・2限)
【授業の目的】 次の3点を講義の目標とする。 1. 生活科をめぐる諸課題とその背景を理解する。 2. 生活科授業構成のねらいと方法を理解する。 3. 生活科授業分析や指導案作成のための基礎的な力を養う。				
【授業内容】 第1回:生活科授業の特質 第2回:生活科授業の原理 第3回:生活科授業の課題と背景 第4回:生活科授業の指導案 第5回:生活科授業の指導案作成 第6回:生活科授業の指導法 第7回:生活科授業の指導法の原理 第8回:生活科の内容 第9回:生活科の内容編成の原理 第10回:生活科授業における教材の役割 第11回:生活科授業における学習活動の指導 第12回:生活科授業の目標設定の原理と方法 第13回:生活科授業の内容選択の原理と方法 第14回:生活科授業づくりの原理と方法 試験				
【テキスト】 ・『小学校学習指導要領解説 生活編』				
【参考図書】 授業中に指示する。				
【成績評価の方法】 数回の課題提出(50点)と試験(50点)により総合的に評価する。				

遠隔・対面(併用)授業(教育学部)				01008	
授業科目名:生活科授業開発			担当教員氏名:桑原敏典		
Life Environment Studies Lesson Development					
履修年次 1~4	1 単位	第 4 学期	2 コマ	60 分 × 2(水曜 1・2 限)	
【授業の目的】 次の 3 点を講義の目標とする。 1. 生活科の目標と方法を理解する。 2. 生活科の各分野の目標と方法を理解する。 3. 生活科の各分野の内容編成を理解する。					
【授業内容】 第1回:生活科の目標原理 第2回:生活科の教科構造 第3回:生活科の内容編成原理 第4回:生活科の授業構成論 第5回:生活科の指導法 第6回:生活科「学校、家庭、地域」に関する学習の目標原理 第7回:生活科「学校、家庭、地域」に関する学習の内容編成 第8回:生活科「学校、家庭、地域」に関する学習の方法原理 第9回:生活科「人々、社会、自然」に関する学習の目標原理 第10回:生活科「人々、社会、自然」に関する学習の内容編成 第11回:生活科「人々、社会、自然」に関する学習の方法原理 第12回:生活科「自分の成長」に関する学習の目標原理 第13回:生活科「自分の成長」に関する学習の内容編成 第14回:生活科「自分の成長」に関する学習の方法原理 定期試験					
【テキスト】 ・『小学校学習指導要領解説 生活編』					
【参考図書】 授業中に指示する。					
【成績評価の方法】 数回の課題提出(50点)と試験(50点)により総合的に評価する。					

対面授業(法学部)				01009
授業科目名:法と正義			担当教員氏名:大森 秀臣	
Law and Justice				
履修年次 3・4	2単位	第3・4学期	1コマ	90分(水曜 18:00~19:30)
<p>【授業の目的】 本講義は、法や正義をめぐる規範的な議論を検討することを通して、法や正義への根源的な問いを理解する能力や、それらへの多角的な視点を養うことを目的とする。</p>				
<p>【授業内容】 本講義は、「法の目指す正義とは何か」という問いについて、とくに現代の正義論を題材にして解説する。</p> <p>01 ガイダンス +法と正義 02 正義論概説—正義観念の多様性 03 正義論の思想史—近代における断絶 04 価値相対主義—規範的倫理学の復権まで 05 功利主義—最大多数の最大幸福 06 自由主義—ロールズの正義論 07 正義論の最前線—人道的介入、世界の貧困・格差 08 平等主義的リベラリズム—福祉国家の擁護論 09 リバタリアニズム—市場と自由の正義論 10 共同体論—アイデンティティと共通善 11 フェミニズム—ジェンダーと差異 12 多文化主義—文化的帰属と文化集団の多様性 13 自由主義の展開—3つのポスト自由主義 14 正義論の最前線—デモクラシー論 15 (小テスト:順不同) 16 期末試験</p>				
<p>【テキスト】 とくに指定しないが、以下の参考図書を推奨する。</p>				
<p>【参考図書】 平井亮輔編『正義—現代社会の公共哲学を求めて』(嵯峨野書院、二〇〇四年) 神島裕子『正義とは何か—現代政治哲学の6つの視点』(中央公論新社、二〇一八年) 宇佐美誠・児玉聡・井上彰・松元雅和『正義論—ベーシックからフロンティアまで』(法律文化社、二〇一九年) 瀧川裕英・宇佐美誠・大屋雄裕『法哲学』(有斐閣、二〇一四年)</p>				
<p>【成績評価の方法】 普段の取り組みを評価するために小テスト(30点)を実施し、期末試験(70点)と合わせて総合的に成績評価する。</p>				

対面授業(経済学部) ※遠隔授業へ変更の可能性あり				01010	
授業科目名:経営学入門			担当教員氏名:藤井大児		
Introduction to Management					
履修年次 1~4	2 単位	第 1.2 学期	2 コマ	50 分 × 2(火曜 7・8 限)	
<p>【授業の目的】 企業経営を車の両輪に喩えると、それらは企業の戦略と組織からなると考えられる。この講義は企業組織の経営管理のあり方について、とくにミクロな視点から理解を深めるものである。組織の経営管理について興味・関心を持ち、見る目を養うことが狙いであり、理論・実践の両側面からアプローチする。一方で実務的なノウハウを提供するものではない。</p>					
<p>【授業内容】 ガイダンス 研究方法 意思決定の理論 創造性の理論 集団の意思決定 リーダーシップ論 マネジャー研究 アントレプレナー研究 演習(講義の内容を映画『12 人の怒れる男』に応用)</p>					
<p>【テキスト】 岡山大学 moodle 配布。一部自身で調達。</p>					
<p>【参考図書】 映画や小説など自分で調達して鑑賞しておいてもらうなどの作業がある。レポートなどの形で、分析結果を報告してもらう。</p>					
<p>【成績評価の方法】 小テスト、レポート、試験などから総合的に評価する。合格をして単位を取るためには、課された課題を着実にこなして、点数を積み上げていけば難しくはないと思う。逆にこちらからの指示を見逃すことで不利益が生じて、個別対応はしない。特に提出物の期限などは例外を認めない。受講者が 200 名を超えることが予想されるからである。</p>					

対面授業(理学部)				01011	
授業科目名:地球形成論				担当教員氏名:寺崎 英紀	
Formation of the Earth					
履修年次 3	1 単位	第 1 学期	2 コマ	50 分 × 2 (金曜 5・6 限)	
<p>【授業の目的】 太陽系および地球と惑星の形成過程について講述する。太陽形成期の原始太陽系星雲の進化と地球型惑星の形成過程を理解することを目的とする。</p>					
<p>【授業内容】 1週 太陽系の構成 2週 太陽系元素存在度 3週 惑星形成1:微惑星～原始惑星まで 4週 惑星形成2:原始惑星から惑星へ 5週 太陽系と他の惑星系(系外惑星) 6週 比較惑星学 7週 惑星大気と地球型惑星の進化 8週 期末試験</p>					
<p>【テキスト】 講義資料は学習支援システムを通じて配布</p>					
<p>【参考図書】 授業で紹介する</p>					
<p>【成績評価の方法】 期末試験と小テストで評価する</p>					

対面授業(教養教育科目)※遠隔授業へ変更の可能性あり				01012																			
授業科目名:痛みの科学			担当教員氏名:宮脇卓也・他																				
Essays on pain																							
履修年次 1~4	1単位	第2学期	2コマ	50分×2(月曜1・2限)																			
<p>【授業の目的】 痛みは生体に対する初期警告信号であり,誰もが日常で経験するが,過剰で持続すれば生活を困難にする。痛みの種類とその発生機序,様々な病態,最新の臨床に基づいた治療法について概説する。痛みを多面的に学習することにより生体機能の恒常性に果たすその役割を理解し,日常の健康維持について考えることを目的としている。</p>																							
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 痛みの科学概説(1)</td> <td>10. 痛みの臨床(1)</td> </tr> <tr> <td>2. 痛みの科学概説(2)</td> <td>11. 痛みの臨床(2)</td> </tr> <tr> <td>3. 痛みの神経解剖学(1)</td> <td>12. 痛みの臨床(3)</td> </tr> <tr> <td>4. 痛みの神経解剖学(2)</td> <td>13. 痛みの臨床(4)</td> </tr> <tr> <td>5. 痛みの神経生理学(1)</td> <td>14. 痛みの臨床(5)</td> </tr> <tr> <td>6. 痛みの神経生理学(2)</td> <td>15. 痛みの臨床(6)</td> </tr> <tr> <td>7. 痛みの神経薬理学(1)</td> <td>16. 痛みの科学のまとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 痛みの神経薬理学(2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9. 痛みの臨床(1)</td> <td></td> </tr> </table>						1. 痛みの科学概説(1)	10. 痛みの臨床(1)	2. 痛みの科学概説(2)	11. 痛みの臨床(2)	3. 痛みの神経解剖学(1)	12. 痛みの臨床(3)	4. 痛みの神経解剖学(2)	13. 痛みの臨床(4)	5. 痛みの神経生理学(1)	14. 痛みの臨床(5)	6. 痛みの神経生理学(2)	15. 痛みの臨床(6)	7. 痛みの神経薬理学(1)	16. 痛みの科学のまとめ	8. 痛みの神経薬理学(2)		9. 痛みの臨床(1)	
1. 痛みの科学概説(1)	10. 痛みの臨床(1)																						
2. 痛みの科学概説(2)	11. 痛みの臨床(2)																						
3. 痛みの神経解剖学(1)	12. 痛みの臨床(3)																						
4. 痛みの神経解剖学(2)	13. 痛みの臨床(4)																						
5. 痛みの神経生理学(1)	14. 痛みの臨床(5)																						
6. 痛みの神経生理学(2)	15. 痛みの臨床(6)																						
7. 痛みの神経薬理学(1)	16. 痛みの科学のまとめ																						
8. 痛みの神経薬理学(2)																							
9. 痛みの臨床(1)																							
<p>【テキスト】 必要に応じてプリント等を配布する。</p>																							
<p>【参考図書】 授業中に紹介する。</p>																							
<p>【成績評価の方法】 毎回授業終了時にレポート提出を課し,出席点と併せて総合評価する。</p>																							

対面授業(薬学部)				01013	
授業科目名:薬用植物学			担当教員氏名:谷口 抄子		
Medicinal Botany					
履修年次 1	1 単位	第 1 学期	2 コマ	50 分×2(火曜 7・8 限)	
【授業の目的】 主要な薬用植物の分類上の位置とその医療への利用について概説できる。					
【授業内容】 植物は疾病の予防や治療に利用されてきた長い歴史があり、近代になってこれらに科学的な裏づけが加えられるようになるとともに、植物から得られた成分を元に多くの医薬品が生み出されてきている。本講義では薬用植物の医療への利用について概説する。					
【テキスト】 『薬用植物学』 出版社:南江堂 著者名:木村孟淳 [ほか] 編集 出版年:2013 ISBN:978-4-524-40307-3					
【参考図書】 『最新薬用植物学』 出版社:廣川書店 著者名:奥田拓男編 出版年:2008 ISBN:4567411242 『大系薬用植物資源学』 出版社:京都廣川書店 著者名:波多野力編著 ; 寺林進, 池谷幸信共著 出版年:2011 ISBN:4901789805 各種の植物図鑑等を参考にして、植物の形態や分類に関する学習を進めると良い。また、有機化学関係の書籍を参考にして、化合物群に共通の構造の理解を深めると良い。適宜資料を配布する。					
【成績評価の方法】 評価方法:講授業への取り組み状況(50%)レポート(50%) 出席について:成績判定の基準に2/3以上の出席を課する。 評価者:授業担当教員 評価時期:学期末					

対面授業(グローバル・ディスカバリー・プログラム)				01014								
授業科目名 : Sociological Imagination			担当教員氏名 : 宮川 陽名									
Sociological Imagination												
履修年次 1~4	2 単位	第 2 学期	4 コマ	50 分 × 2 (月曜 7・8 限) 50 分 × 2 (木曜 7・8 限)								
<p>【授業の目的】 英語で開講される社会学の導入科目。小説を読み進めながら、社会学的視点・感性やコンセプトについて学ぶ。適宜、新聞・雑誌記事・ラジオ番組・Youtubeなどを副教材として活用し、現代社会の事象についても考えていく。</p>												
<p>【授業内容】 This is an introductory course in sociology. Students will explore what it means to ‘see’ from a sociological perspective through reading a novel, <i>Little Fires Everywhere: A Novel</i> by Celeste Ng as well as various news and journalistic articles, and engaging in discussions. Some of the basic sociological concepts discussed in this course include but are not limited to stratification, class, inequality, globalization, ethnicity, race, gender, family, socialization, social order, social networks, institutions, norm, conformity, and deviance.</p>												
<p>【テキスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> Giddens, Anthony, Mitchell Duneier, Richard P. Applebaum, and Deborah Carr. 2018. <i>Introduction to Sociology 11th Edition (Seagull)</i>. New York, NY: W.W. Norton & Company. Ng, Celeste. 2018. <i>Little Fires Everywhere: A Novel</i>. London, UK: Abacus. 												
<p>【参考図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> Bauman, Zygmunt and Tim May. 2001. <i>Thinking Sociologically, 2nd Edition</i>. Oxford, UK: Blackwell Publishing. Mills, C. Wright. 1959. <i>Sociological Imagination</i>. Oxford, UK: Oxford University Press. <i>Contexts: Understanding People in Their Social Worlds</i>, a magazine published by the American Sociological Association. 												
<p>【成績評価の方法】</p> <table> <tr> <td>• Weekly Writing Exercises (i.e., 6 DB's)</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>• Short Essay</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>• Final Essay</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>• In-Class Discussion & Participation</td> <td>30%</td> </tr> </table>					• Weekly Writing Exercises (i.e., 6 DB's)	30%	• Short Essay	15%	• Final Essay	25%	• In-Class Discussion & Participation	30%
• Weekly Writing Exercises (i.e., 6 DB's)	30%											
• Short Essay	15%											
• Final Essay	25%											
• In-Class Discussion & Participation	30%											

対面授業(教養教育科目)				01015
授業科目名:健康・スポーツ科学 C			担当教員氏名:鈴木 久雄	
Health and Sports Sciences				
履修年次 1~4	1 単位	通年	1コマ	4月13日, 1月18日は必ず出席すること。授業は水曜日 18時30分より開始するので要注意。
<p>【授業の目的】 科学的な視点から運動やスポーツ, 健康について学び, スポーツ実践や健康づくりに役立てる。 また, 個々人が自ら設定した課題を探究し, 理論と実践の融合をはかる。</p>				
<p>【授業内容】 I 4月13日(水) オリエンテーション(岡山大学一般教育棟 D 棟 1 階スポーツ支援室にて) II 下記の講義 1)~8)より 7 回以上受講すること。 場所は岡山大学一般教育棟 E 棟 E11 教室。 1) 4月27日(水)スポーツと膝 2) 5月18日(水)スポーツ栄養 3) 6月22日(水)応急処置 4) 7月20日(水)オリンピックまでの道のり 5)10月19日(水)鋼のメンタルを手に入れる ステップ 1 6)11月16日(水)スポーツと腰痛 7)12月14日(水)スポーツと歯科 8) 1月18日(水)スポーツと法 III 1月18日(水) 講座後に まとめ(岡山大学一般教育棟 D 棟 1 階スポーツ支援室にて)</p>				
<p>【テキスト】 テキストは使用しない。毎回, 資料およびレポート用紙を配布する。</p>				
<p>【参考図書】 特になし</p>				
<p>【成績評価の方法】 7 回分の講義レポート 80%, ディスカッション 20%より評価する。</p>				

対面授業(教養教育科目)				01016
授業科目名:韓国語中級			担当教員氏名:陳 南澤	
Intermediate Korean				
履修年次 1~4	1単位	1学期	2コマ 火 5.6 時限	各大学において初級程度の韓国語を 通年履修しているか、それに相当する韓国語力を有すると授業担当教員が認めた者について履修を許可します。 履修希望者は、「単位互換履修科目履修願」に韓国語学習歴を記載した文書(様式は問いません。)を添えて提出してください。 1学期と2学期をセットで受講することが望ましい。
<p>【授業の目的】 韓国語の総合的学習(より多様な表現を学び、作文などを行う)と、韓国文化に関する理解を深める。 韓国語で簡単な意思表示ができ、易しい韓国語文書を書けること。 韓国語能力試験 2級合格を目指す。</p>				
<p>【授業内容】 第1回 : オリエンテーション 第2~7回 : プリントによる韓国語の文型や単語の習得: 各課ごとに単語テストを行う。 第8回 : 最終試験</p>				
<p>【テキスト】 プリント</p>				
<p>【参考図書】</p>				
<p>【成績評価の方法】 期末試験(40%), 小テスト・授業への取り組み・出席状況(60%)で、総合的に評価する。</p>				

対面授業(教養教育科目)				01017
授業科目名:韓国語中級			担当教員氏名:陳 南澤	
Intermediate Korean				
履修年次 1~4	1単位	2学期	2コマ 火 5・6時限	各大学において初級程度の韓国語を通年履修しているか、それに相当する韓国語力を有すると授業担当教員が認めた者について履修を許可します。 履修希望者は、「単位互換履修科目履修願」に韓国語学習歴を記載した文書(様式は問いません。)を添えて提出してください。 1学期と2学期をセットで受講することが望ましい。
<p>【授業の目的】 韓国語の総合的学習(より多様な表現を学び、作文などを行う)と、韓国文化に関する理解を深める。 韓国語で簡単な意思表示ができ、易しい韓国語文書を書けること。 韓国語能力試験 2級合格を目指す。</p>				
<p>【授業内容】</p> <p>第1~7回 : プリントによる韓国語の文型や単語の習得: 各課ごとに単語テストを行う。</p> <p>第8回 : 最終試験</p>				
<p>【テキスト】 プリント</p>				
<p>【参考図書】</p>				
<p>【成績評価の方法】 期末試験(40%), 小テスト・授業への取り組み・出席状況(60%)で、総合的に評価する。</p>				

対面授業(教養教育科目)				01018
授業科目名:韓国語中級			担当教員氏名:陳 南澤	
Intermediate Korean				
履修年次 1~4	1単位	3学期	2コマ 火 5.6時限	各大学において初級程度の韓国語を通年履修しているか、それに相当する韓国語力を有すると授業担当教員が認めた者について履修を許可します。 履修希望者は、「単位互換履修科目履修願」に韓国語学習歴を記載した文書(様式は問いません。)を添えて提出してください。 3学期と4学期をセットで受講することが望ましい。
<p>【授業の目的】 韓国語の総合的学習(より多様な表現を学び、作文などを行う)と、韓国文化に関する理解を深める。 韓国語で簡単な意思表示ができ、易しい韓国語文書を書けること。 韓国語能力試験 2級合格を目指す。</p>				
<p>【授業内容】 第1回 : オリエンテーション 第2~7回 : プリントによる韓国語の文型や単語の習得: 各課ごとに単語テストを行う。 第8回 : 最終試験</p>				
<p>【テキスト】 プリント</p>				
<p>【参考図書】</p>				
<p>【成績評価の方法】 期末試験(40%), 小テスト・授業への取り組み・出席状況(60%)で、総合的に評価する。</p>				

対面授業(教養教育科目)				01019
授業科目名:韓国語中級			担当教員氏名:陳 南澤	
Intermediate Korean				
履修年次 1~4	1単位	4学期	2コマ 火 5・6時限	各大学において初級程度の韓国語を毎年履修しているか、それに相当する韓国語力を有すると授業担当教員が認めた者について履修を許可します。 履修希望者は、「単位互換履修科目履修願」に韓国語学習歴を記載した文書(様式は問いません。)を添えて提出してください。 3学期と4学期をセットで受講することが望ましい。
<p>【授業の目的】 韓国語の総合的学習(より多様な表現を学び、作文などを行う)と、韓国文化に関する理解を深める。 韓国語で簡単な意思表示ができ、易しい韓国語文書を書けること。 韓国語能力試験 2級合格を目指す。</p>				
<p>【授業内容】</p> <p>第1~7回 : プリントによる韓国語の文型や単語の習得: 各課ごとに単語テストを行う。</p> <p>第8回 : 最終試験</p>				
【テキスト】 プリント				
【参考図書】				
<p>【成績評価の方法】 期末試験(40%), 小テスト・授業への取り組み・出席状況(60%)で、総合的に評価する。</p>				

対面授業(教養教育科目)				01020	
授業科目名:子どもの歴史の学び方				担当教員氏名:桑原敏典	
Perception of history controversy and History education					
履修年次 1年生～	1単位	第1学期	2コマ	50分×2(木曜 1・2限)	
【授業の目的】 この授業は、自分たちが受けてきた歴史教育の意義や価値を見直すことを通して、子どもの成長に教育が果たす役割や社会における教育の意義について考えることを目的としています。					
【授業内容】 第1回:なぜ、私たちは子どもの頃から歴史を学んできたのか 第2回:歴史教科書には何かが書かれているか 第3回:歴史教科書の記述はどうなっているか 第4回:私たちは歴史で何を学んでいるか 第5回:教科書に書かれている歴史は正しいか 第6回:教科書は歴史を通して何を伝えようとしているのか 第7回:教科書の記述はなぜ変わるのか 第8回:社会のあり方と歴史教育の役割 第9回:歴史とは何か 第10回:私たちは歴史を学ぶことができるのか 第11回:歴史はなぜ論争になるのか 第12回:どうすれば歴史をめぐる論争を解決できるのか—レポート作成— 第13回:歴史をめぐるどのような論争が起きているか—レポート作成— 第14回:歴史をめぐる論争を解決するためにはどうすればよいか—レポート作成— 期末試験					
【テキスト】 使用しません。					
【参考図書】 授業中に指示します。					
【成績評価の方法】 期末試験(50%) + レポート(30%) + コメントシート(20%)					

対面授業(教養教育科目)				01021
授業科目名:子どもの歴史の学び方			担当教員氏名:桑原敏典	
Perception of history controversy and History education				
履修年次 1年生～	1単位	第2学期	2コマ	50分×2(木曜 1・2限)
【授業の目的】 この授業は、自分たちが受けてきた歴史教育の意義や価値を見直すことを通して、子どもの成長に教育が果たす役割や社会における教育の意義について考えることを目的としています。				
【授業内容】 第1回:なぜ、私たちは子どもの頃から歴史を学んできたのか 第2回:歴史教科書には何かが書かれているか 第3回:歴史教科書の記述はどうなっているか 第4回:私たちは歴史で何を学んでいるか 第5回:教科書に書かれている歴史は正しいか 第6回:教科書は歴史を通して何を伝えようとしているのか 第7回:教科書の記述はなぜ変わるのか 第8回:社会のあり方と歴史教育の役割 第9回:歴史とは何か 第10回:私たちは歴史を学ぶことができるのか 第11回:歴史はなぜ論争になるのか 第12回:どうすれば歴史をめぐる論争を解決できるのか—レポート作成— 第13回:歴史をめぐるどのような論争が起きているか—レポート作成— 第14回:歴史をめぐる論争を解決するためにはどうすればよいか—レポート作成— 期末試験				
【テキスト】 使用しません。				
【参考図書】 授業中に指示します。				
【成績評価の方法】 期末試験(50%) + レポート(30%) + コメントシート(20%)				

対面授業(教養教育科目)				01022	
授業科目名:交流による子どもの成長支援 I			担当教員氏名:桑原敏典		
Support of the Growth of Children through Interaction I					
履修年次 1年生～	1単位	第3学期	2コマ	50分×2(月曜7・8限)	
<p>【授業の目的】 この授業は、「NPO 法人だっぴ」との連携に基づいて実施するものです。NPO 法人「だっぴ」は、大人と若者がつながり地域の未来をつくることを目指して活動しています。本授業は、「だっぴ」が取り組まれている活動のうち、中学生が大人と語り合い多様な生き方や働き方に出会って自分たちの将来について考える「中学生だっぴ」への参加を主な内容としています。中学生の精神的な成長を支援する活動に関わることを通して、今の子どもたちが何を考え、どのような不安を抱えているかを知るとともに、彼らの成長を手助けするために大人に何ができるかについて考えを深めることを目指しています。</p>					
<p>【授業内容】授業の実施時期は、団体がイベントを開催する時期に合わせて設定されますので、授業実施時間が時間割通りにはならないことをあらかじめ了解したうえで受講してください。</p> <p>第1回:子どもの成長と社会 第2回:子どもの成長を支える学校と学校外の組織の役割 第3回:中学生の気持ちと心の不安—自身の体験の振り返り— 第4回:中学生の不安の克服と将来への期待—自身の体験の振り返り— 第5回:NPO 法人「だっぴ」の目的 第6回:NPO 法人「だっぴ」の活動 第7回:「中学生だっぴ」とは何か 第8回:「中学生だっぴ」の成果 第9回:「中学生だっぴ」におけるキャストの役割 第10回:「中学生だっぴ」におけるキャストの役割体験 第11回:「中学生だっぴ」の準備 第12回:「中学生だっぴ」の運営 第13回:「中学生だっぴ」の体験 第14回:活動報告会</p>					
<p>【テキスト】 使用しない。</p>					
<p>【参考図書】 授業中に指示する。</p>					
<p>【成績評価の方法】 活動への参加状況のレポート(50%) + 最終報告会での報告内容(50%)</p>					

対面授業(教養教育科目)				01023	
授業科目名:交流による子どもの成長支援Ⅱ				担当教員氏名:桑原敏典	
Support of the Growth of Children through Interaction Ⅱ					
履修年次 1年生～	1単位	第4学期	2コマ	50分×2(月曜7・8限)	
<p>【授業の目的】 この授業は、「NPO 法人だっぴ」との連携に基づいて実施するものです。NPO 法人「だっぴ」は、大人と若者がつながり地域の未来をつくることを目指して活動しています。本授業は、「だっぴ」が取り組まれている活動のうち、中学生が大人と語り合い多様な生き方や働き方に出会って自分たちの将来について考える「中学生だっぴ」への参加を主な内容としています。中学生の精神的な成長を支援する活動に関わることを通して、今の子どもたちが何を考え、どのような不安を抱えているかを知るとともに、彼らの成長を手助けするために大人に何ができるかについて考えを深めることを目指しています。</p>					
<p>【授業内容】授業の実施時期は、団体がイベントを開催する時期に合わせて設定されますので、授業実施時間が時間割通りにはならないことをあらかじめ了解したうえで受講してください。</p> <p>第1回:子どもの成長と社会 第2回:子どもの成長を支える学校と学校外の組織の役割 第3回:中学生の気持ちと心の不安—自身の体験の振り返り— 第4回:中学生の不安の克服と将来への期待—自身の体験の振り返り— 第5回:NPO 法人「だっぴ」の目的 第6回:NPO 法人「だっぴ」の活動 第7回:「中学生だっぴ」とは何か 第8回:「中学生だっぴ」の成果 第9回:「中学生だっぴ」におけるキャストの役割 第10回:「中学生だっぴ」におけるキャストの役割体験 第11回:「中学生だっぴ」の準備 第12回:「中学生だっぴ」の運営 第13回:「中学生だっぴ」の体験 第14回:活動報告会</p>					
<p>【テキスト】 使用しない。</p>					
<p>【参考図書】 授業中に指示する。</p>					
<p>【成績評価の方法】 活動への参加状況のレポート(50%)＋最終報告会での報告内容(50%)</p>					

対面授業(教養教育科目)				01024	
授業科目名:メディエーション入門				担当教員氏名:濱田 陽子	
Introduction to Mediation					
履修年次 1~4	1 単位	第 2 学期	1コマ	50 分×2(金曜 7・8 限)	
<p>【授業の目的】 本授業では、私人間のもめごとを処理するために用いられる諸制度(民事紛争処理制度)のうち、話し合いと合意によって(そして多くの場合、法律による判断や評価もなしに)もめごとを解決する方法である調停(メディエーション)について実践的に学習します。メディエーションは、敵対的になりやすい紛争当事者間の関係を修復し、平和的で建設的な話し合いによってもめごとを処理する方法です。しかし、メディエーションは紛争当事者に妥協を求めません。こうしたメディエーションの性質、有用性、可能性を学び、メディエーションで使われる基本的な技法を身につけることで、今後、学校やサークル、職場などで、必ずしも裁判所による紛争解決になじまない性質のトラブルが生じたときに、メディエーションを使って平和的で建設的なトラブル処理ができるようになることを目的とします。</p>					
<p>【授業内容】 第 1 回:紛争とは何か 第 2 回:もめごとの構造 第 3 回:裁判による紛争解決 第 4 回:民事調停・メディエーション 第 5 回:模擬調停① 第 6 回:振り返り 第 7 回:解決の方向を探る 第 8 回:当事者の話を聴く 第 9 回:自分の理解を確かめる 第 10 回:事案の理解を深める 第 11 回:感情を理解する 第 12 回:解決を創造する 第 13 回:模擬調停② 第 14 回:振り返り</p>					
<p>【テキスト】 指定しない</p>					
<p>【参考図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水野修次郎＝井上孝代『ワークブック「対話」のためのコミュニケーション：ピアメディエーションによるもめごと防止』(2017 年、協同出版) ・ 井上孝代『あの人と和解する』(2005 年、集英社) ・ レビン小林久子『調停者ハンドブック:調停の理念と技法』(1998 年、信山社) ・ 池谷裕二＝鈴木仁志『和解する脳』(2010 年、講談社) ・ マーシャル・ローゼンバーグ著(安納献監訳)『NVC 人と人との関係にいのちを吹き込む法』(2018 年日本経済新聞出版社) 					
<p>【成績評価の方法】 授業態度(40%)、小レポート(50%)、クラスへの特別な貢献(10%)により評価します。小レポートの評価に際しては、受講者同士で評価するピアレビューが組み込まれます。</p>					

対面授業(教養教育科目)				01025	
授業科目名:メディエーション入門				担当教員氏名:濱田 陽子	
Introduction to Mediation					
履修年次 1~4	1単位	第3学期	2コマ	50分×2(金曜7・8限)	
<p>【授業の目的】 本授業では、私人間のもめごとを処理するために用いられる諸制度(民事紛争処理制度)のうち、話し合いと合意によって(そして多くの場合、法律による判断や評価もなしに)もめごとを解決する方法である調停(メディエーション)について実践的に学習します。メディエーションは、敵対的になりやすい紛争当事者間の関係を修復し、平和的で建設的な話し合いによってもめごとを処理する方法です。しかし、メディエーションは紛争当事者に妥協を求めません。こうしたメディエーションの性質、有用性、可能性を学び、メディエーションで使われる基本的な技法を身につけることで、今後、学校やサークル、職場などで、必ずしも裁判所による紛争解決になじまない性質のトラブルが生じたときに、メディエーションを使って平和的で建設的なトラブル処理ができるようになることを目的とします。</p>					
<p>【授業内容】 第1回:紛争とは何か 第2回:もめごとの構造 第3回:裁判による紛争解決 第4回:民事調停・メディエーション 第5回:模擬調停① 第6回:振り返り 第7回:解決の方向を探る 第8回:当事者の話を聴く 第9回:自分の理解を確かめる 第10回:事案の理解を深める 第11回:感情を理解する 第12回:解決を創造する 第13回:模擬調停② 第14回:振り返り</p>					
<p>【テキスト】 指定しない</p>					
<p>【参考図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 水野修次郎＝井上孝代『ワークブック「対話」のためのコミュニケーション：ピアメディエーションによるもめごと防止』(2017年、協同出版) ・ 井上孝代『あの人と和解する』(2005年、集英社) ・ レビン小林久子『調停者ハンドブック:調停の理念と技法』(1998年、信山社) ・ 池谷裕二＝鈴木仁志『和解する脳』(2010年、講談社) ・ マーシャル・ローゼンバーグ著(安納献監訳)『NVC 人と人との関係にいのちを吹き込む法』(2018年日本経済新聞出版社) 					
<p>【成績評価の方法】 授業態度(40%)、小レポート(50%)、クラスへの特別な貢献(10%)により評価します。小レポートの評価に際しては、受講者同士で評価するピアレビューが組み込まれます。</p>					

対面授業(教養教育)				01026	
授業科目名:安全衛生入門			担当教員氏名:寺東 宏明		
Introduction of Safety and Health					
履修年次 1~4	1 単位	第 4 学期	2 コマ	50 分×2(金曜 5・6 限)	
<p>【授業の目的】どのような職種においても仕事における安全衛生管理は必要なものである。その管理は産業医や衛生管理者、作業環境測定士など多くの専門家によって担われているが、個々の労働者の自覚と対応もまた必須である。本講義の目的は職場の安全衛生管理がどのように維持されているのかについて知ることであり、このことは仕事をする際の自分と周囲の安全と健康を守るために重要である。</p>					
<p>【授業内容】職場の安全衛生管理は労働者が健康に仕事をする上で必要なものであり、法令でも規定されている。本講義では安全衛生に関する基本的な知識を、各トピックの専門家による講義・演習によって習得することを目的とする。講師は学内の衛生管理者、放射線取扱主任者、産業医等を招聘し、安全衛生管理の仕組み、関連法令・規制、作業環境測定、健康管理、放射線安全管理、災害対策等をテーマにする。到達目標は、①安全衛生管理の仕組みについて理解する、②安全衛生管理に関連する法令・規制について理解する、③安全衛生管理に関連する資格について理解する、④日本の安全衛生管理の状況について理解する、⑤職場において安全衛生管理の知識を持って正しい行動が出来る、である。授業は全 8 回で、内容は①ガイダンス、日本の安全衛生の現状、②安全衛生関連法令・規則、③作業環境管理・作業環境測定、④作業管理、⑤健康管理、⑥災害時における安全衛生管理、⑦放射線安全管理、⑧期末試験、である。</p>					
【テキスト】指定しない。					
【参考図書】講義中に紹介する。					
<p>【成績評価の方法】期末試験と講義中の小テストの合算で評価する。100 点満点で、講義中の小テストは各 10 点で回数は未定。期末試験の配点は小テストの実施回数で変動する。</p>					

対面授業(教養教育科目)				01027	
授業科目名:生命保険を考える			担当教員氏名:萩原 信裕		
Overview of the Life Insurance Business in Japan					
履修年次 1～4	1単位	第1学期	2コマ	50分×2(月曜1・2限)	
<p>【授業の目的】 生活の様々な局面で関わりあう生命保険の仕組みや役割、さらに、生命保険会社の基本的な業務等、これからの持続可能な社会生活を営んでいく上での役に立つ知識の習得や目標達成を通じた生活設計、生活上のリスク管理能力の習得・向上</p>					
<p>【授業内容】 ○社会保障問題を背景に、今後一層必要性が高まるであろう生命保険、さらに生命保険会社の組織や基本的な業務について幅広く学習。(下記参照)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会保障制度の概要 2. 生命保険の基礎的な知識,生命保険の果たす役割 3. 生命保険契約のしくみ 4. 生命保険会社の組織・業務 等 <p>○また実践的な作業も実施。(下記参照)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命保険契約における保険料の算出根拠 2. 必要保障額の算出 					
<p>【テキスト】 ・授業レジュメを資料配布する。 ・字幕のないDVDを使用することがあります。</p>					
<p>【参考図書】 ・特にありません。</p>					
<p>【成績評価の方法】 ・授業時の受講カード(アンケート、理解確認テスト、レポート等)提出による授業寄与度(概ね30点程度)、および期末試験(穴埋め問題、記述問題)(概ね70点程度)を総合的に評価する。</p>					

対面授業(教養教育科目)				01028
授業科目名:生命保険を考える			担当教員氏名:萩原 信裕	
Overview of the Life Insurance Business in Japan				
履修年次 1~4	1単位	第2学期	2コマ	50分×2(金曜5・6限)
<p>【授業の目的】 生活の様々な局面で関わりあう生命保険の仕組みや役割、さらに、生命保険会社の基本的な業務等、これからの持続可能な社会生活を営んでいく上での役に立つ知識の習得や目標達成を通じた生活設計、生活上のリスク管理能力の習得・向上</p>				
<p>【授業内容】 ○社会保障問題を背景に、今後一層必要性が高まるであろう生命保険、さらに生命保険会社の組織や基本的な業務について幅広く学習。(下記参照)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 社会保障制度の概要 2. 生命保険の基礎的な知識,生命保険の果たす役割 3. 生命保険契約のしくみ 4. 生命保険会社の組織・業務 等 <p>○また実践的な作業も実施。(下記参照)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命保険契約における保険料の算出根拠 2. 必要保障額の算出 				
<p>【テキスト】 ・授業レジュメを資料配布する。 ・字幕のないDVDを使用することがあります。</p>				
<p>【参考図書】 ・特にありません。</p>				
<p>【成績評価の方法】 ・授業時の受講カード(アンケート、理解確認テスト、レポート等)提出による授業寄与度(概ね30点程度)、および期末試験(穴埋め問題、記述問題)(概ね70点程度)を総合的に評価する。</p>				

対面授業(工学部)				01029	
授業科目名:分散データ管理演習			担当教員氏名: 横平 徳美, 福島 行信, 長田 繁幸, 小寺 雄太		
Distributed Data Management Lab					
履修年次 3~4	1 単位	夏季集中	21 コマ (3 日間)	50 分 × 21 (9/7~9)	
<p>【授業の目的】 離散数学と公開鍵暗号の基礎知識を学習する。秘密分散共有法と分散復号を学習し、実装演習および解読実験を通して理解を深める。また、セキュリティ対策について学ぶために、CTF 演習を通して攻撃者の利用するツールの特性や視点を理解して、効果的な対策方法を検討できるようになる。</p>					
<p>【授業内容】 近年、分散データ管理が重要なテーマである。本科目では、分散データ管理を実現するのに必要な秘密分散共有法についてその理論と実装について学ぶ。また、効果的なセキュリティ対策を講じられるように、攻撃者がもつ技術や視点を、ゲーム形式(CTF: Capture The Flag)で学習する。</p>					
<p>【テキスト】 Web で資料を配布する</p>					
<p>【参考図書】 コンピュータ数学関連書籍</p>					
<p>【成績評価の方法】 レポートにより評価する</p>					

対面授業(工学部)				01030	
授業科目名:セキュリティ実装演習 A			担当教員氏名: 野上 保之, 小寺雄太, 谷本 親哉		
Security Implementation A Lab					
履修年次 3~4	1 単位	夏季集中	15 コマ (2 日間)	50 分 × 15 (9/15~16)	
<p>【授業の目的】 楕円曲線暗号を具体的な例として公開鍵暗号の役割を学び、その計算量的な観点からの安全性について学ぶ。そして、鍵長などのセキュリティパラメータの適切な設定について、衝突型解読攻撃を実装・実験することにより、具体的に理解する。</p>					
<p>【授業内容】 IoT 時代において情報を他人に盗み見られることなく安全に交換するために暗号技術は重要な役割を果たす。その中で、楕円曲線暗号や RSA 暗号など公開鍵暗号は、ユーザや機器を電子的に認証するために用いられており、その鍵長などセキュリティパラメータは、計算量的な安全性評価に基づいて適切に設定されなければならない。本演習では、楕円曲線暗号を具体的なターゲットとして、衝突型の暗号解読攻撃プログラムを実装し、その計算量的な安全性の評価方法について学ぶ。</p>					
<p>【テキスト】 Web で資料を配布する</p>					
<p>【参考図書】 コンピュータ数学, プログラミング関連書籍</p>					
<p>【成績評価の方法】 出席とレポートにより評価する</p>					

対面授業(工学部)				01031
授業科目名:セキュリティ実装演習 B				担当教員氏名:野上 保之, 五百旗頭 健吾, 小寺 雄太, 谷本 親哉
Security Implementation B Lab				
履修年次 3~4	1 単位	第 4 学期 集中	15 コマ (2 日間)	50 分×15 (9/20~21:ハイブリッド, 11/3~4:原則対面)※日程選択可能
<p>【授業の目的】 暗号技術の歴史、現代暗号の原理、アプリケーションを学び、IoT 時代において情報や社会システム、インフラ等の安全性がどのように担保されているかを学ぶ。また、暗号アルゴリズムのハードウェア実装の基礎を学ぶ。さらに暗号のハードウェア実装に対するサイドチャネル攻撃の原理を学び、暗号技術への多様な脅威についてその原理及び対策技術に関する基礎知識を習得する。</p>				
<p>【授業内容】 IoT 時代において情報を他人に盗み見られることなく安全に交換するために暗号技術は重要な役割を果たす。その一方で暗号計算のハードウェア実装の仕方によっては、その理論的な解読困難さにも関わらず物理的な手段によって短時間で解読できる攻撃(サイドチャネル攻撃)が知られている。本講義では、暗号技術の歴史と原理、用途について学ぶとともに、ハードウェア実装を体験し、その基礎を学ぶ。さらに、ハードウェア実装された暗号計算に対するサイドチャネル攻撃による解読を体験し、攻撃原理とその防御のための基礎知識を学ぶ。</p>				
<p>【テキスト】 Web で資料を配布する</p>				
<p>【参考図書】 コンピュータ数学, プログラミング, 回路理論, 論理回路に関する書籍</p>				
<p>【成績評価の方法】 出席とレポートにより評価する</p>				

対面授業(農学部)				01032																												
授業科目名: 農場体験実習				担当教員氏名: 齊藤 邦行																												
Experience of Farm Practice																																
履修年次 1~4年	1単位	夏季集中	集中3日間	学研災加入を履修の条件とする																												
<p>【授業の目的】 農学部附属山陽圏フィールド科学センターにおいて、実際の農場運営に参画し、土や作物、家畜に触れて、農業の重要性を理解する。</p>																																
<p>【授業内容】本年度は牧場宿泊施設の利用を行いません。</p> <p>1. 受講を希望する学生は事前に担当教員(ksaitoh@以下は okayama-u.ac.jp)に直接メールにて問い合わせして下さい。 8月5日(金)17:00より、農学部第3講義室においてオリエンテーションを行い、履修の確認と注意事項を説明します。</p> <p>2. フィールド科学センターにおいて、夏期休暇の3日間(9月20, 21, 22日)、以下のような要領で実習を行います。</p> <p>1)野菜部門(岡山農場)、果樹部門(岡山農場)、水田部門(岡山農場)、畜産部門(津高牧場)の運営をそれぞれ体験する。</p> <p>2)教員・技術職員とともに作業を行い、その必要性、合理性ならびに農業技術の体系を習得する。</p> <p>3)実習日程(詳細および変更のある場合は、オリエンテーションの際に説明する)</p> <table border="0"> <tr> <td>9月20日(火)</td> <td>9月21日(水)</td> <td>9月22日(木)</td> </tr> <tr> <td>10:30-12:00 センター紹介</td> <td>9:00-10:15 果樹の管理1</td> <td>9:00-9:30 移動(津高牧場)</td> </tr> <tr> <td>11:45-13:15 昼食(生協等)</td> <td>10:30-11:45 果樹の管理2</td> <td>9:45-10:45 草地の管理</td> </tr> <tr> <td>13:15-15:00 野菜の管理1</td> <td>11:45-13:15 昼食(生協等)</td> <td>11:00-12:00 和牛の管理</td> </tr> <tr> <td>15:15-17:00 野菜の管理2</td> <td>13:15-15:00 フトウの収穫</td> <td>12:00-12:30 移動(岡山農場)</td> </tr> <tr> <td>17:00 解散</td> <td>15:15-17:00 フトウの品質測定</td> <td>12:30-14:00 昼食(生協等)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>17:00 解散</td> <td>14:00-15:30 稲刈り</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>15:30-16:00 着替え</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>16:00 解散</td> </tr> </table> <p>4)終了後レポートはメールにて提出する。</p>						9月20日(火)	9月21日(水)	9月22日(木)	10:30-12:00 センター紹介	9:00-10:15 果樹の管理1	9:00-9:30 移動(津高牧場)	11:45-13:15 昼食(生協等)	10:30-11:45 果樹の管理2	9:45-10:45 草地の管理	13:15-15:00 野菜の管理1	11:45-13:15 昼食(生協等)	11:00-12:00 和牛の管理	15:15-17:00 野菜の管理2	13:15-15:00 フトウの収穫	12:00-12:30 移動(岡山農場)	17:00 解散	15:15-17:00 フトウの品質測定	12:30-14:00 昼食(生協等)		17:00 解散	14:00-15:30 稲刈り			15:30-16:00 着替え			16:00 解散
9月20日(火)	9月21日(水)	9月22日(木)																														
10:30-12:00 センター紹介	9:00-10:15 果樹の管理1	9:00-9:30 移動(津高牧場)																														
11:45-13:15 昼食(生協等)	10:30-11:45 果樹の管理2	9:45-10:45 草地の管理																														
13:15-15:00 野菜の管理1	11:45-13:15 昼食(生協等)	11:00-12:00 和牛の管理																														
15:15-17:00 野菜の管理2	13:15-15:00 フトウの収穫	12:00-12:30 移動(岡山農場)																														
17:00 解散	15:15-17:00 フトウの品質測定	12:30-14:00 昼食(生協等)																														
	17:00 解散	14:00-15:30 稲刈り																														
		15:30-16:00 着替え																														
		16:00 解散																														
<p>【テキスト】 特に使用せず、プリント・プロジェクター等を適宜用いる。</p>																																
<p>【参考図書】 応用植物科学栽培実習マニュアル, 森源治郎ほか監修, 養賢堂, 東京(2000)ISBN4-8425-0058-1</p>																																
<p>【成績評価の方法】 出席と実習に対する取り組み態度及びレポートの内容を重視して評価する。</p>																																

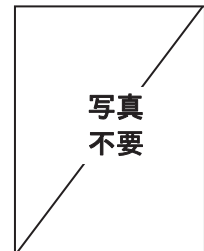
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等	大学				
学部・学科・学年	学部		学科	年	
(所属大学) 学生番号	性別	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成・令和 年 月 日		
現住所	〒 - Tel () -				
メールアドレス	@				

※なるべく所属大学で付与されているメールアドレスをご記入ください。

- * 履修受付締切日: 第1~2学期:4月1日(金)15時まで 第3~4学期:9月20日(火)15時まで
 * 区分(教養/専門): 開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
遠隔授業科目										
01101	フランス語コミュニケーション1	専門	延味 能都	2	第1 第2 学期	1~4		火 8:40~10:30		
01102	フランス語コミュニケーション2	専門	萩原 直幸	2	第3 第4 学期	1~4		火 8:40~10:30		
01103	保健科学入門	専門	齋藤 信也	1	第1 学期	1	若干名(オンライン授業)	火 8:40~10:50		
01104	Culture and Illness	専門	上杉 健志	2	第1 学期	1~4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	月・木 15:30~17:20		
01105	Introduction to Development Studies	教養	山本 由美子	1	第1 学期	1~4		火 15:30~17:20		
01106	Feminist Ethnic Studies	専門	鄭 幸子	3	第1 第2 学期	1~4		火 15:30~17:20		
01107	数理・データサイエンスの基礎	教養	國米 充之	1	第3 学期	1~4	文系学生対象	月 10:45~12:35		
01108	数理・データサイエンスの基礎	教養	市岡 優典	1	第3 学期	1~4	理系学生対象	月 10:45~12:35		

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
01001	対話による社会参画入門	専門	桑原 敏典	1	第3学期	1~4	常に右記の日程で実施するわけではない。	金 15:30~17:20		
01002	対話による社会参画入門上級編	教養	桑原 敏典	1	第4学期	1~4	必ず「対話による社会参画入門」と合わせて履修すること。また、開講時間については、必ずシラバスの授業内容を確認すること。	金 15:30~17:20		
01003	中等社会科・公民科授業開発(基礎)	専門	桑原 敏典	1	第3学期	2~4		月 8:40~10:30		
01004	中等社会科・公民科授業開発(応用)	専門	桑原 敏典	1	第4学期	2~4		月 8:40~10:30		
01005	初等社会科教育法	専門	桑原 敏典	1	第1学期	1~4	同一科目のため、どちらかを履修すること。	金 15:30~17:20		
01006	初等社会科教育法	専門	桑原 敏典	1	第3学期	1~4		火 10:45~12:35		
01007	生活科教育法	専門	桑原 敏典	1	第3学期	1~4		水 8:40~10:30		
01008	生活科授業開発	専門	桑原 敏典	1	第4学期	1~4		水 8:40~10:30		
01009	法と正義	専門	大森 秀臣	2	第3 第4学期	3.4	状況によっては授業形態を対面授業から遠隔授業に変更する場合がある。	水 18:00~19:30		
01010	経営学入門	専門	藤井 大児	2	第1 第2学期	1~4		火 15:30~17:20		
01011	地球形成論	専門	寺崎 英紀	1	第1学期	3	基本的に対面にて開催	金 13:25~15:15		
01012	痛みの科学	教養	宮脇 卓也 他	1	第2学期	1~4		月 8:40~10:30		
01013	薬用植物学	専門	谷口 抄子	1	第1学期	1		火 15:30~17:20		
01014	Sociological Imagination	専門	宮川 陽名	2	第2学期	1~4	大学のウェブシラバスを確認し、事前に担当教員の許可を得ること。	月木 15:30~17:20		
01015	健康・スポーツ科学 C	教養	鈴木 久雄	1	1~4 またがり	1~4		水 18:30~20:10		
01016	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第1学期	1~4	詳細はシラバス参照 第1学期と第2学期を合わせて受講することが望ましい。	火 13:25~15:15		
01017	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第2学期	1~4		火 13:25~15:15		
01018	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第3学期	1~4	詳細はシラバス参照 第3学期と第4学期を合わせて受講することが望ましい。	火 13:25~15:15		
01019	韓国語中級	教養	陳 南澤	1	第4学期	1~4		火 13:25~15:15		
01020	子どもの歴史の学び方	教養	桑原 敏典	1	第1学期	1~4	同一科目のため、どちらかを履修すること。	木 8:40~10:30		
01021	子どもの歴史の学び方	教養	桑原 敏典	1	第2学期	1~4		木 8:40~10:30		
01022	交流による子どもの成長支援 I	教養	桑原 敏典	1	第3学期	1~4	開講時間については、必ずシラバスの授業内容を確認すること。	月 15:30~17:20		

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
01023	交流による子どもの成長支援Ⅱ	教養	桑原 敏典	1	第4学期	1~4	開講時間については、必ずシラバスの授業内容を確認すること。	月 15:30~17:20		
01024	メディアーション入門	教養	濱田 陽子	1	第2学期	1~4	同一科目のため、どちらかを履修すること。	金 13:25~15:15		
01025	メディアーション入門	教養	濱田 陽子	1	第3学期	1~4		金 15:30~17:20		
01026	安全衛生入門	教養	寺東 宏明	1	第4学期	1~4		金 13:25~15:15		
01027	生命保険を考える	教養	萩原 信裕	1	第1学期	1~4	同一科目のため、どちらかを履修すること。	月 8:40~10:30		
01028	生命保険を考える	教養	萩原 信裕	1	第2学期	1~4		金 13:25~15:15		
01029	分散データ管理演習	学科専門科目	横平 徳美 福島 行信 長田 繁幸 小寺 雄太	1	夏季集中		理工系学部3年次生以上	夏季集中期間 (9/7~9: 3日間)		
01030	セキュリティ実装演習A	学科専門科目	野上 保之 小寺 雄太 谷本 親哉	1	夏季集中		理工系学部3年次生以上	夏季集中期間 (9/15~16: 2日間)		
01031	セキュリティ実装演習B	学科専門科目	野上 保之 五百旗頭 健吾 小寺 雄太 谷本 親哉	1	第4学期集中		理工系学部3年次生以上 日程選択可能のため、どちらかを選択して履修すること。授業形態については、シラバスを確認すること。	第4学期集中期間 9/20~21: 2日間		
								第4学期集中期間 11/3~4: 2日間		
01032	農場体験実習	専門	齊藤 邦行	1	夏季集中	1~4	●開催場所:岡山大学農学部 山陽圏フィールド科学センター 定員15名程度 ●学研災加入を履修の条件とする。	夏季集中 (9/20~22: 3日間)		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

(2) 岡山県立大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	第1Q	2022年4月8日	～	2022年6月9日
		第2Q	2022年6月10日	～	2022年8月8日
	後期	第3Q	2022年9月24日	～	2022年11月25日
		第4Q	2022年11月28日	～	2023年2月10日
試験期間	第1Q		2022年6月3日	～	2022年6月9日
	前期・第2Q		2022年8月2日	～	2022年8月8日
	第3Q		2022年11月16日・21日	～	2022年11月25日
	後期・第4Q		2023年2月6日	～	2023年2月10日
授業時間	1限		8:40	～	10:10
	2限		10:20	～	11:50
	3限		12:40	～	14:10
	4限		14:20	～	15:50
	5限		16:00	～	17:30

② アクセス(案内図)

- JR 桃太郎線・服部駅(JR 岡山駅から 25 分)から徒歩 5 分。
- 岡山自動車道・岡山総社 IC から車で 5 分。



③ 担当窓口

教学課教務班

所在地:



電話: 0866-94-2111(代表)

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

申込受付期間どおり。

・ 履修手続

対面授業科目を履修する方

1. 対面授業科目の履修者は、以下の印刷物を配布しますので、初回授業時に必ず受け取りに来てください。また、その際、講義室の場所をお知らせしますので、時間の余裕を持って来てください。

- ①履修案内
- ②シラバス(該当科目)
- ③授業時間割表
- ④学生便覧

2. 自動車通学を希望する場合は、許可が必要です。初回に来学された際にお問い合わせください。

遠隔授業科目を履修する方

1. 開講前に担当教員からメール連絡等があります。

・ 施設利用

岡山県立大学在学の学生と同じ扱いとします。

・ 特記事項

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

https://www.oka-pu.ac.jp/guide/guide_detail/index/17.html

(岡山県立大学HP→大学案内→教育情報の公表→授業科目、授業内容、授業計画に関すること)

・遠隔授業科目

オンデマンド授業(教養教育科目)				02101
社会連携要論			岩満 賢次	
The Elements of Social Cooperation				
1 年次	1 単位	第2Q	1 コマ	
<p>【授業の目的】 本講義は岡山創生学の基礎科目である。社会や地域の中で、人々が豊かに生活していくためには、人々が協働して、地域の諸課題に対応しながら、社会や地域を創生していく必要がある。そのため、社会連携、地域連携が重要となる。本講義では、岡山創生学の基礎科目として、学生が社会連携、地域連携の実践を学ぶことにより、社会や地域の諸問題を発見し、どのように解決に向けたアプローチを形成していくかという方法論の基本的視点を習得していくことを目的としている。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.岡山創生学と社会連携 2.社会連携における基本的概念の理解 3.社会連携教育におけるサービス・ラーニングの意義の理解 4.サービス・ラーニング実践事例の理解 5.学部専門性の向上と社会連携教育の役割①(デザイン学部) 6.学部専門性の向上と社会連携教育の役割②(情報工学部) 7.学部専門性の向上と社会連携教育の役割③(保健福祉学部) 8.授業全体の振り返りとまとめ 				
<p>【テキスト】 指定しない。テキスト教材を配付することがある。</p>				
<p>【参考図書】 岡本栄一監修『ボランティアのすすめ』ミネルヴァ書房など</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業への取り組み状況(授業時の課題)(40%)、総括レポート(60%)</p>				

オンデマンド授業(専門教育科目)				02102
セキュリティ総論				佐藤 洋一郎、榊原 勝己 (非常勤) 横平 徳美、野上 保之、 福島 行信、五百旗頭 健吾、 小寺 雄太
Basics of Information Security				
3 年次	2 単位	後期 集中	-	
【授業の目的】 データ秘匿化やユーザ情報のための暗号技術の仕組みを学ぶ。また、安全にインターネット上でのデータの送受信をするためのコンピュータおよびネットワークのセキュリティ技術の仕組みを学ぶ。				
【授業内容】 現代情報化社会において、情報を他人に盗み取られることなく安全に送受信するために、データの秘匿化やユーザや機器の電子的な認証のための暗号技術は重要な役割を果たす。また、インターネット上で安全に情報通信を実現するためのコンピュータセキュリティ技術やネットワークセキュリティ技術も重要である。本講義ではこれらの技術について網羅的に講義する。				
【テキスト】 Web やメールで資料を配布する				
【参考図書】 コンピュータ数学、オペレーティングシステム、ネットワークアーキテクチャに関する書籍				
【成績評価の方法】 授業への取り組み状況(40%)、総括レポート(60%)				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山県立大学長 殿

提出日	令和	年	月	日
ふりがな				
氏名				



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号		性別	生年 月日	西暦 年	
		男・女		昭和・平成	年
現住所	〒 - Tel () -				
メールアドレス	@ (大学で付与されたメールアドレスを記入してください)				

* 履修受付締切日: 前期: 4月7日(木)まで 後期: 9月22日(木)まで

* 区分(教養/専門): 開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当 学年	備考	曜日・時限	履修 希望	評価
遠隔授業科目										
02101	社会連携要論	教養	岩満 賢次	1	第2Q	1		水 12:40~14:10		
02102	セキュリティ総論	専門	佐藤 洋一郎	2	後期	3		集中授業		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

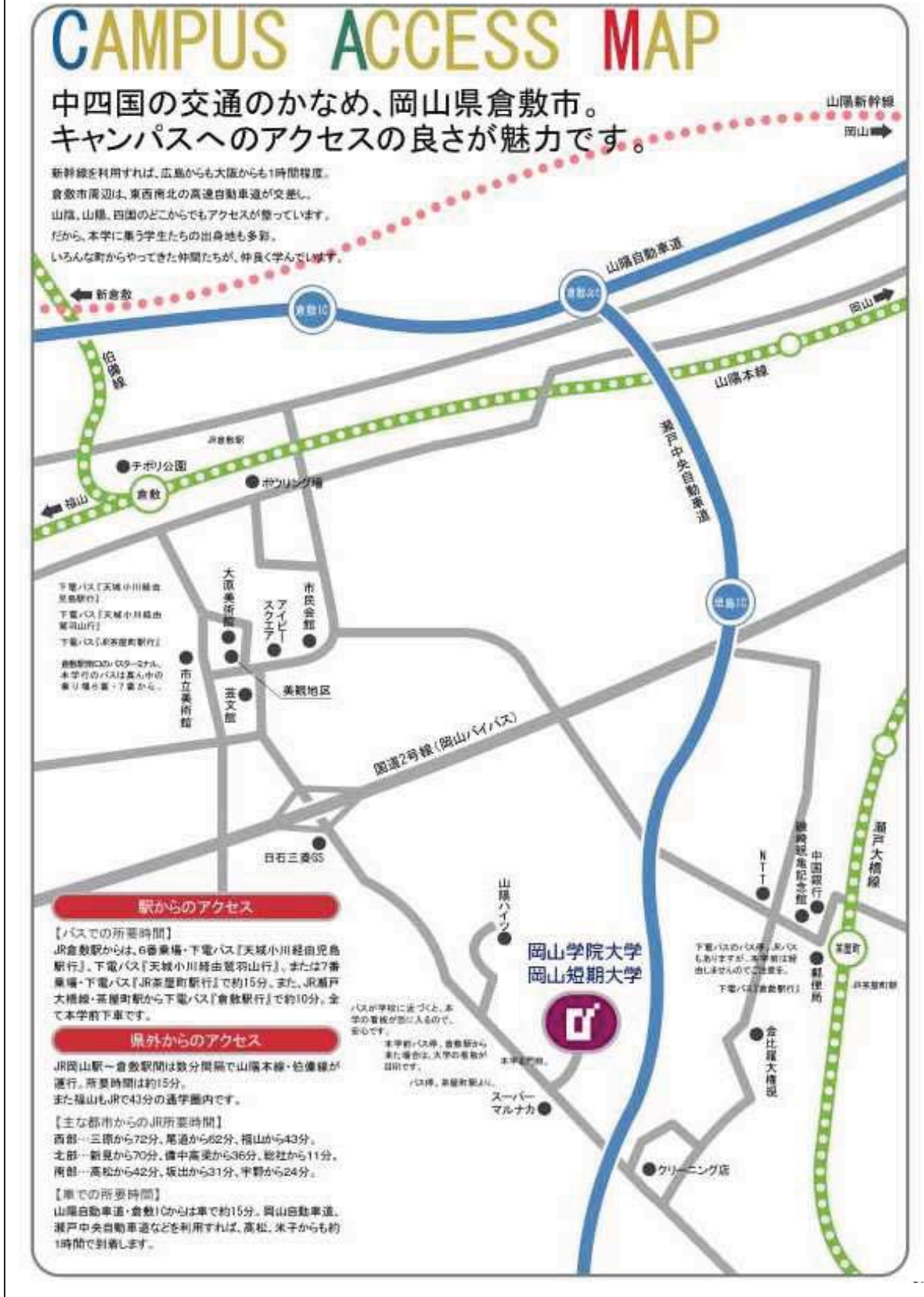
(3) 岡山学院大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年4月1日	～	2022年9月10日
	後期	2022年9月11日	～	2023年3月31日
試験期間	前期	2022年7月下旬	～	2022年8月上旬
	後期	2023年1月下旬	～	2023年2月上旬
授業時間	1限	9:10	～	10:40
	2限	10:50	～	12:20
	3限	13:00	～	14:30
	4限	14:40	～	16:10
	5限	16:20	～	17:50

② アクセス(案内図)

岡山学院大学へのアクセス



③ 担当窓口

学務課教務係	
所在地:	岡山県倉敷市有城 787
電話:	086-428-2651

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修手続

対面授業科目の履修者には、以下の印刷物を配付します。

①シラバス(該当科目) (学務課)

・ 施設利用

岡山学院大学在学の学生と同じ扱いとします。

・ 特記事項

--

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

--

・対面授業科目

対面授業(教養教育科目)				03001																
栄養教育論			内田雅子																	
履修年次:2年生	2単位	前期	1コマ	定員 10名																
<p>【授業の目的】 人々の「健康」に対する意識が高まる中、栄養教育は、科学的根拠にも基づき、様々な状況に置かれた人々の栄養状態の維持改善を目指して、自らが行動変容を起こせるよう支援していくことです。 本講義では、初学者のために栄養教育を行うに必要な基礎知識を、演習も交えて解説します。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 行動科学の理論とモデル</td> <td>9. 行動変容技法</td> </tr> <tr> <td>2. 行動科学の理論とモデル</td> <td>10. 栄養教育マネジメント</td> </tr> <tr> <td>3. 行動科学の理論とモデル</td> <td>11. 栄養教育マネジメントで用いる理論</td> </tr> <tr> <td>4. 行動科学の理論とモデル</td> <td>12. 症例別栄養教育の実践(アセスメント)</td> </tr> <tr> <td>5. 行動科学の理論とモデル</td> <td>13. 症例別栄養教育の実践(面接計画)</td> </tr> <tr> <td>6. 栄養カウンセリングの基本</td> <td>14. 症例別栄養教育の実践(実施)</td> </tr> <tr> <td>7. 栄養カウンセリング 認知行動療法</td> <td>15. 症例別栄養教育の実践(評価)</td> </tr> <tr> <td>8. 栄養カウンセリング 動機づけ面接</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>					1. 行動科学の理論とモデル	9. 行動変容技法	2. 行動科学の理論とモデル	10. 栄養教育マネジメント	3. 行動科学の理論とモデル	11. 栄養教育マネジメントで用いる理論	4. 行動科学の理論とモデル	12. 症例別栄養教育の実践(アセスメント)	5. 行動科学の理論とモデル	13. 症例別栄養教育の実践(面接計画)	6. 栄養カウンセリングの基本	14. 症例別栄養教育の実践(実施)	7. 栄養カウンセリング 認知行動療法	15. 症例別栄養教育の実践(評価)	8. 栄養カウンセリング 動機づけ面接	16. 試験
1. 行動科学の理論とモデル	9. 行動変容技法																			
2. 行動科学の理論とモデル	10. 栄養教育マネジメント																			
3. 行動科学の理論とモデル	11. 栄養教育マネジメントで用いる理論																			
4. 行動科学の理論とモデル	12. 症例別栄養教育の実践(アセスメント)																			
5. 行動科学の理論とモデル	13. 症例別栄養教育の実践(面接計画)																			
6. 栄養カウンセリングの基本	14. 症例別栄養教育の実践(実施)																			
7. 栄養カウンセリング 認知行動療法	15. 症例別栄養教育の実践(評価)																			
8. 栄養カウンセリング 動機づけ面接	16. 試験																			
<p>【テキスト】 武見ゆかり他編 健康・栄養科学シリーズ「栄養教育論」 南江堂</p>																				
<p>【参考図書】 赤松利恵・永井成美著 栄養カウンセリング論 化学同人</p>																				
<p>【成績評価の方法】 授業の参加状況(意見・質問・実技等)(10%)、小テスト(30%)、および期末試験(60%)の全てを合計し、60%以上を取得した者に対して単位を認定します。</p>																				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山学院大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印

写真 貼付

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 — Tel () —						

* 履修受付締切日：前期：4月4日(月)まで 後期：9月20日(火)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
03001	栄養教育論	教養	内田 雅子	2	前期	2	定員 10名	土 10:50~12:20		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚

(4) 岡山商科大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年4月6日	～	2022年7月26日
	後期	2022年9月13日	～	2023年1月17日
試験期間	前期	2022年7月29日	～	2022年8月4日
	後期	2023年1月20日	～	2023年1月26日
授業時間	1限	9:00	～	10:30
	2限	10:50	～	12:20
	3限	13:10	～	14:40
	4限	15:00	～	16:30
	5限	16:50	～	18:20

② アクセス(案内図)



【交通アクセス】

- ◎JR岡山駅よりバス利用 所要時間 15分, バス便多数あり
対象路線: 国立病院線, 免許センター線, 辛香線, 半田山ハイツ・津高台団地線
- ◎山陽自動車道 岡山 I.C.より車で5分

校舎鳥瞰図



図書館 10



ラウンジ 15



中庭 21



学生会館 12



本館 9



井尻記念館 22



1号館 1

- ① 1号館 ② 2号館 ③ 3号館 ④ 50周年記念スクエア
- ⑤ 5号館 ⑥ 6号館 ⑦ 7号館 ⑧ 8号館
- ⑨ 本館 ⑩ 図書館・産学官連携センター・孔子学院
- ⑪ 体育館 ⑫ 学生会館 ⑬ 第2学生会館
- ⑭ 第3学生会館 ⑮ ラウンジ ⑯ グラウンド
- ⑰ 野球部室内練習場 ⑱ サッカー・ラグビー場 ⑲ 卓球・剣道場
- ⑳ 弓道場 ㉑ 中庭 ㉒ 井尻記念館 ㉓ 第4学生会館
- ㉔ 学生集会所 ㉕ 第5学生会館 ㉖ 第6学生会館

※この他に第7～第9学生会館、錬成館(柔道場)があります。

③ 担当窓口

教務課	
所在地:	岡山市北区津島京町2-10-1 1号館1階
電話:	086-256-6653

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

前期受付:2022年3月4日(金)～4月1日(金)
後期受付:2020年7月1日(金)～9月9日(金)
ただし、所属大学によって提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

・ 履修手続

対面授業科目を履修する方

- 以下の印刷物を配付します。対面授業科目の履修者は、必ず受け取りに来てください。また、その際、講義室の場所をお知らせしますので、初回授業までに時間の余裕を持って教務課に来てください。
 - ① 学生証(単位互換履修生証)
 - ② 学内講義案内システムパスワード
 - ③ 学生手帳
- 自動車通学を希望する場合は、許可が必要ですので申し出てください。
(駐車料金有料)

・ 施設利用

岡山商科大学在大学生と同じ扱いとします。
図書館・学食等が利用可能です。図書館の利用方法は、図書館カウンターで、単位互換履修生証を提示してお尋ねください。

・ 特記事項

--

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

https://syllabus.osu.ac.jp/perl/web/syllabus.pl

・対面授業科目

対面授業		04001	
授業科目名: 行政法 I		担当教員氏名: 伊藤 治彦	
Administrative Law 1			
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ
<p>【授業の目的】 受講生が講義終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。 1 行政法の基本原則を理解する。 2 国の行政組織の仕組みを理解する。 3 わが国の公務員制度及び勤務関係について理解する</p>			
<p>【授業内容】 対面授業を行う。但しコロナ感染により大学が封鎖されたときは、オンライン授業に切り替える。学校閉鎖時は、講義掲示板にレジュメや必要な資料を配布し、課題を回収する。対面授業時もレジュメは掲示板を利用して配布する。</p> <p>行政法の基本原則</p> <p>(1) 行政の概念 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(2) 行政法の体系 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(3) 法律による行政の原理 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(4) 行政法の法源 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(5) 行政上の法律関係 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>行政組織法</p> <p>(6) 行政組織改革概説 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(7) 行政主体・行政機関・行政庁 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(8) 内閣、内閣官房、内閣府 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(9) 内閣の統轄下にある行政組織 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p>			

<p>公務員法</p> <p>(10)概説 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(11)種類 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(12)公務員の権利とその制限 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(13)公務員の義務 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>(14)不利益処分とその救済 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。</p> <p>(15)まとめ 予習 今までに配布されたプリントを整理し、授業に備える。 復習 教科書と配布されたプリントで全体をまとめる。</p> <p>予習復習それぞれ2時間以上行うこと</p>
<p>【テキスト】 著者:横山・廣瀬編 書名:事例で考える行政法(改訂新版) 出版社:嵯峨野書院</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】 筆記試験、授業態度(質問に答えられたか等も含む)、授業の最後に確認問題を出して、授業の内容を確認してもらう。 六法は毎回持ってくること。</p>

対面授業				04002
授業科目名: 行政法Ⅱ			担当教員氏名: 伊藤 治彦	
Administrative Law 2				
履修年次 2～4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が講義終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。 1 行政の一連の活動の形成過程を理解する。 2 行政作用の種類及び書く行政作用の特色について理解する。 3 行政作用に関する公務員試験の基礎的な問題が解けるようになる。</p>				
<p>【授業内容】 対面授業を行う。但しコロナ感染により大学が封鎖されたときは、オンライン授業に切り替える。学校閉鎖時には、講義掲示板にレジュメと必要な資料を配布し、課題を回収する。対面授業時においてもレジュメ等は、講義掲示板を通じて配布する。</p> <p>1 行政作用法概説 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 行政計画</p> <p>2 行政計画の種類 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>3 計画策定手続 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 行政立法</p> <p>4 法規命令 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>5 訓令・通達 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。 行政行為</p> <p>6 概念、効力 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>7 行政行為の種類 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>8 行政裁量 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>9 行政行為の付款 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>10 瑕疵ある行政行為 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。 復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。</p> <p>11 行政行為の取消と撤回 予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。</p>				

行政強制

12 代執行・執行罰・直接強制

予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。

復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。

13 即時強制と行政調査

予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。

復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。

行政罰

14 行政刑罰、秩序罰、その他の制裁

予習 当該項目に該当する教科書の箇所をよく読み、不明な点をチェックしておく。

復習 授業で配布されたプリントと教科書を読み返し、理解を深める。

15 まとめ

予習 授業で配布されたプリントを、整理しておく。

復習 教科書やプリント及びノートを見て全体を理解していく。

予習復習それぞれ2時間以上行うこと

【テキスト】

著者:横山・廣瀬編 書名:事例で考える行政法(改訂新版) 出版社:嵯峨野書院

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

筆記試験、授業態度(質問に答えられたか等も含む)による。授業の最後で確認問題を出して、授業の内容を理解しているかどうか確認してもらう。

六法は毎回持ってくること。

対面授業				04003
授業科目名: 民法概説			担当教員氏名: 倉持 弘	
Introduction to Civil Law				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講後に次のようなことができるようになること。 1. 契約の締結、履行の流れをおおまかに理解し、また契約が履行されなかった場合の法的処理についてもおおまかに理解できている。 2. 未成年者のような判断能力が不十分な者の契約締結についての法的規制について例をあげて説明できる。 3. 代理人による契約締結について例をあげて説明できる。 4. 不動産登記制度について例をあげて説明できる。</p> <p>【授業内容】 対面授業・オンライン授業のどちらでも、授業前に講義スライドを講義掲示板に掲載するので、予習としてそれを読むとともに、印刷などして授業時には手元に用意しておくこと。ほぼ毎回小テストを行う。 オンライン授業の場合、講義動画を YouTube に掲載する。小テストは講義掲示板に問題を掲載し、講義掲示板で答えを提出してもらう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション、民法が定めているのはどういうものか 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 民法について考える。 2. 民事と刑事、法規定の構造 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 民事法と刑事法の違いについて考える。 3. 事故の場合の損害賠償(不法行為) 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 損害賠償制度について考える。 4. 契約とはどのようなものか、売買とはどのようなものか 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 契約について考える。 5. 財産権(売買される対象) 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 物権と債権の違いについて考える。 6. 契約の締結 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 意思と表示の不一致について考える。 <p>補講. 六法の見方 法学科以外の学生は講義動画を視聴してレポートを提出すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. 詐欺・強迫、消費者契約の規制 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 消費者契約について考える。 8. 中間試験、民法上の人(自然人と法人) 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 中間試験の見直し。 9. 代理人による契約の締結 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 小テストの見直し。表見代理について考える。 10. 未成年者の保護 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 未成年者は具体的にどう保護されているのか考える。 				

<p>11. 所有権の移転、不動産登記 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 不動産登記制度について考える。</p> <p>12. 契約が履行されないとき(強制履行、損害賠償、契約解除) 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 契約が履行されないときに取ることができる法的手段について考える。</p> <p>13. 慣習・任意規定による契約内容の補充、同時履行の抗弁、買主の追完請求権 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 任意規定・強行規定について考える。</p> <p>14. 金銭の貸借、利息の制限、金銭を支払う義務の履行 事前学習: 講義スライドを読む。利息計算。 事後学習: 利息に関する法規制について考える。</p> <p>15. 担保(保証、抵当) 事前学習: 講義スライドを読む。 事後学習: 担保について考える。</p> <p>16. 定期試験</p> <p>* 六法は指定のものでなくても構わないが、2017年改正民法が掲載されているものを用意すること。</p> <p>予習1時間: 講義スライドを読み、意味・読みのわからない語句を調べる。 復習3時間: 講義スライドを読み直して、小テストを見直すこと。各回の事後学習について、自分で考えること。</p>
<p>【テキスト】著者: 書名: ポケット六法 令和4年版 出版社: 有斐閣</p>
<p>【参考図書】著者: 池田真朗 書名: 民法への招待 第6版 出版社: 税務経理協会</p>
<p>【成績評価の方法】</p> <p>試験は定期試験と中間試験があり、どちらも持ち込み不可で行う。 ほぼ毎回、小テストを行う。小テストの正解は講義掲示板に掲載する。</p> <p>注意 対面授業の場合、セキュリティシートを配布するのでスマートフォンなどを利用して出席登録を行うこと。 対面授業の場合でも講義動画を YouTube に掲載するので、欠席者は必ずそれを視聴して欠席者用紙を提出すること。</p>

対面授業				04004
授業科目名: 民法総則			担当教員氏名: 倉持 弘	
Civil Law				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講後に次のようなことができるようになること。 1. 法律行為とはどのようなものか、例をあげて説明できる。 2. 行為能力の制限の制度について例をあげて説明できる。 3. 代理について例をあげて説明できる。 4. 時効制度について例をあげて説明できる。</p>				
<p>【授業内容】 対面授業・オンライン授業のどちらでも、授業前に講義スライドを講義掲示板に掲載するので、予習としてそれを読むとともに、印刷などして授業時間には手元に用意しておくこと。また、予習課題を講義掲示板に掲載し、講義掲示板で答えを提出してもらう。ほぼ毎回小テストを行う。 オンライン授業の場合、講義動画を YouTube に掲載する。小テストは講義掲示板に問題を掲載し、講義掲示板で答えを提出してもらう。</p> <p>この講義は5編構成の民法の第1編「総則」の部分解説するものであるが、総則編には民法全体に共通して適用される規定が置かれているので、民法全体をある程度理解した上で履修することが望ましい。なお、総則編中の法人については『会社法概説』の講義で、取得時効については『物権総論』の講義で扱われる。</p> <p>1. オリエンテーション、民法総則とは 事前学習: 教科書第1章を読む。「民法概説」の復習(小テストで出題する)。 事後学習: パンデクテンシステムとはどういうものか。</p> <p>2. 人の出生と死亡、失踪宣告 事前学習: 教科書第3章第1節を読む。 事後学習: 失踪宣告の制度は何のためにあるか。</p> <p>3. 法律行為と意思表示 事前学習: 教科書第6章第1節～第3節を読む。 事後学習: 法律行為・意思表示とは何か。</p> <p>4. 意思と表示の不一致 事前学習: 教科書第6章第3節～第4節を読む。 事後学習: 意思と表示の不一致とはどういう問題か。</p> <p>5. 錯誤、詐欺・強迫 事前学習: 教科書第6章第4節を読む。 事後学習: 民法の詐欺取消しと消費者契約法による取消しの違い。</p> <p>6. 未成年者 事前学習: 教科書第3章第2節第3節を読む。 事後学習: 未成年者はどのように保護されているか。</p> <p>7. 成年の制限行為能力者、制限行為能力者の相手方の保護 事前学習: 教科書第3章第3節を読む。 事後学習: 成年後見にからむ諸問題。</p> <p>8. 中間試験、無効と取消し 事前学習: 教科書第8章を読む。 事後学習: 無効と取消しの異同。</p> <p>9. 代理の概略</p>				

<p>事前学習:教科書第10章第1節第2節を読む。 事後学習:民法の代理とはどういうものか。</p> <p>10. 代理行為、代理権の濫用 事前学習:教科書第10章第3節を読む。 事後学習:代理行為の瑕疵、代理権の濫用とは何か。</p> <p>11. 無権代理、表見代理 事前学習:教科書第10章第4節第5節を読む。 事後学習:表見代理制度はなぜ必要か。</p> <p>12. 時効の概略 事前学習:教科書第12章第4節を読む。 事後学習:時効制度の意義。</p> <p>13. 消滅時効 事前学習:教科書第12章第2節を読む。 事後学習:消滅時効の起算点について考える。</p> <p>14. 取得時効・消滅時効に共通する原則 事前学習:教科書第12章第3節を読む。 事後学習:時効の完成猶予と更新について考える。</p> <p>15. 信義誠実の原則、条件・期限、物 事前学習:教科書第2章第3節、第9章、第5章を読む。 事後学習:信義誠実の原則について考える。</p> <p>16. 定期試験</p> <p>* 六法は指定のものでなくても構わないが、2017年改正民法が掲載されているものを用意すること。</p> <p>予習1時間:教科書該当ページを読み、課題(公務員試験過去問など)に答えること。 復習3時間:教科書を読み直して小テストを見直すこと。各回の事後学習について自分で考えてみる。</p>
<p>【テキスト】 著者:永田・松本・松岡・横山 書名:民法入門・総則 第5版 出版社:有斐閣 著者: 書名:ポケット六法 令和4年版 出版社:有斐閣</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】 試験は定期試験と中間試験があり、どちらも持ち込み不可で行う。 毎回の講義の最後に小テストを行う。 対面授業の場合は、小テスト・中間試験の採点した答案を返却する。 小テストの正解は、講義掲示板に掲載する。 なお、試験・小テストは、市役所等の公務員試験の過去問から多く出題する。 評価手段の「その他」は、予習課題である。</p> <p>注意 セキュリティシートを配布するので、スマートフォンなどを利用して出席登録を行うこと。 対面授業の場合でも講義動画をYouTubeに掲載するので、欠席者は必ずそれを視聴して欠席者用紙を提出すること。</p>

対面授業			04005	
授業科目名:労働経済学 I			担当教員氏名:三谷 直紀	
Labor Economics 1				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができることが到達目標である。 1.労働経済学の基本的な概念を理解し、説明できる。 2.労働市場の基本的な機能について理解し、説明できる。 3.新聞等で取り上げられる身近な労働・雇用問題について理解し、説明できる。 4.基本的な労働統計について理解し、分析に用いることができる</p>				
<p>【授業内容】 1. 労働経済学とは何か？ 仕事とくらしの経済学、労働指標・労働統計の見方 (事前学修:なし、事後学修:配布資料を読み復習する。) 2. 労働供給 労働供給の次元、所得・余暇平面、無差別曲線、就業選択、最適労働供給時間の選択 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 3. 労働需要 短期の労働需要、限界生産物価値、長期の労働需要、費用最少化行動 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 4. 失業 失業とは何か、二つの失業、失業統計、失業対策 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 5. 賃金 年功賃金の変化 限界生産力命題、年功賃金の理論、能力主義・成果主義、効率賃金 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 6. 労働時間 労働時間と企業への貢献度、労働時間の趨勢、労働時間短縮、労働時間と労働者数 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 7. 労働市場 労働市場と情報、情報探索コスト、内部労働市場、モニタリング・コスト (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 8. 経済の構造変化と労働市場 経済の構造変化、人口の構造変化、技術革新、人的資本投資の充実 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 9. 高齢者雇用の経済分析 高齢者音就業と雇用、高齢者の労働供給、高齢者への労働需要、公的制度改革 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 10. 女性雇用の経済分析 女性雇用の変遷、家計内生産モデル、社会制度と既婚女性の労働供給、女性へ労働需要、統計的差別 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 11. 人的資本投資 人的資本革命、投資の費用・収益、企業特殊性、雇用流動化の是非、人的資本投資の時代 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 12. 第4次産業革命と労働 技術と労働、第4次産業革命、雇用は必ず失われるのか、人にしかできない仕事、分配のあり方 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 13. 労働市場のフロー分析 労働力の変化、フローとストック、労働力のフロー表、推移確率 (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。) 14. 雇用調整 雇用調整とは何か、ラグの存在、雇用調整係数、雇用調整コスト (事前学修:前回配布資料を再度読む。事後学修:配布資料を読み復習する。)</p>				

15. 労使関係

労働組合の存在、労働組合の経済学的存在意義、労働組合運動の歴史、春闘
(事前学修: 前回配布資料を再度読む。事後学修: 配布資料を読み復習する。)

16. 定期試験

講義 1 回当たりの予習時間は 2 時間とし、教科書の当該箇所を読んでおく。復習時間はおおむね 2 時間とする。講義内容を復習し、理解を深める。

【テキスト】著者: 清家篤・風神佐知子 書名: 労働経済 出版社: 東洋経済新報社

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

定期試験及び小テストの成績。

解答例について説明する。

対面授業				04006
授業科目名:ミクロ経済学			担当教員氏名:熊代 和樹	
Microeconomics				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。 1. ミクロ経済学の基礎を理解し、考え方を身につける。 2. ミクロ経済学のツールを使って、社会が直面する経済問題を分析し、対応策を考えることができる。 3. 他の関連科目の理解を深めることができる。</p>				
<p>【授業内容】</p> <p>【オンライン対応について】 ◎ この授業は原則として対面授業を実施する。ただし感染症の拡大時や未入国の学生がいる場合等、オンライン授業が必要となった場合には Zoom によるリアルタイム授業と Youtube による録画配信を併用する。 ◎ 資料の配布は講義掲示板を使用する。 ◎ 毎回出席レポートを課す。</p> <p>【受講に関する注意】 ◎ スライドを使用して授業を行うが、必要に応じて板書を併用するのでノートやルーズリーフなどを持参すること。 ◎ 経済学は積み重ねが重要な学問なので毎回授業に出席すること。やむを得ず欠席した場合は講義掲示板から資料を入手し、参考書を見ながら内容を確認しておくこと。 ◎ この科目は経済学科生を主な対象とするため、経済学科必修の経済学入門・経済学を修得済みか同等の知識を持っていることを前提とする。 ◎ 他学科生は別の時間帯に開講される、田中康秀先生担当のミクロ経済学を受講することを強く推奨する。</p>				
<p>1. ミクロ経済学の目的 事前学習:参考書 1 の序章を熟読する 事後学習:講義資料を見直し、議論と計算の確認をする</p> <p>2. 選択対象と選択機会 事前学習:参考書 2 の第 2 章を熟読する 事後学習:講義資料を見直し、議論と計算の確認をする</p> <p>3. 選好・無差別曲線 事前学習:参考書 2 の第 3 章を熟読する 事後学習:講義資料を見直し、議論と計算の確認をする</p> <p>4. 効用関数 事前学習:参考書 2 の第 4 章を熟読する 事後学習:講義資料を見直し、議論と計算の確認をする</p> <p>5. 最適消費 事前学習:参考書 1 の第 2 章 3,4,5 を熟読する 事後学習:講義資料を見直し、議論と計算の確認をする</p> <p>6. 最適消費の性質 事前学習:参考書 1 の第 3 章 1,2 を熟読する 事後学習:講義資料を見直し、議論と計算の確認をする</p>				

7. 代替効果・所得効果

事前学習:参考書 1 の第 3 章 3,4 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

8. 消費者行動の応用

事前学習:参考書 1 の第 4 章を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

9. 費用

事前学習:参考書 1 の第 5 章 1 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

10. 利潤最大化

事前学習:参考書 1 の第 5 章 2~5 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

11. 余剰

事前学習:参考書 1 の第 7 章を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

12. パレート効率性・エッジワースボックス

事前学習:参考書 1 の第 8 章 1 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

13. 交換経済

事前学習:参考書 1 の第 8 章 2 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

14. 厚生経済学の基本定理

事前学習:参考書 1 の第 8 章 2,3 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

15. 独占

事前学習:参考書 1 の第 9 章を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

16. 定期試験

予習(2時間):参考書の該当箇所を読む.

復習(2時間):配布資料やノートを見直し, 練習問題を解く.

【テキスト】 プリントを配布する

【参考図書】

著者: 芦谷政浩 書名:ミクロ経済学 出版社:有斐閣

著者: 林貴志 書名:ミクロ経済学 増補版 出版社:ミネルヴァ書房

著者: 神取道宏 書名:ミクロ経済学の力 出版社:日本評論社

著者: 尾山大輔・安田洋祐 書名:改訂版 経済学で出る数学: 高校数学からきちんと攻める
出版社: 日本評論社

【成績評価の方法】

期末試験[70%]・レポート[20%]・受講態度[10%]

学期中盤でレポート課題を課す. 課題は後日解説を行う.

毎回の授業で出席レポートを課し, 受講態度の評価に反映する. 出席レポートは web 上で解答する.

未入国の学生が履修している場合は期末試験を期末レポートに変更し, 評価を行う場合がある.

対面授業				04007
授業科目名: 中級ミクロ経済学			担当教員氏名: 熊代 和樹	
Intermediate Microeconomics				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ミクロ経済学の基礎と考え方を理解している。 2. ミクロ経済学のツールを使って、社会が直面している経済的課題を分析し、対応策を考えることができる。 3. 他の関連科目の理解を深めることができる。 				
<p>【授業内容】</p> <p>【オンライン対応について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ この授業は原則として対面授業を実施する。ただし感染症の拡大時や未入国の学生がいる場合等、オンライン授業が必要となった場合には Zoom によるリアルタイム授業と Youtube による録画配信を併用する。 ◎ 資料の配布は講義掲示板を使用する。 ◎ 毎回出席レポートを課す。 <p>【受講に関する注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ スライドを使用して授業を行うが、必要に応じて板書を併用するのでノートやルーズリーフなどを持参すること。 ◎ 経済学は積み重ねが重要な学問なので毎回授業に出席すること。やむを得ず欠席した場合は講義掲示板から資料を入手し、参考書を見ながら内容を確認しておくこと。 ◎ この科目は経済学科生を主な対象とするため、経済学科必修の経済学入門・経済学を修得済みか同等の知識を持っていることを前提とする。 ◎ 他学科生は別の時間帯に開講される、田中康秀先生担当の中級ミクロ経済学を受講することを強く推奨する。 <p>以下の参考書は芦谷政浩『ミクロ経済学』を指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 期待効用理論 事前学習: 参考書の第 12 章 1,2 を熟読する 事後学習: 講義資料を見直し、議論と計算の確認をする 2. 戦略形ゲーム 事前学習: 参考書の第 13 章 1~4 を熟読する 事後学習: 講義資料を見直し、議論と計算の確認をする 3. 混合戦略ナッシュ均衡 事前学習: 参考書の第 13 章 1~4 を熟読する 事後学習: 講義資料を見直し、議論と計算の確認をする 4. 展開形ゲーム 事前学習: 参考書の第 13 章 5 を熟読する 事後学習: 講義資料を見直し、議論と計算の確認をする 5. 部分ゲーム完全均衡 事前学習: 参考書の第 13 章 5 を熟読する 事後学習: 講義資料を見直し、議論と計算の確認をする 6. クールノーモデル・シュタツケルベルクモデル 事前学習: 参考書の第 10 章 1 を熟読する 事後学習: 講義資料を見直し、議論と計算の確認をする 				

7. ベルトランモデル・ホテリングモデル

事前学習:参考書の第 10 章 1,4 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

8. 独占的競争

事前学習:参考書の第 10 章 3 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

9. 外部不経済

事前学習:参考書の第 11 章 1,2 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

10. 外部不経済の解決

事前学習:参考書の第 11 章 3,4 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

11. 外部経済

事前学習:参考書の第 11 章 5 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

12. 公共財

事前学習:参考書の第 11 章 6 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

13. 公共財の費用分担

事前学習:参考書の第 11 章 6 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

14. 逆選抜

事前学習:参考書の第 12 章 3,4 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

15. モラルハザード

事前学習:参考書の第 12 章 5 を熟読する

事後学習:講義資料を見直し, 議論と計算の確認をする

16. 定期試験

予習(2 時間):教科書の該当箇所を読む.

復習(2 時間):配布資料やノートを見直し, 練習問題を解く.

【テキスト】 プリントを配布する

【参考図書】

著者: 芦谷政浩 書名:ミクロ経済学 出版社:有斐閣

著者: 林貴志 書名:ミクロ経済学 増補版 出版社:ミネルヴァ書房

著者: 神取道宏 書名:ミクロ経済学の力 出版社:日本評論社

著者: 尾山大輔・安田洋祐 書名:改訂版 経済学で出る数学: 高校数学からきちんと攻める
出版社: 日本評論社

【成績評価の方法】

期末試験[70%]・レポート[20%]・受講態度[10%]

学期中盤でレポート課題を課す. 課題は後日解説を行う.

毎回の授業で出席レポートを課し, 受講態度の評価に反映する. 出席レポートは web 上で解答する.

未入国の学生が履修している場合は期末試験を期末レポートに変更し, 評価を行う場合がある.

対面授業				04008
授業科目名:市場調査論			担当教員氏名:佐井 至道	
Marketing Research				
履修年次 3~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】</p> <p>1) 市場調査や社会調査の歴史と概要を理解する。 2) 調査の企画方法や実施方法という一連の流れを理解する。 3) 得られたデータの要約方法や簡単な推定方法についても理解する。</p> <p>【授業内容】</p> <p>この講義は対面で行う予定である。連絡事項については「講義掲示板」を通じて行う。オンライン対応時には、YouTube の視聴を基本とし、講義時間前に「講義掲示板」で視聴方法などを説明するとともに資料を配付し、課題はメールに添付して送信してもらう。</p> <p>1.市場調査や社会調査の歴史・概論と統計との関係について[教科書 第1章] ・事前学修:講義で使用する手法や用語の予習 ・事後学修:講義で学習した手法や用語の復習</p> <p>2.データの要約方法について(量的データと質的データ)[教科書 第2章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p> <p>3.調査の目的について[教科書 第1章, 第5章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p> <p>4.調査方法について[教科書 第3章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p> <p>5.調査の手順について(企画・実施・分析と報告)[教科書 第5章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p> <p>6.調査票設計の注意点と回答形式の種類[教科書 第4章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p> <p>7.特殊な質問法について(語句連想法など)[教科書 第3章] ・事前学修:調査票の作成 ・事後学修:調査の実施と検証</p> <p>8.母集団と標本との関係(国勢調査など)[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p> <p>9.無作為抽出と有意抽出について(平均株価など)[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p> <p>10.乱数表・疑似乱数とその応用について[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p> <p>11.重複抽出と不重複抽出[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p> <p>12.サンプリング実験[教科書 第6章] ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習 ・事後学修:返却されたレポートについての復習</p>				

13.調査データのチェックについて[教科書 第5章]

- ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習
- ・事後学修:返却されたレポートについての復習

14.調査データの整理について[教科書 第5章]

- ・事前学修:講義で使用する手法・用語の予習
- ・事後学修:返却されたレポートについての復習

15.調査データの分析方法について[教科書 第8章]

- ・事前学修:分析するデータの収集
- ・事後学修:予測結果と実際の値との差の評価

予習(1時間程度)使用するデータの選定, 講義で使用する手法・用語の予習など
復習(3時間程度)レポートの作成, 返却されたレポートについての復習など
など

【テキスト】著者:佐井至道著 書名:例解調査論 出版社:大学教育出版

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

成績評価方法:試験とレポート両方

基本的には, レポートを 50%, テストを 50% とするが, 講義内の提出物に関する点数を加算・減算して評価する。講義内の提出物については, 毎回チェックして返却し, 次回の講義で解説する。

対面授業				04009
授業科目名: 国際経済学 I			担当教員氏名: 山下 賢二	
International Economics 1				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。 1.貿易の持つ経済的意味を理解できる 2.基本的な貿易理論の基本的な部分を習得できる 3.自由貿易、グローバル化のメリットを理解できる 4.ミクロ経済学をより深く理解できる</p> <p>【授業内容】 「講義方法」 本講義は原則として対面方式で行う。 ただし、学校閉鎖時や受講生に未入国の学生がいる場合は講義案内システムと Zoom を介してのオンライン方式とする。 また、対面方式であれ、オンライン方式であれ、毎回、課題を提出すること。定められた期限までに講義案内システムの掲示板から返信すること。 課題提出をもって出席とみなす。</p> <p>01.国際経済学とは何か？(chap.1) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>02.国際貿易の基本～貿易の発生理由と仕組み～(chap.2) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>03.伝統的貿易の理論～リカード・モデル(1)比較優位と絶対優位(chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>04.伝統的貿易の理論～リカード・モデル(2)部分均衡分析(1)(chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>05.伝統的貿易の理論～リカード・モデル(3)部分均衡分析(2)(chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>06.伝統的貿易の理論～リカード・モデル(4)一般均衡分析(chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>07.伝統的貿易の理論～ヘクシャー・オリーモデル(1)リカード・モデルとの比較(chap.4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>08.伝統的貿易の理論～ヘクシャー・オリーモデル(2)ヘクシャー・オリーの定理(chap.4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>09.伝統的貿易の理論～ヘクシャー・オリーモデル(3)要素価格均等化定理(chap.4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>10.伝統的貿易の理論～ヘクシャー・オリーモデル(4)レオンチェフの逆説(chap.5) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p>				

<p>11.貿易政策の理論～自由貿易と保護貿易(1)自由貿易下の経済と関税のある経済との厚生比較(chap.6) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>12.貿易政策の理論～自由貿易と保護貿易(2)関税・輸出税・輸入補助金・輸出補助金の効果(chap.6) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>13.新しい貿易理論(1)クルーグマン・モデル(新貿易理論)(※プリントを前講義で配布) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>14.新しい貿易理論(2)メリッツ・モデル(新々貿易理論)(※プリントを前講義で配布) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>15.まとめ～総復習～ 事前学修:当講義のノートを全部を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>16.定期試験</p> <p>予習(1.5時間):テキストの当該箇所を読んでおくこと 復習(2.5時間):講義ノートを読み返すこと</p>
<p>【テキスト】 著者: Paul R. Krugman・Maurice Obstfeld・Marc J. Melitz(著)、山形 浩生・守岡 桜(翻訳) 書名:クルーグマン国際経済学 理論と政策〔原書第10版〕上:貿易編 出版社:丸善出版</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】 毎回の課題提出(50%)、試験あるいは試験回の課題(試験相当)(50%) ※課題へのフィードバック回を設ける。</p>

対面授業			04010	
授業科目名: 国際経済学Ⅱ			担当教員氏名: 山下 賢二	
International Economics 2				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。</p> <p>1. 開放経済下でのマクロ経済学(国際マクロ経済学)の基礎を理解できる 2. 新旧(BPM5 と BPM6)を理解できる 3. 為替レートの決定理論を理解できる 4. 開放経済下でのマクロ経済政策の効果を理解できる</p>				
<p>【授業内容】 「講義方法」 本講義は原則として対面方式で行う。 ただし、学校閉鎖時や受講生に未入国の学生がいる場合は講義案内システムと Zoom を介してのオンライン方式あるいはハイブリッド方式とする。 また、対面方式であれ、オンライン方式であれ、毎回、課題を提出すること。定められた期限までに講義案内システムの掲示板から返信すること。課題提出をもって出席とみなす。</p> <p>01. 国際マクロ経済学とは何か?(chap.1) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>02. 国際収支統計表(1)~国際収支表の概要、BPM5(旧版)の理解~(chap.1) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>03. 国際収支統計表(2)~BPM6(新版)の理解、BPM5 と BPM6 の比較~(chap.1 とプリント) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>04. 為替レートと国民所得(chap.1) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>05. 為替レートの決定理論(1)~為替レートとは何か、長期の為替レート決定理論~(chap.2,4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>06. 為替レートの決定理論(2)~短期の為替レート決定理論(1)アブソープションアプローチ(1)~(chap.6) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>07. 為替レートの決定理論(3)~短期の為替レート決定理論(2)アブソープションアプローチ(2)~(chap.6) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>08. 為替レートの決定理論(4)~短期の為替レート決定理論(3)弾力性アプローチ~(chap.4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>09. 為替レートの決定理論(5)~短期の為替レート決定理論(4)ポートフォリオ・バランスアプローチ~(chap.5) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p>				

<p>10. 為替レートの決定理論(6)～短期の為替レート決定理論(5)マンデル・フレミングアプローチ～(chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>11. 国際マクロ経済政策(1)～IS-LM-BP 分析(各曲線の導出)～(chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>12. 国際マクロ経済政策(2)～IS-LM-BP 分析(変動相場制での小国のケースの財政・金融政策)～(chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>13. 国際マクロ経済政策(3)～IS-LM-BP 分析(固定相場制での小国のケースの財政・金融政策)～(chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>14. 国際マクロ経済政策(4)～IS-LM-BP 分析(資本移動が不完全なときの財政・金融政策)～(chap.7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>15. 総復習 事前学修:当講義のノートを全部を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>16. 定期試験</p> <p>予習(1.5時間):テキストの当該箇所を読んでおくこと 復習(2.5時間):講義ノートを読み返すこと</p>
<p>【テキスト】著者:岩本武和 書名:国際経済学(国際金融編) 出版社:ミネルヴァ書房</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】 毎回の課題提出(50%)、試験あるいは試験回の課題(試験相当)(50%) ※課題へのフィードバック回を設ける。</p>

対面授業				04011
授業科目名: マクロ経済学			担当教員氏名: 山下 賢二	
Macroeconomics				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。 1.マクロ経済学の基本的な部分を習得できる 2.現実のマクロ経済を観察するにあたって、理論的な視点に立って思考できる 3.経済学のその他応用分野を学習するための基礎の確立できる</p> <p>【授業内容】 「講義方法」 本講義は原則として対面方式で行う。 ただし、学校閉鎖時や受講生に未入国の学生がいる場合は講義案内システムとZoomを介してのオンライン方式あるいはハイブリッド方式とする。 また、対面方式であれ、オンライン方式であれ、毎回、課題を提出すること。定められた期限までに講義案内システムの掲示板から返信すること。課題提出をもって出席とみなす。</p> <p>※入…入門編 応…応用編(テキスト)</p> <p>01.マクロ経済学とは何か？(入 chap.1) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>02.マクロ経済学のデータ(1)～GDP(1)全体像～(入 chap.1、2) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>03.マクロ経済学のデータ(2)～GDP(2)計算～(入 chap.1、2) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>04.マクロ経済学のデータ(3)～物価水準、失業率～(入 chap.1、2) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>05.経済循環図(1)～三面等価の法則(1)全体図・生産面(供給面)・支出面(需要面)～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>06.経済循環図(2)～三面等価の法則(2)分配面～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>07.マクロ経済学の理論の概要～マクロ経済学における長期と短期～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>08.長期の理論(1)～財市場と労働市場～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>09.長期の理論(2)～金融市場～(入 chap.4) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p> <p>10.長期の理論(3)～長期における政策の効果(1)財政政策～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p>				

- 11.長期の理論(4)～長期における政策の効果(2)金融政策・古典派の二分法～(入 chap.4)
 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと
 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと
- 12.短期の理論(1)～短期理論の概要・IS-LM 分析の概要～(入 chap.7、8)
 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと
 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと
- 13.短期の理論(2)～IS-LM 分析、IS 曲線の導出、短期の財市場と労働市場～(入 chap.7、8)
 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと
 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと
- 14.短期の理論(3)～IS-LM 分析、LM 曲線の導出、短期の金融市場～(入 chap.7、8)
 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと
 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと
- 15.短期の理論(4)～IS-LM 分析(政策分析)～(入 chap.9)
 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと
 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと
- 16.定期試験

※「国際マクロ経済学」に関しては、「国際経済学 2」で取り扱う。

予習(1.5 時間):テキストの当該箇所を読んでおくこと

復習(2.5 時間):講義ノートを読み返すこと

【テキスト】

著者:N・グレゴリー・マンキュー 書名:マンキュー マクロ経済学 1～入門編～ 出版社:
 東洋経済新報社

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

毎回の課題提出(50%)、試験あるいは試験回の課題(試験相当)(50%)

※課題へのフィードバック回を設ける。

対面授業				04012
授業科目名: 中級マクロ経済学			担当教員氏名: 山下 賢二	
Intermediate Macroeconomics				
履修年次 2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講終了までに次のようなことができるようになることが到達目標である。 1.学部レベルのマクロ経済学を習得できる 2.現実のマクロ経済を観察するにあたって、理論的な視点に立って思考できる 3.経済学のその他応用分野を学習するための基礎を確立できる</p> <p>【授業内容】 「講義方法」 本講義は原則として対面方式で行う。 ただし、学校閉鎖時や受講生に未入国の学生がいる場合は講義案内システムとZoomを介してのオンライン方式あるいはハイブリッド方式とする。 また、対面方式であれ、オンライン方式であれ、毎回、課題を提出すること。定められた期限までに講義案内システムの掲示板から返信すること。課題提出をもって出席とみなす。</p> <p>※入…入門編 応…応用編(テキスト) 01. 前期の復習(1)～経済循環図・三面等価の法則～(入 chap.3) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 02. 前期の復習(2)～マクロ経済学における長期と短期の概要～(入 chap.3、4、7) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 03. IS-LM 分析(1)～短期の財市場、乗数効果～(入 chap.8) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 04. IS-LM 分析(2)～IS 曲線の導出、LM 曲線の導出～(入 chap.8) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 05. IS-LM 分析(3)～短期の投資理論、短期の財政政策～(入 chap.9) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 06. IS-LM 分析(4)～短期の金融政策～(入 chap.9) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 07. IS-LM 分析(5)～ポリシーミックス、総需要曲線の導出～(入 chap.9) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 08. 失業とインフレーション(1)～右上がりの短期(中期)AS 曲線(1)※4 つの説のうち 2 つを説明～(入 chap.11) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 09. 失業とインフレーション(2)～右上がりの短期(中期)AS 曲線(2)※残り 2 つを説明～(入 chap.11) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと 10. 失業とインフレーション(3)～AD-AS 分析(短期と長期の関係)～(入 chap.11) 事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと 事後学修:講義ノートを読み直しておくこと</p>				

11. 失業とインフレーション(4) ～オークンの法則、フィリップス曲線～(入 chap.11)

事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと

事後学修:講義ノートを読み直しておくこと

12. 中央銀行と金融政策(応 chap.7)

事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと

事後学修:講義ノートを読み直しておくこと

13. マクロ経済学のミクロ的基礎(1)～消費理論～(応 chap.5)

事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと

事後学修:講義ノートを読み直しておくこと

14. マクロ経済学のミクロ的基礎(2)～投資理論～(応 chap.6)

事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと

事後学修:講義ノートを読み直しておくこと

15. マクロ政策論争(応 chap.4)

事前学修:教科書の当該箇所を読んでおくこと

事後学修:講義ノートを読み直しておくこと

16. 定期試験

※「国際マクロ経済学」に関しては、「国際経済学 2」で取り扱う。

予習(1.5時間):テキストの当該箇所を読んでおくこと

復習(2.5時間):講義ノートを読み返すこと

【テキスト】

著者:N・グレゴリー・マンキュー 書名:マンキュー マクロ経済学 1～入門編～ 出版社:
東洋経済新報社

著者:N・グレゴリー・マンキュー 書名:マンキュー マクロ経済学 2～応用編～ 出版社:
東洋経済新報社

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

毎回の課題提出(50%)、試験あるいは試験回の課題(試験相当)(50%)

※課題へのフィードバック回を設ける。

対面授業			04013	
岡山経営者論 I			担当教員氏名:陳 恵貞	
Management in Okayama 1				
年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 経営分野で活躍されている経営者の講義を受講することにより、経営理論、経営手法について、アクティブラーニングを含めて習得し、概要が説明できるようにすることを到達目標とする。</p> <p>経営理論と経営手法の習得</p> <p>(1) 企業経営の方針、戦略、戦術について、概要が説明できるようにする。 (2) 顧客指向の経営について、概要が説明できるようにする。 (3) 地域社会への貢献について、概要が説明できるようにする。 (4) 問題に対して、グループで提案し、まとめをして発表できるようにする。</p>				
<p>【授業内容】 本講義は、対面講義で行います。 講義内容の関係上、対面もしくはオンラインの際は「日本国内」のみとします。</p> <p>また、本学が閉鎖された場合、オンライン講義(Zoom)になります。 講義の連絡事項は、講義前日までに講義案内システムを用いて送信します。 なお、新型コロナウイルスの影響により、アクティブラーニングが行えないこともあります。</p> <p>授業の位置付け:CP1 専門知識,CP3 思考力,CP4 判断力,CP5 会話・文書力,CP6 意欲・責任感 CP7 協調性,CP9 倫理観</p> <p>授業形態:講義 授業方法:受動型,アクティブラーニング</p> <p>講義方式:講義内容をまとめて、レポートを作成して提出すること。</p> <p>1. 4月11日(月) 岡山商科大学 担当教員(西・陳) 事前学修:シラバスを読む 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>2. 4月18日(月) 岡山商科大学 担当教員(西・陳) 事前学修:アクティブラーニングについて調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>3. 4月25日(月) 外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>4. 5月2日(月) 外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p>				

5. 5月9日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

6. 5月16日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

7. 5月23日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

8. 5月30日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

9. 6月6日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

10. 6月13日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

11. 6月20日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

12. 6月27日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

13. 7月4日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

14. 7月11日(月) 外部講師

事前学修: ホームページや会社概要を調べる

事後学修: 講義内容を整理する

15. 7月25日(月) 岡山商科大学 担当教員(西・陳)

事前学修: 配布資料を確認する

事後学修: 講義内容を整理する

講義を受講するに際して、予習2時間・復習2時間を取ることを

予習内容: 上記のスケジュールに従って、企業のホームページ検索や関連書籍を読むこと

復習内容: 配布資料を見直し、参考書を読むことで理解を深めること

【テキスト】 プリントを配布する。

【参考図書】 適宜指示をする。

【成績評価の方法】

毎回の講義内容について、レポートを作成して提出します。

提出内容を講義担当教員がチェック・評価し、15回の提出内容の評価から、成績評価を行います。合計点100点です。なお、評価(方法)手段の評価(%)も含まれますので留意のこと。

※毎回、講義の始めに各自のスマートフォンを用いて出席登録を行うので、スマホを持参すること。

対面授業				04014
岡山経営者論Ⅱ			担当教員氏名:陳 惠貞	
Management in Okayama 2				
年次 1~4	2単位	後期	1コマ	年次 1~4
<p>【授業の目的】 経営分野で活躍されている経営者の講義を受講することにより、経営理論、経営手法について、アクティブラーニングを含めて習得し、概要が説明できるようにすることを到達目標とする。 経営理論と経営手法の習得 (1)企業経営の方針、戦略、戦術について、概要が説明できるようにする。 (2)顧客指向の経営について、概要が説明できるようにする。 (3)地域社会への貢献について、概要が説明できるようにする。 (4)問題に対して、グループで提案し、まとめをして発表できるようにする。その際、タブレット端末を活用した授業支援ソフトによる双方向型授業とする。</p> <p>【授業内容】 本講義は、対面講義で行います。 講義内容の関係上、対面もしくはオンラインの際は「日本国内」のみとします。</p> <p>また、本学が閉鎖された場合、オンライン講義(Zoom)になります。 講義の連絡事項は、講義前日までに講義案内システムを用いて送信します。 なお、新型コロナウイルスの影響により、アクティブラーニングが行えないこともあります。</p> <p>授業の位置付け:CP1 専門知識,CP3 思考力,CP4 判断力,CP5 会話・文書力,CP6 意欲・責任感 CP7 協調性,CP9 倫理観</p> <p>授業形態:講義 授業方法:受動型,アクティブラーニング</p> <p>講義方式:講義内容をまとめて、レポートを作成して提出すること。</p> <p>1. 9月26日(月) 岡山商科大学 担当教員(西・陳) 事前学修:シラバスを読む 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>2. 10月3日(月) 岡山商科大学 担当教員(西・陳) 事前学修:アクティブラーニングについて調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>3. 10月18日(火)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>4. 10月24日(月) 外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>5. 10月31日(月) 外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p>				

<p>6. 11月7日(月)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>7. 11月14日(月)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>8. 11月21日(月)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>9. 11月28日(月)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>10. 12月5日(月)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>11. 12月12日(月)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>12. 12月19日(月)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>13. 1月10日(火)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>14. 1月16日(月)外部講師 事前学修:ホームページや会社概要を調べる 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>15. 1月23日(月)岡山商科大学 担当教員(西・陳) 事前学修:配布資料を確認する 事後学修:講義内容を整理する</p> <p>講義を受講するに際して、予習2時間・復習2時間を取ること 予習内容:上記のスケジュールに従って、企業のホームページ検索や関連書籍を読むこと 復習内容:配布資料を見直し、参考書を読むことで理解を深めること</p>
<p>【テキスト】 プリントを配布する</p>
<p>【参考図書】適宜指示する</p>
<p>【成績評価の方法】 毎回の講義内容について、レポートを作成して提出します。 提出内容を講義担当教員がチェック・評価し、15回の提出内容の評価から、成績評価を行います。合計点100点です。なお、評価(方法)手段の評価(%)も含まれますので留意のこと。 ※毎回、講義の始めに各自のスマートフォンを用いて出席登録を行うので、スマホを持参すること。</p>

対面授業				04015
授業科目名:簿記論 I			担当教員氏名:陶 静	
Bookkeeping 1				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が授業修了までに次のようなことができることが到達目標である。 1. 複式簿記の基礎的な知識を身につけること。 2. 商業簿記の基礎問題を解けるようになること。</p>				
<p>【授業内容】 本講義は基本教室にて対面講義を行う。新型コロナウイルス感染症の感染状況によって、やもえずオンライン講義になる場合もある。 オンライン講義になる場合は講義日前日までに大学講義案内システムを通して講義資料を配布し、当日 ZOOM を使って講義を行う予定である。ZOOM 講義でもオンラインで小テストを実施する。また、ZOOM 講義の場合、第15回は総復習ではなく、オンラインで期末テストを行う。テストはいかなる理由で参加できない場合でも再テストは行わない。</p>				
<p>第1回 インTRODクシヨン(講義の進め方)、 事前学修:日商簿記初級について調べる 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第2回 簿記の基礎(第1章) 事前学修:第1章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第3回 商品売買(第2章) 事前学修:第2章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第4回 現金・預金(第3章) 事前学修:第3章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第5回 手形と電子記録債権(債務)(第4章) 事前学修:第4章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第6回 貸付金・借入金(第5章) 事前学修:第5章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第7回 小テストおよび解説(第1から5章まで) 事前学修:第1から5章までの内容を再確認 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第8回 その他の取引1(第6章の前半) 事前学修:第6章前半の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第9回 その他の取引2(第6章の後半) 事前学修:第6章後半の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第10回 固定資産(第7章) 事前学修:第7章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				
<p>第11回 租税公課と消費税・資本金(第8章) 事前学修:第8章の内容を読み込み 事後学修:テキストと配付資料を再確認</p>				

第 12 回 帳簿への記入(第9章)

事前学修: 第9章の内容を読み込み

事後学修: テキストと配付資料を再確認

第 13 回 試算表(第 10 章)

事前学修: 第 10 章の内容を読み込み

事後学修: テキストと配付資料を再確認

第 14 回 伝票と仕訳日計表(第 11 章)

事前学修: 第 11 章の内容を読み込み

事後学修: テキストと配付資料を再確認

第 15 回 総復習(第1から 11 章まで)

事前学修: 第1から 11 章までの内容を復習する

事後学修: テキストと配付資料を再確認

定期試験

進展状況により、授業計画を変更する可能性がある。

(オンライン講義となった場合、第 15 回はオンラインテストになる。)

予習(1 時間程度)テキストの該当箇所を読んで、問題点(疑問点)を整理しておくこと。

復習(2 時間程度)講義の内容をもう一度整理し、自分の理解度と課題を整理すること。

【テキスト】

著者: 滝澤 ななみ 書名: スッキリわかる日商簿記初級 (第 3 版) 出版社: TAC 出版

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

期末筆記試験 (65%) (CP1 専門知識 50%、CP3 思考力 5%、CP4 判断力 5%、CP8 持続性 5%) 知識の理解度

(試験終了後に、掲示等で講評を行う。)

小テスト(35%) (CP1 専門知識 20%、CP3 思考力 5%、CP4 判断力 5%、CP8 持続性 5%) 知識の理解度

(テスト終了後講義中で解説する。)

なお、出席点は付けない。ただし、講義中に積極的に発言、討論に参加する受講生には加点を行う。反対に講義中に私語、携帯遊ぶ、居眠りなど講義に妨げる行為をする受講生には減点を行う。

対面授業				04016
授業科目名:情報処理概論Ⅱ			担当教員氏名:島田 伸夫	
Introduction to Information Processing 2				
履修年次 1~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が受講後つぎのようなことができるようになること。 1.社会調査の意味を知り、社会調査の意味を概説できる。 2.社会調査の統計的基礎について、正しく利用できる。 3.簡単なクロス集計ができ、具体的な例で説明できる。 4.調査票の作成ができる。 5.簡単な社会調査が実施できる。</p>				
<p>【授業内容】 対面講義を予定していますが、コロナの状況により、最初からもしくは途中からオンライン授業(VOD)に変更されることもあります。</p> <p>1.オリエンテーション 事前学修 シラバスを熟読する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>2.情報処理と社会調査(参考図書 2-4) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>3.社会調査の意義や歴史(参考図書 12-15) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>4.社会調査の用途や倫理(参考図書 16-19) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>5.社会調査に用いる統計の基礎(データの測定尺度) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>6.社会調査に用いる統計の基礎(データを1つにまとめた表現) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>7.量的データと質的データ 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>8.クロス集計 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>9.社会調査の種類(参考図書 13) 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>10.国勢調査 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>11.世論調査 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p> <p>12.マーケティング調査 事前学修 授業内容を予習する 事後学修 授業内容を復習する</p>				

13.調査票の作成方法(参考図書 72-93)

事前学修 授業内容を予習する

事後学修 授業内容を復習する

14.社会調査の実習(本調査の準備と実施)

事前学修 授業内容を予習する

事後学修 授業内容を復習する

15.社会調査の実習(調査データの解析)

事前学修 授業内容を予習する

事後学修 授業内容を復習する

予習:各テーマについて、その内容がどのようなものかを事前に調べておく。:1時間

復習:講義内容を実際に利用した、社会調査についてのレポートを作成する:3時間

【テキスト】 使用しない

【参考図書】著者:辻新六 書名:アンケート調査の方法 出版社:朝倉書店

【成績評価の方法】

レポートのみ

上掲の到達目標にどの程度達したかを毎回授業終了後簡単なレポートを書いてもらい、その内容で評価する。定期試験は行わない。レポートは、優秀なものを次回紹介する。

各自のスマートフォンを用いて出席を管理するのでスマホを持参すること。持っていない人は別方法で出席管理します

対面授業			04017		
授業科目名: 社会調査実践			担当教員氏名: 田中 潔		
Social Research Practice					
履修年次 3~4	4単位	通年	1コマ		
<p>【授業の目的】 この授業では、街区における社会調査を企画し実施、集計、発表を必ず行わなければならない。 これらの学習や経験を通じて、以下のことができるようになる。 1. 調査一連の流れを理解し実践することができる。 2. 社会調査士資格のカリキュラムG科目(実習)を取得できる。 社会調査協会の認定科目に基づき評価され、社会調査士(見込みや正規)資格取得のための最終科目(ハードル)と位置付けられる。知識修得よりも実践が要求される。</p>					
<p>【授業内容】 講義形式 講義+実地実習 評価形式 演習・実習過程(配分は評価方法) 非対面は講義案内科目掲示板やファイルで行なう 配布するプリントは全回で参照し使用する</p>					
<p>1. 社会調査の目的と調査の種類 事前: 目的種類をテキストで調べる 事後: 目的種類をまとめる</p> <p>2. 仮説に基づく調査の立案 事前: 統計的仮説を復習 事後: 調査仮設の立て方を知る</p> <p>3. 質問紙の設計, 配布, 回収 事前: 質問紙の役割と注意点 事後: 質問紙のチェックが出来る</p> <p>4. 調査対象を考える 事前: さまざまな集団と調査方法 事後: 集団に合った調査方法を考える</p> <p>5. 母集団と標本集団 事前: 2つの集団の違いについて 事後: 2集団の役割を区別する</p> <p>6. 標本抽出調査と悉皆調査 事前: 悉皆調査の困難性 事後: 標本調査の重要性と推測</p> <p>7. 標本の選定と標本数の決定 事前: 調査の標本数決定の意義 事後: 標本数決定の練習</p> <p>8. 設問の配列と記述の注意 事前: 配列効果の例を予習 事後: 調査票レイアウトを整理する</p> <p>9. 調査用紙レイアウト 事例: 調査票完成の注意点 事後: 集計向け調査票に改善</p> <p>10. 調査用紙とエクセルシート 事前: エクセルでの構成法 事後: 例題票をエクセルファイル作成</p> <p>11. 回収データの入力とエディティング 事前: シートへの入力とデータ修正 事後: データチェックを所与のファイルで行う</p> <p>12. 集計のためのシート利用 事前: ankstat シートの予習 事後: ankstat シートの復習</p> <p>13. 基礎等計量と度数集計 事前: 基礎統計量とは 事後: 基礎統計量の役割と意味</p> <p>14. 集計表とグラフによる視覚化 事前: 度数表を復讐 事後: 度数表の視覚化をまとめる</p> <p>15. 度数集計からクロス集計へ 事前: 度数表、クロス表の構成 事後: クロス表の解釈</p> <p>16. プレゼン資料との連携 事前: プレゼン資料の準備 事後: 修正点の改善</p> <p>17. 実データによる入力演習 事前: 自分のデータを入力 事後: データの目視チェック</p>					

18.実データによるデータチェック 事前： 範囲チェック法を知る	事後： 実データを完成させる
19.実データによる集計作業 事前： ankstat 統計計算	事後： 実データの統計分析
20.実データによるプレゼン資料作成 事前： パワーポイント資料作成	事後： ppt 資料の訂正・完成
21.実査実施の概要と課題 事前： 協会課題の実査準備、実査	事後： 回収率求める
22.実査の計画と調査用紙立案 事前： 自己計画と用紙案	事後： 訂正を反映
23.実査調査用紙の作成 事前： 調査票案の事前作成	事後： 票差票の修正
24.実査の実施 事前： 調査実施の準備	事後： 回収票の確認
25.回収票の整理、データチェック 事前： データ入力	事後： データの点検・修正
26.実査データの集計と視覚化 事前： 集計案を計画	事後： 集計結果の検討
27.実査データのクロス分析 事前： クロス組み合わせの計画	事後： 分析結果の評価
28.プレゼン資料の製作 事前： 示説資料の準備	事後： 指摘添削の修正
29.実施した調査報告会 事前： 発表の準備・練習	事後： フロアコメントの反映
30.社会調査士資格取得のために 事前： 資格制度と協会窓口	事後： 資格申請
20201126更新	
復習 2 時間 課題解答・課題作成	
予習 2 時間 次段階の作業内容の段取り	
【テキスト】プリントを配付する	
【参考図書】適宜指示する	
【成績評価の方法】 社会調査士認定科目Gである。特に最終課題は「社会調査協会」提出となるため、自分の課題に剽窃(無断使用や無断模倣)がある場合、それまでの状況にかかわらず「履修打切り」となる場合がある。 成績評価：社会調査の知識 10%、実査の設計 20%、用紙作成 20%、実査実施 30%、プレゼン 20%	

対面授業				04018
授業科目名:経営統計学 I			担当教員氏名:西 敏明	
Business Statistics 1				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 受講生が、受講後につきのようになれるようになることが到達目標である。 1. 経営の分野・立場から得られたデータを統計解析できるようになること。 2. 昨今のコンピュータの高性能・普及により、顧客管理、購買状況等の大量な業務データを容易に解析でき、それぞれのお客様に対応する時代になって来ている。そのため、多くのデータの視覚化・要約・集約ができるようになること。 3. さらにその周辺として、経済を含めた状況についても統計データから把握できるようになること。 4. 実際的な見方・考え方や使い方について適用例を中心として理解が出来るようになること。</p>				
<p>【授業内容】 この講義は、 1 対面講義で行います(教科書持参必須です)。なお、学校閉鎖時には Zoom を使用した講義となります。オンライン授業の場合、自分で Excel が出来る環境であることが履修条件です。 2 定員があり、事前に抽選し、決定します。申込方法等は教務課から全学生に連絡される予定です。 3 2により履修を許可されたものは、必ず教科書を講義の際、持参すること(教科書に沿って講義、課題があるため)。 4 変更があれば、学内掲示板等を通じて連絡します。 5 全学的にオンライン授業となった場合、講義資料配布(前日までに配布)および課題提出(毎回提出) 6 対面の際は、教科書にもとづき講義を行い、毎回課題提出の予定です。詳しくは「成績評価方法・注意」を参照のこと。は講義掲示板を通じて行う予定です。</p> <p>1.経営学と統計学 教科書:p1-4 事前学修:「経営と統計とは何か」について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:経営統計の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>2.統計的なものの見方・考え方 教科書:p4,5 事前学修:統計的なものの見方・考え方について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:統計的視点の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>3.データのまとめ方 (1)ー母集団とデータ,そしてグラフ 教科書:第1章 事前学修:母集団とサンプルについて事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:統計における母集団とデータの概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p>				

4.データのまとめ方 (2)ー母数と統計量,そしてグラフ

教科書:第2章

事前学修:母数と統計量について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:母数の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

5.データのまとめ方 (3)ーヒストグラム・はらつき

教科書:p24,25

事前学修:ヒストグラムについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:ばらつきの考え方を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

6.官庁統計データから見える経済動向とビジネス(統計調査報告を読み解く)

教科書:第2章

事前学修:官庁統計について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:官庁統計とデータの見える化の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

7.ビジネスデータの解析(1)・・・因果関係と相関関係,相関係数・2変量グラフの見方

教科書:p13-16

事前学修:因果モデルについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:相関の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

8.期待値と各種保険の考え方

教科書:第3章

事前学修:期待値について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:期待値と分散の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

9.言語データと数値データの区別とまとめ方

教科書 p53,54

事前学修:言語データについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:新QC七つ道具の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

10.データと確率分布 (1) 正規分布と計量値データ

教科書:第4,5章

事前学修:分布について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:計量値データの概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

11.データと確率分布 (2) 計数値データとクロス集計

教科書:第4章

事前学修:計数値データについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:クロス集計の考え方を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

12.検定と推定の考え方 (1) 仮説と検証の考え方,第1種の過誤,第2種の過誤とその判断

教科書:第4章

事前学修:仮説検定について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修: α 、 β の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をす

ること。

13.検定と推定の考え方 (2) 推定について

教科書:第4章

事前学修:推測と確率について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:推定の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

14.計量値に関する検定・推定(1)－1つの母集団

教科書:第5章

事前学修:計量値の検定・推定について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:1つの母集団と2つの母集団の概要を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

15.ビジネスデータの解析(2)・・・総合演習

教科書:第1章－第5章

事前学修:シラバス項目1-14を復習し、概要を理解すること。

事後学修:データ解析(検定推定のあり方と適用)の概要を復習しておくこと。

なお、対面講義の場合、本講義は、人数が多い場合は、第1回目の講義の際、抽選を行い決定する。履修を希望する者は、履修登録後、第1回目の講義に必ず出席すること。

<授業1回当たりの予習・復習の時間>

予習の時間:1.5時間、復習の時間:2.5時間

<予習の目標値(内容)>

「授業前には、該当のテキストの講義箇所を読み、わからないところを明確にし、その箇所については事前学習して、予習をすること。」

<復習の目標値(内容)>

「毎授業後には「講義要約レポート」を提出すること。その後、講義中、理解できなかったところを復習して、理解しておくこと。」

【テキスト】

著者:西 敏明 書名:ビジネスのための経営統計学入門 出版社:日科技連出版

【参考図書】適宜指示する

【成績評価の方法】

出席:セキュリティシートで出席をとるのでスマートフォンを必ず毎回持参のこと。

成績評価方法:レポート1、レポート2および受講態度で評価を行う。講義中、到達 目標にどの程度達したかのレポート1(時間内演習課題)(40%、逐次3点×13回程度)、指定の用紙で提出するレポート2(2回を予定)(40%、20点×2回)と、受講態度(20%、資料等の持参なしや居眠り、指定した以外でのスマホの使用は減点)の評価により総合評価を行う。履修したら、必ず60点以上を目指すこと。

受講態度は、すでに講義で話した内容を聞いてない、指示しているとおりに行っていない、講義を受ける準備が出来ていない(事前学修,事後学修)等についての採点し、評価する。

なお、履修者がレポート1の提出後、次回の授業で課題の中での特徴的な見解や誤解などについてコメントする。レポート2についても次回の授業で課題の中での特徴的な見解や誤解などについてコメントする。また疑問点については、適宜回答する。

対面授業				04019	
授業科目名: 応用情報処理 I			担当教員氏名: 西 敏明		
Applied Information Processing 1					
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ		
<p>【授業の目的】 講義では、Excel で用いられる基本的手法と、統計的方法の基礎とその適用について学んでいく。 受講生が、受講後につきのようなことができるようになることが到達目標である。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私たちの身近にあるデータを整理し、グラフ表現ができる。 2. データから得られる情報を観る考え方ができ、適用する手法を適切に選ぶことができる。 3. 統計解析の基本ができる。 4. 統計解析の概念を把握するとともにデータ分析(適切な統計処理)をおこない、要約化することができる。 5. 上記各項目について、実践的な力をつけることをねらいとする。 					
<p>【授業内容】 この講義は、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対面講義で行います。なお、学校閉鎖時には Zoom を使用した講義となります。オンライン授業の場合、自分で Excel が出来る環境であることが履修条件です。 2 定員 25 名であり、事前に抽選し、決定します。申込方法等は教務課から連絡される予定です。 3 変更があれば、学内掲示板等を通じて連絡します。 4 全学的にオンライン授業となった場合、講義資料配布(前日までに配布)および課題提出(毎回提出)は講義掲示板を通じて行う予定です。 5 対面の際は、配付資料とともに、毎回課題提出の予定です。詳しくは「成績評価方法・注意」を参照のこと。 <p>各授業計画では該当するプリントを配布するが、下記に参考として、参考書の該当関連箇所を明記する。</p> <p><基礎的統計学の知識の構築></p> <p>1.Excel 操作(統計関数の概要)とデータ処理概論 参考書:二見・西 付録 事前学修:統計関数を事前に調べておき、概要を理解しておくこと。 事後学修:統計関数と Excel の基本操作を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>2.確率論の基本と基本統計量 参考書:二見・西 第 1 章 1.1-1.3 事前学修:確率と基本統計量について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:講義内容(確率と基本統計量)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>3.確率分布とその性質, ヒストグラム 参考書:二見・西 第 1 章 1.4-1.5 事前学修:確率分布とヒストグラムについて事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:講義内容(確率分布とヒストグラム)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。</p> <p>4.検定と推定(1) 第 1 種の誤りと第 2 種の誤り 参考書:二見・西 第 2 章 事前学修:検定の際の「2 つの誤り」について事前に調べておき、概要を理解すること。 事後学修:講義内容(2 つの誤りとその確率の考え方)を復習しておくこと。わからない点が</p>					

出てきたら、次回、質問をすること。

5.検定と推定(2) 平均値問題・・・ σ 未知と既知の場合について

参考書:二見・西 第3章 3.1-3.3

事前学修:平均値の検定手・推定について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(平均値の検定・推定)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

<抽出法の理論と分割表の検定・独立性の検定>

6.抽出の考え方とその利用

(条件付き合計式と Lookup)

参考書:二見・西 第4章

事前学修:excelの条件付き合計式と関連の関数について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(条件付き合計式と関連の関数)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

7.ワークシート分析, 循環参照の解消・ユーザー独自関数の作成

参考書:二見・西 第4章

事前学修:ユーザー独自関数について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(ユーザー独自関数)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

8.抽出法理論の考え方とデータベース機能の活用

参考書:二見・西 第4章

事前学修:excelのデータベースについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(データベース)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

9.ピポットグラフの作成・編集とクロス集計

(クロス表の統計量, 独立性の検定, 分割表の検定)

参考書:二見・西 第4章 4.6, 4.7

事前学修:集計表について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(集計表と検定の関係)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

10.複数のワークシートからのピポットテーブルの作成

(複数アンケート項目の抽出・調査の観点から)

参考書:二見・西 第4章 4.7

事前学修:ピポットテーブルについて事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(ピポットテーブル)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

<検定・推定理論の応用のための各種関数利用と分析ツールの活用>

11.基本的な統計関数(各種分布を含む)の紹介と活用

参考書:二見・西 第1章

事前学修:分布関数と統計関数について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(分布関数)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

12.分析ツールと散布図・相関係数

参考書:二見・西 第1章

事前学修:分析ツールについて事前に調べておき、概要を理解すること。
事後学修:講義内容(散布図と相関係数)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

13.分析ツールと検定・推定(平均・比率の差の検定)

参考書:二見・西 第3章

事前学修:比率の検定と推定について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(比率の検定と推定)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

14.分析ツールと単回帰分析の基本

参考書:二見・西 第3章

事前学修:単回帰分析について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:講義内容(単回帰分析)を復習しておくこと。わからない点が出てきたら、次回、質問をすること。

15.データ、関数処理の結果およびグラフ化による表現の総合演習

参考書:二見・西 全ての範囲(第1章-付録)

事前学修:関数について事前に調べておき、概要を理解すること。

事後学修:グラフ化による見える化を復習しておくこと。

なお、対面授業の場合、本講義は、パソコン室での台数に制限があるため、人数が多い場合は、第1回目の講義の際、抽選を行い決定する。履修を希望する者は、履修登録後、第1回目の講義に必ず出席すること。

授業1回当たりの予習・復習の時間>

予習の時間:1.5時間、復習の時間:2.5時間

<予習の目標値(内容)>

「授業前には、該当の事前配布プリントで、講義演習箇所を読み、わからないところを明確にし、その箇所については事前学習し、予習すること。」

<復習の目標値(内容)>

「毎授業後には、「演習:電子提出ファイル」(レポート1)を提出すること。その後、講義中、理解できなかったところを必ず復習して、理解しておくこと。」

【テキスト】プリントを配付する。

【参考図書】

著者:二見良治,西敏明 書名:継続的改善のためのExcel統計解析講座2 必須 統計解析の基礎 出版社:日科技連出版

【成績評価の方法】

出席:セキュリティシートで出席をとるのでスマートフォンを必ず毎回持参のこと。

成績評価方法:レポート1、レポート2および受講態度で評価を行う。講義中、到達目標にどの程度達したかのレポート1(時間内演習課題,逐次3点×13回程度)(40%)、指定の用紙で提出するレポート2(2回を予定)(40%,20点×2回)と、受講態度(20%,資料等の持参なしや居眠り、指定した以外でのスマホの使用は減点)の評価により総合評価を行う。履修したら、必ず60点以上を目指すこと。

受講態度は、すでに講義で話した内容を聞いてない、指示しているとおりに行っていない、講義を受ける準備が出来ていない(事前学修,事後学修)等についての採点し、評価する。

なお、履修者が「演習:電子提出ファイル」(レポート1)の提出後、次回の授業で課題の中での特徴的な見解や誤解などについてコメントする。レポート2についても次回の授業で課題の中での特徴的な見解や誤解などについてコメントする。また疑問点については、適宜回答する。

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山商科大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦 年			
		男・女		昭和・平成 年 月 日			
現住所	〒 ー						
	Tel () ー						

* 履修受付締切日：前期：4月1日(金)まで 後期：9月9日(金)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
04001	行政法Ⅰ	専門	伊藤 治彦	2	前期	2~4	定員 20 名	木 13:10~14:40		
04002	行政法Ⅱ	専門	伊藤 治彦	2	後期	2~4	定員 20 名	木 13:10~14:40		
04003	民法概説	専門	倉持 弘	2	前期	1~4	定員 20 名	金 9:00~10:30		
04004	民法総則	専門	倉持 弘	2	後期	2~4	定員 20 名	金 15:00~16:30		
04005	労働経済学Ⅰ	専門	三谷 直紀	2	後期	2~4	定員 15 名	水 13:10~14:40		
04006	ミクロ経済学	専門	熊代 和樹	2	前期	2~4	定員 15 名	火 13:10~14:40		
04007	中級ミクロ経済学	専門	熊代 和樹	2	後期	2~4	定員 15 名	火 10:50~12:20		
04008	市場調査論	専門	佐井 至道	2	前期	3~4	定員 15 名	火 10:50~12:20		
04009	国際経済学Ⅰ	専門	山下 賢二	2	前期	2~4	定員 15 名	木 9:00~10:30		
04010	国際経済学Ⅱ	専門	山下 賢二	2	後期	2~4	定員 15 名	木 9:00~10:30		
04011	マクロ経済学	専門	山下 賢二	2	前期	2~4	定員 15 名	火 9:00~10:30		

No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜 日・時 限	履 修 希 望	評 価
対面授業科目										
04012	中級マクロ経済学	専 門	山下 賢二	2	後期	2~4	定員 15 名	火 9:00~10:30		
04013	岡山経営者論 I	専 門	陳 惠貞	2	前期	1~4	定員 15 名	月 15:00~16:30		
04014	岡山経営者論 II	専 門	陳 惠貞	2	後期	1~4	定員 15 名	月 15:00~16:30		
04015	簿記論 I	専 門	陶 静	2	前期	1~4	定員 15 名	金 10:50~12:20		
04016	情報処理概論 II	専 門	島田 伸夫	2	後期	1~4	定員 15 名	金 9:00~10:30		
04017	社会調査実践	専 門	田中 潔	4	通年	3~4	定員 5 名	火 15:00~16:30		
04018	経営統計学 I	専 門	西 敏明	2	前期	2~4	定員 15 名	火 13:10~14:40		
04019	応用情報処理 I	専 門	西 敏明	2	前期	1~4	定員 15 名	月 9:00~10:30		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

(5)岡山理科大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	春学期	2022年4月11日	～	2022年8月8日
	春1	2022年4月11日	～	2022年6月11日
	春2	2022年6月13日	～	2022年8月8日
	秋学期	2022年9月26日	～	2023年2月10日
	秋1	2022年9月26日	～	2022年11月24日
	秋2	2022年11月29日	～	2023年2月10日
試験期間	春学期	定期試験期間を設けない		
	秋学期	定期試験期間を設けない		
授業時間	1時限	9:10	～	10:40
	2時限	10:55	～	12:25
	3時限	13:15	～	14:45
	4時限	15:00	～	16:30
	5時限	16:45	～	18:15

※試験期間を設けないため、評価方法等についてはシラバスをご確認ください。

岡山理科大学へのアクセス・周辺マップ

交通手段	出発場所	路線	下車場所	所要時間
岡電バス	JR岡山駅西口 (22番乗り場)	岡山理科大学行	岡山理科大学 バス停	バス20分、 徒歩0分、片道210円
岡電バス	JR岡山駅東口 (13番乗り場)	理大東門行	岡山理科大学東門 バス停	バス30分、 徒歩0分、片道210円
JR	JR岡山駅	JR津山線	JR法界院駅	JR4分、徒歩25分
タクシー	JR岡山駅西口		岡山理科大学	タクシー15分、徒歩0分

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教学支援部 教務課	
所在地:	岡山市北区理大町 1-1
電話:	086-256-8447

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

・春学期受付:2022年3月28日(月)～4月4日(月)
※エコツーリズム技法の受付期間については3月28日(月)～4月8日(金)17時となっています。(エコツーリズム技法申込時にコース選択の面談と申込・承諾書の記入が必要です。履修届は参加申込が受理された後に提出してください。)
・秋学期受付:2022年9月12日(月)～9月20日(火)

・ 履修手続

以下の印刷物を配付します。
①時間割
②学生証

・ 施設利用

岡山理科大学在学の学生と同じ扱いとします。

・ 特記事項

--

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://mylog.pub.ous.ac.jp/uprx/up/pk/pky001/Pky00101.xhtml?guestlogin=Kmh006>

・遠隔授業科目

オンラインの形式: 双方向ライブ型・Zoom 使用				05101	
安全化学			岩永 哲夫		
Chemical Safety					
履修年次: 3~4 年次	2 単位	春	1 コマ		
【授業の目的】					
<p>本講義では、「危険物取扱者」や「毒物・劇物取扱責任者」の資格試験に出題される法令や各種危険物の取り扱い方法などを中心に取り扱い、資格取得を目指す。また研究室において専門的な実験を安全に行うために、化学物質の取り扱い方や実験操作の基本を理解する。化学物質に関連したいくつかの法律を理解し、環境との関わりを社会的な面から考えていく。これらは化学科の学位授与方針(DP)のDに強く関与する。</p>					
【授業内容】					
1. 講義および危険物取扱者などの資格の概要を理解する。化学実験の安全の総論、研究の進め方、研究倫理について学習し、理解する。		9. 「危険物取扱者」と「毒物劇物取扱責任者」に係る模擬試験に解答し、その解説を理解する。			
2. 危険な化学物質 毒物劇物(1): 毒物・劇物に関する法令および各物質の性質について学習し、理解する。		10. 危険な化学物質 環境汚染物質等(1) 発がん性物質、環境基本法、水質・大気汚染について学習し、理解する。			
3. 危険な化学物質 毒物劇物(2): 薬物類の法規制と性質および応急処置について学習し、理解する。		11. 危険な化学物質 環境汚染物質等(2) オゾン層破壊物質、化審法、労安法について学習し、理解する。			
4. 危険な化学物質 法令: 危険物に関する法令、危険物の分類、資格について学習し、理解する。		12. 危険な化学物質 環境汚染物質等(3) PRTR 法、MSDS、ダイオキシン類、地球温暖化について学習し、理解する。			
5. 危険な化学物質 危険物(1) 危険物各類(第1, 3, 5, 6類)の性質について学習し、理解する。		13. 実験装置と実験操作(1) ガラス器具の扱い方、真空、脱水・乾燥、加熱、蒸留などの操作について学習し、理解する。			
6. 危険な化学物質 危険物(2) 危険物各類(第2, 4類)の性質について学習し、理解する。		14. 実験装置と実験操作(2) 冷却、かくはん、再結晶などの操作、不安定化合物の取り扱いについて学習し、理解する。また事故の実例と対策について理解する。			
7. 危険な化学物質 危険物(3) 危険性に関する表示、燃焼と消火の理論、高圧ガスおよび緊急対処法について学習し、理解する。		15. 危険物取扱者試験に係る総合演習に解答し、その解説を理解する。講義内容の総括を行う。			
8. 「危険物取扱者」と「毒物劇物取扱責任者」の法令に係る演習問題を行い、その解説を理解する。					
【テキスト】					
学生のための化学実験安全ガイド／徂徠 道夫他著／東京化学同人／978-4-807905716					
【参考図書】					
・基礎化学実験安全オリエンテーション／山口 和也・山本 仁著／東京化学同人・失敗から安全を学ぶ化学実験の心得／西脇 永敏著／化学同人・その他は講義において指示する。					
【成績評価の方法】					
毎回実施する演習への取り組み 60%(達成目標 1~4 を評価)と課題レポート 40%(達成目標 3,4 を評価)から評価し、総計で得点率 60%以上を合格とする。					

・対面授業科目

対面授業		05001		
データの数理Ⅱ		大江 貴司		
Mathematics of Data Processing II				
履修年次:3~4年次	2単位	秋	1コマ	
【授業の目的】 現代の情報システムで重要な要素を占めるビッグデータ解析や機械学習など人工知能技術開発に用いられる代表的な統計的手法である多変量解析について講義する。特にデータ解析の代表的手法である回帰分析、主成分分析、クラスタ分析等について説明する。また、それらをコンピュータ上で実行するための情報システムについても言及する。				
【授業内容】				
1. 多変量解析が利用される様々な場面について説明する。	9. 重回帰分析における寄与率および重相関係数について説明する。			
2. 統計的推定および検定について、復習する。	10. 主成分分析におけるアイデアと第1主成分の導出について説明する。			
3. 単回帰分析の回帰係数の推定に現れる正規方程式について説明する。	11. 主成分分析について、第2以下の主成分の導出と寄与率・因子負荷量について説明する。			
4. 単回帰分析における正規方程式の解の構成について説明する。	12. クラスタ分析の基本的アイデアと、集合間の距離の取り方について説明する。			
5. 単回帰分析における不偏性定理について説明する。	13. クラスタ分析について、階層的分析のアルゴリズムについて説明する。			
6. 単回帰分析における寄与率および回帰の仮説検定について説明する。	14. クラスタ分析について、非階層的分析のアルゴリズムについて説明する。			
7. 重回帰分析の回帰係数の推定に現れる正規方程式について説明する。	15. データベース等、大量のデータを扱う情報システムについて説明する。			
8. 重回帰分析における正規方程式の解の構成と不偏性定理について説明する。	16. 期末試験を行う。			
【テキスト】 多変量解析入門／永田靖・棟近雅彦／サイエンス社／ISBN4-7819-0980-9				
【参考図書】 Rで学ぶ確率統計学(多変量統計編)/神永正博・木下勉/内田老鶴圃/ISBN978-4-7536-0124-0				
【成績評価の方法】 ・講義中に行う練習問題:評価割合 50%(達成目標1~4) ・期末試験:評価割合 50%(達成目標1~4) により評価し、総計で 60%以上を合格とする。				

対面授業				05002	
鉱物科学			新原 隆史		
Mineral Science					
履修年次:2~4 年次	2 単位	春	1 コマ		
【授業の目的】					
地球などの太陽系固体天体を構成する物質の基本単位である鉱物を理解することは、太陽系について知る上で最も基礎的なことである。そこで、まず鉱物の物理的性質・化学的性質・産状・成因など鉱物学の基礎を習得する。そして、身近な鉱物の例をあげ、鉱物生成のメカニズムの解明がどのような手法で行われるか理解する。隕石に含まれる鉱物の特徴とその形成環境について理解する。					
【授業内容】					
1. イントロダクション。講義の進め方について説明する。続いて、身近な鉱物を例に私たちの生活と鉱物との繋がりについて理解する。		9. 鉱物の風化変質について理解する。			
2. 鉱物の定義について説明する。		10. 隕石の種類と分類について理解する。			
3. 鉱物の定義について説明する。続いて私たちの繋がりをより理解するために、どんな分野と関係しているかについて説明する。		11. コンドライト隕石の成因と種類を理解する。			
4. 鉱物の結晶化学的性質、特に結晶系、晶族について理解する。		12. 分化天体起源隕石(月・火星・HED 隕石など)の成因と種類を理解する。			
5. 鉱物の結晶化学的性質、ケイ酸塩鉱物の構造について理解する。		13. 惑星探査で持ち帰られた試料の特徴と隕石との関係を理解する。			
6. 鉱物の結晶化学的性質、特に固溶体について理解する。		14. 鉱物資源について理解する。			
7. 鉱物の結晶化学的性質、特に面指数、単位包について理解する。		15. 資源とその利用について説明する。 9 回以降に解説した内容の理解度を確認するための試験を行う。			
8. X 線回折法とこれによって何がわかるかを理解する。ここまでの鉱物の物理化学的性質の理解度を確認するための試験を行う。					
【テキスト】					
適宜資料を配付する					
【参考図書】					
鉱物の科学/赤井純治ほか/東海大学出版部/ISBN978-4-486-01303-7 など					
【成績評価の方法】					
授業中に実施する2回の小テスト(40%)、各授業の際に提出する感想および質問(20%)、レポート(40%)により成績を評価する(達成目標の1~5を確認する)。総計で60%以上を合格とする。					

対面授業				05003	
量子力学の基礎			金子 敏明		
Elementary Quantum Mechanics					
履修年次:2~4 年次	2 単位	秋	1 コマ		
【授業の目的】 量子力学は現代物理学をミクロな立場から理解するために不可欠な方法論を提供した。この講義では、古典力学から量子力学への橋渡しをするために、種々の事例を紹介して、確率波としての波動力学である量子力学に触れることを目的とする。量子力学の基礎を解説するために、主として、空間的には一次元の波動を用いる。					
【授業内容】					
1. まず、なぜ量子力学が必要になった背景について説明する。粒子性と波動性の違い、および、波動の数学的表現について解説した後、簡単な演習をする。		9. 波動関数の意味、演算子の平均値、シュレーディンガー方程式について説明して、簡単な演習を行う。			
2. 光の波動性(屈折と反射の法則)、ヤングの干渉実験やX線回折で光の波動性を解説した後、簡単な演習をする。		10. エーレンフェストの定理を説明する。そのあと、簡単な演習をする。			
3. 波長と振動数、分散関係、波動方程式について解説し、簡単な演習をする。		11. シュレーディンガーの波動方程式を解いて、無限に深いポテンシャル井戸の中にある粒子のエネルギーが離散的になることを解説した後、簡単な演習をする。			
4. 光の粒子性(光電効果、コンプトン効果)について解説した後、簡単な演習をする。		12. ポテンシャルの壁による”波動関数の染み出し”、トンネル効果について説明し、簡単な演習を行う。			
5. 粒子の波動性(ド・ブロイの物質波)について解説した後、簡単な演習をする。		13. 波動関数の確率解釈と確率保存、連続の方程式について解説したあと、簡単な演習をする。			
6. ボーアの水素原子模型と量子条件、光の発生について解説した後、簡単な演習をする。		14. ポテンシャルの壁による波の反射確率と透過確率について解説した後、簡単な演習をする。			
7. これまでに学習した内容に関するまとめのテスト(中間テスト)を行い、重要ポイントを解説する。		15. 今までの学習内容全般に関する期末試験を行い、重要ポイントを解説する。			
8. この講義以降は、量子力学の学問体系について説明する。まず、量子力学で現れる演算子(運動量演算子、エネルギー演算子)と固有値、固有関数、交換関係について解説した後、簡単な演習をする。					
【テキスト】 運動量保存と”非保存”/金子敏明 著/共立出版/ISBN:978-4-320-03363-4 の項目と講義ノートを活用して講義する。					
【参考図書】 阿部龍蔵著「はじめて学ぶ量子力学」(サイエンス社)					
【成績評価の方法】 講義中での演習とレポートが30%、中間のまとめのテストが20%(達成目標 1~2 を評価する)、最終回に行う期末試験が50%(達成目標 1~5 を評価する)の割合で成績を評価して、総計60点以上を合格とする。					

対面授業				05004	
進化動物学 I			高崎 浩幸		
Evolutionary Zoology I					
履修年次:1~4 年次	1 単位	秋 1	1 コマ		
【授業の目的】					
<p>博物学の成熟、ダーウィン以前、ダーウィンの進化論の理解を通じて、動物学で見られるさまざまな現象の理解に理論的な枠組みを与える進化の理論に慣れ親しみ、「進化動物学Ⅱ」で展開されるダーウィン流の表現型進化やメンデル遺伝学に進化時計や中立説などの分子レベルでの生物進化の議論への橋渡しをすることを目的とする。</p>					
【授業内容】					
1. 講義の概要を説明する。同時に、本科目の講義を進めるにあたって、現状での受講者の関連知識の確認作業も行う。					
2. 博物学から進化論への解説として、リンネの時代頃までの博物学の成熟について説明する。					
3. 博物学から進化論への解説として、リンネの時代頃までの博物学の成熟について説明する。					
4. 進化論から進化学への解説として、ダーウィンの進化論について説明する。					
5. 進化論から進化学への解説として、ダーウィン以降の発展について概説する。					
6. 進化学の展開の解説として、古生物学や自然人類学から見た進化学について概説する。					
7. 進化学の展開の解説として、生態学・動物行動学・動物社会学から見た進化学について概説する。					
8. 最終回の理解度テストおよびその解説を行う。					
【テキスト】					
とくには指定しない。					
【参考図書】					
随時紹介する。					
【成績評価の方法】					
平常点(30%)となる随時の小テストと最終回の理解度確認テスト(70%)で評価する。					

対面授業				05005	
食薬学			松浦 信康		
Pharmacositology					
履修年次: 3~4 年次	2 単位	秋	1 コマ		
【授業の目的】 野菜や果物等食として摂取している、主として植物二次代謝産物を栄養学的見地から理解し、食の持つ潜在的な三次機能の意味を把握し身につける。「食」と「薬」の共通性と相違点を理解し、各々が本来持っている特性について説明できるようになると共に、適正な利用法についての基礎的な知識と考え方を説明できるようになるようにする。					
【授業内容】					
1. 食薬学序論を学習する。		9. 天然色素と生物活性を学習する。			
2. 生態科学と「食」、「薬」との関わりを学習する。		10. 匂いとその化学を学習する。			
3. 植物一次代謝産物と食の一次機能を学習する。		11. 抗酸化活性成分を学習する。			
4. 香辛料と食の二次機能を学習する。		12. 食と腸内フローラを学習する。			
5. ハーブと食の二次機能を学習する。		13. 薬膳、食養膳を学習する。			
6. 食の三次機能を学習する。		14. 食薬区分と健康食品を学習する。			
7. 医食同源と疾病予防を学習する。		15. これまでの内容の総復習と学習をする。			
8. 天然味呈成分とその化学を学習する。		16. 期末試験(60分)および試験問題の解説(30分)をする。			
【テキスト】 プリントを配布する。					
【参考図書】 特に無し					
【成績評価の方法】 最終評価試験試験結果を 100%として、達成目標を評価し、60%以上の得点率を合格とする。					

対面授業				05006	
CAD/CAM			田中 雅次		
CAD/CAM					
履修年次: 1~4 年次	2 単位	秋	1 コマ		
【授業の目的】 CAD/CAM の技術は、主に形状処理を基礎としている。本講義では、CAD での線分の描画技術を基礎に、3 次元 CAD でのソリッドモデルの作成方法について、最初に学習する。その後、情報処理センターにおいて、3 次元 CAD であるソリッドワークスの操作の仕方を、簡単な機械部品等がモデリングできる程度にまで学習し、自由課題において、各学生が自由に製品モデルを作成し、その成果を発表することを目的とする。					
【授業内容】					
1. CAD/CAM の概要について説明し、CAD での直線の描画方法について説明する。		9. ソリッドワークスにおけるフィーチャのコピー操作等について説明する。			
2. CAD での直線や円、円弧の交点の求め方と 3 次元モデル(ソリッドモデル)について説明する。		10. ソリッドワークスにおける参照平面の操作について説明する。			
3. ソリッドモデルによる機械部品のモデリング方法やシェーディングについて説明する。		11. ソリッドワークスにおける日用品(はさみ、水差しなど)のモデリングを行う。			
4. ソリッドモデルのアフィン変換について説明する。		12. ソリッドワークスにおける歯車減速機のモデリングと動作シミュレーションを行う。			
5. ソリッドワークスにおける平行押し出し・削除操作について説明する。		13. 自由課題のモデリング(1)を行う。			
6. ソリッドワークスにおける回転押し出し・削除操作について説明する。		14. 自由課題のモデリング(2)を行う。			
7. ソリッドワークスにおけるスケッチの描画方法について詳しく説明する。		15. 自由課題の発表会を行う。			
8. ソリッドワークスにおけるスイープとシェル操作について説明する。		16. 期末試験を実施する。			
【テキスト】 3次元 CAD「SolidWorks」練習帳／(株)アドライズ編／日刊工業新聞社／978-4526063091					
【参考図書】 講義中に適宜紹介する。					
【成績評価の方法】 (1)実習の課題評価(50%): 各回でのソリッドワークスの演習の達成率などを評価する。 (2)最終評価試験(50%): 直線分、平面、ソリッドモデル、アフィン変換など、基本的な形状処理工学が理解出来ていることを評価の基準とする。 (1),(2)の合計得点が60点(60%)以上を合格とする。					

対面授業				05007	
センサ工学			河村 実生		
Sensor Engineering					
履修年次: 1~4 年次	2 単位	春	1 コマ		
【授業の目的】					
センサは機械の感覚器官を担うもので、自動車、ロボット、家電製品などに多種多様なセンサが使われており、その重要度はますます高まっています。本講義ではセンサ技術の全体像を把握し各種センサの構造および計測原理を学び、これらのセンサの特質を踏まえながら実際にどのように利用されているか、具体例を探りながら、センサに関する知識を習得します。					
【授業内容】					
1. センサとは何か、SI 単位、センサの信号検出回路について説明する。		9. 機械量センサ(変位・加速度・真空計)について説明する。			
2. 光センサ(光導電効果形)について説明する。		10. 磁気センサ(常伝導形)について説明する。			
3. 光センサ(光起電力形)について説明する。		11. 磁気センサ(超伝導形)について説明する。			
4. 温度センサ(電気抵抗形)について説明する。		12. 超音波センサについて説明する。			
5. 温度センサ(ゼーベック効果形)について説明する。		13. 流速・流量センサについて説明する。			
6. 化学センサ(ガス・湿度)について説明する。		14. センシング技術(MRI)について説明する。			
7. 化学センサ(イオン・バイオ)について説明する。		15. センシング技術(センシング技術)について説明する。			
8. 機械量センサ(圧力・ひずみ)について説明する。		16. 1 回~15 回までの総括を説明し、期末試験を実施する。			
【テキスト】					
センサの原理と応用／塩山忠義著／森北出版 /978-4-627-79081-0					
【参考図書】					
センサの原理と応用／塩山忠義著／森北出版 /978-4-627-79081-0					
【成績評価の方法】					
期末試験 70%(達成目標 1)と 3)を評価)、レポート課題 30%(達成目標 2)を評価)により成績を評価する。					

対面授業			05008	
画像処理とCG		島田 英之		
Image Processing and Computer Graphics				
履修年次: 1~4 年次	2 単位	秋	1 コマ	
【授業の目的】 コンピュータ応用分野である画像処理と CG に関する専門知識を学ぶことによって、それらを現実の問題に対して応用するための知識と技能を修得する。受講者は、前半では画像を処理するための知識と技能、後半では CG を生成するための知識と技能を修得する。				
【授業内容】				
1. 画像処理の目的、CG の目的、画像処理と CG の融合について理解する。		9. 第8回までの内容に関する中間試験を実施し、解説を行う。		
2. 画像処理について、濃淡画像処理(1):画像処理の歴史、人間の視覚、色彩の表現、画像のデジタル表現、画素ごとの濃淡情報の変換について理解する。		10. 2次元画像生成:デジタル線分の発生法、デジタル円弧の発生法、自由曲線について理解する。		
3. 濃淡画像処理(2):平滑化処理、鮮鋭化処理について理解する。		11. モデリング:右手系と左手系、立体の表現法、ソリッドモデルの表現法、自然物の表現法について理解する。		
4. 濃淡画像処理(2):平滑化処理、鮮鋭化処理について理解する。		12. 3次元座標変換:3次元アフィン変換、座標系、透視変換について理解する。		
5. 濃淡画像処理(4):エッジ検出処理、テンプレート・マッチング処理(1)について理解する。		13. レンダリング(1):隠面消去について理解する。		
6. 濃淡画像処理(5):テンプレート・マッチング処理(2)について理解する。		14. レンダリング(2):シェーディング、シャドウイング、マッピング、グラフィックス用の各種 API, CG 制作のためのソフトウェア、3D 映像の原理、画像処理と CG の未来について理解する。		
7. 2値画像処理:2値化処理、基本処理、画像の形状解析について理解する。		15. 期末試験および授業内容の総括を行う。		
8. データ圧縮、線図形処理、画像の保存方式、画像処理のためのソフトウェアについて理解する。				
【テキスト】 書店販売しない。初回の講義にて講義ノートを配付する。				
【参考図書】 なし				
【成績評価の方法】 中間試験 40%(達成目標(1)を評価)、期末試験 50%(主に達成目標(2)を評価)、演習レポート 10%(達成目標(1)(2)を評価)により成績を評価し、総計で 60%以上を合格とする。				

対面授業				05009	
コロイド界面化学			森山 佳子		
Colloid and Interface Chemistry					
履修年次: 3~4 年次	2 単位	春	1 コマ		
【授業の目的】 界面で起こるさまざまな現象を理解することを目的として、これに必要なコロイドおよび界面化学の基本的な概念を学ぶ。たとえば、水の入ったビーカーに1辺1 cmの立方体を入れたとき、それが水と接触する表面積は6 cm ² で、ビーカーの中[系全体]は依然として水である。ところが、この立方体を1辺10 nm[いわゆる“コロイド”の大きさ]の小立方体に分割すると、総体積は1 cm ³ であるにもかかわらず、総表面積は600 m ² にもなる。物と物との境界の面、すなわち“界面”の面積が非常に広い系[コロイド分散系という]では、この界面の性質がその系を特徴づける。このような界面で起こる現象は、実際、多くの分野[食品、医薬品、化粧品、触媒、バイオなど]で広く、上手に利用・応用されている。本講義では、種々の界面で特異的な挙動をする界面活性剤に注目し、その構造や機能を学びながら、コロイド・界面の特性を理解する。また、界面現象／界面活性剤が多くの産業で活用されている例についても学び、コロイド界面化学と日常生活との関係を理解する。					
【授業内容】					
1. オリエンテーションとして、講義内容、講義の進め方、成績評価法などを説明する。続いて、『界面』とは何か、『コロイド』とは何かを学び、これらを理解する。		9. 界面活性剤(3)『ミセル』『臨界ミセル濃度』『ミセル形成』について詳細に学び、これらを理解する。			
2. 吸着(1)『吸着』『吸着のタイプ』『吸着等温線』について学び、その概略を理解する。		10. 界面活性剤(4)『界面活性剤の溶解性』について学び、これを理解する。			
3. 吸着(2)『吸着等温式』について学び、これを理解する。		11. 界面活性剤(5)『可溶化』『マイクロエマルジョン』『逆ミセル』について学び、これらを理解する。			
4. 吸着(3)『溶液の吸着』について学び、これを理解する。		12. 『界面の電荷』『電気泳動』について学び、これらを理解する。			
5. 『表面張力』について学び、これを理解する。		13. 乳化(1)『エマルション』『エマルションのタイプ』などについて学び、これらを理解する。			
6. 液体間の『界面張力』について学び、これを理解する。続いて、『ぬれ』について学びこれを理解する。		14. 乳化(2)『エマルションの形成・崩壊・安定化』について学び、これを理解する。			
7. 界面活性剤(1)『界面活性剤』の構造や基本的な性質について学び、その概略を理解する。		15. 界面現象および界面活性剤が『どこでどのように利用されているか』を学び、その概略を理解する。			
8. 界面活性剤(2)『界面活性剤水溶液の性質』を表面張力の低下を中心に学び、これを理解する。		16. 期末試験を実施する。			
【テキスト】 資料を配布する。[教科書は使用しない]					
【参考図書】 必要に応じて紹介または指示する。					
【成績評価の方法】 講義中に実施する小テスト(40%、実施時期によって、達成目標1~9のいずれかまたは複数を評価)と期末試験(60%、達成目標1~9を評価)によって評価し、総計で得点率60%以上を合格とする。ただし、期末試験において、その得点が100点満点中50点未満の場合は不合格とする。					

対面授業				05010	
エコロジカルデザイン			増田 俊哉 他		
Ecological Design					
履修年次: 1~4 年次	2 単位	秋	1 コマ		
【授業の目的】 持続的発展が可能な都市づくりを目指して、地球温暖化及び都市や地域の環境破壊を防止する環境共生のまちづくり、建築、家づくりの方法論、省エネルギー、資源循環、ヒートアイランド対策など地球環境や都市環境保全に関する社会的、技術的課題について理解し、ストックの活用再生修復の視点から、団地再生、スケルトンインフィル、さらには文化財保護を軸としたまちづくりや歴史地区の保存再生計画等について身につける。					
【授業内容】					
1. ガイダンスを実施する。ECO デザインの概要: 持続的発展が可能な都市づくりを目指して、地球温暖化や都市や地域の環境破壊を防止する環境共生建築、環境共生都市の必要性を解説する。【増田 俊哉】		9. エコロジカル建築の実例を通じた計画手法・要件を解説する。【馬淵 大宇】			
2. ECO デザイン_テクニカル・アプローチ: 持続的発展が可能な環境共生都市、まちづくりの概念についてテクニカル・アプローチを具体的事例を挙げて解説する。【増田 俊哉】		10. 持続的発展が可能な都市づくりを目指した長寿命化住宅、住宅の長期耐用化技術について解説する。【納村 信之】			
3. 持続性可能な環境共生都市・まちづくりにおける「環境人間学的視座」について解説する。【増田 俊哉】		11. 環境建築における環境技術の応用について解説する。【中山 哲士】			
4. 「環境-人間-建築」的志向_周辺環境・自然のうつろい: 持続的発展が可能な環境共生建築の実践について「環境人間学的」観点から「周辺環境・自然のうつろい」に関する事例を解説する。【増田 俊哉】		12. 建築・都市の環境を制御する手法と効果について解説する。【中山 哲士】			
5. 「環境-人間-建築」的志向_中間領域: 持続的発展が可能な環境共生建築の実践について「環境人間学的」観点から「中間領域」に関する事例を解説する。【増田 俊哉】		13. 地球環境と環境共生建築: 地球温暖化の現状を概説し、その対策の一例としてZEBについて解説する。【坂本 和彦】			
6. 「環境-人間-建築」的志向_風・水・光: 持続的発展が可能な環境共生建築の実践について「環境人間学的」観点から「風・水・光」の制御と受容に関する事例を解説する。【増田 俊哉】		14. 持続可能な住宅と環境: 家庭でのエネルギー消費量等を概説し、住宅の省エネルギーについて解説する。【坂本 和彦】			
7. 持続的発展が可能な都市づくりの観点から、文化財、歴史的町並みの保存、コンバージョンについて解説し、「環境人間学的」ECO デザインを総括的に解説する。【増田 俊哉】		15. 建築における再生可能エネルギー利用: 各種再生可能エネルギーについて概説し、建築への適用事例について解説する。【坂本 和彦】			
8. エコロジカルな都市・まちづくりの実例を通じた計画手法・要件を解説する。【八百板 季穂】					
【テキスト】 講義で資料を配布する。					
【参考図書】 『成長の限界 ローマクラブ人類の危機レポート』/ドネラ・メドウズ、デニス・メドウズ、ジャーガン・ランダズ、ウイリアム・ベアランズ三世/ダイヤモンド社、『フライブルクのまちづくり』/村上 敦/学芸出版社、『風土の日本』/オギユスタン・ベルク/筑摩書房、『三つのエコロジー』/フェリックス・ガタリ/平凡社、『レンゾ・ピアノ・ビルディング・ワークショップ 全作品集』/ファイドン、『グレン・マーカットの建築』/TOTO出版					
【成績評価の方法】 担当教員ごとの複数回の課題を総合的に評価し、総計で 100 点満点、60 点以上を合格とする。					

対面授業(対面とオンラインの併用)				05011	
ユニバーサルデザイン			松浦 洋司		
Universal Design					
履修年次:1~4年次	2単位	春1	1コマ		
【授業の目的】 ユニバーサルデザイン(UD)とは、全ての人に使いやすい製品や環境を設計することを目標として、対象ユーザをできるだけ広げていこうとする設計手法のことである。全ての人には当然、障害者や高齢者、子供、妊婦、さらには荷物を持っていたり、病気などにより一時的に何らかの不自由な状況にある人も含まれる。その基本となる考え方であるノーマライゼーションを初め、UDの基本原則から、企業などでの具体的な実践例について学習する。また、身の回りの製品についてのUD評価やワークショップによる実践的な改善提案作成などの演習を行う。					
【授業内容】					
1. ものづくりと人間(あなたを含めて)の歴史について説明する。補足		9. 建築設計のプロセスについて説明する。			
2. ものづくりとデザイン(設計)の流れについて説明する。補足		10. 病院や福祉施設などにおけるUD設計について説明する。			
3. ノーマライゼーションとユニバーサルデザイン(パワーポイントにて掲示)について説明する。補足		11. UD実践演習について説明し、班分けと製品の決定を行う。補足			
4. ユニバーサルデザイン(UD)評価方法について説明しグループワークを行う。補足		12. UD実践演習の計画立案について指導する。補足			
5. UD製品開発手法(UDプロセス)と評価を説明し、演習を行う。補足		13. UD実践演習の進捗状況報告とそれに対する指導を行う。補足			
6. (福祉の)まちづくりについて説明する。補足		14. UD実践演習のプレゼンテーションに向けた指導を行う。補足			
7. 路面電車と都市との関係について説明する。		15. UD実践演習の発表とまとめ(進化し続けるUD)を行う。補足			
8. 暮らしやすい町をアピールする方法について説明する。		16. UD実践演習の発表を行う。補足			
【テキスト】 関係資料の配付					
【参考図書】 特になし					
【成績評価の方法】 UD実践演習50%(達成目標④を確認)、グループワーク30%(達成目標④を確認)、レポート課題20%(達成目標①~③を確認)により成績を評価し、総計60%以上を合格とする。					

対面授業				05012	
分子遺伝学 I			池田 正五		
Molecular Genetics I					
履修年次: 2~4 年次	2 単位	春	1 コマ		
【授業の目的】 遺伝現象とそれを司る物質を分子のレベルで理解するために、分子遺伝学の基礎を身につける。分子遺伝学の知識だけではなく、どのような実験を通じてそれらの現象が解明されて来たのかを理解する。さらに、現在どのような研究が最先端のレベルでおこなわれているのかを修得する。生物化学科学位授与の方針Aに強く関連している。					
【授業内容】					
1. 授業のオリエンテーションとして、授業の進め方、授業の内容、成績評価の方針について説明する。続いて、遺伝学と分子生物学の起源について学習し、分子遺伝学 I で何を学ぶのか理解する。		9. rRNA と tRNA の構造や分子遺伝学的役割について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。			
2. 遺伝子の本体が DNA であることを証明した実験の方法とその原理を理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		10. DNA の遺伝暗号とはどのようなものか、またその特徴について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。			
3. DNA の構造のうち、ヌクレオチドの化学的な構造や特徴について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		11. 翻訳過程における tRNA の役割について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。			
4. DNA の構造のうち、二重らせん構造について理解する。この構造がどのような研究をもとに組み立てられたのかについても理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		12. 翻訳過程の全体像を分子レベルで理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。			
5. 遺伝子の本体である DNA 分子上に生物学的情報がどのように刻まれているのか、理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		13. いろいろな遺伝子発現の調節例を紹介するので、遺伝子発現が生命活動にいかに関与しているか、理解する。さらに、細菌における遺伝子発現の調節機構として、リプレッサーによる調節を分子のレベルで理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。			
6. DNA の転写の仕組みにおける酵素や DNA の塩基配列上の特徴などについて分子レベルで理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		14. 細菌の遺伝子発現調節機構として、カタボライト抑制やアテニュエーションを理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。			
7. 真核生物の転写の過程について理解する。さらに、RNA 分子の中で、rRNA の役割の概要を理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		15. 真核生物における遺伝子発現調節の分子機構を理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。			
8. rRNA と tRNA の構造や分子遺伝学的役割について理解する。講義の最後に演習問題を解き、今回の内容を確認する。		16. 期末試験を実施する。テスト終了後、解答例を示して問題の解説を行い、本講義の総括を行う。			
【テキスト】 分子遺伝学(第3版) / T.A. Brown 著 西郷薫監訳 / 東京化学同人 / 978-4-807905015					
【参考図書】 エッセンシャル 遺伝子 / B. Lewin 著 菊池ら訳 / 東京化学同人: ウィーバー 分子生物学(第4版) / Weaver 著 杉山ら訳 / 化学同人					
【成績評価の方法】 期末試験の成績65%(達成目標1~3を確認)、講義中の演習の成績20%(達成目標1~3を確認)および宿題の課題15%(達成目標1~4を確認)により成績を評価し、総計で60%以上を合格とする。					

対面授業		05013		
エコ・ツーリズム技法		能美 洋介 他		
Ecotourism Field Practice				
履修年次: 1~4 年次		2 単位	夏季集中	1 コマ
授業形態	実験実習			
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・本実習は、屋久島において、夏休み(8月末~9月初旬)に5泊6日の日程で実施する。 ・野外実習は、屋久島野外活動総合センター所属のエコツアーガイドを現地講師(本学非常勤講師)として実施する。 ・定員 4~5 名ずつの次の 5 コースに分けて実施する予定である。 ・地質(屋久島の付加体・花崗岩観察), コケ植物(亜熱帯から冷温帯に生育するコケ植物の観察), 地質・地形(沢登りによるジオツアー), 海洋生物(サンゴ調査), 屋久島の自然観察の 5 コースを予定している。 ・なお、実習前(5月~7月)に、2回の事前指導をおこない、実習後(秋学期)に事後指導となる報告会を開催する。 			
準備学習	実習を安全に実施するために、事前指導(5月から7月の土曜日)を行うので、必ず参加し、その都度、指示された準備学習を行うこと。			
講義目的	世界自然遺産の島、屋久島において、自然の仕組みとエコツーリズムの在り方、およびフィールドワークにおける基礎技法を学び、自然の姿をエコツアーガイドとして紹介するための基本技法を習得することを目的とする実習です。			
達成目標	<ol style="list-style-type: none"> (1) エコツアーおよびフィールドワークに必要な野外活動技術の基礎を習得し、フィールドワークにおいて実践することができる。 (2) 自然の仕組みを理解するとともにその解説手法を習得し、エコツアー等において解説することができる。 (3) 自然保護に留意したエコツアーのあるべき姿を習得し、エコツアーを実践することができる。 			
キーワード	エコツアー、フィールドワーク、屋久島、自然保護			
成績評価	実習成果を報告するレポートにより達成目標(1)と(2)の達成度を評価する(50%)。実習成果報告会で口頭発表によるプレゼンテーションを行い、達成目標(2)と(3)の達成度を評価する(50%)。以上の総計の 60%以上を合格とする。			
関連科目	「植物系統分類学」などの動植物や生態に関する科目、「地球科学概論 I」などの地質・地形・気象に関する講義に関連しています。			
テキスト	使用しない。適宜プリント資料を配布する。			
参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・山の自然学／小泉武栄／岩波新書 ・山が楽しくなる地形と地学／広島三郎／ヤマケイ山岳選書山と溪谷社 ・地図の読み方／平塚晶人／BE-PAL BOOKS, 小学館 			
連絡先	能美 洋介 D4 号館 3 階【能美研究室】 y_noumi@big.ous.ac.jp 研究室電話番号 086(256)9605			
注意・備考	<ul style="list-style-type: none"> ・受講希望者は、履修届提出前に、担当者に受講希望の事前連絡を行うこと。 ・選択コースは面談の上決定する。 ・事前連絡・面談が無い場合は受講を認めない。 ・事前指導に参加できない場合は受講を認めない。 ・また希望者多数の場合は抽選などを行うことがある。 ・参加経費(滞在費、往復交通費、実習用具費など)は自己負担です。また、現地集合・現地解散である。 ・事前・事後の連絡は SNS、電子メールなどで行う。 			

対面授業				05014	
漢文学概論			奥野 新太郎		
Introduction to Chinese Classics					
履修年次:1~4 年次	2 単位	春	1 コマ		
【授業の目的】 補助資料等で詳細な情報を補いながら前野直彬『精講漢文』を通読することで、国語教員として知っておくべき中国古典の基礎知識を幅広く修得する。 実践を通じて漢和辞典の使い方・読み方を知る。					
【授業内容】					
1. オリエンテーションののち、「漢文」とは何かについて説明する。		9. 詩について説明する。			
2. 漢字について説明する。		10. 詩の格律・押韻について説明する。			
3. 字書(辞書)について説明する。		11. 漢詩の歴史について説明する。			
4. 漢文法の基本について説明する。		12. 散文について説明する。			
5. 中国史の流れについて説明する。(上古~魏晋南北朝まで)		13. 散文の歴史について説明する。			
6. 中国史の流れについて説明する。(隋唐~宋元明清まで)		14. 古典小説について説明する。			
7. 中国思想について説明する。		15. 授業のまとめをする。			
8. 中国思想史について説明する。		16. 期末試験、及び解説を行う。			
【テキスト】 精講 漢文／前野直彬／筑摩書房／ISBN:978-4-480-09868-9 (推奨辞書) 全訳漢辞海(第4版)小型版／三省堂／2019年／ISBN:978-4385140438					
【参考図書】 中国文学史／前野直彬(編)／東京大学出版会／1975年／9784130820363:中国思想文学史／日原利国／朋友書店／1999年／9784892810695:中国文学史新著(増訂本)上中下／章培恒・駱玉明(主編)／井上泰山等(訳)／関西大学出版部／2011~2014年／9784873545127,9784873545554,9784873545738:漢詩の事典／大修館書店／ その他、必要に応じて適宜紹介する。					
【成績評価の方法】 小テスト20点、課題30点、期末試験50点、計100点で総合的に評価し、60点以上を合格とする。					
対面授業				05015	
商学基礎			大藪 亮		
Fundamentals of Distribution and Commerce					
履修年次:1~4 年次	2 単位	春	1 コマ		
【授業の目的】					

現代流通ビジネスの実態と日本の流通システムの変化をとりあげる。小売業態の進化と卸売商業の役割、メーカーの流通政策を説明する。また、情報化、グローバル化の中での流通の変化についても講義する。具体的には、生産と消費を結ぶ流通は、どのような機能と役割を担っているのか、小売業、卸売業、メーカーなどの流通主体ごとに検討する。さらに、それらの全体としての流通システムについて考える。また近年急速に進行している国際化と情報化の中での流通変化についても考える。

【授業内容】

1. 授業のオリエンテーションとして、授業の進め方等について確認する。さらに、流通と私たちの生活との関係についての基本的な考え方について学習する。	9. 通信販売と流通について学習する。
2. 流通の機能やその役割について学習する。	10. 中小商業と流通について学習する。
3. 小売業とは何か、小売業の存在意義について学習する。	11. 大規模商業と流通について学習する。
4. 小売業の役割とその種類についてについて学習する。	12. 地域・街づくりと流通について学習する。
5. 食品スーパーとコンビニエンスストアの生成と発展について学習する。	13. 国際化の進展と流通について学習する。
6. 卸売業の役割と諸形態について学習する。	14. 情報化の進展と流通について学習する。
7. マーケティングチャンネル政策と流通構造について学習する。	15. 流通における物流の役割やロジスティクス概念について学習する。続いて第9回から第15回までの講義内容の確認テストおよび、そのテストの解説をフィードバックする。
8. 流通の組織化について学習する。続いて第1回から第8回までの講義内容の確認テストおよび、そのテストの解説をフィードバックする。	

【テキスト】

ベーシック流通論／井上崇通、村松潤一編／同文館出版

【参考図書】

必要に応じて指示する。

【成績評価の方法】

授業時間内の試験(第8回目に実施する確認テスト50%(達成目標1)および2を確認)と第15回目に実施する確認テスト50%(達成目標1)および2を確認)により評価し、総計で60%以上を合格とする。

対面授業				05016	
マナーマイスター講座初級			秦 敬治 他		
Beginner Course in Manner Meister					
履修年次:1~4年次	2単位	秋	1コマ		
【授業の目的】					
日本のしきたりや文化を学び、正しい礼儀・作法や美しい言葉・敬語をマスターすることは、対人関係や社会生活を円滑にし、自分自身の品格向上につながる。本講義はNPO法人伝統和文化マナーマイスター協会の認定講師資格に則り、日本の伝統文化についての正しい知識を理解し、実技、態度を習得し、社会生活において体現でき、実践できるようになることを目的とする。本講義では、日本の伝統や文化に立脚したマナーの精神を習得し、他者に貢献する力の育成や傾聴力、コミュニケーション力などの汎用的な力の向上も目指す。					
【授業内容】					
1. 講座の目的や礼儀作法の歴史について解説する。第1章 日本の礼儀作法の意義。礼儀作法とエチケット、マナー/礼儀正しさは信頼の基本		9. 第10章 日本のビジネス実務マナーの基本② 企業訪問/名刺の作法/紹介の手順			
2. 第2章 服装のマナーと和装の基本 TPOに合わせた服装の心得。第3章 身だしなみの基本 ビジネスシーンでの身だしなみ		10. 第10章 日本のビジネス実務マナーの基本③ 来客接待/席次を知る/お付き合いの作法。 第10章 日本のビジネス実務マナーの基本④ 電話対応のマナー/E-mail			
3. 第4章 心を込めた挨拶。様々な場面での挨拶/相手の心に響く挨拶の大切、紹介の順序		11. 第11章 個人宅訪問の心得とおもてなし (洋室)・和室の席次、個人宅訪問の心得			
4. 第5章 日本の美しい所作と姿勢。美しい所作の基本は正しい姿勢。正しい姿勢。第6章 お辞儀の大切さ立礼の種類と作法/座礼の種類と作法		12. 第12章 手紙の形式と② 封書とはがきの使い分け/日本の手紙の構成、はがきの書き方/ビジネスレター			
5. 第7章 美しい立ち居振る舞い。美しい歩き方とマナー、椅子の座り方と扱い。正しいドアの開け方と入退室。更に、これまで学んだことについて、小テストを行う		13. 第13章 洋食の作法、和食の作法① 和食の特徴、和食の作法、お箸の文化/器の扱い方/懐紙の利用法。第13章 和食の作法② 日本の食文化に親しむ洋食の作法 /カラトリーの使い方			
6. 第8章 コミュニケーション力を高める。コミュニケーションの基本、話し上手はうなずき上手。心を込めた伝え方<会話力>		14. 第14章 日本文化の心① 神道と神社、仏教と寺院、ハレ・ケ・ケガレ、拝礼の仕方、人生の節目、通過儀礼、歳時記、年中行事 1~12月、結婚 葬式のマナー			
7. 第9章 社会人としての言葉遣い。敬語を使う相手/敬語の3つの種類 クッション(前置き)言葉		15. 国際社会でのマナー 海外の挨拶/対人距離、国際社交儀礼、国旗掲揚/プロトコール			
8. 第10章 日本のビジネス実務マナーの基本① 学生と社会人の違い。仕事の基本<報告 連絡 相談>指示の受け方とポイント<5W3H>		最終評価試験を実施する			
【テキスト】					
「知っておくべき暮らしの中の礼儀作法 初級資格 検定・認定講座 教本」「知っておくべき暮らしの中の礼儀作法 初級編テキスト」(協会指定)2冊 3,800円(税別)※教科書の購入は授業内で指示 するので、それまでは購入しないこと。					
【参考図書】					
プリント教材:適宜配布					
【成績評価の方法】					
講義内で実施する実技と小テスト・最終評価試験で、総合的に評価し、総計で60点以上を合格とする。それぞれの割合については、授業内で詳説する。					

対面授業				05017	
環境と社会			辻 維周		
Environment and Society					
履修年次:1~4 年次	2 単位	秋	1 コマ		
<p>【授業の目的】</p> <p>地球誕生以来培われてきた自然に対して人類が如何に影響を与えてきたかを学び、自然の大切さを知り、これを保全していく努力が必要であることを講義する。過去に発生した公害・環境問題を人々が如何に克服してきたかを知り、喫緊の課題となっている地球温暖化問題についてその重要性を認識し、ライフスタイルを変革していく必要があることを講義する。更に今後の企業社会を支えていく学生に、様々な課題を解決するための技術開発が解決の原動力になってきたこと、逆にこうした技術開発が社会経済や私たちの生活に大きな影響を与える可能性があることを講義する。</p> <p>後期(環境と社会 B)の講義では、今社会が必要としている電気自動車や自動運転の開発、人工知能(AI)の急激な発達などが及ぼす社会及び環境への影響、持続可能な開発目標(SDGs)の達成を目的とした社会的責任投資(ESG)、教育(ESD)、事業継続計画(BCP)などについても講義する。また最近普及してきたIT技術、自動運転、AI技術などが、学生の将来や私たちの生活に重大な影響を与えていることを講義するとともに、現在の課題を解決するためには、時には社会構造を変革する必要もあることを伝える。</p> <p>4領域の項目の「思考・判断・表現」にもっとも強く関与する。</p>					
<p>【授業内容】</p>					
1. 講義全体の概要について講義する。 なぜ今、環境問題に真剣に取り組む必要があるのかについて講義する。日常生活において環境問題が切実な問題だと考える人はまだ少ないが、地球温暖化などの問題に真剣に取り組まないでこのまま放置すると、2018年7月に岡山県真備町で発生した7月豪雨の発生などに見られる災害の増加を招き、人類の生存にも関わる重大な事態が生じることを提起する。		9. 「池の水全部抜く」の功罪1			
2. 地球温暖化の概要		10. 「池の水全部抜く」の功罪2～良いこと			
3. 地球温暖化の実態と今後		11. 「池の水全部抜く」の功罪3～悪いところ			
4. ロードキル対策1		12. 【循環型社会の必要性とその課題について】 循環型社会実現の必要性と課題について講義する。廃棄物問題の歴史、廃棄物処理の現状と課題について講義する。重要課題である3R(リデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle))の現状と効果、循環型社会の実現に向けた課題について講義する。また有害廃棄物の国際貿易に係る課題についても講義する。			
5. ロードキル対策2		13. リユース、リサイクル社会についての実際			
6. 獣害対策1		14. 環境評価と環境カウンセラー			
7. 獣害対策2		15. まとめ			
8. 前半のまとめ 中間テスト		16. 期末試験			
<p>【テキスト】 動画やPPを使うので原則不要</p>					
<p>【参考図書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不都合な真実(アルゴア著、ランダムハウス講談社) ISBN 978-4270001813) ・地球システムの崩壊(松井 孝典、新潮選書) ・生命の多様性(エドワード・O. ウィルソン、岩波現代 文庫) 					
<p>【成績評価の方法】 中間試験(1~8回講義)及び期末試験(9~16回講義)を行い、平均値で評価し、総計60%以上を合格とする。</p>					

対面授業(対面とオンラインの併用)				05018
情報セキュリティ I			垣内 由梨香	
Information Security I				
履修年次:3~4 年次	1 単位	春 1	1 コマ	
【授業の目的】 Web システムを中心としたコンピュータシステムの各構成要素の概要と各構成要素において注意すべきセキュリティ対策を学び、情報セキュリティ全般に対する理解をする。情報分野の基礎知識としてインターネットの仕組みやセキュリティの知識を修得する。その対策法などの知識を身に付ける。 情報科学科 Web・モバイルコースの学位授与方針の A にもっとも強く関連している。				
【授業内容】 1. Web システムがどのような構成で構築されているかを理解する。(全教員) 2. Web システムにおいてどのような脅威やリスクがあるかを理解する。(全教員) 3. インターネットや TCP/IP プロトコルの概要を理解する。(全教員) 4. ネットワークに潜んでいる脅威やリスクについて理解する。(全教員) 5. メールサーバーおよび DNS サーバーにおけるリスクを理解する。(全教員) 6. サーバーを運用する際に考慮するセキュリティと管理方法について理解する。(全教員) 7. Web アプリケーションへの仕組みを学ぶと共に、どのような脅威があるかを理解する。(全教員) 8. 前半期末試験 40 分行い、その後、解説と Web アプリケーションへの脅威に対する対策方法について理解する。				
【テキスト】 指定しない。講義資料については、毎回事前に LMS に登録した資料を使用する。				
【参考図書】 必要に応じて講義内で紹介。				
【成績評価の方法】 出席時レポート 20%、期末試験 80%で評価し、総計で60%以上を合格とする。出席時レポートでは達成目標の 1)2)3)4)について評価する。				

対面授業				05019	
プロジェクト I			松浦 洋司 他		
Project I					
履修年次:2~4 年次	2 単位	春	1 コマ		
【授業の目的】 学生の目標や興味に応じた具体的なものづくりのテーマを設定し、ゼロから完成 までの実践を行う。それによって、ものづくりの総合的な学習を体験するとともに、創造的思考力やPDCAサイクルの考え方を身につける。また、グループに おけるものづくり実践(アクティブラーニング)によって、コミュニケーション カやリーダーシップ力、倫理観などを身につける。					
【授業内容】					
1. 本科目の目的や進め方について、過去のプロジェクト例などを紹介しながら説明する。		9. 指導に基づき、ものづくり実践(4)をする。			
2. ものづくり実践のテーマの選定をする。		10. 指導に基づき、ものづくり実践(5)をする。			
3. ものづくり実践のテーマとグループを決定する。		11. 指導に基づき、ものづくり実践(6)をする。			
4. ものづくり実践の達成目標、実施計画、役割分担を決定する。		12. 指導に基づき、ものづくり実践(7)をする。			
5. 指導に基づき、ものづくり実践(1)をする。		13. 指導に基づき、ものづくり実践(8)をする。			
6. 指導に基づき、ものづくり実践(2)をする。		14. 指導に基づき、ものづくり実践(9)をする。			
7. 指導に基づき、ものづくり実践(3)をする。		15. 最終発表の準備をする。			
8. 指導に基づき、ものづくり実践の進捗状況について中間発表をする。		最終発表をする。			
【テキスト】 資料配布					
【参考図書】 特になし					
【成績評価の方法】 計画立案・実施などプロジェクトを進めていく過程70%(達成目標①~⑤を評価)と中間および最終発表30%(達成目標⑥を評価)によって評価する。					

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

岡山理科大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦	年		
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 —						
	TEL () —						

* 履修受付締切日：春学期：4月4日(月)まで 秋学期：9月20日(火)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
遠隔授業科目										
05101	安全化学	専門	岩永 哲夫	2	春	3~4	定員 10 名 オンラインのみ	火 9:10~10:40	<input type="checkbox"/>	
対面授業科目(オンライン、オンラインと併用を含む)										
05001	データの数理Ⅱ	専門	大江 貴司	2	秋	3~4	定員 10 名	金 10:55~12:25	<input type="checkbox"/>	
05002	鉱物科学	専門	新原 隆史	2	春	2~4	定員 10 名	木 9:10~10:40	<input type="checkbox"/>	
05003	量子力学の基礎	専門	金子 敏明	2	秋	2~4	定員 10 名	金 13:15~14:45	<input type="checkbox"/>	
05004	進化動物学Ⅰ	専門	高崎 浩幸	1	秋1	1~4	定員 10 名	木 10:55~12:25	<input type="checkbox"/>	
05005	食薬学	専門	松浦 信康	2	秋	3~4	定員 10 名	月 9:10~10:40	<input type="checkbox"/>	
05006	CAD/CAM	専門	田中 雅次	2	秋	3~4	定員 10 名	木 15:00~16:30	<input type="checkbox"/>	
05007	センサ工学	専門	河村 実生	2	春	1~4	定員 10 名	金 13:15~14:45	<input type="checkbox"/>	
05008	画像処理とCG	専門	島田 英之	2	秋	1~4	定員 10 名	金 13:15~14:45	<input type="checkbox"/>	
05009	コロイド界面化学	専門	森山 佳子	2	春	3~4	定員 10 名	月 13:15~14:45	<input type="checkbox"/>	

No	授 業 科 目	区 分	担 当 教 員	単 位	開 講 期	配 当 学 年	備 考	曜 日・時 限	履 修 希 望	評 価
対面授業科目(オンライン、オンラインと併用を含む)										
05010	エコロジカルデザイン	専門	増田 俊哉	2	秋	1~4	定員 10 名	木 10:55~12:25		
05011	ユニバーサルデザイン	専門	松浦 洋司 他	2	春 1	1~4	定員 10 名 対面とオンラインの併用	木 15:00~18:15		
05012	分子遺伝学 I	専門	池田 正五	2	春	2~4	定員 10 名	木 10:55~12:25		
05013	エコ・ツーンリズム技法	専門	能美 洋介 他	2	通年	1~4	若干名	夏季集中		
05014	漢文学概論	専門	奥野 新太郎	2	春	1~4	定員 10 名	水 10:55~12:25		
05015	商学基礎	専門	大藪 亮	2	春	1~4	定員 10 名	火 10:55~12:25		
05016	マナーマイスター講座初級	教養	秦 敬治	2	秋	1~4	定員 10 名	金 13:15~14:45		
05017	環境と社会	教養	辻 維周	2	秋	1~4	定員 10 名	水 10:55~12:25		
05018	情報セキュリティ I	専門	垣内 由梨香	1	春 1	3~4	定員 10 名 対面とオンラインの併用	木 9:10~10:40		
05019	プロジェクト I	専門	松浦 洋司 他	2	春	2~4	定員 10 名	集中		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用 (単位互換履修科目 履修願貼付)	計
	1 枚	1 枚	2 枚

(6)川崎医科大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	1 学期	2022 年 4 月 20 日	～	2022 年 7 月 7 日
	2 学期		～	
	3 学期		～	
試験期間	1 学期	2022 年 7 月 14 日	～	2022 年 7 月 19 日
	2 学期		～	
	3 学期		～	
授業時間	1 限	8:45	～	9:45
	2 限	10:00	～	11:00
	3 限	11:15	～	12:15
	4 限	13:00	～	14:00
	5 限	14:15	～	15:15
	6 限	15:30	～	16:30
	7 限	16:45	～	17:45

② アクセス(案内図)

川崎医科大学へのアクセス

■ 電車をご利用の方

- JR 山陽本線・伯備線「中庄(なかしょう)駅」下車、徒歩約 15 分
- ・岡山駅→「中庄(なかしょう)駅」: 12 分
- ・倉敷駅→「中庄(なかしょう)駅」: 5 分

※快速「サンライナー」は停車しませんので、ご注意ください。

③ 担当窓口

川崎医科大学 事務部教務課	
所在地:	倉敷市松島 577 川崎医科大学 校舎棟
電話:	086-464-1012

④ 大学コンソーシアム岡山単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

募集要項の「3. 出願方法について」に記載のとおり。※土日は除きます。

・ 履修手続

以下の印刷物を配付(所属大学へ郵送)します。

- ①学習の手引き (教務課)
- ②大学案内 (教務課)
- ③学生証(単位互換履修生証) (学生課)

・ 施設利用

川崎医科大学在学生と同様の扱いとします。

・ 特記事項

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://m.kawasaki-m.ac.jp/outline/curriculum.php>

・対面授業科目

対面授業				06001
授業科目名:生命科学 I			担当教員氏名:西松伸一郎 他	
Life Sciences I				
履修年次 1	2 単位	1 学期	32 コマ	若干名
<p>【授業の目的】 生命現象・生命活動を分子レベル、細胞レベル、個体レベルから説明できる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生命の歴史、生物の進化について説明できる。 2. 生物体のつくりと「階層性」について説明できる。 3. 原核細胞と真核細胞の特徴を説明できる。 4. 細胞の基本構造と、細胞小器官それぞれの構造とはたらきを説明できる。 5. 細胞骨格の種類と、それぞれの構造とはたらきを説明できる。 6. セントラルドグマについて説明できる。 7. DNA の複製について説明できる。 8. 遺伝子からタンパク質が作られる仕組みを説明できる。 9. 細胞周期について説明できる。 10. 体細胞分裂の過程を説明できる。 11. 減数分裂の過程を説明できる。 12. 遺伝の仕組みを減数分裂と関連づけて説明できる。 13. 生体高分子の基本的な構造と機能を説明できる。 14. 酵素の基本的な構造と機能を説明できる。 15. 細胞内の代謝と細胞呼吸を説明できる。 16. 栄養と代謝、代謝異常症について説明できる。 17. 生態系における個体群の関係と、栄養素、エネルギーと化学物質の循環を説明できる。 18. 精子形成、卵形成の過程を減数分裂と関連づけて説明できる。 19. 受精の過程を説明できる。 20. 代表的な動物の初期発生の過程を説明できる。 21. 動物の器官発生について、器官と由来する胚葉を関連づけて説明できる。 22. 動物の器官系の系統発生について説明できる。 23. 細胞接着装置について説明できる。 24. 神経細胞の興奮のメカニズムと、興奮の伝達の仕組みについて説明できる。 25. ホルモンが作用する仕組みを、ホルモンの化学的性状と関連づけて説明できる。 26. 各内分泌腺から分泌されるホルモンの主な作用を概説できる。 27. フィードバック制御について説明できる。 28. 血糖調節の仕組みを説明できる。 29. 浸透圧調節の仕組みを動物の生息環境と関連づけて説明できる。 30. 体温を維持する熱源によって動物を分類し、体温調節の仕組みを説明できる。 31. 生体機能のリズム性変化を概日時計と関連づけて説明できる。 32. 免疫にかかわる細胞を列挙し、それらの相互関係を説明できる。 33. 膜タンパク質が神経系、内分泌系、免疫系においてはたす役割について説明できる。 				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 2022/4/20(水)1 時限 生命とは、生物の階層性 2 2022/4/26(火)3 時限 細胞の基本構造(1)細胞膜と核 3 2022/4/28(木)3 時限 細胞の基本構造(2)細胞小器官 4 2022/4/28(木)4 時限 細胞の基本構造(3)細胞骨格 5 2022/5/02(月)3 時限 遺伝情報の流れ (1)複製・転写 6 2022/5/09(月)3 時限 遺伝情報の流れ (2)翻訳 7 2022/5/10(火)2 時限 細胞周期と細胞分裂 8 2022/5/11(水)2 時限 体細胞分裂と減数分裂 9 2022/5/16(月)3 時限 遺伝の法則と遺伝的多様性 10 2022/5/18(水)3 時限 アミノ酸の構造と性質 11 2022/5/24(火)3 時限 タンパク質の構造と機能 				

12	2022/5/24(火)4 時限	酵素のはたらきと調節
13	2022/5/26(木)3 時限	代謝と呼吸:生体エネルギーの獲得
14	2022/5/26(木)4 時限	生物圏と生態系:物質循環とエネルギー循環、食物連鎖
15	2022/5/30(月)3 時限	栄養・代謝の異常と病態
16	2022/6/02(木)1 時限	中間試験
17	2022/6/02(木)2 時限	中間試験
18	2022/6/02(木)3 時限	中間試験 解説
19	2022/6/07(火)5 時限	動物の発生(1)受精
20	2022/6/15(水)3 時限	動物の発生(2)初期発生
21	2022/6/20(月)1 時限	動物の発生(3)原腸形成と胚葉分化
22	2022/6/22(水)1 時限	動物の発生(4)細胞接着
23	2022/6/27(月)1 時限	内部環境の調節(1)神経系:神経細胞の興奮
24	2022/6/27(月)2 時限	内部環境の調節(2)神経系:神経細胞間の情報伝達
25	2022/6/28(火)6 時限	内部環境の調節(3)内分泌系:内分泌腺とホルモン
26	2022/6/29(水)3 時限	内部環境の調節(4)内分泌系:ホルモンの作用するしくみ
27	2022/7/01(金)3 時限	内部環境の調節(5)血糖調節
28	2022/7/05(火)5 時限	内部環境の調節(6)体液と浸透圧調節
29	2022/7/05(火)6 時限	内部環境の調節(7)体温調節
30	2022/7/06(水)3 時限	内部環境の調節(8)体内時計とリズム障害
31	2022/7/07(木)5 時限	生体の防御(1)免疫と免疫担当細胞
32	2022/7/07(木)6 時限	生体の防御(2)体液性免疫と細胞性免疫
【テキスト】		
ISBN-9784758121026, 理系総合のための生命科学 : 分子・細胞・個体から知る“生命”のしくみ, 東京大学生命科学教科書編集委員会編, 羊土社, 2020		
ISBN-9784524261994, Essential 細胞生物学(原著第 4 版), Bruce Alberts [ほか] 著 ; 青山聖子 [ほか] 訳, 南江堂, 2016		
【参考図書】		
ISBN-9784410281464, フォトサイエンス生物図録, 数研出版編集部編, 数研出版, 2016		
【成績評価の方法】		
[期末試験]45%(学期末に行う筆記試験)		
[中間試験]45%(1 学期中に行う筆記試験)		
[出席状況(受講態度)]10%		
[評価方法]多肢選択試験、論述・記述試験、出席・受講態度評価		
【準備学習(予習・復習等)】		
全講義の準備学修(復習を含む)を行ってください。予習では、毎回の授業ごとに 1 時間程度、教科書の該当箇所を読むことが必要です。復習では、教科書と配付プリントを併用して、それぞれの授業内容の重要箇所を 1 時間程度の時間をかけて確認、理解することが必要です。		

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

川崎医科大学長 殿

提出日	年	月	日	写真 貼付
ふりがな				
氏 名			印	

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号		性別	生年 月 日	西暦 年	
		男・女		昭和・平成	年
現住所	〒 — Tel () —				

* 履修受付締切日：前期：4月6日(水)まで 後期：9月22日(木)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限	履修 希望	評価
対面授業科目										
06001	生命科学 I	教養	西松伸一郎 他	3	第 1 学期	1	若干名	曜日・時限はシラバス参照		

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚

(7)川崎医療福祉大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年4月7日	～	2022年7月28日
	後期	2022年9月26日	～	2023年1月27日
試験期間	前期	2022年7月29日	～	2022年8月12日
	後期	2023年2月3日	～	2023年2月16日
授業時間	1限	8:45	～	10:15
	2限	10:25	～	11:55
	3限	12:45	～	14:15
	4限	14:25	～	15:55
	5限	16:05	～	17:35

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

事務部 教務課
所在地: 〒701-0193 倉敷市松島 288 番地 本館棟 2 階
電話: 086-464-1021(直通)

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

本学では、以下の期限まで申し込みを受け付けます。
ただし、所属大学によって、提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

前期:2022年3月23日(水)まで

後期:2022年9月7日(水)まで

・履修手続

所属大学にて履修手続を行った後、初回授業の当日に、名札・学生証等を配付しますので、教務課窓口までお越しください。

・施設利用

- ・本学の在学生と同じ扱いとします。図書館・学食の利用が可能です。
- ・駐車場の利用はできませんが、大学所定の駐輪場の利用は可能です。
- ・図書館の利用方法については下記 HP をご覧ください。

<https://w.kawasaki-m.ac.jp/center/library/>

・特記事項

校舎建物内は土足厳禁となっておりますので、受講の際は 1 階防災センターにある来客用下足箱にてスリッパへ履き替えをお願いします。

新型コロナウイルス感染症の状況により、対面授業科目でも一部遠隔授業となる場合がございます。

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://mwweb.kawasaki-m.ac.jp/syllabus/search/s10>

・ 対面授業科目

対面授業				07001	
健康科学論			矢野 博己		
Health Sciences					
1～4 年次	2 単位	春学期	1 コマ	定員 15 名	
【授業の目的】 基礎的な教養としての健康づくりの三要素(運動・栄養・休養)について理解を深める、生涯にわたって健康づくりを考えられるようになることを目指す。					
【授業内容】 1. 健康づくりの三要素 2. 生活習慣と寿命 3. 健康観と日本文化 4. 誰のための健康か？ 5. 健康づくりのための運動とは？ 6. 健康づくりと食生活観 7. 供給と消費のエネルギーバランス 8. 疲労と疲労感 9. 積極的休養法 10. ストレス解消としての休養(リフレッシュメント、リラックス) 11. 生体防御(防衛体力)と健康 12. ヘルスプロモーションとは？ 13. 科学技術と健康 14. Aさんの健康づくりプロジェクト(基礎編) 15. Aさんの健康づくりプロジェクト(応用編)					
【テキスト】 上田伸男、矢野博己(編)『健康づくりの新・運動生理学』(アイ・ケイコーポレーション)(2021)					
【参考図書】 なし					
【成績評価の方法】 [レポート] 50%(健康づくりプログラムを具体的に作成できているかを評価する。) [受講態度・その他] 50%(授業中の質問に対する、積極的な反応を評価する。) [学修成果に対するフィードバック] リアクションペーパーは必要に応じて次回以降の講義内でコメントする。小テスト・中間テストは採点、講義内で解説をする。 [備考] 受講態度とレポートで評価する。受講態度で50点、レポートをその内容によって50点満点で評価する。レポート課題についてはあらかじめ授業の中で説明する。					

対面授業				07002	
睡眠学			保野 孝弘		
Somnology					
1～4 年次	2 単位	秋学期	1 コマ	定員 15 名	
【授業の目的】 1. ヒトの睡眠・覚醒リズム及び睡眠行動の基礎的な特徴を理解する。 2. 快適な睡眠を得るための科学的方法を理解する。 3. 高齢者、心身障害者や医療従事者(夜勤など)の睡眠の特徴や問題点を理解し、その対処方法を知る。					
【授業内容】 1. 睡眠研究の歴史と研究法 2. 睡眠の解剖と生理 3. 睡眠と夢見 4. 睡眠と学習・記憶 5. 睡眠の個人差 6. 睡眠と生物リズムの発達 7. 眠気と昼寝 8. 睡眠障害 9. 子どもの睡眠とその問題 10. 高齢者の睡眠とその問題 11. 心身障害・発達障害と睡眠 12. 労働現場の睡眠健康(シフトワーク) 13. 快眠法と睡眠健康教育 14. 寝室・寝具デザインと睡眠 15. 自分、家族、愛する人の睡眠を守るために					
【テキスト】 なし					
【参考図書】 なし					
【成績評価の方法】 [定期試験] 80% (語句選択式(50%)と記述式(50%)です。) [受講態度・その他] 20% (リアクション・ペーパーの提出を出席点とします。) [学修成果に対するフィードバック] リアクションペーパーは必要に応じて次回以降の講義内でコメントする。 [備考] 毎回のリアクション・ペーパー、及び定期試験の結果を総合して評価します。原則として、受験資格は、大学の規程に従います。なお、再試験は行いません。					

対面授業			07003	
生命科学			竹内 雅貴	
Life Science				
1～4 年次	2 単位	春学期	1 コマ	定員 15 名
<p>【授業の目的】 医療・福祉に携わる職種を志す学生にとって、医療の根幹を成す生物学的な知識は必要不可欠である。その一方で、基礎的な生物学は応用的／実用的な医学・薬学・工学などと学問としてのスタンスが異なる。本講義では、あえて純粋な基礎生物学の視点から、生命についての客観的な知識を習得する事を目標とする。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス～生物とは、ヒトとは～ 2. 生物の特徴と多様性 3. 遺伝情報の複製 4. 遺伝子の発現 5. 遺伝子発現の調節 6. [1]～[5]の授業の振り返り 7. 細胞の膜構造と細胞小器官 8. 細胞骨格 9. 代謝・生体エネルギー 10. 細胞周期 11. シグナル伝達 12. 生殖と減数分裂 13. 個体発生と細胞分化 14. 系統発生と生物進化 15. 生物としてのヒトとは 				
<p>【テキスト】 東京大学生命科学教科書編集委員会編『生命科学』(羊土社)(2009) 適宜、資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】 Bruce Alberts [ほか] 著 ; 青山聖子 [ほか] 翻訳『細胞の分子生物学』(ニュートンプレス)(2017) Bruce Alberts [ほか] 著 ; 青山聖子 [ほか] 訳『Essential 細胞生物学』(南江堂)(2016)</p>				
<p>【成績評価の方法】 [レポート] 40%(講義の中から各自が興味を持った内容について、自らの疑問を調べ、解き明かす形式でのレポートを課す。) [小テスト・中間テスト] 20%(遺伝子発現の調節までについて、記述式のテストを行う。(Forms を用いた遠隔テスト)) [受講態度・その他] 40%(毎回の講義において、理解できた事／疑問点をセットで提出。出欠確認も兼ねる。) [学修成果に対するフィードバック] リアクションペーパーは必要に応じて次回以降の講義内でコメントする。小テスト・中間テストは採点、講義内で解説をする。 [備考] 授業中の積極的な質問や発言を歓迎し、評価する。(チャットなど)</p>				

対面授業				07004	
健康と音楽			田中 順子 他		
Health and Music					
1～4 年次	2 単位	秋学期	1 コマ	定員 15 名	
【授業の目的】 医療福祉領域での音楽活動について、既成の枠に捕らわれず柔軟な発想力で音楽・音をとらえることと、音楽・音の持つ効果を体験を通して実感することを目指す。					
【授業内容】 1. これまでの音楽療法 2. 健康と音楽の関係をめぐってー「ミュージッキング」から考えるー 3. こころの病と音楽活動 4. 高齢者と音楽活動 5. 音楽活動で必要なちょっとした(でも重要な)音楽技術 6. 音楽で育つー障がい児と音楽あそびー 7. あなたにもできる！音楽活動のらくらく評価 8. 障害と音楽活動 9. コミュニティーと音楽活動 10. 日本の歌から考える 音楽の力・音楽の使い方 11. ミュージシャンの音楽問題 12. 生きるよろこびー緩和ケアと音楽活動ー 13. 失語症・失音楽症と音楽活動 14. 障害者への音楽活動ー音楽を通じての社会参加ー 15. これからの音楽活動					
【テキスト】 田中 順子, 岸本 寿男, 若尾 裕他『臨床が変わる！ イラストでわかる 目からウロコの音楽活動』(三輪書店)(2014)					
【参考図書】 なし					
【成績評価の方法】 [レポート] 100%(毎回のレポート(リアクションペーパーと授業理解度アンケート)の提出をもって出席と見なす。) [学修成果に対するフィードバック] リアクションペーパーは必要に応じて次回以降の講義内でコメントする。 [備考] 指定時間よりレポート提出が遅れた場合は、原則として欠席と見なす。レポートの内容が著しく劣る場合は減点する。出席点で総合評価する。					

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

川崎医療福祉大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印

写真 貼付

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 ー						
	TEL () ー						

* 履修受付締切日：前期：3月23日(水)まで 後期：9月7日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
07001	健康科学論	教養	矢野 博己	2	春 学期	1~4	定員 15 名	水 12:45~14:15	<input type="checkbox"/>	
07002	睡眠学	教養	保野 孝弘	2	秋 学期	1~4	定員 15 名	水 12:45~14:15	<input type="checkbox"/>	
07003	生命科学	教養	竹内 雅貴	2	春 学期	1~4	定員 15 名	水 12:45~14:15	<input type="checkbox"/>	
07004	健康と音楽	教養	田中 順子 他	2	秋 学期	1~4	定員 15 名	水 12:45~14:15	<input type="checkbox"/>	

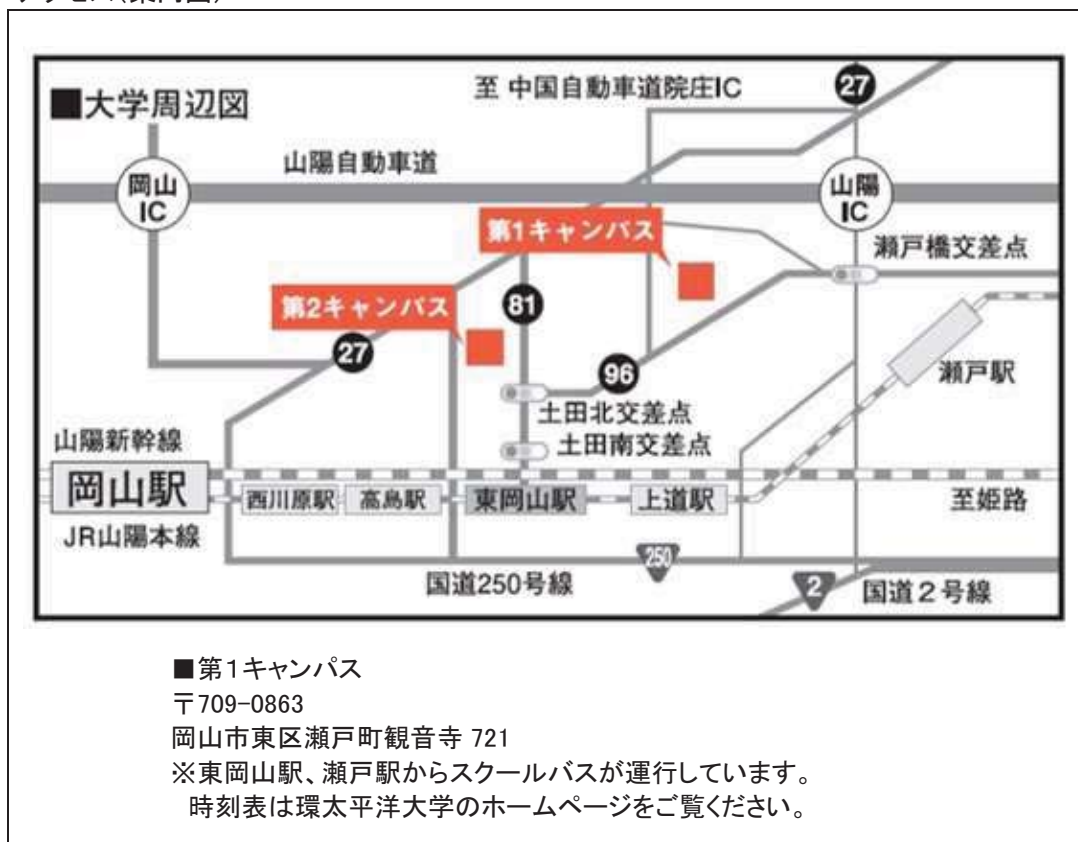
写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用 (単位互換履修科目 履修願貼付)	計
	1 枚	1 枚	2 枚

(8) 環太平洋大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年4月6日	～	2022年7月26日
	後期	2022年9月12日	～	2023年1月26日
試験期間	前期	2022年7月27日	～	2022年8月2日
	後期	2023年1月27日	～	2023年2月2日
授業時間	1限	9:00	～	10:30
	2限	10:45	～	12:15
	3限	13:05	～	14:35
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:35	～	18:05

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教務課
所在地: 岡山市東区瀬戸町観音寺 721 ディスカバリー1階
電話: 086-201-3151

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

本学では、以下のとおり受け付けます。
前期: 4月7日(木)まで
後期: 9月7日(水)まで

・ 履修手続

履修を許可された学生は、受入大学の担当窓口で履修手続き等の指示を受けてください。

・ 施設利用

1. 環太平洋大学在学の学生と同じ扱いとします。
2. 以下を配付します。
 - ① 学生証(単位互換履修生) (学生支援センター)
3. 図書館・学食等の利用が可能です。図書館の利用方法は、図書館カウンターで、単位互換履修生証を提示してお尋ねください。

・ 特記事項

・ オンデマンド科目を受講希望の場合はご自身でネット環境とPCを準備してください。

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://ipu-japan.ac.jp/syllabus/consortium>

・遠隔授業科目

オンラインの形式:オンデマンド授業				08101																																
スポーツ栄養学			保科 圭汰																																	
Sports Nutrition																																				
履修年次:2~4年	2単位	後期	1コマ	定員:若干名																																
<p>【授業の目的】</p> <p>競技者にとって良好なコンディションを維持し、競技力を向上させるためには栄養、運動ならびに休養のバランスが保たれていなければならない。このうち栄養はトレーニングの効果や競技成績に影響を及ぼす大変重要なものである。からだ作り・コンディション維持にかかわる栄養補給方法を科学的根拠に基づいた理論から学ぶことを目的とする。</p> <p>本講義では、からだ作り・コンディション維持に関連する栄養補給のために必要な栄養素の種類、量、摂取タイミングを知る。また、競技特性や期分け、環境、ライフステージに合わせた適切な食事摂取を理解し実践できることを目標とする。</p>																																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 スポーツ栄養学の概念</td> <td>スポーツ栄養学の概念、栄養学の基礎</td> </tr> <tr> <td>2 食事摂取の基本</td> <td>競技者における食事の基本形</td> </tr> <tr> <td>3 トレーニングとエネルギー消費量</td> <td>身体活動や競技特性の違いによるエネルギー消費量</td> </tr> <tr> <td>4 スポーツ競技者の身体組成と貯蔵エネルギー</td> <td>身体組成の測定方法、競技別の身体特性</td> </tr> <tr> <td>5 エネルギー補給</td> <td>体内におけるエネルギー代謝過程</td> </tr> <tr> <td>6 炭水化物摂取</td> <td>グリコーゲンの貯蔵および回復のための糖質摂取</td> </tr> <tr> <td>7 たんぱく質摂取</td> <td>からだ作りのためのたんぱく質摂取および増量</td> </tr> <tr> <td>8 水分補給</td> <td>熱中症予防と運動時に必要な水分補給</td> </tr> <tr> <td>9 女性アスリートと食事</td> <td>女性アスリートの三主徴、貧血予防と食事</td> </tr> <tr> <td>10 カルシウム摂取</td> <td>骨づくりのためのカルシウム摂取</td> </tr> <tr> <td>11 ビタミン摂取</td> <td>コンディション維持のためのビタミン摂取</td> </tr> <tr> <td>12 期分けによる栄養補給方法①(準備期)</td> <td>外食、生活環境と食事、体重管理と食事</td> </tr> <tr> <td>13 期分けによる栄養補給方法②(試合期)</td> <td>体調への配慮、補食の摂取</td> </tr> <tr> <td>14 サプリメント</td> <td>正しいサプリメントの使用方法およびドーピング</td> </tr> <tr> <td>15 まとめ</td> <td>本講義の復習</td> </tr> <tr> <td>16 期末試験</td> <td></td> </tr> </table>					1 スポーツ栄養学の概念	スポーツ栄養学の概念、栄養学の基礎	2 食事摂取の基本	競技者における食事の基本形	3 トレーニングとエネルギー消費量	身体活動や競技特性の違いによるエネルギー消費量	4 スポーツ競技者の身体組成と貯蔵エネルギー	身体組成の測定方法、競技別の身体特性	5 エネルギー補給	体内におけるエネルギー代謝過程	6 炭水化物摂取	グリコーゲンの貯蔵および回復のための糖質摂取	7 たんぱく質摂取	からだ作りのためのたんぱく質摂取および増量	8 水分補給	熱中症予防と運動時に必要な水分補給	9 女性アスリートと食事	女性アスリートの三主徴、貧血予防と食事	10 カルシウム摂取	骨づくりのためのカルシウム摂取	11 ビタミン摂取	コンディション維持のためのビタミン摂取	12 期分けによる栄養補給方法①(準備期)	外食、生活環境と食事、体重管理と食事	13 期分けによる栄養補給方法②(試合期)	体調への配慮、補食の摂取	14 サプリメント	正しいサプリメントの使用方法およびドーピング	15 まとめ	本講義の復習	16 期末試験	
1 スポーツ栄養学の概念	スポーツ栄養学の概念、栄養学の基礎																																			
2 食事摂取の基本	競技者における食事の基本形																																			
3 トレーニングとエネルギー消費量	身体活動や競技特性の違いによるエネルギー消費量																																			
4 スポーツ競技者の身体組成と貯蔵エネルギー	身体組成の測定方法、競技別の身体特性																																			
5 エネルギー補給	体内におけるエネルギー代謝過程																																			
6 炭水化物摂取	グリコーゲンの貯蔵および回復のための糖質摂取																																			
7 たんぱく質摂取	からだ作りのためのたんぱく質摂取および増量																																			
8 水分補給	熱中症予防と運動時に必要な水分補給																																			
9 女性アスリートと食事	女性アスリートの三主徴、貧血予防と食事																																			
10 カルシウム摂取	骨づくりのためのカルシウム摂取																																			
11 ビタミン摂取	コンディション維持のためのビタミン摂取																																			
12 期分けによる栄養補給方法①(準備期)	外食、生活環境と食事、体重管理と食事																																			
13 期分けによる栄養補給方法②(試合期)	体調への配慮、補食の摂取																																			
14 サプリメント	正しいサプリメントの使用方法およびドーピング																																			
15 まとめ	本講義の復習																																			
16 期末試験																																				
<p>【テキスト】</p> <p>なし</p>																																				
<p>【参考図書】</p> <table border="0"> <tr> <td>著者:樋口満(2007)</td> <td>書名:新版コンディショニングのスポーツ栄養学</td> <td>出版社:市村出版</td> </tr> <tr> <td>著者:清野隼(2018)</td> <td>書名:パフォーマンスを高めるためのアスリートの栄養学</td> <td>出版社:ナツメ社</td> </tr> <tr> <td>著者:鈴木志保子(2018)</td> <td>書名:理論と実践 スポーツ栄養学</td> <td>出版社:日本文芸社</td> </tr> </table>					著者:樋口満(2007)	書名:新版コンディショニングのスポーツ栄養学	出版社:市村出版	著者:清野隼(2018)	書名:パフォーマンスを高めるためのアスリートの栄養学	出版社:ナツメ社	著者:鈴木志保子(2018)	書名:理論と実践 スポーツ栄養学	出版社:日本文芸社																							
著者:樋口満(2007)	書名:新版コンディショニングのスポーツ栄養学	出版社:市村出版																																		
著者:清野隼(2018)	書名:パフォーマンスを高めるためのアスリートの栄養学	出版社:ナツメ社																																		
著者:鈴木志保子(2018)	書名:理論と実践 スポーツ栄養学	出版社:日本文芸社																																		
<p>【講義会場等】</p> <p>この講義はオンデマンド授業のため、ご自宅で好きな時間に学ぶことができます。講義は週1回配信されます。受講のためにはインターネットを使えるパソコンが必要となるため、受講生は各自で準備してください。</p> <p>なお、試験については対面による試験を予定しています。受験方法については受講生の所属大学と協議の上、通知します。</p>																																				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>受講態度・課題提出状況 30%、定期試験 70%</p>																																				

対面授業科目

対面授業				08102
ビジネス特別講義Ⅱ「シゴトカレッジ 2022」			担当コーディネーター:小堀 浩志 講師:眞殿 昌宏、藤原 由季子、他	
ADVANCED BUSINESS LECTURE I				
履修年次:2~4年	2単位	前期	1コマ	定員:70名
【授業の目的】 岡山県内の若手経営者の組織である岡山青年会議所の協力を得て、これからの次代に必要とされる自律的な人材を育成することを目的とし、実践(生の経営に触れる)を通して、これから社会に出て活躍するために必要なスキル(課題発見への思考法・課題解決への思考法・課題解決へつながるプランの構築・ビジネスモデルを人に伝える技術)を身につけ、アントレプレナーシップを養うために実践的体験の中で学んでいく。				
【授業内容】				
		授業日・時限	概要	
1	企業のしくみを理解する	6月4日(土) 2時限	・オリエンテーション ・ビジネス力測定ゲームの実施 企業紹介と各企業の仕組み(商品販売、設備投資、経営判断)を知る チーム内での合意形成、ディスカッションの促進 自らの特性を知る	
2	企業のしくみを理解する	6月4日(土) 3時限	・オリエンテーション ・ビジネス力測定ゲームの実施 企業紹介と各企業の仕組み(商品販売、設備投資、経営判断)を知る チーム内での合意形成、ディスカッションの促進 自らの特性を知る	
3	企業のしくみを理解する	6月4日(土) 4時限	・オリエンテーション ・ビジネス力測定ゲームの実施 企業紹介と各企業の仕組み(商品販売、設備投資、経営判断)を知る チーム内での合意形成、ディスカッションの促進 自らの特性を知る	
4	企業のしくみを理解する	6月4日(土) 5時限	・オリエンテーション ・ビジネス力測定ゲームの実施 企業紹介と各企業の仕組み(商品販売、設備投資、経営判断)を知る チーム内での合意形成、ディスカッションの促進 自らの特性を知る	
5	現場を知る	6月11日(土) 3時限	・各企業を訪問し、企業理念、企業価値等に関する視察・調査・会議の実施(前回学んだフレームを活用し、企業訪問を実施)	
6	現場を知る	6月11日(土) 4時限	・各企業を訪問し、企業理念、企業価値等に関する視察・調査・会議の実施(前回学んだフレームを活用し、企業訪問を実施)	
7	現場を知る	6月11日(土) 5時限	・各企業を訪問し、企業理念、企業価値等に関する視察・調査・会議の実施(前回学んだフレームを活用し、企業訪問を実施)	
8	プレゼンテーションの基礎	6月25日(土) 1時限	・プレゼンテーションとは 良いプレゼンテーションとはなにか 資料作りのポイント 伝え方のポイント ・実際のプレゼンテーション資料について検討・作成	
9	プレゼンテーションの基礎	6月25日(土) 2時限	・プレゼンテーションとは 良いプレゼンテーションとはなにか 資料作りのポイント 伝え方のポイント ・実際のプレゼンテーション資料について検討・作成	
10	現場を知る	7月9日(木) 3時限	・配属された企業が考えている企業価値、企業理念、視察を踏まえて感じた新たな企業価値等を元に作成したプレゼンテーションの仮案を持ったうえで、再度企業を訪問し、すり合わせを実施 ・不足情報などを視察・調査・会議などを利用して補う	
11	現場を知る	7月9日(木) 4時限	・配属された企業が考えている企業価値、企業理念、視察を踏まえて感じた新たな企業価値等を元に作成したプレゼンテーションの仮案を持ったうえで、再度企業を訪問し、すり合わせを実施 ・不足情報などを視察・調査・会議などを利用して補う	
12	現場を知る	7月9日(木) 5時限	・配属された企業が考えている企業価値、企業理念、視察を踏まえて感じた新たな企業価値等を元に作成したプレゼンテーションの仮案を持ったうえで、再度企業を訪問し、すり合わせを実施 ・不足情報などを視察・調査・会議などを利用して補う	
13	プレゼン大会	7月23日(土) 3時限	発表準備・各チーム発表・表彰、総括	
14	プレゼン大会	7月23日(土) 4時限	発表準備・各チーム発表・表彰、総括	
15	プレゼン大会	7月23日(土)	発表準備・各チーム発表・表彰、総括	

	5時限	
【テキスト】 講義資料を配布し、教科書は指定しない。		
【参考図書】 著者：川口 勉(2010) 「Q&A 経営分析の実際 第4版(日経文庫)」 日本経済新聞出版社		
【講義会場等】 環太平洋大学、第一キャンパス(岡山市東区瀬戸町観音寺 721)でおこないます。環太平洋大学第一キャンパスへは、東岡山駅または瀬戸駅から本学のスクールバスが運行しています。スクールバスの時刻表については、本学のホームページを確認してください。企業での現場実習もありますので、その場合の移動は、授業の中で案内します。なお、新型コロナウイルス感染拡大の恐れがある場合は、授業開始後であってもオンライン講義と併用になる場合やすべての講義がオンライン講義に変更となる場合があります。		
【成績評価の方法】 授業参加態度 40%、フィールドワーク評価 20%、プレゼンテーション評価 40%。		

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

環太平洋大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印

写真
貼付／要
(身分証明書用)

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部			学科		年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 - Tel () -						

* 履修受付締切日: 前期: 4月7日(木)まで【先着順】 後期: 9月7日(水)まで

* 区分(教養/専門): 開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
遠隔授業科目										
08101	スポーツ栄養学	専門	保科 圭汰	2	後期	2~4	定員: 若干名	オンデマンド	<input type="checkbox"/>	
対面授業科目										
08001	ビジネス特別講義 II	専門	小堀 浩志	2	前期	2~4	定員: 70名	集中講義	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	0 枚	1 枚

(9) 吉備国際大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	春学期	2022年4月6日	～	2022年8月10日
	秋学期	2022年10月3日	～	2023年2月15日
試験期間	春学期	授業時間内に随時実施		
	秋学期	授業時間内に随時実施		
授業時間	1限	9:30	～	11:00
	2限	11:10	～	12:40
	3限	13:30	～	15:00
	4限	15:10	～	16:40
	5限	16:50	～	18:20

② アクセス(案内図)



通物・ループ橋。この展望台から眺める夜景は最高です。

【公共交通機関】

吉備国際大学 高梁キャンパス
 JR 伯備線 備中高梁駅 下車
 備中高梁駅から 徒歩20分 バス 6分

吉備国際大学 岡山キャンパス
 JR 大元駅 徒歩約10分



③ 担当窓口

スチューデントサポートセンター教務部教務課	
所在地:	岡山県高梁市伊賀町8 3号館1階事務室内
電話:	0866-22-7779

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

申込受付期間どおり
所属大学によって提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

・ 履修手続

所属大学の担当窓口で、所定の期間内に出願書類を提出してください。
履修を許可された学生には、本学より受講案内等をお送りします。

・ 施設利用

図書館については、受講生所属大学の学生証をカウンターに提示し、その場で登録手続きした後、利用できます。

・対面授業科目

対面授業				09001																
授業科目名:社会学			担当教員氏名:赤坂 真人																	
Sociology																				
履修年次:1~4	2単位	秋学期	1コマ																	
【授業の目的】 この講義の目的は社会学という学問がどのような学問であるかを理解させ、講義で学習した社会学的な見方、考え方を応用し、学生の周囲で起こっている実際の出来事について考えさせることである。具体的には人口問題と環境、現代家族の変化、教育問題、いじめ、非正規社員の増加と経済的格差、人口の高齢化と年金、医療保険の破綻などを取り上げる。それによって学生たちは問題を理解し、それを社会学の分析視角から考え、自分の意見を持ち、判断することができるようになる。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1. 社会学とは何か</td> <td>9. 教育の社会学</td> </tr> <tr> <td>2. 他の社会科学との違い</td> <td>10. 学力低下論争</td> </tr> <tr> <td>3. 社会学は何の役に立つのか</td> <td>11. 教育と社会</td> </tr> <tr> <td>4. 世界の人口動向</td> <td>12. 教員の多忙化と燃え尽き</td> </tr> <tr> <td>5. 日本の人口問題:少子高齢化</td> <td>13. 産業と労働</td> </tr> <tr> <td>6. 家族とは何か</td> <td>14. IT 社会における労働</td> </tr> <tr> <td>7. 変容する家族</td> <td>15. AI の進化と社会変動</td> </tr> <tr> <td>8. 現代家族の諸問題</td> <td>16. 定期試験</td> </tr> </table>					1. 社会学とは何か	9. 教育の社会学	2. 他の社会科学との違い	10. 学力低下論争	3. 社会学は何の役に立つのか	11. 教育と社会	4. 世界の人口動向	12. 教員の多忙化と燃え尽き	5. 日本の人口問題:少子高齢化	13. 産業と労働	6. 家族とは何か	14. IT 社会における労働	7. 変容する家族	15. AI の進化と社会変動	8. 現代家族の諸問題	16. 定期試験
1. 社会学とは何か	9. 教育の社会学																			
2. 他の社会科学との違い	10. 学力低下論争																			
3. 社会学は何の役に立つのか	11. 教育と社会																			
4. 世界の人口動向	12. 教員の多忙化と燃え尽き																			
5. 日本の人口問題:少子高齢化	13. 産業と労働																			
6. 家族とは何か	14. IT 社会における労働																			
7. 変容する家族	15. AI の進化と社会変動																			
8. 現代家族の諸問題	16. 定期試験																			
【テキスト】 『基礎社会学』赤坂真人 ふくろう出版(西日本事業出版) ISBN:978-4861864278																				
【参考図書】 																				
【成績評価の方法】 小テスト(30%)・定期試験(70%)によって評価する。小テストや小論文は採点して返却するので必ず復習すること。																				

対面授業			09002																	
授業科目名:運動方法学			担当教員氏名:竹内 研																	
Sports Methodology																				
履修年次:1~4	2単位	春学期	1コマ																	
【授業の目的】 この授業は、指導者の目線でスポーツ全般をとらえていくことを目的とする。コーチング法を理解し、指導の留意点、とくに育成年代の指導において、生理学的知識を踏まえながら、実際の現場で指導を行えることを目的とする。 世界の指導法や実際の現場の問題点も学び、将来、実際に指導できることを目的とする。 プレゼンテーション形式を用い、視覚的に理解しやすい授業で進めていく。主に、発達段階の選手たちに指導できるよう、スキャモンの発育発達曲線を理解し、年齢、性別、目的に応じて指導できるように、生理学の基礎、現場での現状を踏まえ、最後は世界の指導法や、一流選手の指導を理解すること。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1. オリエンテーション</td> <td>9. トレーニングとプラクティス</td> </tr> <tr> <td>2. 従来の運動指導の問題点</td> <td>10. 集団の構造</td> </tr> <tr> <td>3. コーチングとは</td> <td>11. 集団の機能</td> </tr> <tr> <td>4. 運動指導者としての資質</td> <td>12. 体育授業での運動指導</td> </tr> <tr> <td>5. 運動指導の目的・ねらい</td> <td>13. 教育目標と運動指導</td> </tr> <tr> <td>6. スポーツのパフォーマンスとは</td> <td>14. 社会スポーツにおける運動指導</td> </tr> <tr> <td>7. 上達論</td> <td>15. セルフエフィカシー向上のための方法論</td> </tr> <tr> <td>8. 技術指導の心理学的原則</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>					1. オリエンテーション	9. トレーニングとプラクティス	2. 従来の運動指導の問題点	10. 集団の構造	3. コーチングとは	11. 集団の機能	4. 運動指導者としての資質	12. 体育授業での運動指導	5. 運動指導の目的・ねらい	13. 教育目標と運動指導	6. スポーツのパフォーマンスとは	14. 社会スポーツにおける運動指導	7. 上達論	15. セルフエフィカシー向上のための方法論	8. 技術指導の心理学的原則	16. 試験
1. オリエンテーション	9. トレーニングとプラクティス																			
2. 従来の運動指導の問題点	10. 集団の構造																			
3. コーチングとは	11. 集団の機能																			
4. 運動指導者としての資質	12. 体育授業での運動指導																			
5. 運動指導の目的・ねらい	13. 教育目標と運動指導																			
6. スポーツのパフォーマンスとは	14. 社会スポーツにおける運動指導																			
7. 上達論	15. セルフエフィカシー向上のための方法論																			
8. 技術指導の心理学的原則	16. 試験																			
【テキスト】 スポーツ・コーチング学 西村書店																				
【参考図書】																				
【成績評価の方法】 授業時に課すレポート課題で30%、最終試験で70%の比率で評価を行う。評価のために実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。																				

対面授業				09003
授業科目名:保健医療福祉行政論 I			担当教員氏名:田中 富子	
Theory of Adomistration for Health and Social Welfare I				
履修年次:2~4	1単位	春学期	1コマ	
【授業の目的】 急激な社会情勢の変化から、様々な制度改革と新たな法の整備がなされている。人の生命に関わるすべての職種は保健医療福祉の各法に準拠した実践活動を基本とする。また、地域看護や公衆衛生看護活動は、関係機関と協働した支援や健康政策の企画立案機能が求められることから、広範囲な知識が必要となる。そこで、わが国における医療・高齢者・精神保健・母子保健に関する関係法や地域保健法を中心に法律・制度・政策の動向を学習する				
【授業内容】 1. 看護職の根拠法: 保健師看護師助産師法 2. 保健医療福祉行政の目指すもの 3~6. 社会保障制度 (1)所得保障制度 (2)生活保護法 (3)労働安全衛生法 (4)社会年金制度 7~9. 医療保険制度 (1)医療費の動向 (2)医療提供体制 (3)医療保険制度 10~13. 介護保険制度 (1)介護保険制の趣旨・概要 (2)仕組みと給付 (3)介護保険制度のサービス (4)介護保険制度の変遷・改正 14. 地域包括ケアシステムと介護予防 15. 雇用保険と労災保険 16. 筆記試験				
【テキスト】 最新保健学講座7 保健医療福祉行政論 野村陽子(メディカルフレンド社) 国民衛生の動向 (厚生労働統計協会) 公衆衛生がみえる (medic media)				
【参考図書】 国民福祉と介護の動向、看護法令要覧				
【成績評価の方法】 最終試験以前の講義出席が2/3以上であることを基礎条件とする 評価方法 1. 講義毎の区切りで小テストを4回行い、40%の評価をする 2. 最終試験は50%の評価とする 3. 課題提出によるレポートを10%で評価をする 4. 総合評価点をもって、学則における「学習の評価」とする 評価のために実施した課題や小テストは授業でフィードバックするので、試験までに見直しておくこと。				

対面授業				09004																
授業科目名:リハビリテーション概論			担当教員氏名:河村 顕治																	
Introduction to Rehabilitation																				
履修年次:1~4	1単位	春学期	1コマ																	
【授業の目的】 リハビリテーションの理念と社会的、地域的リハビリテーションを含めた包括的なリハビリテーションの考え方を教授する。平成12年度より始まった公的介護保険制度についても、社会的背景より講義を行う。障害者スポーツの意義についても講義を行う。 リハビリテーションを単なる後療法と位置づけるのではなく、人間らしく生きるための技術、学問として考えていきたい。また、リハビリテーションにおけるチームアプローチの重要性を強調したい。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1. リハビリテーションとは</td> <td>9. 理学療法</td> </tr> <tr> <td>2. 障害のとらえかた</td> <td>10. 作業療法</td> </tr> <tr> <td>3. リハビリテーション医学の歴史</td> <td>11. 言語聴覚療法</td> </tr> <tr> <td>4. リハビリテーション医学の実際</td> <td>12. 補装具、自助具</td> </tr> <tr> <td>5. 機能障害の評価(ROM)</td> <td>13. 社会保障体制</td> </tr> <tr> <td>6. 機能障害の評価(MMT)</td> <td>14. 公的介護保険制度と地域リハ</td> </tr> <tr> <td>7. 活動の評価(ADL)</td> <td>15. スポーツとリハビリテーション</td> </tr> <tr> <td>8. QOL の評価</td> <td>16. 単位認定試験</td> </tr> </table>					1. リハビリテーションとは	9. 理学療法	2. 障害のとらえかた	10. 作業療法	3. リハビリテーション医学の歴史	11. 言語聴覚療法	4. リハビリテーション医学の実際	12. 補装具、自助具	5. 機能障害の評価(ROM)	13. 社会保障体制	6. 機能障害の評価(MMT)	14. 公的介護保険制度と地域リハ	7. 活動の評価(ADL)	15. スポーツとリハビリテーション	8. QOL の評価	16. 単位認定試験
1. リハビリテーションとは	9. 理学療法																			
2. 障害のとらえかた	10. 作業療法																			
3. リハビリテーション医学の歴史	11. 言語聴覚療法																			
4. リハビリテーション医学の実際	12. 補装具、自助具																			
5. 機能障害の評価(ROM)	13. 社会保障体制																			
6. 機能障害の評価(MMT)	14. 公的介護保険制度と地域リハ																			
7. 活動の評価(ADL)	15. スポーツとリハビリテーション																			
8. QOL の評価	16. 単位認定試験																			
【テキスト】 リハビリテーション医学 第1版 羊土社 安保雅博／監, 渡邊 修, 松田雅弘／編 ISBN: 978-4-7581-0231-5																				
【参考図書】 																				
【成績評価の方法】 定期試験(80%)を中心に、学期末に提出するポートフォリオの内容(20%)にて総合的に判定を行う。なお、評価のために実施した課題やレポート等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しをしておくこと。																				

対面授業			09005																	
授業科目名: 作業療法概論			担当教員氏名: 京極 真 他																	
Introduction to Occupational Therapy																				
履修年次: 1~4	1単位	春学期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 将来、作業療法士として従事することを目指し、保健・医療・福祉、あるいは新しく開拓される領域での作業療法の役割を多様な観点で捉えることができる。また、作業療法の専門性と独自性を明確に理解できることを目標とする。 具体的には、作業的存在としての人と作業療法の役割を理解するために、作業のイメージを明確にし、各領域における作業療法の実践過程を理解する。また、作業療法の歴史的背景と実践理論の概要を学び、根拠に基づく実践の重要性と今後の作業療法への展望について検討する。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. オリエンテーション, 作業とは何か</td> <td>9. 作業療法の実践理論 (CMOP-E・OTIPM 他)</td> </tr> <tr> <td>2. 作業療法の対象, Enabling occupation</td> <td>10. 高次脳機能障害領域の作業療法</td> </tr> <tr> <td>3. 身体障害領域の作業療法</td> <td>11. 発達障害領域の作業療法</td> </tr> <tr> <td>4. 精神障害領域の作業療法</td> <td>12. 予防領域の作業療法</td> </tr> <tr> <td>5. 高齢者・認知症の作業療法</td> <td>13. 作業療法における研究の重要性</td> </tr> <tr> <td>6. 作業療法の歴史 (起源)</td> <td>14. 生活行為向上マネジメント</td> </tr> <tr> <td>7. 作業療法の歴史 (パラダイムシフト)</td> <td>15. 作業療法を取り巻く状況, まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 作業療法の実践理論 (人間作業モデル)</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>					1. オリエンテーション, 作業とは何か	9. 作業療法の実践理論 (CMOP-E・OTIPM 他)	2. 作業療法の対象, Enabling occupation	10. 高次脳機能障害領域の作業療法	3. 身体障害領域の作業療法	11. 発達障害領域の作業療法	4. 精神障害領域の作業療法	12. 予防領域の作業療法	5. 高齢者・認知症の作業療法	13. 作業療法における研究の重要性	6. 作業療法の歴史 (起源)	14. 生活行為向上マネジメント	7. 作業療法の歴史 (パラダイムシフト)	15. 作業療法を取り巻く状況, まとめ	8. 作業療法の実践理論 (人間作業モデル)	16. 試験
1. オリエンテーション, 作業とは何か	9. 作業療法の実践理論 (CMOP-E・OTIPM 他)																			
2. 作業療法の対象, Enabling occupation	10. 高次脳機能障害領域の作業療法																			
3. 身体障害領域の作業療法	11. 発達障害領域の作業療法																			
4. 精神障害領域の作業療法	12. 予防領域の作業療法																			
5. 高齢者・認知症の作業療法	13. 作業療法における研究の重要性																			
6. 作業療法の歴史 (起源)	14. 生活行為向上マネジメント																			
7. 作業療法の歴史 (パラダイムシフト)	15. 作業療法を取り巻く状況, まとめ																			
8. 作業療法の実践理論 (人間作業モデル)	16. 試験																			
<p>【テキスト】 作業療法学概論 (標準作業療法学専門分野第3版). 二木淑子・能登真一編, 医学書院, 2016 「作業」って何だろう～作業科学入門 第2版. 吉川ひろみ著, 医歯薬出版, 2017</p>																				
<p>【参考図書】 基礎作業学 第3版 (標準作業療法学専門分野). 濱口豊太・他編, 医学書院, 2017 作業療法士になろう! 齋藤さわ子著, 青弓社, 2017</p> <p>【注意事項】: テキストの指定頁を含め、必ず予習・復習をすること</p>																				
<p>【成績評価の方法】 授業への参加度 (50%), 単位認定レポート試験 (50%) の結果で総合評価</p>																				

対面授業				09006																	
授業科目名：教育相談の基礎			担当教員氏名：藤井 和郎																		
Basics of School Counseling																					
履修年次：2～4	2 単位	秋学期	1コマ																		
【授業の目的】 教育相談は、生徒が自己理解を深めたり好ましい人間関係を築いたりしながら、集団の中で適応的に生活する力を育み、個性の伸長や人格の成長を支援する教育活動である。授業では、学校における予防・開発的教育相談について意義や理論を理解するとともに、不適応や問題行動等の課題への支援のための基礎的知識を学ぶ。さらに演習を通して教育相談の方法を身に付けることを到達目標とする。																					
【授業内容】 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 学校教育相談とは</td> <td style="width: 50%;">9. 来談者中心カウンセリング</td> </tr> <tr> <td>2. 学校教育相談の定義と歴史</td> <td>10. ブリーフカウンセリング</td> </tr> <tr> <td>3. 子どもの理解と指導</td> <td>11. 社会性と情動の学習(SEL)</td> </tr> <tr> <td>4. 子どもの発達と発達課題</td> <td>12. 学級担任が行う学校教育相談</td> </tr> <tr> <td>5. 生徒指導と学校教育相談</td> <td>13. 子どもの話の聴き方</td> </tr> <tr> <td>6. カウンセリングの理論と実際</td> <td>14. 事例検討</td> </tr> <tr> <td>7. 豊かな授業を創造する教育相談的アプローチ</td> <td>15. 保護者との連携</td> </tr> <tr> <td>8. 学級経営と学校教育相談</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>						1. 学校教育相談とは	9. 来談者中心カウンセリング	2. 学校教育相談の定義と歴史	10. ブリーフカウンセリング	3. 子どもの理解と指導	11. 社会性と情動の学習(SEL)	4. 子どもの発達と発達課題	12. 学級担任が行う学校教育相談	5. 生徒指導と学校教育相談	13. 子どもの話の聴き方	6. カウンセリングの理論と実際	14. 事例検討	7. 豊かな授業を創造する教育相談的アプローチ	15. 保護者との連携	8. 学級経営と学校教育相談	16. 試験
1. 学校教育相談とは	9. 来談者中心カウンセリング																				
2. 学校教育相談の定義と歴史	10. ブリーフカウンセリング																				
3. 子どもの理解と指導	11. 社会性と情動の学習(SEL)																				
4. 子どもの発達と発達課題	12. 学級担任が行う学校教育相談																				
5. 生徒指導と学校教育相談	13. 子どもの話の聴き方																				
6. カウンセリングの理論と実際	14. 事例検討																				
7. 豊かな授業を創造する教育相談的アプローチ	15. 保護者との連携																				
8. 学級経営と学校教育相談	16. 試験																				
【テキスト】 使用しない(必要に応じプリントを配布する)																					
【参考図書】 生徒指導提要 教育図書 ISBN:978-4-87730-274-0																					
【成績評価の方法】 [試験]50%(授業全般にわたっての理解度を記述式及び選択式の試験によって確認する) [提出物]20%(レポート課題や学習プリントの記載内容等により評価する) [授業への参画状況]30%(予習プリントや振り返り用紙の記載内容、授業中の発表及び発言内容、教職への意欲や態度等を総合的に評価する)																					

対面授業				09007																	
授業科目名：子どもの心理発達			担当教員氏名：森井 康幸																		
Psychological Development of Children																					
履修年次：1～4	2単位	秋学期	1コマ																		
【授業の目的】 系統発生的な視点を取り入れながら、とくに子ども期に焦点を当てて、ヒト・人間の発達・発生をとらえることをテーマとし、動物としてのヒト発達の特殊性や共通性を知り、発達心理学の幅広い知識を習得するとともに、心理学的な考え方を理解することを到達目標とする。																					
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1. オリエンテーション</td> <td>9. 愛着剥奪の事例</td> </tr> <tr> <td>2. 発達における生物学的基盤</td> <td>10. 幼児期の認知発達</td> </tr> <tr> <td>3. 胎児にできること</td> <td>11. 遊びと認知発達</td> </tr> <tr> <td>4. 新生児の見る世界、聴く世界</td> <td>12. 遊びと仲間関係</td> </tr> <tr> <td>5. 発達初期の不思議</td> <td>13. ことばの前のことば</td> </tr> <tr> <td>6. 母子相互作用を促進する仕組み</td> <td>14. ことばの発達</td> </tr> <tr> <td>7. 愛着形成と親子関係</td> <td>15. まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 愛着関係に影響する要因</td> <td>16. 試験</td> </tr> </table>						1. オリエンテーション	9. 愛着剥奪の事例	2. 発達における生物学的基盤	10. 幼児期の認知発達	3. 胎児にできること	11. 遊びと認知発達	4. 新生児の見る世界、聴く世界	12. 遊びと仲間関係	5. 発達初期の不思議	13. ことばの前のことば	6. 母子相互作用を促進する仕組み	14. ことばの発達	7. 愛着形成と親子関係	15. まとめ	8. 愛着関係に影響する要因	16. 試験
1. オリエンテーション	9. 愛着剥奪の事例																				
2. 発達における生物学的基盤	10. 幼児期の認知発達																				
3. 胎児にできること	11. 遊びと認知発達																				
4. 新生児の見る世界、聴く世界	12. 遊びと仲間関係																				
5. 発達初期の不思議	13. ことばの前のことば																				
6. 母子相互作用を促進する仕組み	14. ことばの発達																				
7. 愛着形成と親子関係	15. まとめ																				
8. 愛着関係に影響する要因	16. 試験																				
【テキスト】 乳幼児のころ 遠藤・佐久間・徳田・野田 ISBN:978-4-641-12429-5 有斐閣																					
【参考図書】 幼児心理学への招待(改訂版)内田伸子 ISBN:978-4781911823 サイエンス社																					
【成績評価の方法】 評価は小テスト(30%)、定期試験(70%)の結果に受講態度を勘案し総合的に評価する。小テストは採点后、フィードバックとして返却するので、定期試験に向けてしっかり見直しておくこと。																					

対面授業				09008																	
授業科目名: アニメーション文化論 A			担当教員氏名: 井上 博明																		
STUDY OF ANIMATION CULTURE A																					
履修年次: 1~4	2 単位	春学期	1コマ																		
<p>【授業の目的】 この授業では、現代日本を代表する文化の一つとまで言われるようになった日本のアニメーション文化を理解する事をテーマに、その技術と表現手法に焦点を当てながら、草創期から現代まで歴史的・文化的に概観する。その際、学生がアニメーションの社会的位置づけや経済活動を理解する事で、それぞれの時代の中で社会に対しどのような影響を与えてきたかを考える事を目指す。また、海外のアニメーションと日本のアニメーションとの対比を行うことで、広がりゆく文化としてのアニメーションをも深く理解する。</p>																					
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 日本アニメーションの成り立ち</td> <td>9. アニメーション製作システム1(日本)</td> </tr> <tr> <td>2. 日本アニメーションの歴史1 (創世記から東映動画設立)</td> <td>10. アニメーション製作システム2(海外)</td> </tr> <tr> <td>3. 日本アニメーションの歴史2 (TV 放送開始から 70 年代)</td> <td>11. アニメーションの社会における立ち位置 1(子供)</td> </tr> <tr> <td>4. 日本アニメーションの歴史3 (80 年代 OVA 時代)</td> <td>12. アニメーションの社会における立ち位置 2(オタク)</td> </tr> <tr> <td>5. 日本アニメーションの歴史4 (90 年代からオタク時代)及び歴史に関する 小レポート</td> <td>13. アニメーションの社会における立ち位置 3(一般)及び社会における立ち位置に関 する小レポート</td> </tr> <tr> <td>6. 海外進出の歴史</td> <td>14. アニメーションの地域における影響1(事 前調査)(地)</td> </tr> <tr> <td>7. 海外での日本アニメーションブーム</td> <td>15. アニメーションの地域における影響2(発 表)(地)及び全体のまとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 漫画とアニメーションの関係</td> <td>16. 単位認定試験</td> </tr> </table>						1. 日本アニメーションの成り立ち	9. アニメーション製作システム1(日本)	2. 日本アニメーションの歴史1 (創世記から東映動画設立)	10. アニメーション製作システム2(海外)	3. 日本アニメーションの歴史2 (TV 放送開始から 70 年代)	11. アニメーションの社会における立ち位置 1(子供)	4. 日本アニメーションの歴史3 (80 年代 OVA 時代)	12. アニメーションの社会における立ち位置 2(オタク)	5. 日本アニメーションの歴史4 (90 年代からオタク時代)及び歴史に関する 小レポート	13. アニメーションの社会における立ち位置 3(一般)及び社会における立ち位置に関 する小レポート	6. 海外進出の歴史	14. アニメーションの地域における影響1(事 前調査)(地)	7. 海外での日本アニメーションブーム	15. アニメーションの地域における影響2(発 表)(地)及び全体のまとめ	8. 漫画とアニメーションの関係	16. 単位認定試験
1. 日本アニメーションの成り立ち	9. アニメーション製作システム1(日本)																				
2. 日本アニメーションの歴史1 (創世記から東映動画設立)	10. アニメーション製作システム2(海外)																				
3. 日本アニメーションの歴史2 (TV 放送開始から 70 年代)	11. アニメーションの社会における立ち位置 1(子供)																				
4. 日本アニメーションの歴史3 (80 年代 OVA 時代)	12. アニメーションの社会における立ち位置 2(オタク)																				
5. 日本アニメーションの歴史4 (90 年代からオタク時代)及び歴史に関する 小レポート	13. アニメーションの社会における立ち位置 3(一般)及び社会における立ち位置に関 する小レポート																				
6. 海外進出の歴史	14. アニメーションの地域における影響1(事 前調査)(地)																				
7. 海外での日本アニメーションブーム	15. アニメーションの地域における影響2(発 表)(地)及び全体のまとめ																				
8. 漫画とアニメーションの関係	16. 単位認定試験																				
<p>【テキスト】 必要に応じプリントを配布する</p>																					
<p>【参考図書】 使用しない</p>																					
<p>【成績評価の方法】 テーマ「日本のアニメーション文化を理解する事」の到達度について、知識および能力を計るために、定期試験結果や授業での発表等を通じて総合的に評価する。具体的には、知識修得状況を把握するための定期試験(50%)、会話能力を判定するための課題発表(30%)、授業中の学びの程度を判定するため、グループ・ディスカッションへの積極的な参加態度(20%)を合計して総合評価する。詳しい評価内容については、最初の授業で説明する。課題については、評価すると同時に、個々に結果を伝えながら指導を行い、フィードバックして学習の積み重ねの資料とする。</p>																					

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

吉備国際大学学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科	年	
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦	年	
			昭和・平成	年	月 日
現住所	〒 — Tel () —				

* 履修受付締切日：前期：4月5日(火)まで 後期：9月22日(金)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
09001	社会学	教養	赤坂 真人	2	秋学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 11:10~12:40		
09002	運動方法学	専門	竹内 研	2	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 13:30~15:00		
09003	保健医療福祉行政論 I	専門	田中 富子	1	春学期	2~4	高梁キャンパス開講	木 9:30~11:00		
09004	リハビリテーション概論	専門	河村 颯治	1	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	水 15:10~16:40		
09005	作業療法概論	専門	京極 真 他	1	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 13:30~15:00		
09006	教育相談の基礎	専門	藤井 和郎	2	秋学期	2~4	高梁キャンパス開講	火 9:30~11:00		
09007	子どもの心理発達	専門	森井 康幸	2	秋学期	1~4	高梁キャンパス開講	火 13:30~15:00		
09008	アニメーション文化論 A	専門	井上 博明	2	春学期	1~4	高梁キャンパス開講	水 16:50~18:20		

写真提出枚数 (カラー、4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	0 枚	1 枚

(10) 倉敷芸術科学大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年4月11日	～	2022年7月29日
	後期	2022年9月26日	～	2023年2月2日
試験期間	前期	2022年8月1日	～	2022年8月5日
	後期	2023年2月3日	～	2023年2月9日
授業時間	1限	09:10	～	10:40
	2限	10:50	～	12:20
	3限	13:10	～	14:40
	4限	14:55	～	16:25
	5限	16:40	～	18:10

② アクセス(案内図)

倉敷芸術科学大学へ

【JR(新幹線・山陽本線 新倉敷駅)】

大学の最寄り駅はJR新倉敷駅です。

JR岡山駅からは山陽本線で新倉敷駅まで約20分です。

【バス・タクシー(新倉敷駅～大学)】

新倉敷駅から大学までは定期バスが運行されています。

倉敷駅からもバスは運行されています。なお、タクシー利用の場合、新倉敷駅から約15分です。



倉敷芸術科学大学公式HP「大学へのアクセス」(<https://www.kusa.ac.jp/about-university/access/>)

③ 担当窓口

学務部教務課	
所在地:	本館(3号)2階
電話:	086-440-1117

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

本学では、申込を以下の期限まで受け付けます。ただし、所属大学によって、提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。
前期:4月5日(火)まで 後期:9月16日(金)まで

・ 履修手続

対面授業科目を履修する方

講義室等をお知らせしますので、初回授業までに時間の余裕を持って教務課へ来てください。

・ 施設利用

倉敷芸術科学大学在学の学生と同じ扱いとします。図書館・学食等が利用可能です。

・ 特記事項

--

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://portal.kusa.ac.jp/Syllabus/Public/>

・対面授業科目

対面授業(教養科目)			10001
倉敷まちづくり基礎論			橋元 純也
Foundation of Kurashiki Community Development			
1～4年次	単位数 2	前期	1コマ
<p>【授業の目的】 倉敷市をはじめとするさまざまな地域のまちづくりを題材としながら、地域社会の自立した構成員として、まちづくりや文化活動等の分野で率先して活躍・貢献するために必要となる基礎的な意識・知識・能力を涵養することを目的とする。 第1・2回で、本科目の地域連携科目としての位置づけや、まちあるきレポートの作成について確認する。第3～7回で倉敷市について、第10～13回で倉敷市以外について、それぞれのまちづくりの理念・施策・取りくみ事例などをまなぶ。第8・9・14・15回で、提出したまちあるき報告にもとづき、まちあるきの成果について選抜発表会をおこなう。</p> <p>【到達目標】 1.倉敷市におけるまちづくりの取りくみ事例について、理解し説明できる。 2.倉敷市以外におけるまちづくりの取りくみ事例について、理解し説明できる。 3.美観地区などにおけるまちあるきについて、予備的フィールドワークとして計画的に実践できる。 4.実践したまちあるきの成果について、文章や口頭によって明快に効果的に表現できる。</p> <p>【授業外学習】 第02回授業以降、美観地区などにおけるまちあるきを実践し、報告プレゼン資料を作成・提出する。提出は第1次期限(5月末)、第2次期限(6月末)のいずれかまでに、指定する方法でおこなう。作成中および提出後においても随時の指導を受けること。</p> <p>【注意事項】 後期科目「倉敷まちづくり実践論」の受講予定者は、本科目を事前に履修しておくことが望ましい。</p>			
<p>【授業内容】 01.科目概要ガイダンス / 地域連携・キャリア教育科目群について 02.倉敷のまちづくり概要 / まちあるき報告について 03.地域講師講演「倉敷の歴史と歴史資料整備室の活動」(予定) 04.地域講師講演「臨鉄ガーデンのまちづくり社会実験」(予定) 05.地域講師講演「まちづくりはまちで遊ぶこと」(予定) 06.地域講師講演「美観地区住人によるまちづくり」(予定) 07.中間まとめ① 倉敷のまちづくり事例 08.まちあるき報告 選抜発表会① 09.まちあるき報告 選抜発表会② 10.地域講師講演「ゲストハウスによるまちづくり」(予定) 11.地域講師講演「宿場町を復活させる矢掛屋の取り組み」(予定) 12.地域講師講演「高松丸亀町商店街の再開発」(予定) 13.中間まとめ② 倉敷以外のまちづくり事例 14.まちあるき報告 選抜発表会③ 15.まちあるき報告 選抜発表会④ / 期末まとめ</p>			
<p>【テキスト】 指定教科書なし。毎回、資料を配布する。</p>			
<p>【参考図書】 授業中に必要に応じて示す。</p>			
<p>【成績評価の方法】 提出物の状況・内容(100%)を以下のように評価し、総合計60点以上を合格とする。 第03～07回の提出物の状況・内容(30%):到達目標1を評価 第10～13回の提出物の状況・内容(30%):到達目標2を評価 まちあるき報告の提出状況・内容(40%):到達目標3・4を評価</p>			

対面授業(教養科目)				10002
倉敷まちづくり実践論				橋元 純也
Practice of Kurashiki Community Development				
履修年次 1～4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 倉敷市などのまちづくりを題材としながら、地域社会の自立した構成員として、まちづくりや文化活動等の分野で率先して活躍・貢献するために必要となる実践的な意識・知識・能力を育成することを目的とする。</p> <p>第1～3回で、本科目の地域連携科目としての位置づけや、倉敷のまちづくりについて確認したうえで、地域フィールドワークの方法をまなび、その計画を作成する。第4～6回で、みずからの計画に沿って、倉敷市内の地域・施設・行事などを対象として地域フィールドワークを実践する。第7～9回で、実践した地域フィールドワークの成果について、報告・共有をおこなう。第10～12回で、地域フィールドワークを再度実践し、まちづくり提言を作成する。第13～15回で、作成したまちづくり提言の発表をおこなう。</p> <p>【到達目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.地域フィールドワークについて適切に理解し、主体的に計画できる。 2.計画に沿った地域フィールドワークを積極的に実践できる。 3.地域フィールドワークの成果をふまえ、独自のまちづくり提言を作成できる。 4.明快なプレゼンテーション資料を作成し、効果的に発表できる。 <p>【授業外学習】 地域フィールドワークの計画・報告、およびまちづくり提言について、内容・発表資料の見直しを随時おこない、必要に応じて担当教員に相談し指導を受けること。</p> <p>【注意事項】 前期科目「倉敷まちづくり基礎論」を履修していることが望ましい。 10/8土・12/3土・1/7土にすべて参加し、その間におこなうフィールドワークについて説明を受けることが、単位修得の前提となるので、下記日程をよく確認したうえで履修登録すること。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 01.科目概要ガイダンス【10/8土・3限目】 02.倉敷のまちづくりについて【10/8土・4限目】 03.地域フィールドワーク計画の作成・提出【10/8土・5限目】 04～06.地域フィールドワークの実践①【期間:10/9日～12/2金】 07.地域フィールドワークについて【12/3土・3限目】 08.地域フィールドワーク報告・前半【12/3土・4限目】 09.地域フィールドワーク報告・後半【12/3土・5限目】 10～12.地域フィールドワークの実践②【期間:12/4日～1/6金】 13.まちづくり提言について【1/7土・3限目】 14.まちづくり提言発表・前半【1/7土・4限目】 15.まちづくり提言発表・後半【1/7土・5限目】 				
<p>【テキスト】 指定教科書なし。毎回、資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】 授業中に必要に応じて示す。</p>				
<p>【成績評価の方法】 提出物や取りくみの状況・内容(100%)を以下のように評価し、総合計60点以上を合格とする。</p> <p>地域フィールドワーク計画の状況・内容(30%):到達目標1・4を評価 地域フィールドワーク報告の状況・内容(30%):到達目標2・4を評価 まちづくり提言の状況・内容(40%):到達目標3・4を評価</p>				

対面授業(芸術学部)				10003
メディア・アート論				大屋 努
Media Art				
履修年次1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 新しいメディア環境に対応した芸術表現として様々なメディア・アート作品を紹介し、テクノロジーとアートの関係を理解し、メディア・アートの本質を考察する。 メディア・アートとは、工学などの先端技術を取り入れたアートで、近年はコンピュータをはじめとするデジタルメディアの発展に伴い、インタラクティブアートが注目されている。</p> <p>【アクティブラーニング】 各分野のメディア・アートについて調べ、プレゼンテーションによる発表を行う。</p> <p>【フィードバック】 課題に対する講評等のフィードバックを含めた指導を行う。</p> <p>【到達目標】 1 多様なメディア・アートを理解することができる。 2 テクノロジーとアートの関係を理解し考察できる。</p> <p>【授業外学習】学習時間の目安：合計 60 時間 ・各分野のメディア・アートについて調べ理解を深める。 ・授業内で発表を行うために調査と準備を行う。</p>				
【授業内容】				
1. メディア・アートとは？ 2. メディア・アートの動向と作品紹介(メディア芸術祭) 3. メディア・アートの動向と作品紹介(Ars Electronica 1) 4. メディア・アートの動向と作品紹介(Ars Electronica 2) 5. メディア・アートの動向と作品紹介(Ars Electronica 3) 6. メディア・アート作品紹介(インスタレーション) 7. メディア・アート作品紹介(デバイス アート) 8. メディア・アート作品紹介(インタフェース) 9. メディア・アート作品紹介(Web・ソーシャル) 10. メディア・アート作品紹介(バイオ・その他) 11. 受講者 発表(1) 12. 受講者 発表(2) 13. 受講者 発表(3) 14. 受講者 発表(4) 15. 受講者 発表(5)				
【テキスト】 授業時間に適宜指示する。				
【参考図書】 授業時間に適宜指示する。				
【成績評価の方法】 授業に取り組む態度・姿勢(40%)、発表内容(60%)に基づいて総合的に評価する。 到達目標1は授業に取り組む態度・姿勢から、到達目標2は発表内容により評価する。 総合計 60 点以上を合格とする。				

対面授業(芸術学部)				10004
絵画基礎Ⅲ				田丸 稔
Basic Painting Ⅲ				
履修年次2～4	2単位	前期	2コマ	
<p>【授業の目的】 絵画表現の基礎的な理解を踏まえた上で、写真や映像、コンピューター、インターネットを活用した作品のプレゼンテーション等について実技を交えた考察を行う。 その上で、デジタルメディアを活用した絵画表現や展示等を行う。 【アクティブラーニング】自らの作品に関してプレゼンテーションを行う。 【フィードバック】作品に対する講評についてフィードバックを含めた指導を行う。 【到達目標】 1.リアルな展示空間とバーチャルな展示空間の両者における作品展示の差異を理解できる。 2.SNSを自作作品発表のプラットフォームとして効果的に活用することができる。 3.ネット上のコンテンツとしての絵画作品の意味を理解することができる。 4.自身の表現世界を深め、あるいは広げることができる。</p> <p>【授業外学習】学習時間の目安：合計 30 時間 ・写真、映像、インターネットなどの素材を活用して作家や作品について調べる。 ・インターネット上で最新の作家についての情報を得ることができる。 ・授業外でも各自の制作を行う。 ・模写制作終了後、研究内容に関するレポートを提出する。</p>				
【授業内容】				
1 回目:オリエンテーション(授業の目的と概要について) 2 回目:リアルとバーチャルいずれも想定した作品の構想1 3 回目:リアルとバーチャルいずれも想定した作品の構想2 4 回目:課題1 絵画作品の制作1 5 回目:課題1 絵画作品の制作2 6 回目:課題1 絵画作品の制作3 7 回目:課題2 絵画作品の制作1 8 回目:課題2 絵画作品の制作2 9 回目:課題2 絵画作品の制作3 10 回目:課題3 絵画作品の制作1 11 回目:課題3 絵画作品の制作2 12 回目:課題3 絵画作品の制作3 13 回目:課題4 SNS上へのUPとサイト作成 14 回目:課題4 過去の作品も含めたサイト充実化 15 回目:課題4 各自サイトと作品のプレゼンテーションとまとめ				
【テキスト】				
適宜指示する。				
【参考図書】				
成羽美術館作品図録他、適宜提示する。				
【成績評価の方法】				
SNSを活用したポートフォリオ作成65%(到達目標1、2、3、4の評価)、およびレポート提出 35%(到達目標1、2、3、4の評価)。				

対面授業(生命科学部)			10005	
水族飼育技術論			山野 ひとみ	
Breeding Technology of Aquatic Animals				
履修年次2~4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 水族の飼育は、生物の収集から始まり、輸送、収容、維持・管理までの一連の過程から成り、その過程で発生する社会的、生物学的および技術的な問題を解決することで成立する。本講義では、水族飼育の基本的な流れを解説するとともに、飼育の過程で発生する様々な問題を取りあげ、その解決方法を紹介する。</p> <p>【到達目標】 1 水族飼育の基礎知識を身につけることができる。 2 各分類群の特徴を踏まえ、飼育過程で生じる問題およびその解決法を理解し説明できるようになる。</p> <p>【授業外学習】 次回の授業内容を確認し、専門用語の意味等内容に関連する情報を調べておくこと(各回 2 時間)。 授業時間の初めに前回の講義内容に関する小テストを行うので、各回の復習をしておくこと(各回 2 時間)。</p> <p>【授業内容】 1. 水族を飼育するために 2. 水族の収集と輸送 3. 飼育設備 4. 飼育水の浄化 5. 水族の飼育環境と病気 6. 水族の病気 7. 水族の餌料と栄養 8. 魚類の餌料と栄養 9. 無脊椎動物の餌料 10. 水族の繁殖 11. 水族の保存 12. 水族の保護 13. 水産養殖 14. 水産育種 15. まとめ</p> <p>【テキスト】 講義資料としてプリントを配布する。</p> <p>【参考図書】 渡邊武編「改訂 魚類の栄養と餌料」(恒星社厚生閣)、日本ビタミン学会編「ビタミンの辞典」(朝倉書店) 日本動物園水族館協会編「新・飼育ハンドブック」1~4巻、間野伸宏・鈴木伸洋 共編著「水族育成学入門」(成山堂)、児玉 洋監修「魚病学」(緑書房)</p> <p>【成績評価の方法】 小テスト 40%(到達目標 1 を評価)、定期試験 60%(到達目標 1、2 を評価)により成績を評価し、合計 60 点以上を合格とする。 この授業では、定期試験が必須条件である。受験していない場合は評価の対象とならない。</p>				

対面授業(生命科学部)				10006
バイオメカニクス				枝松 千尋
Biomechanics				
履修年次3~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 安全に効率的にスポーツのパフォーマンスを向上させるためには、スポーツ技術の裏側にあるものを理解し、分析し、そして新たなものを創造することが必要である。 本講義では、力学・人体解剖学・運動生理学の複合領域であるバイオメカニクスを学び、科学的な視点からスポーツ技術を理解することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・力学の基礎を身につける。 ・スポーツ技術をバイオメカニクスの観点から考察できる能力を身につける。 <p>【到達目標】 1「解剖学・力学の基礎を身につける」 2「スポーツ技術をバイオメカニクスの観点から考察できる能力を身につける」</p> <p>【連絡事項】電卓を持参すること。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 身体のバイオメカニクスの特性と動作解析へのアプローチ法 3. 身体重心(慣性質量と慣性モーメント) 4. 加速度・速度・変位 5. 力 6. 運動量と力積 7. 投射体の運動 8. 力学的エネルギー・仕事・パワー 9. 力のモーメントと角運動量 10. 関節トルク 11. 流体力学(空気・水の力とスポーツ) 12. スキルのバイオメカニクス(1) 13. スキルのバイオメカニクス(2) 14. スキルのバイオメカニクス(3) 15. まとめ 				
<p>【テキスト】 阿江 通良・藤井 範久 著「スポーツバイオメカニクス20項」(朝倉書店)</p>				
<p>【参考図書】 プリント等配布</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業に取り組む姿勢と課題(30%)、定期試験(70%)により評価する。</p>				

対面授業(生命科学部)			10007	
動物行動心理学			唐川 千秋	
Animal behavior and psychology				
履修年次3~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】</p> <p>動物のところが知りたい、動物が何を考えているかわかれば、それに合った対応ができると考えるのは当然であるが、それには動物の行動本来にさかのぼって、その意味・成立メカニズムを知る必要がある。擬人的にではなく、客観的に動物の行動が理解できるようになることを目的とする。</p> <p>【到達目標】</p> <p>(1)動物の行動を生態学的・行動学的知識にもとづいて説明できる。 (2)動物の学習原理を理解する。 (3)さまざまな問題行動の原因と、それらへの対処法を理解する。</p> <p>【授業外学習】</p> <p>学習時間の目安:各回4時間</p> <p>予習:教科書の指定ページを読み、概略をつかんでおく。教科書に挙げてあるキーワードを調べておく。 復習:各回の復習欄に記載した目標達成に向けて、内容を整理・理解する。 各章末の問題を解く。 指定したキーワードを用いて説明する形式の課題レポートを作成する。</p> <p>【授業内容】</p> <p>第1回 オリエンテーションー動物行動学、比較心理学とは 予習:P.3-8 復習:進化に関する諸概念、エソロジーについて理解する。</p> <p>第2回 行動の進化と適応 予習:P.8-14 復習:家畜化の過程で起こる形態的・行動的变化について理解する。</p> <p>第3回 維持行動 予習:P.17-26 復習:イヌ・ネコの摂食・排泄行動などについて理解する。</p> <p>第4回 社会行動(1)社会構造、生殖行動、母性行動 予習:P.29-39 復習:群れの構造、生殖戦略、性行動について理解する。</p> <p>第5回 社会行動(2)イヌのコミュニケーション行動 予習:P.40-45 復習:イヌのコミュニケーション・サインについて理解する。</p> <p>第6回 社会行動(3)ネコのコミュニケーション行動 予習:P.46-54 復習:ネコのコミュニケーション・サインについて理解する。</p> <p>第7回 行動発現のしくみ 予習:P.57-70 復習:動機づけ、情動、行動の周期性について理解する。</p> <p>第8回 行動の発達(1)イヌの行動発達 予習:P.73-78 復習:イヌの発達段階ごとの特徴を理解する。</p> <p>第9回 行動の発達(2)ネコの行動発達 予習:P.79-82 復習:ネコの発達段階ごとの特徴を理解する。</p>				

<p>【課題1】2-9回の内容について、グループワークでコンセプトマップを作成する。</p> <p>第10回 動物の学習原理(1)条件づけ 予習:P.83-87 復習:動物心理学史を通して学習心理学成立の背景、条件づけ理論について理解する。</p> <p>第11回 動物の学習原理(2)学習理論の展開 予習:P.88-93 復習:条件づけ理論の展開について理解する。</p> <p>【課題2】10-11回の内容について、グループワークでコンセプトマップを作成する。</p> <p>第12回 問題行動(1)問題行動と行動診療 予習:P.101-108 復習:問題行動の原因と、行動修正に有効な技法を理解する。</p> <p>第13回 問題行動(2)イヌ、ネコにおける問題行動 予習:P.109-130 復習:イヌ・ネコの問題行動の種類と原因、療法について理解する。</p> <p>第14回 問題行動(3)イヌ、ネコにおける問題行動 予習:P.131-154 復習:イヌ・ネコの問題行動の種類と原因、療法について理解する。</p> <p>【課題3】12-14回の内容についてグループで、指定したキーワードを用いて問題行動についてまとめて発表する。</p> <p>第15回 問題行動の予防 予習:P.154-176 復習:問題行動の予防に有効な技法を理解する。</p>
<p>【テキスト】</p> <p>認定動物看護師教育コアカリキュラム 2019 準拠応用動物看護学Ⅲ ISBN: 978-4-86671-085-3</p>
<p>【参考図書】</p> <p>日本動物心理学会(監)藤田和生(編著) 2015 動物たちは何を考えている? 技術評論社 ISBN: 9784774172583</p> <p>藤田和生 2015 誤解だらけの”イヌの気持ち 財界展望新社 ISBN: 978-4-87934-025-2</p> <p>その他、適宜紹介する。</p>
<p>【成績評価の方法】</p> <p>課題3編 30%(課題1は到達目標1、課題2は到達目標2、課題3は到達目標3に対応する)、定期試験 70%(到達目標1・2・3)の重みで評価する。総合計 60点以上を合格とする。定期試験を受験していない場合は評価対象としない。</p>

対面授業(生命科学部)			10008
医学概論			藤本 一満 他
The introduction to medical science			
履修年次1~4	2単位	前期	1コマ
<p>【授業の目的】 医学・医療・臨床検査・臨床検査技師の入門科目として、最低限知っておくべき歴史から最新情報を講義する。本講義で医学の大切さ、医療の仕組み、臨床検査の重要性、臨床検査技師の業務内容の基礎知識を学ぶことを目的とする。</p> <p>【到達目標】 1. 医療における臨床検査の役割を説明できる。 2. 臨床検査を行う現場を説明できる。 3. コメディカルスタッフの役割を説明することが出来る。</p> <p>【授業外学習】 学習時間の目安: 復習を中心に合計 60 時間程度 ・講義内容は最新情報や時事問題についても取り上げるため、講義内容をよく聞き、復習を心掛ける。 ・講義内容の関連事項について自ら調べて、知識や理解を広げておく。 ・医療に関する新聞記事、ニュースに関心を持ち、現代の医療状況、方向性、問題点を知る。</p>			
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床検査技師とは(藤本) 2. 医学検査・臨床検査のあゆみ(藤本) 3. 病院と病気(藤本) 4. 人体臓器について(三宅) 5. 各種がん細胞について①(三宅) 6. 各種がん細胞について②(三宅) 7. あなたの身近に潜む感染症—AIDS(森) 8. これからの医療—再生医療①(森) 9. これからの医療—再生医療②(森) 10. 免疫学概論(山崎) 11. 感染症学総論①(山崎) 12. 感染症学総論②(山崎) 13. 血液細胞の一生と生体防御について(渡部) 14. 血栓止血の不思議について(渡部) 15. 臨床検査の現場体験(病院見学)(渡部) 			
<p>【テキスト】配布プリント</p>			
<p>【参考図書】 特になし</p>			
<p>【成績評価の方法】 到達目標 1~4 に関して定期試験(100%)で評価する。総合点 60 点以上を合格とする。</p>			

対面授業(危機管理学部)			10009
キャリア研究			村山 公保 他
Career Research			
履修年次1~4	2単位	後期	1コマ
<p>【授業の目的】 社会人になっていくという意識を向上させ、職業観を醸成し、キャリアの形成についての見識を広げるため、倉敷内外の活躍されている公務員(一般、警察、自衛隊など)、経営者、起業家など、人生経験豊富な講師陣をお招きし、講演とグループワークの形式で授業を行う。 また、グループ討議や学外見学に関する課題を出題し、その発表会を行うことで、キャリア形成について主体的に考え、これからの大学生活や社会生活をどのように充実させていくのかを考える土台とする。</p> <p>【授業外学習】 ・授業内で学んだこと グループ単位で外部講師の講演を通して得たことをまとめる。まとめた内容は授業中に発表する。 ・学外見学で学んだこと グループ単位で企業見学、工場見学、イベント参加、体験会参加等の学外見学を行い、レポートにまとめる。まとめた内容は授業中に発表する。2箇所(2種類)に参加し、レポート発表は2回になる。</p> <p>【注意事項】 ・外部講師等の都合により日程や内容が変更になる場合がある。 ・この授業では「学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法」であるアクティブラーニングの手法を取り入れる。グループワークを行うので、グループのメンバーと連絡を取り合い、お互いに協力しながら、学外見学、レポート作成を行うこと。やむを得ない事情がある場合にはグループワークの課題を一人でを行うことを許可している。</p>			
<p>【授業内容】 第1回:(9/29):授業方針の説明 第2回:(10/6):外部講師の講演(未定) 第3回:(10/13):外部講師の講演(未定) 第4回:(10/20):外部講師の講演(未定) 第5回:(10/27):外部講師の講演(未定) 第6回:(11/3):外部講師の講演(未定) 第7回:(11/10):学外見学で学んだことの発表会(1回目)(未定) 第8回:(11/17):前半の授業を総合して「得たこと、気づき」の発表会(未定) 第9回:(11/24):外部講師の講演(未定) 第10回:(12/1):外部講師の講演(未定) 第11回:(12/8):外部講師の講演(未定) 第12回:(12/15):外部講師の講演(未定) 第13回:(1/12):外部講師の講演(未定) 第14回:(1/19):学外見学で学んだことの発表会(2回目)(未定) 第15回:(2/2):後半の授業を総合して「得たこと、気づき」の発表会(未定)</p>			
<p>【テキスト】 特に使用しない。</p>			
<p>【参考図書】 特になし。</p>			
<p>【成績評価の方法】 ・最終レポート100%で評価する。最終レポートは「授業の振り返り」として実施する。内容は「外部講師の講演を聞いて得たこと、学外見学で行ったこと得たこと、グループ討議で果たした役割や得たこと、授業での発言、これから学び続ける姿勢」など、各個人のアピールポイントを論述するものとする。</p>			

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

倉敷芸術科学大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号	性別	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成	年	月 日
現住所	〒		-		Tel () -

* 履修受付締切日：前期：4月5日(火)まで 後期：9月16日(金)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
10001	倉敷まちづくり基礎論	教養	橋元 純也	2	前期	1~4	定員 10 名	木 13:10~14:40		
10002	倉敷まちづくり実践論 (※1)	教養	橋元 純也	2	後期	1~4	定員 10 名	集中土 13:10~18:10		
10003	メディア・アート論	専門	大屋 努	2	前期	1~4	定員 10 名	木 13:10~14:40		
10004	絵画基礎Ⅲ	専門	田丸 稔	2	前期	2~4	定員 10 名	木 14:55~18:10		
10005	水族飼育技術論	専門	山野 ひとみ	2	後期	2~4	定員 10 名	火 10:50~12:20		
10006	バイオメカニクス	専門	枝松 千尋	2	前期	3~4	定員 10 名	木 13:10~14:40		
10007	動物行動心理学	専門	唐川 千秋	2	前期	3~4	定員 10 名	木 09:10~10:40		
10008	医学概論	専門	藤本 一満 他	2	前期	1~4	定員 10 名	火 10:50~12:20		
10009	キャリア研究	専門	村山 公保 他	2	後期	2~4	定員 10 名	木 13:10~14:40		

※1:「倉敷まちづくり基礎論」(No.10001)を履修し、単位を取得しておくことが望ましい。

写真提出枚数 (カラー、4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	0 枚	0 枚	0 枚

(11)くらしき作陽大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年4月7日	～	2022年7月27日
	後期	2022年9月21日	～	2023年1月20日
試験期間	前期	2022年7月28日	～	2022年7月30日
	後期	2023年1月22日	～	2023年1月25日
授業時間	1限	9:30	～	11:00
	2限	11:10	～	12:40
	3限	13:25	～	14:55
	4限	15:05	～	16:35
	5限	16:45	～	18:15

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教育企画部教育支援室	
所在地:	倉敷市玉島長尾 3515
電話:	086-523-0827

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

本学では、申込期限は前期:3月25日(金)まで、後期:9月5日(月)までとします。

・ 履修手続

所属大学の窓口に所定の期間内に単位互換履修願(写真添付)を提出してください。
対面授業履修者は初回授業受講時に、1号館1階事務局教育支援室窓口を訪ねてください。

・ 施設利用

本学学生と同様に図書館・食堂等の施設が利用できます。

・ 特記事項

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://www.ksu.ac.jp/>
<http://unipaweb.ksu.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

・対面授業科目

対面授業			11001	
授業科目名:ロシア語 I			担当教員氏名:A. オランスカヤ	
Russian Language I				
履修年次1~4	1単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 入門、基礎レベルにおけるの活用、ロシア語能力検定、ロシア語検定の資格取得をめざす				
【授業内容】 1 挨拶、自己紹介の仕方 2 あなたは誰?これは何?返答の仕方 3 公式な場での挨拶 4 職業、専門、名刺交換 5 物語作文 6 構文:持っている(テーマ:私のもの) 7 アドレス交換の仕方 8 動詞:する、見る、読む、聞く 9 テーマ:趣味 10 テーマ:家、部屋、家具 11 テーマ:私の楽器 12 テーマ:民族料理、飲み物 13 テーマ:スタイル、流行、ドレスコード 14 テーマ:交通、動詞:定動詞/不定動詞 15 テーマ:祝日				
【テキスト】 適宜紹介する				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 授業態度(60%)、試験(40%)				

対面授業				11002
授業科目名:ロシア語Ⅱ			担当教員氏名:A. オランスカヤ	
Russian Language Ⅱ				
履修年次1~4	1単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 入門、基礎レベルにおける活用、ロシア語能力検定、ロシア語検定の資格取得をめざす				
【授業内容】 1 多様な長文対策 2 長文教材読解 3 長文編集(文章の省略化) 4 長文編集(文章の長文化) 5 内容に合わせた手紙の書き方 6 ニュース(リスニング) 7 申請書、手記、報告書の書き方 8 電話での会話 9 荷物の送付の仕方 10 計画の立て方 11 電話での会話(公式の見本) 12 テレビ放送のスピーチ翻訳 13 スターのインタビュー翻訳 14 公式な組織とのアポイントの取り方 15 テーマ:記念日、式典				
【テキスト】 適宜紹介する				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 授業態度(60%) 試験(40%)				

対面授業				11003
授業科目名: 食統計学			担当教員氏名: 松本 隆行	
Statistics for Food Science				
履修年次2~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 <ul style="list-style-type: none"> ・統計処理の重要性について理解する。 ・母集団と標本の意味を理解する。 ・基本統計量や分布について理解する。 ・データを適切に処理し、データの特徴を数値、グラフで表現できるようになる。 ・数値やグラフから、データの特徴を知ることができるようになる。 ・統計学検定により客観的判断ができるようになる。 				
【授業内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス: 全体の授業計画および受講の心構えと授業の進め方などを説明する。 2 統計学の目的: 具体的事例を通して、統計学の目的、重要性、汎用性について学ぶ。 3 データの取り扱い: データの種類とその特徴、取り扱いの違いについて理解する。 4 母集団と標本、標本抽出法: 統計学の基礎となる母集団と標本の関係について理解する。標本の取り方の注意についても学ぶ。 5 データを記述する(1): データの種類とグラフ統計 データは、その特徴により、どのような種類に分類されるのかを理解し、適切なグラフ表現、あるいは、グラフの読み取りについて学ぶ。 6 データを記述する(2): データの特性量 データの特徴を知るうえで重要となる数値、基本統計量について理解する。 7 データを記述する(3): 分布の読み取りと比較 データの特徴を知るうえで重要となる分布の図式表現とその読み取りについて学ぶ。 8 データを記述する(4): 変数間の関係を見る 複数のデータ間の関係を調べる方法(相関分析)について学ぶ。 9 データを記述する(5): 隠れた関係の発見と予測 データ間に潜む関係について探る方法(回帰分析)について学ぶ。 10 データから全体像を推測する。確立分布いろいろ 統計の基礎となる、確率について理解し、様々な確率分布を学ぶ。 11 標本から全体像を推測する(1): 点推定と区間推定 標本から母数を推定する方法について学ぶ。 12 標本から全体像を推測する(2): 統計学的検定 確立分布を通して、事象の起こりやすさと真偽の判定方法の基本的な考え方を理解する。 13 標本から全体像を推測する(3): 検定法のいろいろとその発展 標本から平均を検討する方法(t検定)について学ぶ。 14 標本から全体像を推測する(4): 検定法のいろいろとその発展 分散分析(一元配置)について学ぶ。 15 標本から全体像を推測する(5): 検定法のいろいろとその発展)X(カイ)二乗検定等について学ぶ。 				
【テキスト】 武藤志真子 編著:『管理栄養士・栄養士のための統計処理入門』建帛社。				
【参考図書】 特に必要なし				
【成績評価の方法】 課題レポート 30%、課題への取り組み、姿勢 10%、期末試験 60%				
【備考】 パソコン(Microsoft Excel 2010 以上インストール済み)を使用しますので持参して下さい。				

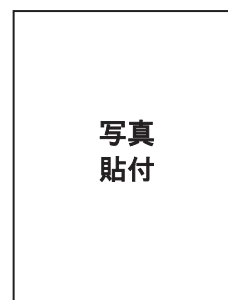
対面授業				11004
授業科目名:発達障害児教育総論			担当教員氏名:橋本正巳、 河田智三、瀬戸山悠	
Introduction of Education for Children with Developmental Disabilities				
履修年次 1~4	2 単位	後期	1 コマ	
<p>【授業の目的】 1)LD、AD/HD、ASD 等の発達障害のある子どもの特性と有効な支援方法について説明できる。 2)ニーズに応じた個別の教育支援計画・個別の指導計画を立案する技術を学ぶ</p>				
<p>【授業内容】 1 「発達障害児教育総論」の概要 2 発達障害の歴史的な理解 3 ADHD の基礎的理解 4 ASD の基礎的理解 5 ADHD・ASD 児に対する支援のあり方 6 ADHD・ASD 児に対する支援の実際 7 LD の基礎的理解 8 LD 児に対する支援のあり方 9 LD 児に対する支援の実際 10 発達性協調運動障害の理解と支援 11 発達障害におけるアセスメント 12 個別の指導計画と教育支援計画 13 発達障害に関連する制度 14 地域との連携 15 まとめ</p>				
<p>【テキスト】 特別支援学校学習指導要領 特別支援学校学習指導要領解説自立活動編 特別支援学校学習指導要領総則 「よくわかる、発達障害」ミネルヴァ書房 「気になる子どもの支援ハンドブック」心身障害児福祉財団 別途資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】</p>				
<p>【成績評価の方法】 学期末テスト(80%)、レポート(10%)、授業への参加度(10%)</p>				

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

くらしき作陽大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成 年 月 日		
現住所	〒 — Tel () —				

* 履修受付締切日：前期は3月25日(金)まで 後期は9月5日(月)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
11001	ロシア語Ⅰ	教養	A.オランスカヤ	1	前期	1~4	曜日・時間については変更する場合がありますので、事前に開講大学までお問い合わせください。	水 11:10~12:40	<input type="checkbox"/>	
11002	ロシア語Ⅱ	教養	A.オランスカヤ	1	後期	1~4		木 11:10~12:40	<input type="checkbox"/>	
11003	食統計学	教養	松本 隆行	2	前期	2~4		水 11:10~12:40	<input type="checkbox"/>	
11004	発達障害児教育総論	専門	橋本 正巳 河田 智三 瀬戸山 悠	2	後期	1~4		木 16:45~18:15	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚

(12) 山陽学園大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年 4月 8日	～	2022年 9月 20日
	後期	2022年 9月 21日	～	2023年 3月 31日
試験期間	前期	2022年 7月 29日	～	2022年 8月 4日
	後期	2023年 1月 30日	～	2023年 2月 3日
授業時間	1限	9:00	～	10:30
	2限	10:45	～	12:15
	3限	13:05	～	14:35
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:30	～	18:00

② アクセス(案内図)

【所在地】〒703-8501 岡山市中区平井1丁目14-1



直行バス

JR岡山駅前
①番のりば

約20分

大学構内

始業時と終業時に
直行バスを運行しています

路線バス

JR岡山駅前
①番のりば

約10分

天満屋
バスステーション
①番のりば

約15分

山陽学園大学
短大前下車

路線バスは、日中10分おきに運行しています。

岡電バス「山陽学園大学経由」の下記の便に乗車ください。

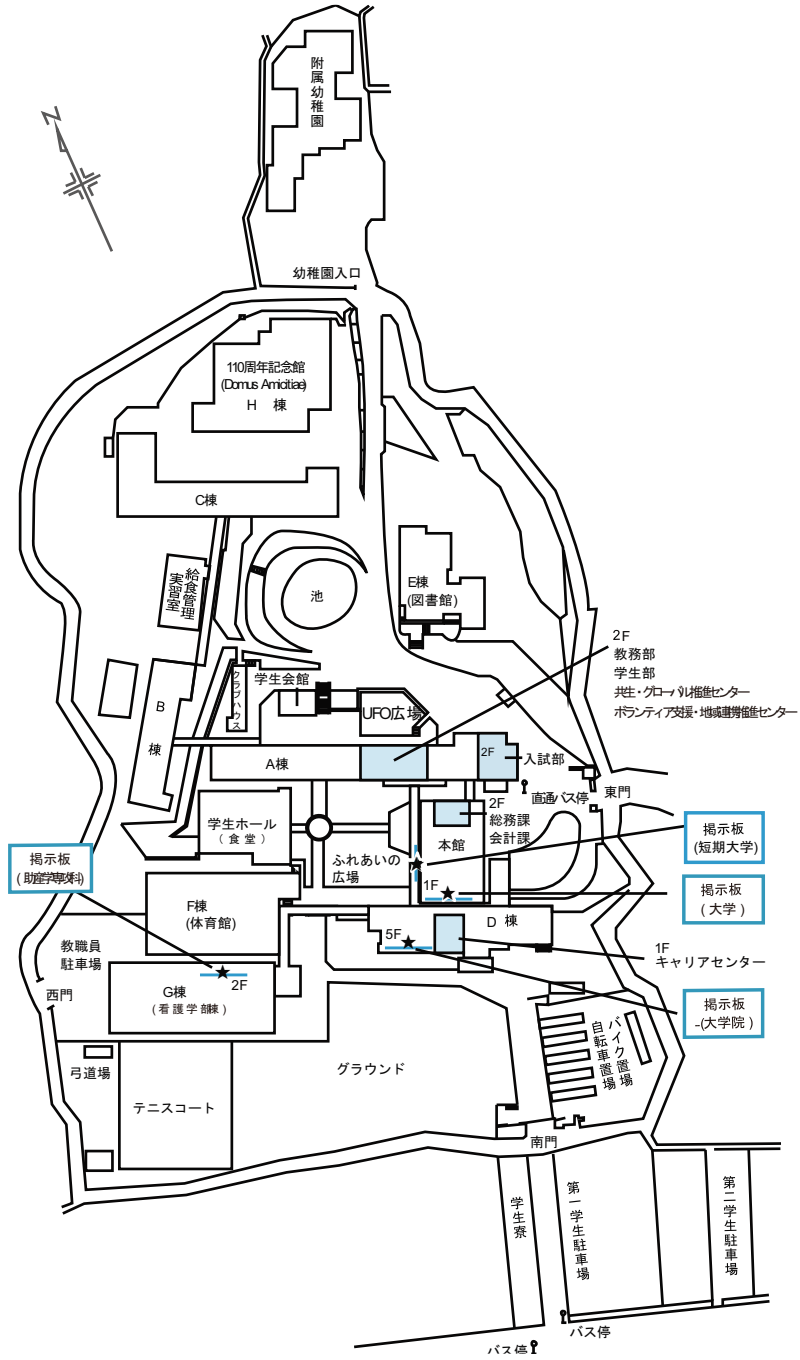
■新岡山港行き ■岡山ふれあいセンター行き ■三幡南行き

※路線が異なる便もあります。必ず「山陽学園大学経由」の便にご乗車ください。

③ 担当窓口

教務部教務課

所在地: **A棟2階事務室**



電話: 086-272-6254(代表), 086-901-0503(教務部直通)

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・履修申込期限

「出願方法について」の申込受付期間に記載のとおり

・履修手続

【対面授業科目を履修する方】

初回授業で来学の際に以下の印刷物等を配付します。教務部窓口まで受け取りに来てください。書類の受け渡し、講義室の場所等の説明を行うため、初回は時間に余裕を持ってきてください。

- ①履修ガイド(抜粋)
- ②授業時間割表
- ③単位互換履修生証
- ④図書館利用案内
- ⑤駐車許可証(必要な方のみ)

・施設利用

【対面授業科目を履修する方】

山陽学園大学在学の学生と同じ扱いとします。図書館・食堂等が利用可能です。利用方法については窓口・受付等でお尋ねください。

・特記事項

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://www.sguc.ac.jp/student/syllabus/>

・対面授業科目

対面授業				12001
授業科目名:日本語教育概論			担当教員氏名:山根 智恵	
Survey of Teaching Japanese as a Foreign Language				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 日本語教育についての基礎的な知識、コース・デザイン、教材・教具、評価、教授法といった実践的な項目だけでなく、日本語教育の歴史についても触れ、21世紀の今日、日本語教育を行う意義を再考する。単に講義を聴くだけでなく、受講生同士がグループになって話し合いを行ったりすることで、受講生が積極的に関わっていく授業を目指したい。</p>				
<p>【授業内容】 1 授業内容の説明、日本語教師とは？ 日本語教育の現状(1)国内(言語学習の情意面を含む) 2 日本語教育の現状(2)海外(言語政策、各国の教育制度を含む) 3 日本語教育の歴史(1)江戸時代まで 4 日本語教育の歴史(2)明治～現在 5 授業観察(1) ビデオを見る 初級 6 授業観察(2) ビデオを見る 中級 7 コース・デザイン 8 教室活動(1)「話すこと」「聞くこと」を教える(学習ストラテジーを含む) 9 教室活動(2)「読むこと」「書くこと」を教える(学習ストラテジーを含む) 10 教材・教具(1)教材・教具の知識(情報資源の扱い方を含む) 11 教材・教具(2)教材を作る 12 評価 13 日本語教育と外国語教授法(1)オーディオリンガル・メソッド他 14 日本語教育と外国語教授法(2)サジェストペディア他(心理面と関わる言語教育を含む) 15 まとめ 日本語教育の未来</p>				
<p>【テキスト】 小林ミナ『日本語教育能力検定試験に合格するための教授法』アルク</p>				
<p>【参考図書】 日本語教育学会編『新版日本語教育事典』大修館</p>				
<p>【成績評価の方法】 (1)授業態度(話し合いへの参加度など) 10% (2)授業中に出される小課題 10% (3)レポート①:授業風景を収めたビデオを一つ選び、その授業について学習者の背景、使用教材・教具、授業の流れ、授業についての感想をまとめたもの 40% (4)レポート②:本講義で学習した重要ポイントをまとめたもの 40% ①、②合計 2,000 字以上 FB:課題へのコメント</p>				

対面授業				12002
授業科目名:日中関係史			担当教員氏名:班 偉	
History of Japan—China Relations,1972～2019				
履修年次 2～4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 日中関係は近年、尖閣諸島領有権などの問題を巡って悪化と好転を繰り返してきた。この講義では、様々な日中外交問題を取り上げて解説し、それぞれの背景・経緯・双方の言い分・交渉の過程などを解説しながら、日本国家の対中戦略並びに安全保障政策などについて分析する。</p>				
<p>【授業内容】 1 日中外交の現状と問題点 2 国交正常化への道程 3 平和友好条約の締結 4 冷戦終結と両国関係の悪化 5 歴史認識を巡る三つ巴の闘い 6 靖国神社参拝を巡る対立 7 歴史教科書検定の問題 8 尖閣諸島の領有権を巡る衝突 9 東シナ海ガス田開発の問題 10 「有終の美」を飾る円借款 11 国連安保理常任理事国入りの問題 12 日米中の新三国志 13 ロシアとの三角関係 14 朝鮮半島を巡る駆け引き 15 アジア外交で綱引きを</p>				
<p>【テキスト】 プリントを配布</p>				
<p>【参考図書】 高原明生 等編『日中関係史 1972—2012 政治』東京大学出版会 2012 年</p>				
<p>【成績評価の方法】 レポート評価60%、出席点40%。10回以上出席しないと評価できない。</p>				

対面授業			12003	
授業科目名: 日本文学特講			担当教員氏名: 佐藤 雅代	
Advanced Studies in Japanese Literature				
履修年次 3~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 <p>『源氏物語』の中から様々な情景を選び出し、絵画化した「源氏絵」は、物語の成立からほとんど時を経ずして生み出された。中でも、平安時代後期に成立したと推定される国宝「源氏物語絵巻」は、『源氏物語』の絵画化例として現存最古のものである。「源氏絵」によって、『源氏物語』の作品世界がどのように創造され、享受されたのかを考察する。</p>				
【授業内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 授業のガイダンス 2 源氏物語と絵画 3 桐壺における巻の絵画化の場面を読み解く 4 夕顔巻における絵画化の場面を読み解く 5 若紫巻における絵画化の場面を読み解く 6 末摘花巻における絵画化の場面を読み解く 7 葵巻における絵画化の場面を読み解く 8 花散里巻における絵画化の場面を読み解く 9 須磨巻における絵画化の場面を読み解く 10 明石巻における絵画化の場面を読み解く 11 蓬生巻における絵画化の場面を読み解く 12 柏木巻における絵画化の場面を読み解く 13 鈴虫巻における絵画化の場面を読み解く 14 夕霧巻における絵画化の場面を読み解く 15 御法巻における絵画化の場面を読み解く 				
【テキスト】 <p>テキストは使用せず、プリントを使用する。</p>				
【参考図書】 <p>『すぐわかる源氏物語の絵画』東京美術(田口榮一監修) 推薦図書 『世界一わかりすぎる源氏物語』角川ソフィア文庫</p>				
【成績評価の方法】 <p>欠席6回で受験資格を失う。原則として以下の基準で評価する。 授業に取り組む姿勢30%、提出された課題70% 試験のフィードバックについては、オフィスアワーを設ける。</p>				

対面授業				12004
アジアの歴史と文化			担当教員氏名: 谷一 尚	
Introduction to Middle, South and Far Eastern History and Culture				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 4大文明発祥地の2つであり、また我国の文化とも底流で深く繋がっているにもかかわらず、本質的理解があまりなされていないアジアの歴史と文化を、7世紀に中国から中央アジアを経てインドまで往還し、正確で詳細な記録を残した玄奘三蔵に焦点を当て、その地域の現在までの歴史と文化を、発掘出土資料や、担当者が現地に赴き撮影した画像資料を用いて、わかりやすく概観します。				
【授業内容】 1. 導入 2. 中国1(高昌と紙) 3. 中国2(クチャと連珠文) 4. キルギス1(アク・ベシムと発掘) 5. キルギス2(タラスと絹) 6. ウズベキスタン1(マラカンダとアジアのコーカソイド) 7. ウズベキスタン2(テルメズと仏教) 8. アフガニスタン1(バーミヤン石窟の破壊) 9. アフガニスタン2(ベグラームの宝庫) 10. パキスタン(ガンダーラの山岳寺院) 11. ネパール(ルンビニと果樹園) 12. インド1(サーヘト・マヘトと祇園精舎) 13. インド2(クシナガラと舎利) 14. インド3(ナーランダールの学院) 15. まとめ				
【テキスト】 特にありません。				
【参考図書】 谷一尚他『世界ガラス工芸史』美術出版社、菅谷文則『三蔵法師が行くシルクロード』新日本出版社				
【成績評価の方法】 各回授業で小レポートを求め、総得点合計で成績をつけます。				

対面授業			12005	
授業科目名: 日本作家作品研究			担当教員氏名: 高嶋 哲夫	
Study of Japanese Literary Writer and Work				
履修年次 2~4	2単位	集中9月	—	
【授業の目的】 小説とメディアの将来的なコラボレーションについて、担当者自身の例などから考慮する。 また、岡山県の文学についても紹介したい。				
【授業内容】 1 自己紹介・小説家の仕事について 2 小説家の仕事 3 映画と小説 ~その関係性とできあがるまで~ 4 映画と小説 ~実際に映画化される小説~ 5 マンガと小説の関係 6 小説の書き方 7 「三部作」ができるまで 8 吉備路文学館について ~岡山の作家たち~ 9 吉備路文学館について ~岡山の文学について~ 10 15枚の小説 11 テレビドラマと小説 ~映画との違い~ 12 テレビドラマと小説 ~小説との関係性~ 13 好きな小説 14 何か書いてみよう 15 まとめ				
【テキスト】 なし				
【参考図書】 『ミッドナイトイーグル』『イントルーダー』『風をつかまえて』『熱砂』(文春文庫) 『都庁爆破!』(宝島社文庫) 『首都崩壊』(幻冬舎文庫) 『いじめへの反旗』(集英社文庫)				
【成績評価の方法】 レポート提出				

対面授業				12006
授業科目名:感情・人格心理学			担当教員氏名:松浦 美晴	
Psychology of Emotion and Personality				
履修年次 2~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 感情の中には、欲求、気分、情動など、様々なものが含まれ、機能を果たしている。また、人格は、私たち一人ひとりの認知・感情・行動を特徴づけるものであり、そのとらえ方、考え方には様々なものがある。本講義では、感情・人格の古典的な理論から、最近の研究までを取り上げ、解説してゆく。				
【授業内容】 1 感情の基礎 2 感情の生物学的基礎 3 感情の理論(1)古典的理論 4 感情の理論(2)基本的感情説と次元説 5 感情と行動 6 感情の測定 7 援助行動・共感性 8 感情の制御 9 エンターテインメントと感情 10 人格の概念 11 知的機能の個人差 12 人格の形成と変容 13 人格の理論 14 性格5因子論 15 人格の障害				
【テキスト】 プリントを配布する。ほかに必要があれば指示する。				
【参考図書】 濱 治世・鈴木直人・濱 保久 (2001)感情心理学への招待 サイエンス社				
【成績評価の方法】 学期末レポート(90%)に、受講態度(10%)を加えて評価を行う。フィードバックを希望する学生については、個別に資料を基に説明を行う。				

対面授業				12007
授業科目名:経営学概論			担当教員氏名:西川 英臣	
Fundamentals of Management				
履修年次 1~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 経済は生産と消費から成り立っており、その中心に位置するのが企業です。経済学が経済現象について学ぶのだとすれば、経営学は経済のメインプレイヤーの一人である企業の経済活動(経営)について学びます。たとえば、トヨタ自動車はグループで従業員37万人、売上高27兆円です(2020年3月期)。トヨタの従業員数は山形市の人口(25万人:2015年)を上回り、売上高は一国のGDPに匹敵して国別ランキングの40位台に相当します。また、日常生活を取り巻く製品・サービスのほとんどは企業が生み出したものです。ニュースを見ると、企業やその経営に関わる報道が溢れています。企業は社会全体そして個人々の生活にまで多大な影響を及ぼす存在なのです。本講義では、企業経営に関する基礎的な知識と現代の企業経営における課題について、幅広く学んでいきます。授業は講義を中心としますが、授業内容に関するディスカッションも行ってもらいます。また、授業後には復習課題を出します。				
【授業内容】 1. 経営と企業:顧客の創造 2. 業界・組織の形態:業種・業態、独占・寡占、非営利組織、第3セクター 3. 株式会社の仕組み:株式、株主、上場、ステークホルダー 4. 企業組織の構造:マネジメントサイクル、機能別組織、事業部制組織 5. 労働とマネジメント:モチベーション、終身雇用、労働三権、労使関係 6. 企業の経営戦略:経営環境、競争戦略、事業の定義 7. 企業の成長:合併買収(M&A)、経営の多角化 8. ものが売れる仕組み:マーケティング、顧客価値、STP、4P 9. ものを作る仕組み:フォードシステム、トヨタシステム、垂直統合、SCM 10. 経済社会と企業経営:GDP、高度成長、リーマンショック、コロナ不況 11. グローバル化と企業経営:国際パートナーシップ、異文化マネジメント 12. 企業倫理:CSR、コーポレートガバナンス、コンプライアンス、SDGs 13. キャリアデザイン:キャリア、キャリアアンカー 14. 経営学の広がり:ファミリービジネス、非営利組織、第3セクター。 15. まとめと現代の企業				
【テキスト】 特に指定しない。プリントを配布し、それに沿って講義を進めます。				
【参考図書】 『はじめの一步 経営学』守屋貴司・近藤宏一、ミネルヴァ書房、2012年。 『はじめての経営学』東洋経済新報社、2013年。 『1からの経営学 第3版』加護野忠男・吉村典久、碩学舎、2021年。				
【成績評価の方法】 期末試験:60%+復習課題:40% 詳細な評価方法・基準については第1回の授業時に説明します。				

対面授業				12008
授業科目名：農業経済学			担当教員氏名：横溝 功	
Fundamentals of Agriculture and Agribusiness				
履修年次 1～4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 農産物の生産は人の生活に根ざしたものがあ。とくに、稲作・酪農畜産・果樹園芸の各領域に関する方法論は、伝統的・経験的知識と共に科学的手法が導入されてきた。ここでは、その領域ごとの方法論について講義する。そして、農産物の生産が産業構造の中で果たす役割について、とくに2次産業、3次産業との関係、また2次・3次産業間の内容の融合についても講義する。				
【授業内容】 1 戦後から安定経済成長期へ 2 バブル崩壊以降の経済 3 わが国と他の先進国の農地の比較 4 英国における農業革命と産業革命 5 わが国の風土と水利 6 貿易自由化と保護 7 比較優位と貿易の利益 8 ニューノーマル(新常态)を考える 9 米の自由化と需要の減少 10 酪農の制度と技術 11 肉用牛の制度と技術 12 果樹園芸の制度と技術(1) ー果実を対象にー 13 果樹園芸の制度と技術(2) ー野菜を対象にー 14 農業とアグリ産業 15 アグリ産業のとりまとめ				
【テキスト】 必要に応じてレジメを配布する。				
【参考図書】 生源寺真一『農業と人間 食と農の未来を考える』岩波現代全書、2013年、東京、ISBN978-4-00-029114-9				
【成績評価の方法】 期末テスト60点、小試験20点、出席における態度と熱意20点で評価する。				

対面授業			12009	
授業科目名: 中小企業論			担当教員氏名: 西川 英臣	
Small and Medium Enterprises				
履修年次 1～4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 中小企業は、大企業と比較して知名度がないため、一見すると見劣りのする、さして重要な存在ではない様に思われがちです。しかしながら、日本の企業数の99.7%は中小企業であり、日本の従業者数の約7割が中小企業によって雇われている。このことからわかるように、日本経済において中小企業は大きな役割を担っています。本講義では、中小企業とは何か、どのような特徴を持っているか、日本経済の中でどのような役割を果たして来たのかを学びます。加えて、地域経済や特定の業種における中小企業の現状や情報化といった最新のトピックについても具体的な事例を使いながら、解説します。授業は講義を中心としますが、授業内容に関するディスカッションも行ってもらいます。また、授業後には復習課題を出します。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 中小企業とは何か?: 中小企業の定義、中小企業認識、実態、多様性 2. 日本の中小企業の歴史: 戦前、高度成長期(1950-60年代)、安定成長期(1970-80年代)バブル崩壊後(90年代以降) 3. 日本の中小企業政策: 中小企業対策費、中小企業基本法、政策の実施主体、商工会議所 4. 中小企業経営の特徴①: 経営形態、ファミリービジネス、生業的経営、事業承継 5. 中小企業経営の特徴②: 労働的側面、財務的・金融的側面 6. 中小企業の情報化: 情報化の進展、ITの普及、IoT 7. 下請制と企業ネットワーク: 下請、「系列」、サプライヤー、ネットワーク効果 8. 製造分野の中小企業: ピラミッド型下請分業構造、3K職場、現場改善、要求の多様化 9. 商業・サービス分野の中小企業: 商店街、流通系列化、コンビニエンス・ストアの現状、サービス関連の中小企業の現状と課題 10. 中小企業の海外展開: 海外展開の3類型、国際化のプロセス、輸出、海外直接投資 11. 中小企業のイノベーション: イノベーションのタイプ、製品アーキテクチャ、中小企業の研究開発 12. 中小ベンチャー企業: ベンチャー企業の定義、ベンチャー・ブーム、ベンチャー企業のタイプ、アントレプレナーシップ 13. 中小企業と地域①: 地域における企業集積、地域開発と中小企業 14. 中小企業と地域②: 地場産業、地域市民としての中小企業、地方創生 15. まとめと現代の中小企業 				
<p>【テキスト】 特に指定しない。プリントを配布し、それに沿って講義を進めます。</p>				
<p>【参考図書】 『よくわかる中小企業』関智宏編著、ミネルヴァ書房、2020年。 『中小企業白書』中小企業庁編、各年版</p>				
<p>【成績評価の方法】 期末試験: 60% + 復習課題: 40% 詳細な評価方法・基準については第1回の授業時に説明します。</p>				

対面授業			12010	
授業科目名：地域マネジメント入門			担当教員氏名：中村 聡志	
Introduction to Regional management				
履修年次 1～4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 これから地域マネジメントを学ぶ学生に対し、地域に関わる基本的な諸概念を改めて検討し直し、地域住民の生活の質の維持・向上を目指して地域の諸側面の活動を活発化させること、すなわち地域活性化とは何か、それを実現するためにどのような地域の経営(マネジメント)が必要か、その全体像を示す。特に、具体的な事例検討を通じた学習(ケーススタディ)に力点を置く。</p>				
<p>【授業内容】 1 オリエンテーション:この講義が目指すもの、講義の進め方 2 地域とは何か:地域の概念 3 地域とは何か:地域を構成する主体 4 地域がかかえる問題:人口 5 地域がかかえる問題:経済、社会 6 地域活性化とは何か:地域活性化の概念 7 地域活性化とは何か:地域活性化を推し進める要因 8 地域資源の利活用:地域資源とは何か 9 地域資源の利活用:事例検討1 岡山県備前市日生 10 地域資源の利活用:事例検討2 徳島県上勝町 11 地域資源の利活用:事例検討3 岡山県真庭市 12 地域マネジメントとは何か:地域課題解決の手法と担い手 13 地域マネジメントとは何か:ビジネスを通じた地域活性化 14 地域マネジメントとは何か:事例検討4 岡山県岡山市 15 講義全体の振り返り</p>				
<p>【テキスト】 『地域マネジメント草書:岡山の地域づくりに学ぶ』, 白井信雄・中村聡志・松尾純廣編著, 大学教育出版 『事例に学ぶ地域づくり』, 澤俊晴・西村武司編著, 大学教育出版 その他コピー等を配布する。</p>				
<p>【参考図書】 講義の中で指示する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 平常課題40%、期末レポート30%、講義に臨む態度30%で評価する。</p>				

対面授業				12011
授業科目名：地方自治論			担当教員氏名：菅野 昌史	
local autonomy				
履修年次 1～4	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 2020年にはじまった新型コロナウイルスの感染拡大への対応など、自治体は私たちの生活に関わるさまざまな活動を行っている。また、地方分権改革の推進、地方創生の取組みなど、自治体に求められる役割は近年ますます拡大しつつある。この授業では、そうした自治体の仕組みや理論、その実態について説明する。また、できるだけ最近の事例を紹介することで、地方自治を支える一員として、受講者が地方自治に関わるきっかけを提供したいと考えている。授業は、教科書は指定せず、参考書の関連部分を紹介するスライドを用いた講義形式を基本とする。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地方自治はなぜ必要なのか、地方自治の法律上の根拠とは何かについて学ぶ。 2. 住民とは何者か、住民・住民組織と自治体との関係の変化について学ぶ。 3. 代表を選ぶのはなぜか、代表をどのように選ぶのかについて学ぶ。 4. 住民参加はなぜ必要なのか、その方法にはどのようなものがあるのかについて学ぶ。 5. 首長と議会との関係はどのようなものか、議会の役割とは何かについて学ぶ。 6. 自治体の種類、自治体間の関係はどのようにになっているのかについて学ぶ。 7. 自治体と国との関係、両者の関係はどのように変化しているのかについて学ぶ。 8. 自治体の財政を管理・運営する制度、その現状はどのようなものかについて学ぶ。 9. 公務員の種類、その制度がどのように形成されてきたのかについて学ぶ。 10. 自治体の組織の形態、その意思決定がどのように行われるのかについて学ぶ。 11. 自治体の政策はどのように作られ、どのように実施されるのかについて学ぶ。 12. 条例の意義と限界、どのような条例が制定されているのかについて学ぶ。 13. ふるさと納税はどうあるべきかについてグループワークを行う。 14. 環境政策の変化、自治体は環境問題にどのように取り組んでいるのかについて学ぶ。 15. 授業内容を踏まえたレポート課題に取り組む。 				
<p>【テキスト】 毎回資料を配付します。</p>				
<p>【参考図書】 『地方自治論入門』柴田直子・松井望(編)、ミネルヴァ書房 『ホーンブック地方自治』(新版)、磯崎初仁・金井利之・伊藤正次、北樹出版 『地方自治講義』今井照、筑摩書房 『コロナ対策禍の国と自治体』金井利之、筑摩書房 『SDGs(持続可能な開発目標)』蟹江憲史、中央公論新社</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業終了時に毎回提出してもらいアクションペーパーの内容を評価対象とする。なお、アクションペーパーには、感想だけでなく、分からなかった点、さらに、授業内容を踏まえて自ら考えたことも書くようにすること。</p>				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

山陽学園大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科	年	
学生番号		性別	生年 月日	西暦 年	
		男・女		昭和・平成	年
現住所	〒 - Tel () -				

* 履修受付締切日：前期：4月7日(木)まで 後期：9月20日(火)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
12001	日本語教育概論	専門	山根 智恵	2	前期	1~4		月 16:30~18:00		
12002	日中関係史	専門	班 偉	2	後期	2~4		木 9:00~10:30		
12003	日本文学特講	専門	佐藤 雅代	2	前期	3~4		火 13:05~14:35		
12004	アジアの歴史と文化	専門	谷一 尚	2	前期	1~4		火 9:00~10:30		
12005	日本作家作品研究	専門	高嶋 哲夫	2	前期	2~4		9月集中		
12006	感情・人格心理学	専門	松浦 美晴	2	前期	2~4		木 13:05~14:35		
12007	経営学概論	専門	西川 英臣	2	前期	1~4		月 9:00~10:30		
12008	農業経済学	専門	横溝 功	2	前期	1~4		月 16:30~18:00		
12009	中小企業論	専門	西川 英臣	2	後期	1~4		月 16:30~18:00		
12010	地域マネジメント入門	専門	中村 聡志	2	前期	1~4		木 16:30~18:00		
12011	地方自治論	専門	菅野 昌史	2	前期	1~4		火 14:50~16:20		

対面授業科目

写真提出枚数 (カラー, 4cm×3cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	単位互換科目 履修願用(本紙)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	0 枚	2 枚

(13) 就実大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年 4月 11日(月)	～	2022年 8月 1日(月)
	後期	2022年 9月 21日(水)	～	2023年 1月 23日(月)
試験期間	前期	2022年 8月 2日(火)	～	2022年 8月 8日(月)
	後期	2023年 1月 24日(火)	～	2023年 1月 30日(月)
授業時間	1限	9:10	～	10:40
	2限	10:50	～	12:20
	3限	13:10	～	14:40
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:30	～	18:00

② アクセス(案内図)



JR山陽本線・赤穂線

JR山陽本線・赤穂線「西川原駅」下車徒歩1分
 「西川原駅」は通称「西川原・就実駅」です。

③ 担当窓口

教務課	
所在地	岡山市中区西川原 1-6-1 R 館1階
電 話	086-271-8120

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

前期受付:2022年3月4日(金)～4月7日(木)
後期受付:2022年7月1日(金)～9月21日(水)

・ 履修手続

3ページのとおり、各所属大学に申し込んでください。

・ 施設利用

1. 就実大学在学の学生と同じ扱いとします。
2. 以下の印刷物を配付します(受入大学訪問時)。
 - 学年暦
 - キャンパスガイド
 - 単位互換履修生証 (最終講義終了後、教務課へ返却が必要です)
 - アカウント通知書 (e-learning システムを使用する科目のみ)

・ 特記事項

--

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

https://www1.shujitsu.ac.jp/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx

対面授業			13001																	
古典文学研究 1			瓦井 裕子																	
Study on Classic-literature 1																				
2～4年次	2単位	前期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 陽明文庫本源氏物語を読み、正確に読解していくとともに、平安時代の物語の在り方について考える。また、古典文学作品を読む上での知識や技能を身につける。古典文学の表現や文化の背景を知り、多角的に評価する力を修得することが求められる。</p>																				
<p>【授業内容】 数多く存在する『源氏物語』の伝本の中でも、鎌倉時代に写された陽明文庫本は、平安時代の本文の形態を伝えているかとされる伝本である。しかし、気軽に手にとれる活字テキストがなく、注釈もついていないためにほとんど読まれていない。この授業では、陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読み解き、時に他の伝本と比較することで、一つひとつの伝本が持つ表現世界を考える。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 授業ガイダンス・物語を手で写すということ</td> <td>9. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(4) — 桐壺更衣の死</td> </tr> <tr> <td>2. 『源氏物語』の諸本系統</td> <td>10. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(5) — 長恨歌</td> </tr> <tr> <td>3. 陽明文庫本の位置づけ</td> <td>11. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(6) — 鞍負命婦の弔問</td> </tr> <tr> <td>4. 『源氏物語』の概要と桐壺巻</td> <td>12. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(7) — 高麗の相人</td> </tr> <tr> <td>5. 『源氏物語』を読む上での基礎知識</td> <td>13. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(8) — 藤壺入内</td> </tr> <tr> <td>6. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(1) — 桐壺帝の後宮</td> <td>14. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(9) — 源氏の元服</td> </tr> <tr> <td>7. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(2) — 桐壺更衣</td> <td>15. 全体のまとめとテスト</td> </tr> <tr> <td>8. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(3) — 源氏誕生</td> <td></td> </tr> </table>					1. 授業ガイダンス・物語を手で写すということ	9. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(4) — 桐壺更衣の死	2. 『源氏物語』の諸本系統	10. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(5) — 長恨歌	3. 陽明文庫本の位置づけ	11. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(6) — 鞍負命婦の弔問	4. 『源氏物語』の概要と桐壺巻	12. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(7) — 高麗の相人	5. 『源氏物語』を読む上での基礎知識	13. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(8) — 藤壺入内	6. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(1) — 桐壺帝の後宮	14. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(9) — 源氏の元服	7. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(2) — 桐壺更衣	15. 全体のまとめとテスト	8. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(3) — 源氏誕生	
1. 授業ガイダンス・物語を手で写すということ	9. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(4) — 桐壺更衣の死																			
2. 『源氏物語』の諸本系統	10. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(5) — 長恨歌																			
3. 陽明文庫本の位置づけ	11. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(6) — 鞍負命婦の弔問																			
4. 『源氏物語』の概要と桐壺巻	12. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(7) — 高麗の相人																			
5. 『源氏物語』を読む上での基礎知識	13. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(8) — 藤壺入内																			
6. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(1) — 桐壺帝の後宮	14. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(9) — 源氏の元服																			
7. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(2) — 桐壺更衣	15. 全体のまとめとテスト																			
8. 陽明文庫本源氏物語の桐壺巻を読む(3) — 源氏誕生																				
<p>【テキスト】 適宜、配布する。</p>																				
<p>【参考図書】 適宜、指示する。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 テスト 70%／授業態度 30% テストは、「授業内容を理解しているか」「周辺事項や興味を持った事柄について掘り下げようとしているか」「古典文学や文学史に関する知識を持っているか」「上記のことを自分の言葉で論理的に記述できるか」を評価する。 授業態度については、「授業準備をして授業に臨んでいるか」「授業を聞いて生じた疑問を掘り下げようとしているか」「授業内容を既に持っている知識と有機的に結びつけようとしているか」を評価する。 テスト後、WebClass を通じて採点基準を配布する。</p>																				

対面授業				13002																
古典文学講義 2			川崎 剛志																	
Japanese Classical Literature 2																				
3~4年次	2単位	後期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 文学のテキストは多様な読みが可能である。そして、誤読や曲解を含めて、多様な読みに堪えてきた作品が古典となったともいえる。作品の読解と分析を通して、古典とは何かを考える。表現文化学科3年次の選択必修科目「講義」群の一であり、専門科目のなかでも最高水準が求められる。</p>																				
<p>【授業内容】 鎌倉時代に藤原定家の撰した『百人一首』を取り上げる。『百人一首』の成立と享受を概観し、名著である[テキスト]の解説にそって一首ずつ読み解くことにより、古典と呼ばれるものの正体を覗く。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 和歌とは？</td> <td>9. 猿丸大夫</td> </tr> <tr> <td>2. 藤原定家の生涯と事蹟</td> <td>10. 安倍仲麿</td> </tr> <tr> <td>3. 『百人一首』の成立</td> <td>11. 喜撰法師</td> </tr> <tr> <td>4. 『百人一首』、古典への道</td> <td>12. 素性法師</td> </tr> <tr> <td>5. 天智天皇</td> <td>13. 秀歌を読む①</td> </tr> <tr> <td>6. 持統天皇</td> <td>14. 秀歌を読む②</td> </tr> <tr> <td>7. 柿本人麻呂</td> <td>15. まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 山辺赤人</td> <td></td> </tr> </table>					1. 和歌とは？	9. 猿丸大夫	2. 藤原定家の生涯と事蹟	10. 安倍仲麿	3. 『百人一首』の成立	11. 喜撰法師	4. 『百人一首』、古典への道	12. 素性法師	5. 天智天皇	13. 秀歌を読む①	6. 持統天皇	14. 秀歌を読む②	7. 柿本人麻呂	15. まとめ	8. 山辺赤人	
1. 和歌とは？	9. 猿丸大夫																			
2. 藤原定家の生涯と事蹟	10. 安倍仲麿																			
3. 『百人一首』の成立	11. 喜撰法師																			
4. 『百人一首』、古典への道	12. 素性法師																			
5. 天智天皇	13. 秀歌を読む①																			
6. 持統天皇	14. 秀歌を読む②																			
7. 柿本人麻呂	15. まとめ																			
8. 山辺赤人																				
<p>【テキスト】 島津忠夫、新版 百人一首(角川ソフィア文庫)、角川書店、978404404001</p>																				
<p>【参考図書】 井上宗雄ほか編、百人一首(新潮古典文学アルバム)</p>																				
<p>【成績評価の方法】 授業に参加する姿勢 20%、予習の小テスト 50%(語句の下調べだけでなく、テキストの記述の内容理解の程度を厳密に評価する)、復習の小テスト 30%(重要な点を理解できているかどうかを中心に評価する)。毎回、1時間以上の事前・事後学習を求める。</p>																				

対面授業			13003
古典文学研究 3		竹内 洪介	
Japanese Classical Literature 3			
2～4年次	2単位	後期	1コマ
<p>【授業の目的】 近世小説史を語る時、一般に仮名草子から浮世草子への流れが説明される。しかし、江戸時代には明確なジャンル意識がなく、浮世草子の創始者とされる井原西鶴の小説も当時は「仮名草子」として認識されていた。では、なぜ今西鶴以後の作品は「浮世草子」と位置づけられているのか。果たして「浮世草子」発生以後、「仮名草子」は消滅してしまったのか。周辺の文芸にも目配りすることで、既存の学問的枠組みにとらわれない新たな文学的視野を獲得することを目指す。</p>			
<p>【授業内容】 近世小説史における仮名草子から浮世草子までの展開を辿る。仮名草子・浮世草子の特徴の違いを時代的背景、文体・内容・題材などの諸要素から把握するとともに、なぜ、どのように仮名草子から浮世草子への転換がなされたのか、という問題を考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス・文学ジャンルを疑う 2. 近世における出版技術の発展 3. 仮名草子の多様性とその意義 4. 『仁勢物語』を読む：近世全般に亘る文学的再生産 5. 『恨之介』を読む：軍記・軍書との関連 6. 井原西鶴の作品と生涯 7. 『好色一代男』の革新性 8. 『好色五人女』を読む：演劇との関連 9. 『日本永代蔵』を読む：仮名草子の教訓性を超えて 10. 西鶴後の浮世草子：西鶴の門人と八文字屋本 11. 浮世草子の題材と表現 12. 浮世草子と軍記・軍書 13. 浮世草子と演劇 14. 浮世草子後の展開と浮世草子の意義 15. まとめとテスト 			
<p>【テキスト】 プリントを配布する。</p>			
<p>【参考図書】 授業内で適宜指示する。</p>			
<p>【成績評価の方法】 講義中盤に行う小テスト 40 点／まとめのテスト 60 点</p> <p>毎回義務付けるリアクションペーパー（Webclass を用い、成績評価には影響しない）は第 15 回に実施するまとめのテストの受験資格となる（講義を欠席した場合は担当教員に連絡の上、その時に行った講義内容について自主学習を行い、その学習に基づいてリアクションペーパーを作成・提出すること）。</p> <p>講義中盤に行う小テストは授業内容の理解度について評価するものである。採点ののちコメントを付してフィードバックする。</p> <p>まとめのテスト（60 点）は、授業内容の理解度を問う（配点 40 点）だけでなく、授業内容と自主学習で得た知識を利用して論じられるかを問う小論文問題（配点 20 点）により出題する。試験結果のフィードバックは、WebClass を用いて行う。毎回、1 時間以上の事前・事後学習を求める。</p>			

対面授業				13004																
近現代文学講義 3			坂 堅太																	
Study of Modern Japanese Literature 3																				
3~4年次	2単位	前期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 差異をめぐる批評理論の概説と、具体的な作品分析を行う。これらの作業を通じ、文学作品を理論的に読む力を身につけることが目標である。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 インタロダクション(文学研究と批評理論について)</td> <td>9 樋口一葉「にごりえ」を読む②</td> </tr> <tr> <td>2 構造主義／脱構築について①</td> <td>10 ポストコロニアル批評について①</td> </tr> <tr> <td>3 構造主義／脱構築について②</td> <td>11 ポストコロニアル批評について②</td> </tr> <tr> <td>4 構造主義／脱構築について③</td> <td>12 ポストコロニアル批評について③</td> </tr> <tr> <td>5 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)①</td> <td>13 王昶雄「奔流」を読む①</td> </tr> <tr> <td>6 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)②</td> <td>14 王昶雄「奔流」を読む②</td> </tr> <tr> <td>7 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)③</td> <td>15 まとめ</td> </tr> <tr> <td>8 樋口一葉「にごりえ」を読む①</td> <td></td> </tr> </table>					1 インタロダクション(文学研究と批評理論について)	9 樋口一葉「にごりえ」を読む②	2 構造主義／脱構築について①	10 ポストコロニアル批評について①	3 構造主義／脱構築について②	11 ポストコロニアル批評について②	4 構造主義／脱構築について③	12 ポストコロニアル批評について③	5 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)①	13 王昶雄「奔流」を読む①	6 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)②	14 王昶雄「奔流」を読む②	7 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)③	15 まとめ	8 樋口一葉「にごりえ」を読む①	
1 インタロダクション(文学研究と批評理論について)	9 樋口一葉「にごりえ」を読む②																			
2 構造主義／脱構築について①	10 ポストコロニアル批評について①																			
3 構造主義／脱構築について②	11 ポストコロニアル批評について②																			
4 構造主義／脱構築について③	12 ポストコロニアル批評について③																			
5 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)①	13 王昶雄「奔流」を読む①																			
6 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)②	14 王昶雄「奔流」を読む②																			
7 「性」をめぐる問題(フェミニズム・ジェンダー・セクシュアリティ)③	15 まとめ																			
8 樋口一葉「にごりえ」を読む①																				
<p>【テキスト】 講義内で扱うテキストはこちらで準備する。</p>																				
<p>【参考図書】 ジョナサン・カラー『文学理論』(荒木映子・富山太佳夫訳、岩波書店、2003年) 廣野由美子『批評理論入門』(中公新書、2005年)</p>																				
<p>【成績評価の方法】 課題作品についての小レポート(25%×2回)、期末試験(50%)により総合的に判断する。</p>																				

対面授業				13005
異文化理解と交流 1A			ローレンス ダンテ	
Understanding and Interacting with Other Cultures				
3~4年次	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 Students will have the opportunity to increase their understanding of minority cultures in the United States, and to improve their overall understanding of intercultural issues.				
【授業内容】 Introduction/American Culture Native Americans African Americans Native Americans African Americans Native Americans African Americans Mexican Americans African Americans Mexican Americans African Americans Mexican Americans African Americans Mexican Americans Native Americans Review/Essay Due				
【テキスト】 有賀夏紀、油井三郎(編)アメリカの歴史、テーマで読む多文化社会の夢と現実 ISBN 4-641-12162-1				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 Class participation 20%, quizzes 60%, essay 20%				

対面授業				13006																
異文化理解と交流1B			J. スコット																	
Understanding Other Cultures – Australia																				
3～4年次	2単位	前期	1コマ																	
【授業の目的】 Students will increase their understanding of Australia by focusing on 3 main themes: Aboriginal Australia, Multicultural Australia, including the Australia–Japan relationship, and Australian lifestyle and popular culture.																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1 Course overview, introduction</td> <td>9 Lifestyle & Popular Culture: Sport</td> </tr> <tr> <td>2 Aboriginal Australia: Before European Settlement</td> <td>10 Lifestyle & Popular Culture: Protecting the Environment Part 1</td> </tr> <tr> <td>3 Aboriginal Australia: European Settlement and its Effects</td> <td>11 Lifestyle & Popular Culture: Protecting the Environment Part 2</td> </tr> <tr> <td>4 Multicultural Australia: Early Immigration</td> <td>12 Aboriginal Australia: Movie 'Rabbit-Proof Fence'</td> </tr> <tr> <td>5 Multicultural Australia: Post-war Immigration</td> <td>13 Aboriginal Australia: The Stolen Generations</td> </tr> <tr> <td>6 Multicultural Australia: Australia and Japan</td> <td>14 Lifestyle & Popular Culture: Music, Movies, Books, Art</td> </tr> <tr> <td>7 Multicultural Australia: Australia Now</td> <td>15 Lifestyle & Popular Culture: What Makes Australia Australian? Review</td> </tr> <tr> <td>8 Lifestyle & Popular Culture: Education</td> <td>16 Report deadline</td> </tr> </table>					1 Course overview, introduction	9 Lifestyle & Popular Culture: Sport	2 Aboriginal Australia: Before European Settlement	10 Lifestyle & Popular Culture: Protecting the Environment Part 1	3 Aboriginal Australia: European Settlement and its Effects	11 Lifestyle & Popular Culture: Protecting the Environment Part 2	4 Multicultural Australia: Early Immigration	12 Aboriginal Australia: Movie 'Rabbit-Proof Fence'	5 Multicultural Australia: Post-war Immigration	13 Aboriginal Australia: The Stolen Generations	6 Multicultural Australia: Australia and Japan	14 Lifestyle & Popular Culture: Music, Movies, Books, Art	7 Multicultural Australia: Australia Now	15 Lifestyle & Popular Culture: What Makes Australia Australian? Review	8 Lifestyle & Popular Culture: Education	16 Report deadline
1 Course overview, introduction	9 Lifestyle & Popular Culture: Sport																			
2 Aboriginal Australia: Before European Settlement	10 Lifestyle & Popular Culture: Protecting the Environment Part 1																			
3 Aboriginal Australia: European Settlement and its Effects	11 Lifestyle & Popular Culture: Protecting the Environment Part 2																			
4 Multicultural Australia: Early Immigration	12 Aboriginal Australia: Movie 'Rabbit-Proof Fence'																			
5 Multicultural Australia: Post-war Immigration	13 Aboriginal Australia: The Stolen Generations																			
6 Multicultural Australia: Australia and Japan	14 Lifestyle & Popular Culture: Music, Movies, Books, Art																			
7 Multicultural Australia: Australia Now	15 Lifestyle & Popular Culture: What Makes Australia Australian? Review																			
8 Lifestyle & Popular Culture: Education	16 Report deadline																			
【テキスト】 No text – Class handouts will be supplied																				
【参考図書】 もっと知りたいオーストラリア Tell Me About Australia http://australiamanabo.com/pdf/TellMeAboutAust-compressed.pdf Australia in Brief 日本語版 http://japan.embassy.gov.au/files/kyo/australia_in_brief_2014.pdf Australia in Brief 英語版 http://dfat.gov.au/about-us/publications/Documents/australia-in-brief.pdf																				
【成績評価の方法】 Weekly quizzes: 50%, Written reports: (25% + 25%) 50%																				

対面授業				13007																		
異文化理解と交流1C			和栗 了																			
Understanding Other Cultures -3C																						
3～4年次	2単位	前期	1コマ																			
<p>【授業の目的】 『聖書』とキリスト教についての基礎的知識を修得し、『聖書』がどのように読まれる可能性があるのかを考えることを目的とします。文学者の立場から『聖書』を論じます。 毎回取り扱うテーマと作品は変更の可能性があります。</p>																						
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 導入・『聖書』とは何か？</td> <td>9 地上化する神と『レ・ミゼラブル』</td> </tr> <tr> <td>「創世記」の神と『フランケンシュタイン』</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 原罪説と「人間とは何か？」</td> <td>10 『カラマーゾフの兄弟』と神義論</td> </tr> <tr> <td>3 「出エジプト記」と『神曲』</td> <td>11 『無関心な人々』と中間者</td> </tr> <tr> <td>4 「列王記」のダヴィデと『非文字』</td> <td>12 『変身』という現代社会</td> </tr> <tr> <td>5 「エレミアのなげき」と『白鯨』</td> <td>13 「はやく人間になりたい」『妖怪人間ベム』</td> </tr> <tr> <td>6 「ヨナ書」と『ハックルベリー・フィンの冒険』</td> <td>14 遠藤周作『沈黙』と「ヨブ記」</td> </tr> <tr> <td>7 逍遙の苦悩と『カンタベリー物語』</td> <td>15 成績確認と学生との議論</td> </tr> <tr> <td>8 神と悪魔のたたかいとしての『失樂園』</td> <td></td> </tr> </table>					1 導入・『聖書』とは何か？	9 地上化する神と『レ・ミゼラブル』	「創世記」の神と『フランケンシュタイン』		2 原罪説と「人間とは何か？」	10 『カラマーゾフの兄弟』と神義論	3 「出エジプト記」と『神曲』	11 『無関心な人々』と中間者	4 「列王記」のダヴィデと『非文字』	12 『変身』という現代社会	5 「エレミアのなげき」と『白鯨』	13 「はやく人間になりたい」『妖怪人間ベム』	6 「ヨナ書」と『ハックルベリー・フィンの冒険』	14 遠藤周作『沈黙』と「ヨブ記」	7 逍遙の苦悩と『カンタベリー物語』	15 成績確認と学生との議論	8 神と悪魔のたたかいとしての『失樂園』	
1 導入・『聖書』とは何か？	9 地上化する神と『レ・ミゼラブル』																					
「創世記」の神と『フランケンシュタイン』																						
2 原罪説と「人間とは何か？」	10 『カラマーゾフの兄弟』と神義論																					
3 「出エジプト記」と『神曲』	11 『無関心な人々』と中間者																					
4 「列王記」のダヴィデと『非文字』	12 『変身』という現代社会																					
5 「エレミアのなげき」と『白鯨』	13 「はやく人間になりたい」『妖怪人間ベム』																					
6 「ヨナ書」と『ハックルベリー・フィンの冒険』	14 遠藤周作『沈黙』と「ヨブ記」																					
7 逍遙の苦悩と『カンタベリー物語』	15 成績確認と学生との議論																					
8 神と悪魔のたたかいとしての『失樂園』																						
<p>【テキスト】 自作プリントを使用します。</p>																						
<p>【参考図書】 日本聖書協会編集、『聖書 新共同訳』（スタディ版）、日本聖書協会、2014年。</p>																						
<p>【成績評価の方法】 毎回の小テスト（50パーセント）＋毎回の小レポート（20パーセント）＋毎回の宿題（30パーセント）。詳しくは第一回目の授業で説明します。</p>																						

対面授業				13008
異文化理解と交流2A			D.マカントニー	
Canadian Studies				
3～4年次	2単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 Students will have the opportunity to increase their understanding of Canada. We will study both the historical and modern country and compare them with Japan to improve inter-cultural understanding.				
【授業内容】 1. Introduction 2. Geography 1 3. Geography 2 4. Tourism and Travel 5. Tourism and Travel Presentations 6. People: Cultural Icons of the present and Past 7. Wildlife 8. Mid-Term 9. History and Sports 10. Canadian Life: Environment Home Education Healthcare 11. Film 12. Symbolism 13. Culture: Ethnic diversity-MultiCulturalism 14. Industry and Trade-Connections to Japan 15. Review				
【テキスト】 No Textbook. All materials will be provided by teacher.				
【参考図書】 None				
【成績評価の方法】 Class Participation 30%, Review quizzes/Homework 30%, Presentation 10%, Written Tests 30%				

対面授業			13009
異文化理解と交流2B			D.マカントニー
UK and Ireland Studies			
3~4年次	2単位	後期	1コマ
【授業の目的】 Students will have the opportunity to increase their understanding of the five countries that make up the British Isles. We will study both the historical and modern countries and compare them with Japan to improve inter-cultural understanding. Lessons will contain some conversational practice. Homework and regular attendance are very important.			
【授業内容】 1. Introduction 2. Wales 1 3. Wales 2 4. Wales 3 5. England1 6. England 2 7. England 3 8. Mid-Term 9. Scotland 1 10. Scotland 2 11. Scotland 3 12. Ireland 1 13. Ireland 2 14. Northern Ireland 15. Review			
【テキスト】 Scott Berlin, Chisako Nakayama, Discover Great Britain and Ireland, Kinseido, 978-47647-3864-5			
【参考図書】 English Dictionary and Japanese-English Dictionary			
【成績評価の方法】 Class Participation 20% Review/Quiz/Homework 30% Written Tests 50%			

対面授業				13010
イギリス文化研究 1			雨森 未来	
British Cultural Studies 1				
3～4年次	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】 本科目は「専門教育科目」に属し、カリキュラム・ポリシーの「英語関連領域の専門教育科目」に位置付けられる。本科目では、ディプロマ・ポリシーに準じ、英米文化及び英米文学を扱うことを通して、「各言語圏の社会・文化・思想・価値観の差異」を学ぶとともに、「英語の諸分野についての専門的・学際的研究を遂行する」ためへの土台を構築する。</p>				
<p>【授業内容】受講生はテキストや文献を通して、イギリスの文化及び文学の専門的な知識に触れる。具体的には、エリザベス朝を中心とするルネサンス期の英国の歴史や文化について、作品ではウィリアム・シェイクスピアの劇作品や近代及び現代の韻文作品について解説する。後半では、批評理論の基礎的な知識と体系を紹介し、論理的観点に基づく文学作品の批評について理解する機会を作る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス: イングランドとセント・ジョージ 2. ルネサンス① 芸術と表象 3. ルネサンス② 視覚の理論と美術の様式 4. 英国ルネサンス イングランドの演劇世界 シェイクスピアのグローブ座 5. イングランドの劇場文化 シンボル(象徴)とアレゴリー(寓意) 6. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界① 劇場文化と出版の歴史 7. ウィリアム・シェイクスピアの劇世界② シェイクスピア劇のジャンル 8. ウィリアム・シェイクスピアの悲劇の世界① 悲劇の伝統と『オイディプス王』 9. ウィリアム・シェイクスピアの悲劇の世界② 『ハムレット』と「メント・モリ」 10. ウィリアム・シェイクスピアの喜劇の世界① 少年俳優と異性装 11. ウィリアム・シェイクスピアの喜劇の世界② 『ヴェニス商人』と批評の変遷 12. ウィリアム・シェイクスピアの喜劇の世界③ 『夏の夜の夢』とフェミニズム批評 13. ウィリアム・シェイクスピアの歴史劇 『リチャード三世』と悪役の系譜 14. ウィリアム・シェイクスピアのロマンス劇① 文学理論:ポストコロニアリズム 15. ウィリアム・シェイクスピアのロマンス劇② 『テンペスト』とポストコロニアリズム批評 				
<p>【テキスト】 なし。適宜、プリントや資料を配布する。</p>				
<p>【参考図書】 適宜、指示する。</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業内課題あるいはコメント・ペーパーの提出を毎講義の内容に合わせて課す(75%) 課題の出来栄えに対する加点及び平常点(25%) 以上から総合的に評価する。 提出課題や発表にはコメントをつけてフィードバックする。</p>				

対面授業				13011
イギリス文化研究2			渡辺 浩	
British Cultural Studies 2				
3～4年次	2単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 このコースにおいては、英国の著名な建物・建築物を取り上げ、その歴史に基づいて英国文化と歴史を考察してゆきます。「ランドマーク」という言葉が最近日本語の中でも使われますが、まさしく陸標、目標物は歴史の中でも文化的な指標となるものが数多く存在します。				
【授業内容】 1Introduction 2Stonehenge 3Hadrian's Wall 4Caernarfon Castle 5Canterbury Cathedral 6Tudor Houses 7Country Houses 8Derwent Valley Mills 9Terraced Houses 10Manchester Town Hall 11The Fourth Bridge 12Brighton Pier 13Liverpool Docks 14The South Bank 15The Channel Tunnel				
【テキスト】 ブリティッシュ・ビルディングス、英宝社（2000円＋税） ISBN 978-4-269-15019-5				
【参考図書】 参考資料・図書はその都度指示する予定。				
【成績評価の方法】 授業中に実施するテストと評価に関連した提出物 70%、毎回の授業に関する取り組みと習熟度 30%				

対面授業			13012																	
イギリス文化研究 3			和栗 了																	
British Cultural Studies 3																				
3～4年次	2単位	前期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 英語圏を代表する詩人であり、世界的劇作家、ウィリアム・シェイクスピア(William Shakespeare) の作品と同時代の劇作家、およびエリザベス朝のイングランドについて講義し、イギリス文化のひとつの心髄を提示するのが目的です。 毎回シェイクスピアの作品をひとつずつ取り上げ、そのテーマと問題点を指摘し、それがどのような意味を持つかを講義します。 シェイクスピアの作品の理解を通じて、受講生がイングランドとヨーロッパ文化に関してひとつの視座を獲得すること、そして人間そのものに関するひとつの見方を獲得するのが到達目標です。 扱う作品は変更することがあります。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 導入・William Shakespeare と Elizabeth 朝とは？</td> <td>9. 歴史劇の演習3</td> </tr> <tr> <td>2. 喜劇の演習1</td> <td>10. 悲劇の演習1</td> </tr> <tr> <td>3. 喜劇の演習2</td> <td>11. 悲劇の演習2</td> </tr> <tr> <td>4. 喜劇の演習3</td> <td>12. 悲劇の演習3</td> </tr> <tr> <td>5. 問題劇の演習1</td> <td>13. 悲劇の演習4</td> </tr> <tr> <td>6. 問題劇の演習2</td> <td>14. 詩の演習</td> </tr> <tr> <td>7. 歴史劇の演習1</td> <td>15. 学生との議論</td> </tr> <tr> <td>8. 歴史劇の演習2</td> <td></td> </tr> </table>					1. 導入・William Shakespeare と Elizabeth 朝とは？	9. 歴史劇の演習3	2. 喜劇の演習1	10. 悲劇の演習1	3. 喜劇の演習2	11. 悲劇の演習2	4. 喜劇の演習3	12. 悲劇の演習3	5. 問題劇の演習1	13. 悲劇の演習4	6. 問題劇の演習2	14. 詩の演習	7. 歴史劇の演習1	15. 学生との議論	8. 歴史劇の演習2	
1. 導入・William Shakespeare と Elizabeth 朝とは？	9. 歴史劇の演習3																			
2. 喜劇の演習1	10. 悲劇の演習1																			
3. 喜劇の演習2	11. 悲劇の演習2																			
4. 喜劇の演習3	12. 悲劇の演習3																			
5. 問題劇の演習1	13. 悲劇の演習4																			
6. 問題劇の演習2	14. 詩の演習																			
7. 歴史劇の演習1	15. 学生との議論																			
8. 歴史劇の演習2																				
<p>【テキスト】 自作プリントを使用する。</p>																				
<p>【参考図書】 授業中に指示します。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 毎回の小テスト(50パーセント)+毎回のレポート(20パーセント)+毎回の宿題(30パーセント)。詳しくは第一回目の授業で説明します。</p>																				

対面授業				13013
アメリカ文化研究1			長瀬 恵美	
American Studies 1				
3~4年次	2単位	前期	1コマ	
<p>【授業の目的】アメリカが合衆国になる前の「新大陸」には誰が住んでいたのだろうか。また建国から現在の超大国になるまで、なぜこの国は世界中をひきつけて止まなかったのか。アメリカは豊かであり、世界のリーダーであり、現在残っている唯一の超大国である。アメリカは機会に満ちた国であり、そこではごく最近移住してきた人たちにもアメリカン・ドリームを求めるチャンスであった。しかしながら、他の人たちにとっては、アメリカは危険な場所であり、ドラッグや犯罪の問題が蔓延しており、人種差別や偏狭な思想などをはらむ社会かもしれない。これらのイメージは果たして正しいのか。アメリカについて何が正しいのかを講義を通して探っていく。</p>				
<p>【授業内容】ヨーロッパ人がアメリカ大陸を「発見する」前からこの大陸の住人だった Native American はどこからやってきたのか、その後のヨーロッパ人による支配から独立してアメリカとなったこの国がいかに世界中から移民を受け入れ、多人種多文化国家として目覚ましい発展をとげていくのかを講義する。またその発展の結果、アメリカは自由と平等の国、民主主義の国、世界のリーダーとして君臨するが、内実は多くの問題も抱えている。アメリカに対して世界の人々が抱くイメージと現実はどう違うのか、アメリカの様々な側面について講義する。</p>				
1. Introduction		9. Whise Right Is Right?		
Which America? Which American?				
2. Which Americca? Which American?		10. Whose Right Is Right?		
3. Melting Pot or Vegetable Soup?		11. A Time to Change		
4. Melting Pot or Vegetable Soup?		12. A Time to Change		
5. No Easy Task		13. The Right to Bear Arms		
6. No Easy Task		14. The Right to Bear Arms		
7. Immigrants		15. Soul Mates		
8. Immigrants				
<p>【テキスト】 John Tilmant & Yoshihiro Niwano, America: Images and Realities (Seibido) ISBN978-4-7919-5092-8</p>				
<p>【参考図書】 “猿谷要『物語アメリカの歴史』(中公新書) 亀井俊介『アメリカ文化と日本』(岩波書店) 亀井俊介編『アメリカ文化事典』(研究社出版)”</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業への参加度(20%)小テスト(30%)定期テスト(50%)で評価する。 アメリカ建国の特殊な歴史、多民族国家であることによる引き起こされている問題を適切に理解しているかどうか、小テスト、前期末の試験により評価する。</p>				

対面授業				13014
アメリカ文化研究2			長瀬 恵美	
American Studies 2				
3~4年次	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】アメリカが合衆国になる前の「新大陸」には誰が住んでいたのだろうか。また建国から現在の超大国になるまで、なぜこの国は世界中をひきつけて止まなかったのか。アメリカは豊かであり、世界のリーダーであり、現在残っている唯一の超大国である。アメリカは機会に満ちた国であり、そこではごく最近移住してきた人たちにもアメリカン・ドリームを求めるチャンスであった。しかしながら、他の人たちにとっては、アメリカは危険な場所であり、ドラッグや犯罪の問題が蔓延しており、人種差別や偏狭な思想などをはらむ社会かもしれない。これらのイメージは果たして正しいのか。アメリカについて何が正しいのかを講義を通して探っていく。</p>				
<p>【授業内容】ヨーロッパ人がアメリカ大陸を「発見する」前からこの大陸の住人だった Native American はどこからやってきたのか、その後のヨーロッパ人による支配から独立してアメリカとなったこの国がいかに世界中から移民を受け入れ、多人種多文化国家として目覚ましい発展をとげていくのかを講義する。またその発展の結果、アメリカは自由と平等の国、民主主義の国、世界のリーダーとして君臨するが、内実は多くの問題も抱えている。アメリカに対して世界の人々が抱くイメージと現実はどう違うのか、アメリカの様々な側面について講義する。</p>				
<p>1. "Introduction" 9. A Man's Home Is His Castle What have you learned about America?</p> <p>2. It's My Boedy 10. A Man's Home Is His Castle</p> <p>3. A National Health Care Plan 11. A Brighter Tomorrow?</p> <p>4. A National Health Care Plan 12. A Brighter Tomorrow?</p> <p>5. Education in America 13. See You in Court</p> <p>6. Education in America 14. See You in Court</p> <p>7. On the Go 15. Politically Correct</p> <p>8. On the Go</p>				
<p>【テキスト】 John Tilmant & Yoshihiro Niwano, America: Images and Realities (Seibido) ISBN978-4-7919-5092-8</p>				
<p>【参考図書】 "猿谷要『物語アメリカの歴史』(中公新書) 亀井俊介『アメリカ文化と日本』(岩波書店) 亀井俊介編『アメリカ文化事典』(研究社出版)"</p>				
<p>【成績評価の方法】 授業への参加度(20%)小テスト(30%)定期テスト(50%) アメリカ建国の特殊な歴史、多民族国家であることによる引き起こされている問題を適切に理解しているかどうか、小テスト、前期末の試験により評価する。</p>				

対面授業				13015																
アメリカ文化研究 3			和栗 了																	
American Studies 3																				
3~4年次	2単位	後期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 アメリカ合衆国の文学を代表するマーク・トウェイン(Mark Twain)の、人とその作品について講義します。アメリカとは何か、文学とは何かを、トウェインの作品と作家の研究を通じて明らかにします。かつて『トム・ソーヤーの冒険』や『ハuckleベリー・フィンの冒険』を読んで合衆国に憧れた方には驚かれるような内容かもしれませんが、真実のトウェインと彼の作品が意味するものをお伝えします。受講生はマーク・トウェインをひとつの手がかりにしてアメリカ合衆国を理解してください。それが目的です。扱う作品は変更することがあります。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 導入・短編演習その1:「よい子」と「わるい子」について The Story of the Bad Little Boy The Story of the Good Little Boy</td> <td>9. 短編演習その9: アダムさん、困りますよ! Adam's Diary Eve's Diary</td> </tr> <tr> <td>2. 短編演習その2: 結婚相手の条件について Aurelia's Unfortunate Young Man Lucretia Smith's Soldier</td> <td>10. 短編演習その10: 人間って何なんですか? The Facts Concerning The Recent Carnival Of Crime In Connecticut What Is Man?</td> </tr> <tr> <td>3. 短編演習その3: 「世の中カネ」ですか? The £1,000,000 Bank Note The \$30,000 Bequest</td> <td>11. 長編作品演習その1: 『トム・ソーヤーの冒険』は「児童虐待」?</td> </tr> <tr> <td>4. 短編演習その4: 「わたる世間は鬼ばかり」ですよ? The Man That Corrupted Hadleyburg The Invalid's Story</td> <td>12. 長編作品演習その2: 『トム・ソーヤーの冒険』のインジャン・ジョーは悪人じゃない!</td> </tr> <tr> <td>5. 短編演習その5: 女性も「——」ですよ? 1601: Conversation, as it was by the Social Fireside, in the Time of the Tudors</td> <td>13. 長編作品演習その3: 『ハuckleベリー・フィンの冒険』でハックは何を語ったの?</td> </tr> <tr> <td>6. 短編演習その6: 人間と動物のあいだには何かがある? A Dog's Tale A Horse's Tale</td> <td>14. 長編作品演習その4: 『44号、見知らぬ不思議な人』はキリスト教徒の信仰告白?</td> </tr> <tr> <td>7. 短編演習その7: 人間は残虐ですね! "A Bloody Massacre Near Carson"</td> <td>15. 学生との議論</td> </tr> <tr> <td>8. 短編演習その8: 人種って何なのですか? A True Story Niagara</td> <td></td> </tr> </table>					1. 導入・短編演習その1:「よい子」と「わるい子」について The Story of the Bad Little Boy The Story of the Good Little Boy	9. 短編演習その9: アダムさん、困りますよ! Adam's Diary Eve's Diary	2. 短編演習その2: 結婚相手の条件について Aurelia's Unfortunate Young Man Lucretia Smith's Soldier	10. 短編演習その10: 人間って何なんですか? The Facts Concerning The Recent Carnival Of Crime In Connecticut What Is Man?	3. 短編演習その3: 「世の中カネ」ですか? The £1,000,000 Bank Note The \$30,000 Bequest	11. 長編作品演習その1: 『トム・ソーヤーの冒険』は「児童虐待」?	4. 短編演習その4: 「わたる世間は鬼ばかり」ですよ? The Man That Corrupted Hadleyburg The Invalid's Story	12. 長編作品演習その2: 『トム・ソーヤーの冒険』のインジャン・ジョーは悪人じゃない!	5. 短編演習その5: 女性も「——」ですよ? 1601: Conversation, as it was by the Social Fireside, in the Time of the Tudors	13. 長編作品演習その3: 『ハuckleベリー・フィンの冒険』でハックは何を語ったの?	6. 短編演習その6: 人間と動物のあいだには何かがある? A Dog's Tale A Horse's Tale	14. 長編作品演習その4: 『44号、見知らぬ不思議な人』はキリスト教徒の信仰告白?	7. 短編演習その7: 人間は残虐ですね! "A Bloody Massacre Near Carson"	15. 学生との議論	8. 短編演習その8: 人種って何なのですか? A True Story Niagara	
1. 導入・短編演習その1:「よい子」と「わるい子」について The Story of the Bad Little Boy The Story of the Good Little Boy	9. 短編演習その9: アダムさん、困りますよ! Adam's Diary Eve's Diary																			
2. 短編演習その2: 結婚相手の条件について Aurelia's Unfortunate Young Man Lucretia Smith's Soldier	10. 短編演習その10: 人間って何なんですか? The Facts Concerning The Recent Carnival Of Crime In Connecticut What Is Man?																			
3. 短編演習その3: 「世の中カネ」ですか? The £1,000,000 Bank Note The \$30,000 Bequest	11. 長編作品演習その1: 『トム・ソーヤーの冒険』は「児童虐待」?																			
4. 短編演習その4: 「わたる世間は鬼ばかり」ですよ? The Man That Corrupted Hadleyburg The Invalid's Story	12. 長編作品演習その2: 『トム・ソーヤーの冒険』のインジャン・ジョーは悪人じゃない!																			
5. 短編演習その5: 女性も「——」ですよ? 1601: Conversation, as it was by the Social Fireside, in the Time of the Tudors	13. 長編作品演習その3: 『ハuckleベリー・フィンの冒険』でハックは何を語ったの?																			
6. 短編演習その6: 人間と動物のあいだには何かがある? A Dog's Tale A Horse's Tale	14. 長編作品演習その4: 『44号、見知らぬ不思議な人』はキリスト教徒の信仰告白?																			
7. 短編演習その7: 人間は残虐ですね! "A Bloody Massacre Near Carson"	15. 学生との議論																			
8. 短編演習その8: 人種って何なのですか? A True Story Niagara																				
<p>【テキスト】 自作プリントを使います。</p>																				
<p>【参考図書】Waguri Ryo, <i>Mark Twain and Strangers</i>, Tokyo: Eihou-sha, 2004. 和栗 了監訳、『マーク・トウェイン 完全なる自伝』(第一巻、第二巻、第三巻)(東京: 柏書房、2012年、2015年、2018年)。 和栗 了、『マーク・トウェインはこう読め』(東京: 柏書房、2016年)。 和栗 了訳、『マーク・トウェイン書簡集 第一巻』(大阪: 大阪教育図書、2011年)。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 毎回の小テスト(50パーセント)+毎回の小レポート(20パーセント)+毎回の宿題(30パーセント)。詳しくは第一回目の授業で説明します。</p>																				

対面授業				13016																
日本史講義 1A			鈴木 琢郎																	
History of Japan 1A (Medieval Japan)																				
3～4年次	2単位	後期	1コマ																	
【授業の目的】 平安時代の摂関制成立史について学ぶ。摂関制研究の研究史上の問題点を明確にし、特に摂政の成立を如何に考えるかについて検討していく。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1 授業の概要説明</td> <td>9 他氏排斥事件の再評価(承和の変)</td> </tr> <tr> <td>2 摂関制の研究史(戦前期)①</td> <td>10 他氏排斥事件の再評価(応天門の変)①</td> </tr> <tr> <td>3 摂関制の研究史(戦前期)②</td> <td>11 他氏排斥事件の再評価(応天門の変)②</td> </tr> <tr> <td>4 政所政治論批判(政所下文)①</td> <td>12 藤原良房による天皇権代行</td> </tr> <tr> <td>5 政所政治論批判(政所下文)②</td> <td>13 摂政の成立を如何に考えるか</td> </tr> <tr> <td>6 政所政治論批判(里内裏)①</td> <td>14 幼帝陽成と藤原基経</td> </tr> <tr> <td>7 政所政治論批判(里内裏)②</td> <td>15 授業のまとめ</td> </tr> <tr> <td>8 試験答案の書き方</td> <td></td> </tr> </table>					1 授業の概要説明	9 他氏排斥事件の再評価(承和の変)	2 摂関制の研究史(戦前期)①	10 他氏排斥事件の再評価(応天門の変)①	3 摂関制の研究史(戦前期)②	11 他氏排斥事件の再評価(応天門の変)②	4 政所政治論批判(政所下文)①	12 藤原良房による天皇権代行	5 政所政治論批判(政所下文)②	13 摂政の成立を如何に考えるか	6 政所政治論批判(里内裏)①	14 幼帝陽成と藤原基経	7 政所政治論批判(里内裏)②	15 授業のまとめ	8 試験答案の書き方	
1 授業の概要説明	9 他氏排斥事件の再評価(承和の変)																			
2 摂関制の研究史(戦前期)①	10 他氏排斥事件の再評価(応天門の変)①																			
3 摂関制の研究史(戦前期)②	11 他氏排斥事件の再評価(応天門の変)②																			
4 政所政治論批判(政所下文)①	12 藤原良房による天皇権代行																			
5 政所政治論批判(政所下文)②	13 摂政の成立を如何に考えるか																			
6 政所政治論批判(里内裏)①	14 幼帝陽成と藤原基経																			
7 政所政治論批判(里内裏)②	15 授業のまとめ																			
8 試験答案の書き方																				
【テキスト】 特に定めず、毎回プリントを配布する。																				
【参考図書】 米田雄介『歴史文化ライブラリー 藤原摂関家の誕生』(吉川弘文館、2002年) 神谷正昌『人物叢書 清和天皇』(吉川弘文館、2020年)																				
【成績評価の方法】 学期末の論述試験で評価する。																				

対面授業				13017																
日本史講義 2C			苅米 一志																	
History of Japan 2C (Medieval Japan)																				
3～4年次	2単位	前期	1コマ																	
【授業の目的】 日本中世の政治・社会の移り変わりについて、研究の基本的な用語・知識・概念を身につけることを目的とする。近年の主要な研究テーマや専門用語を解説する。																				
【授業内容】 <table border="0"> <tr> <td>1 日本中世という時代</td> <td>9 鎌倉・室町の民衆生活②</td> </tr> <tr> <td>2 東アジア世界の中で</td> <td>10 鎌倉幕府の滅亡と南北朝内乱</td> </tr> <tr> <td>3 治承・寿永の内乱</td> <td>11 室町幕府と足利氏</td> </tr> <tr> <td>4 武家政権の本格的展開</td> <td>12 守護大名の台頭</td> </tr> <tr> <td>5 権門体制論について</td> <td>13 室町時代の文化</td> </tr> <tr> <td>6 荘園制の形成と展開</td> <td>14 戦国大名の登場</td> </tr> <tr> <td>7 顕密体制論について</td> <td>15 授業のまとめ</td> </tr> <tr> <td>8 鎌倉・室町の民衆生活①</td> <td></td> </tr> </table>					1 日本中世という時代	9 鎌倉・室町の民衆生活②	2 東アジア世界の中で	10 鎌倉幕府の滅亡と南北朝内乱	3 治承・寿永の内乱	11 室町幕府と足利氏	4 武家政権の本格的展開	12 守護大名の台頭	5 権門体制論について	13 室町時代の文化	6 荘園制の形成と展開	14 戦国大名の登場	7 顕密体制論について	15 授業のまとめ	8 鎌倉・室町の民衆生活①	
1 日本中世という時代	9 鎌倉・室町の民衆生活②																			
2 東アジア世界の中で	10 鎌倉幕府の滅亡と南北朝内乱																			
3 治承・寿永の内乱	11 室町幕府と足利氏																			
4 武家政権の本格的展開	12 守護大名の台頭																			
5 権門体制論について	13 室町時代の文化																			
6 荘園制の形成と展開	14 戦国大名の登場																			
7 顕密体制論について	15 授業のまとめ																			
8 鎌倉・室町の民衆生活①																				
【テキスト】 特に定めず、毎回プリントを配布する。																				
【参考図書】 朝尾直弘・他編 『岩波講座 日本通史』7～10(1994年)																				
【成績評価の方法】 主として学期末のレポート(4000～8000字程度)で評価する。																				

対面授業				13018
日本史講義 3C				三田 智子
History of Japan 3C (Medieval Japan)				
3～4年次	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 ここ 30 年ほどのあいだに、日本近世における「身分」の捉え方は大きく変化し、それは社会全体の問い直しにつながっている。その論理的な部分について概観したあと、各分野における実証の成果について史料をふまえながら説明をおこなう。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 山川の日本史教科書の記述変化について 2 「身分」をめぐる二つの見方とその統一 3 「社会集団」と身分制社会 4 村請制とは何か 5 和泉のかわた(えた)村について① —南王子村の村方騒動— 6 和泉のかわた(えた)村について② —南王子村のイエ— 7 和泉のかわた(えた)村について③ —南王子村のイエ— 8 和泉のかわた(えた)村について④ —南王子村の生業— 9 和泉のかわた(えた)村について⑤ —南王子村の 19 世紀— 10 和泉のかわた(えた)村について⑥ —南王子村の 19 世紀— 11 和泉のかわた(えた)村について⑦ —地域社会と南王子村— 12 和泉のかわた(えた)村について⑧ —地域社会と南王子村— 13 和泉のかわた(えた)村について⑨ —地域社会と南王子村— 14 和泉のかわた(えた)村について⑩ —地域社会と南王子村— 15 和泉のかわた(えた)村について⑪ —賤称廃止令と地域社会— 				
<p>【テキスト】</p> <p>毎回プリントを配布する。</p>				
<p>【参考図書】</p> <p>塚田孝『近世身分社会の捉え方—山川出版社日本史教科書を通して—』(部落問題研究所、2010) ISBN9787-4-8298-1077-4</p>				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>受講態度 45%、レポート 55%で評価する。 受講態度については、毎回記入するリアクションペーパーの内容をもとに、授業内容を理解しているかどうかを評価する。レポートについては、史料を基礎に論理を構成するという実証方法の基礎ができているか、適切な表現がとられているか、などを主な評価基準とする。</p>				

対面授業			13019																
ヨーロッパ・アメリカ史講義 1C		小林 亜沙美																	
History of Europe/America3C (Medieval Europe)																			
3～4年次	2単位	後期	1コマ																
<p>【授業の目的】 中世ヨーロッパの諸王国は世襲制が多かったが、神聖ローマ帝国は基本的に選挙王国であった。しかしこの「選挙」は今日の日本で行われている「選挙」とは全く異なる。国王選挙について時系列的に扱い、そこから神聖ローマ帝国における国王（皇帝）と帝国諸侯の関係性の変化、領邦国家への発展経緯を通覧する。</p>																			
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1 「神聖ローマ帝国」とは？</td> <td>9 大空位時代の国王選挙：ウィリアム、リチャード、アルフォンソ</td> </tr> <tr> <td>2 国王擁立の政治思想</td> <td>10 ハプスブルク家初代・2代目の王：ルドルフ、アルブレヒト</td> </tr> <tr> <td>3 国王擁立の背景と実態：オットー大帝</td> <td>11 62年ぶりの皇帝：ハインリヒ7世</td> </tr> <tr> <td>4 二人の国王：ハインリヒ4世と対立国王ルドルフ・フォン・シュヴァーベン</td> <td>12 1314年の二重選挙：ルードヴィヒ4世、フリードリヒ</td> </tr> <tr> <td>5 対立国王から正規国王へ：コンラート3世</td> <td>13 国王選挙の法的定期：金印勅書</td> </tr> <tr> <td>6 ローマ教皇庁の立場</td> <td>14 金印勅書後の国王たち</td> </tr> <tr> <td>7 選挙制から相続制への試み：ハインリヒ6世の計画</td> <td>15 授業のまとめ</td> </tr> <tr> <td>8 1198年の二重選挙：オットー4世、フィリップ</td> <td></td> </tr> </table>				1 「神聖ローマ帝国」とは？	9 大空位時代の国王選挙：ウィリアム、リチャード、アルフォンソ	2 国王擁立の政治思想	10 ハプスブルク家初代・2代目の王：ルドルフ、アルブレヒト	3 国王擁立の背景と実態：オットー大帝	11 62年ぶりの皇帝：ハインリヒ7世	4 二人の国王：ハインリヒ4世と対立国王ルドルフ・フォン・シュヴァーベン	12 1314年の二重選挙：ルードヴィヒ4世、フリードリヒ	5 対立国王から正規国王へ：コンラート3世	13 国王選挙の法的定期：金印勅書	6 ローマ教皇庁の立場	14 金印勅書後の国王たち	7 選挙制から相続制への試み：ハインリヒ6世の計画	15 授業のまとめ	8 1198年の二重選挙：オットー4世、フィリップ	
1 「神聖ローマ帝国」とは？	9 大空位時代の国王選挙：ウィリアム、リチャード、アルフォンソ																		
2 国王擁立の政治思想	10 ハプスブルク家初代・2代目の王：ルドルフ、アルブレヒト																		
3 国王擁立の背景と実態：オットー大帝	11 62年ぶりの皇帝：ハインリヒ7世																		
4 二人の国王：ハインリヒ4世と対立国王ルドルフ・フォン・シュヴァーベン	12 1314年の二重選挙：ルードヴィヒ4世、フリードリヒ																		
5 対立国王から正規国王へ：コンラート3世	13 国王選挙の法的定期：金印勅書																		
6 ローマ教皇庁の立場	14 金印勅書後の国王たち																		
7 選挙制から相続制への試み：ハインリヒ6世の計画	15 授業のまとめ																		
8 1198年の二重選挙：オットー4世、フィリップ																			
<p>【テキスト】 授業で配布する。</p>																			
<p>【参考図書】 菊地良生『神聖ローマ帝国（講談社現代新書）』（講談社、2003年、ISBN 978-4061496736） ハンス・K.シュルツェ（小倉欣一、河野淳訳）『西欧中世史事典Ⅲ 王権とその支配（MINERVA 西洋史ライブラリー96）』（ミネルヴァ書房、2013年、ISBN 978-4623067428） 池谷文夫『神聖ローマ帝国 ドイツ王が支配した帝国（世界史の鏡 国家7）』（刀水書房、2019年、ISBN 978-4887085121）</p>																			
<p>【成績評価の方法】 各授業の小テスト(50%)、期末レポート(50%)。</p>																			

対面授業				13020																
ヨーロッパ・アメリカ史講義 2A			服部 雅子																	
European and American History 2A (History of New York City)																				
3～4年次	2単位	後期	1コマ																	
【授業の目的】 ニューヨークは、その人種・民族的多様性、経済規模、人口密集度等の点で、アメリカ合衆国の中で例外的である。同時に、同国や世界を揺るがす歴史的事件の舞台ともなってきた。本講義では、そうしたニューヨークの多面性を考察しながら、合衆国の歴史と文化への理解を深める。																				
【授業内容】 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>1 授業の概要説明</td> <td>9 高等教育の歴史</td> </tr> <tr> <td>2 合衆国建国前後のニューヨーク</td> <td>10 都市郊外の発展と社会の分断</td> </tr> <tr> <td>3 19世紀のニューヨーク社会</td> <td>11 映画鑑賞</td> </tr> <tr> <td>4 自由の女神と都市の発展</td> <td>12 映画鑑賞(続き)、ディスカッション</td> </tr> <tr> <td>5 第一次大戦とハーレム・ルネサンス</td> <td>13 20世紀末のニューヨーク</td> </tr> <tr> <td>6 The Roaring Twenties から大恐慌へ</td> <td>14 21世紀のニューヨーク</td> </tr> <tr> <td>7 中間試験、試験の解説</td> <td>15 学期末試験、試験の解説</td> </tr> <tr> <td>8 第二次世界大戦</td> <td></td> </tr> </table>					1 授業の概要説明	9 高等教育の歴史	2 合衆国建国前後のニューヨーク	10 都市郊外の発展と社会の分断	3 19世紀のニューヨーク社会	11 映画鑑賞	4 自由の女神と都市の発展	12 映画鑑賞(続き)、ディスカッション	5 第一次大戦とハーレム・ルネサンス	13 20世紀末のニューヨーク	6 The Roaring Twenties から大恐慌へ	14 21世紀のニューヨーク	7 中間試験、試験の解説	15 学期末試験、試験の解説	8 第二次世界大戦	
1 授業の概要説明	9 高等教育の歴史																			
2 合衆国建国前後のニューヨーク	10 都市郊外の発展と社会の分断																			
3 19世紀のニューヨーク社会	11 映画鑑賞																			
4 自由の女神と都市の発展	12 映画鑑賞(続き)、ディスカッション																			
5 第一次大戦とハーレム・ルネサンス	13 20世紀末のニューヨーク																			
6 The Roaring Twenties から大恐慌へ	14 21世紀のニューヨーク																			
7 中間試験、試験の解説	15 学期末試験、試験の解説																			
8 第二次世界大戦																				
【テキスト】 特に指定しない。																				
【参考図書】 遠藤泰生編『アメリカの歴史と文化』(放送大学教育振興会、2008年)、荒このみ他監修『新版 アメリカを知る事典』(平凡社、2012年)、他、適宜紹介する。																				
【成績評価の方法】 地図課題(20%、毎週授業内で実施)、中間試験(40%)、学期末試験(40%)により評価する。																				

対面授業			13021																	
アジア史講義1A			渡邊 将智																	
History of Asia 1A																				
3～4年次	2単位	後期	1コマ																	
<p>【授業の目的】 中国の歴代王朝は、前代の王朝や自分の王朝の歴史を記録し続けてきた。中国史学の特色とその発展の過程を学ぶことは、過去の歴史に向き合うための視点を広げるとともに、現代の社会を読み解くために必要な目を養うことにつながる。この授業では、前近代中国における史書編纂の過程と歴史叙述の特色を、思想的・文化的・政治的な背景に目を向けつつ概観する。さらに、同時期における歴史研究や史学理論の発展の過程についても学ぶ。</p>																				
<p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 前近代中国の史学とその評価</td> <td>9. 『史通』の史学理論と史料批判</td> </tr> <tr> <td>2. 歴史叙述の形成と先秦諸子百家</td> <td>10. 『資治通鑑』と編年体の再生</td> </tr> <tr> <td>3. 『史記』の編纂と紀伝体の創出</td> <td>11. 『資治通鑑』の帝王学と同時代批判</td> </tr> <tr> <td>4. 『史記』の対秦評価と同時代批判</td> <td>12. 地方志の隆盛と方志学</td> </tr> <tr> <td>5. 断代史の創出と『漢書』</td> <td>13. 清朝考証学の世界</td> </tr> <tr> <td>6. 三国鼎立と『三国志』の正統観</td> <td>14. 『文史通義』の史学理論</td> </tr> <tr> <td>7. 『後漢書』の編纂とその歴史叙述</td> <td>15. 総括</td> </tr> <tr> <td>8. 家学と注釈学</td> <td></td> </tr> </table>					1. 前近代中国の史学とその評価	9. 『史通』の史学理論と史料批判	2. 歴史叙述の形成と先秦諸子百家	10. 『資治通鑑』と編年体の再生	3. 『史記』の編纂と紀伝体の創出	11. 『資治通鑑』の帝王学と同時代批判	4. 『史記』の対秦評価と同時代批判	12. 地方志の隆盛と方志学	5. 断代史の創出と『漢書』	13. 清朝考証学の世界	6. 三国鼎立と『三国志』の正統観	14. 『文史通義』の史学理論	7. 『後漢書』の編纂とその歴史叙述	15. 総括	8. 家学と注釈学	
1. 前近代中国の史学とその評価	9. 『史通』の史学理論と史料批判																			
2. 歴史叙述の形成と先秦諸子百家	10. 『資治通鑑』と編年体の再生																			
3. 『史記』の編纂と紀伝体の創出	11. 『資治通鑑』の帝王学と同時代批判																			
4. 『史記』の対秦評価と同時代批判	12. 地方志の隆盛と方志学																			
5. 断代史の創出と『漢書』	13. 清朝考証学の世界																			
6. 三国鼎立と『三国志』の正統観	14. 『文史通義』の史学理論																			
7. 『後漢書』の編纂とその歴史叙述	15. 総括																			
8. 家学と注釈学																				
<p>【テキスト】 指定しない。毎回資料を配布する。</p>																				
<p>【参考図書】 授業中に参考文献を紹介する。</p>																				
<p>【成績評価の方法】 レビューシート 40% (授業中)、レポート 60% (学期末) レビューシートは、講義内容に対する理解の度合いと、講義で得た知識に基づき自分自身の視点で考察できているかを評価する。また、レポートは、講義内容に対する理解度と考察力に加えて、書籍・論文などの参考文献を調査し、それらを活用して分析・考察する力を具えているかどうかを評価する。 レビューシートを回収後、教員は次回の授業中に補足説明を行う。</p>																				

対面授業				13022
アジア史講義 2A			井上 あえか	
History of Asia 2A				
3～4年次	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 国際関係の中で戦争と地域紛争を歴史的に理解する視点を獲得し、戦争と平和を自分のことばで語れるようになること。				
【授業内容】 1. アフガニスタンの復興と「ターリバーン化」問題 2. ターリバーンの論理(ドキュメンタリー「密着ムジャーヒディーン」) 3. アメリカの戦略とアフガニスタン 4. 帰還兵から見た戦争(ドキュメンタリー)「アフガン帰還兵―若きソビエト兵士たちの9年間」 5. 現代のイスラーム 6. パキスタンの軍・政治・イスラーム 7. 南アジアの民主主義 8. インドの経済発展(1) 9. インドの経済発展(2) 10. 世界の核管理体制の歴史とインド・パキスタン対立 11. インド・パキスタン対立と核問題(ドキュメンタリー「揺れる核保有国インド」) 12. インド・パキスタン対立とカシュミール問題(1) 13. インド・パキスタン対立とカシュミール問題(2) 14. 平和学について 15. 歴史と現在の関わり				
【テキスト】 とくに指定しない。				
【参考図書】 教室で、適宜指示する。				
【成績評価の方法】 学期中に適宜実施する小テスト(40%)と、学期末に課すレポート(60%)で評価する。				

対面授業				13023																
歴史遺産講義1C			賈 鐘壽																	
Lecture of the Cultural Heritage 1C																				
3～4年次	2単位	前期	1コマ																	
【授業の目的】 日本と朝鮮半島の歴史遺産を中心に取り上げ、両国の善隣友好史の実像を明らかにする。																				
【授業内容】 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 朝鮮半島と日本列島(海上の道)</td> <td style="width: 50%;">9. 日韓の交流史(渤海)</td> </tr> <tr> <td>2. 日韓の交流史(縄文時代～弥生時代)</td> <td>10. 日韓の交流史(統一新羅)</td> </tr> <tr> <td>3. 日韓の交流史(稲作文化の伝来)</td> <td>11. 日韓の交流史(高麗)</td> </tr> <tr> <td>4. 日韓の交流史(古墳時代)</td> <td>12. 日韓の交流史(文禄慶長の役)</td> </tr> <tr> <td>5. 日韓の交流史(高句麗)</td> <td>13. 日韓の交流史(朝鮮通信使)</td> </tr> <tr> <td>6. 日韓の交流史(伽耶)</td> <td>14. 日韓の交流史(朝鮮通信使と牛窓)</td> </tr> <tr> <td>7. 日韓の交流史(百済)</td> <td>15. 日韓の交流史(朝鮮)</td> </tr> <tr> <td>8. 日韓の交流史(新羅)</td> <td></td> </tr> </table>					1. 朝鮮半島と日本列島(海上の道)	9. 日韓の交流史(渤海)	2. 日韓の交流史(縄文時代～弥生時代)	10. 日韓の交流史(統一新羅)	3. 日韓の交流史(稲作文化の伝来)	11. 日韓の交流史(高麗)	4. 日韓の交流史(古墳時代)	12. 日韓の交流史(文禄慶長の役)	5. 日韓の交流史(高句麗)	13. 日韓の交流史(朝鮮通信使)	6. 日韓の交流史(伽耶)	14. 日韓の交流史(朝鮮通信使と牛窓)	7. 日韓の交流史(百済)	15. 日韓の交流史(朝鮮)	8. 日韓の交流史(新羅)	
1. 朝鮮半島と日本列島(海上の道)	9. 日韓の交流史(渤海)																			
2. 日韓の交流史(縄文時代～弥生時代)	10. 日韓の交流史(統一新羅)																			
3. 日韓の交流史(稲作文化の伝来)	11. 日韓の交流史(高麗)																			
4. 日韓の交流史(古墳時代)	12. 日韓の交流史(文禄慶長の役)																			
5. 日韓の交流史(高句麗)	13. 日韓の交流史(朝鮮通信使)																			
6. 日韓の交流史(伽耶)	14. 日韓の交流史(朝鮮通信使と牛窓)																			
7. 日韓の交流史(百済)	15. 日韓の交流史(朝鮮)																			
8. 日韓の交流史(新羅)																				
【テキスト】 授業中、適宜資料を配布する。																				
【参考図書】 授業中適宜紹介する。																				
【授業外学習】 関連書籍を読み、予習・復習を徹底する。																				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

就実大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印

※写真は貼らずに
提出してください。

**写真
貼付**

(4 cm × 3cm)

この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部	学科	年		
学生番号	学生番号				
	男・女	昭和・平成	年	月	日生
現住所	〒 _____ TEL (_____) _____ メールアドレス _____ @ _____ ※kyoumu@shujitsu.ac.jp からのメールが受信できるように設定をお願いします。				

* 履修受付締切日: 前期: 4月7日(木)まで 後期: 9月21日(水)まで

* 区分(教養/専門): 開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
13001	古典文学研究 1	専門	瓦井 裕子	2	前期	2~4		火 10:50~12:20	<input type="checkbox"/>	
13002	古典文学講義 2	専門	川崎 剛志	2	後期	3~4		木 10:50~12:20	<input type="checkbox"/>	
13003	古典文学研究 3	専門	竹内 洪介	2	後期	2~4		木 13:10~14:40	<input type="checkbox"/>	
13004	近現代文学講義 3	専門	坂 堅太	2	前期	3~4		火 13:10~14:40	<input type="checkbox"/>	
13005	異文化理解と交流 1A	専門	L. ダンテ	2	前期	3~4		木 9:10~10:40	<input type="checkbox"/>	
13006	異文化理解と交流 1B	専門	J. スコット	2	前期	3~4		月 10:50~12:20	<input type="checkbox"/>	
13007	異文化理解と交流 1C	専門	和栗 了	2	前期	3~4		火 10:50~12:20	<input type="checkbox"/>	

No	授 業 科 目	区 分	担当教員	単 位	開講 期	配当 学年	備 考	曜日・時限	履修 希望	評価
対面授業科目										
13008	異文化理解と交流 2A	専門	D. マカントニー	2	後期	3~4		月	10:50~12:20	
13009	異文化理解と交流 2B	専門	D. マカントニー	2	後期	3~4		木	9:10~10:40	
13010	イギリス文化研究 1	専門	雨森 未来	2	前期	3~4		木	13:10~14:40	
13011	イギリス文化研究 2	専門	渡辺 浩	2	後期	3~4		木	13:10~14:40	
13012	イギリス文化研究 3	専門	和栗 了	2	前期	3~4		火	9:10~10:40	
13013	アメリカ文化研究 1	専門	長瀬 恵美	2	前期	3~4		火	10:50~12:20	
13014	アメリカ文化研究 2	専門	長瀬 恵美	2	後期	3~4		火	10:50~12:20	
13015	アメリカ文化研究 3	専門	和栗 了	2	後期	3~4		火	9:10~10:40	
13016	日本史講義 1A	専門	鈴木 琢郎	2	後期	3~4		金	10:50~12:20	
13017	日本史講義 2C	専門	苅米 一志	2	前期	3~4		金	13:10~14:40	
13018	日本史講義 3C	専門	三田 智子	2	後期	3~4		木	10:50~12:20	
13019	ヨーロッパ・アメリカ史講義 1C	専門	小林 亜沙美	2	後期	3~4		水	13:10~14:40	
13020	ヨーロッパ・アメリカ史講義 2A	専門	服部 雅子	2	後期	3~4		月	14:50~16:20	
13021	アジア史講義 1A	専門	渡邊 将智	2	後期	3~4		木	13:10~14:40	
13022	アジア史講義 2A	専門	井上 あえか	2	前期	3~4		火	14:50~16:20	
13023	歴史遺産講義 1C	専門	賈 鐘壽	2	前期	3~4		水	10:50~12:20	

写真提出枚数（※ 写真は貼らずに提出してください） （ カラー、4 cm × 3 cm、裏面に大学名・氏名を記入する ）	単位互換科目 履修願用	身分証明書用	学生原簿用	計
	1枚	0枚	0枚	1枚

(14) 中国学園大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年4月11日	～	2022年8月1日
	後期	2022年9月26日	～	2023年1月27日
試験期間	前期	2022年8月2日	～	2022年8月8日
	後期	2023年1月30日	～	2023年2月7日
授業時間	1限	9:20	～	10:50
	2限	11:00	～	12:30
	3限	13:10	～	14:40
	4限	14:50	～	16:20
	5限	16:30	～	18:00

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教務課	
所在地:	本館 2階 事務局 教務課
電話:	086-293-0542

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

本学では、申込期限は前期:4月5日(火)まで、後期:9月21日(水)までとします。
ただし、所属大学によって、提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

・ 履修手続

所属大学の窓口にて所定の期間内に単位互換履修願(写真添付)を提出してください。

対面授業科目を履修する方

初回授業で来学の際に以下の印刷物等を配付します。また、講義室の場所等の説明も行いますので、初回は時間の余裕を持って教務課窓口まで来てください。

- ① 学生便覧
- ② 授業時間割表
- ③ シラバス(該当科目)
- ④ 学生証(単位互換履修生証)
- ⑤ 図書館案内

・ 施設利用

中国学園大学在学の学生と同じ扱いとします。図書館・学食等が利用可能です。
図書館の利用方法は、図書館カウンターで、単位互換履修生証と所属大学の学生証を提示してお尋ねください。

・ 特記事項

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://syllabus-cjc.jp/koukai/>

(中国学園大学・中国短期大学HP→Web シラバス→シラバス検索)

・対面授業科目

対面授業			14001	
授業科目名:生物学			担当教員氏名: 田中 徹也	
Biology				
1～4年次	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目的】 生命は生物そのものである。生命(生物)を探求する学問(生命科学)の一部が生物学である。大学を卒業したものが備えておくべき(学士力)幅広い教養の一部としての生物学の講義であるが、高校卒業までに習得しておくべき基礎生物学の復習的な内容も広くカバーする。講義のアウトラインは参考書に従うが、独自に作成した配布資料をもとに行う(基本的に板書はしないので、講義で話す必要部分を配布資料に書き加えていくこと)。</p> <p>【到達目標】 栄養学に直結する生物学のごく一部ではなく、生命のミクロな領域からマクロな領域までの幅広い生物学の全容が理解できる。 生命科学の発展してきた経緯が理解でき、既知の事実から未知の事実を発見・証明していく経緯が説明できる。 なお、本科目はディプロマポリシーに掲げた学士力の内容のうち、〈知識・理解〉の修得に貢献する。</p> <p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 生命とは何か 2 細胞の発見と細胞の構造・機能 3 単細胞・多細胞・組織から個体としての生命 4 代謝とエネルギー産生に関わる物質 5 代謝とエネルギー産生に関わる反応系 6 遺伝の歴史と各種遺伝 7 遺伝子の発現 8 生殖 9 発生 10 生体環境の維持(循環器系・呼吸器系・消化器系) 11 生体環境の維持(神経系・免疫系・内分泌系) 12 生態系とニッチ(異種間の関わり合い) 13 気候とバイオーム, 生態系のバランスと生命多様性 14 生命の起源と進化 15 種分化と系統分類 <p>【テキスト】</p> <p>【参考図書】 『視覚でとらえるフォトサイエンス生物図録』, 数研出版編集部 編, 数研出版</p> <p>【成績評価の方法】下記の成績を基準に評価する。 ・授業への取り組みの姿勢・態度(5%):意欲的な授業態度, 予・復習の状況によって評価する。 ・小テスト(5%): 各回の主要なポイントの理解を評価する。 ・定期試験(90%): 最終的な理解度を評価する。 基本的に参考書や配布資料も含めて、紙媒体は全て持ち込み可で定期試験を行うため、定期試験の成績が評価のほぼ全てとなるが、出欠と授業態度も若干加味して最終評価する。</p>				

対面授業			14002	
授業科目名:異文化コミュニケーション論			担当教員氏名: 佐生 武彦	
Cross-cultural Communication				
1～4年次	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の概要】 「文化」及び「コミュニケーション」という2つの言葉を、私たちは日常生活においてほとんどその意味を吟味しないまま口にすることが多い。理由は、両者ともに深く考える対象としては、あまりにも私たちの身近にあり過ぎるためであろう。この講義では、「文化」や「コミュニケーション」など一連の諸概念を詳しく考察すると共に、日本人が多用するコミュニケーション型と諸外国で用いられるコミュニケーション型を比較検討し、これらコミュニケーション型の違いから生じる諸問題とその解決方法について学習する。</p> <p>【到達目標】 『異文化を理解する』とはどういうことか、また「日本人のコミュニケーション行為の諸特徴とは何か」等の設問に答えることが出来るようになること。なお、本科目はディプロマポリシーに掲げた学士力の内容のうち、〈知識・理解〉、〈思考・問題解決能力〉、〈技能〉、〈態度〉の修得に貢献する。</p> <p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 なぜ異文化コミュニケーション論を学ぶのか？ 2 「文化」とは何か① 3 「文化」とは何か②:「文化」vs「文明」 4 「文化」とは何か③:Melfordo E. Spiro の文化観 5 ことばと文化 6 コミュニケーションとは何か:知覚・意味・解釈 7 日本人のコミュニケーション①:コミュニケーションの動因と志向性 8 日本人のコミュニケーション②:コミュニケーションの基本型 8 9 文化・情報・コミュニケーション 10 トランプ遊びによる「擬似異文化体験」 11 文化相対主義の批判的考察① 12 文化相対主義の批判的考察② 13 英語コミュニケーション①:「英語支配」を考える 14 英語コミュニケーション②:認識と実践 15 全体のまとめ <p>【テキスト】</p> <p>【参考図書】 『異文化コミュニケーションキーワード』, 石井敏他著, 有斐閣</p> <p>【成績評価の方法】下記の成績を基準に評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組みの姿勢・態度(20%):毎授業ごとにフィードバック・カードを提出させる。 取り組みへの評価は、その内容を吟味して判断する。 ・レポート(30%):与えられた課題に関して自分の考えを具体的に述べていること。 授業の中で、クラス全体にフィードバックを行う。 ・定期試験(50%):最終的な理解度を評価する。 				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

中国学園大学長 殿

提出日	令和	年	月	日
ふりがな 氏名				印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部 年			学科	
学生番号	性別 男・女	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成 年 月 日		
現住所	〒 — Tel() —				

* 履修受付締切日：前期：4月5日(火)まで 後期：9月21日(水)まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
14001	生物学	教養	田中 徹也	2	後期	1~4	定員 10名	木 14:50~16:20	<input type="checkbox"/>	
14002	異文化コミュニケーション論	専門	佐生 武彦	2	後期	1~4	定員 10名	金 16:30~18:00	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	単位互換科目 履修願用(本紙)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	0 枚	2 枚

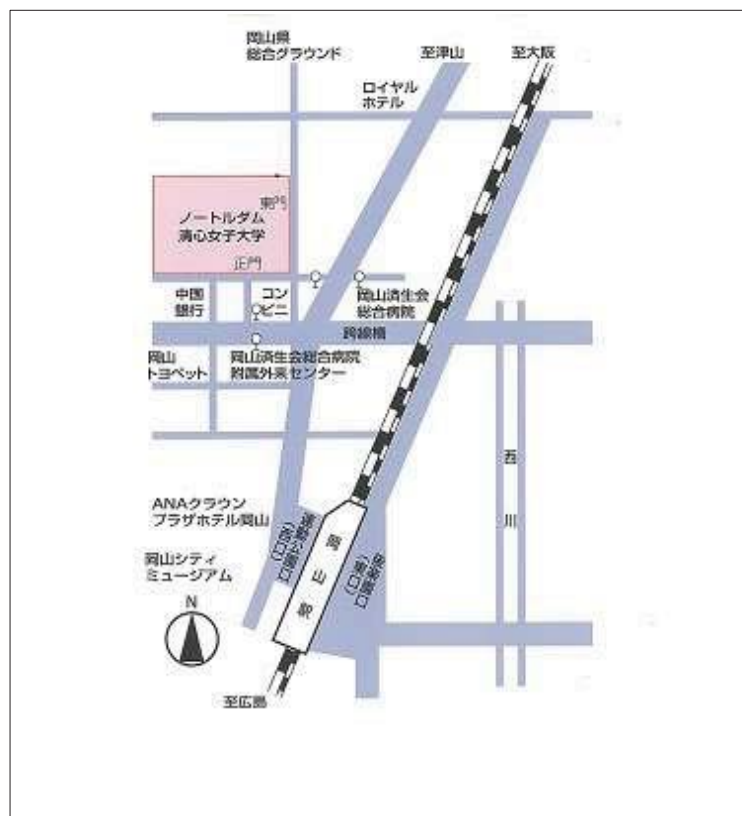
(15) ノートルダム清心女子大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	1期	2022年4月13日	～	2022年8月10日
	2期	2022年9月21日	～	2023年1月30日
試験期間	1期	2022年7月28日	～	2022年8月10日
	2期	2023年1月17日	～	2023年1月30日
授業時間	1時限	9:00	～	10:30
	2時限	10:45	～	12:15
	3時限	13:00	～	14:30
	4時限	14:45	～	16:15
	5時限	16:30	～	18:00

② アクセス(案内図)

- JR岡山駅(西口)から北へ徒歩約10分
- 岡電バス又は中鉄バスのいずれかで「済生会病院前」下車
- 〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9



③ 担当窓口

学務部教務係	
所在地:	〒700-8516 岡山市北区伊福町 2-16-9
電話:	086-255-5583

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

申込期限は、前期:4月7日(木)まで 後期:9月15日(木)までです。なお、お申込みについては、必ず所属大学等のご担当者を通してください。

・ 履修手続

履修者の皆さんへ

以下の印刷物等については所属大学を通じて配付いたします。

- ① 学生便覧
- ② NDSU ライフ
- ③ 学内サービス利用申請書
- ④ ノートルダム清心女子大学学内ネットワーク及び manabafolio 利用申請書・誓約書
- ⑤ 学内案内図
- ⑥ 図書館の利用について

図書館を利用するためにはライブラリーカードが必要ですので、附属図書館で申請してください。手続きの際は、教務係がご案内いたします。

・ 施設利用

ノートルダム清心女子大学在学の学生と同じ扱いとします。

・ 特記事項

--

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://www.ndsu.ac.jp/department/syllabus.html>

・遠隔授業科目

遠隔授業 ※対面授業(本学学生対象)とのリアルタイム・ハイブリッド型授業				15101
授業科目名:近代文学特講 I				担当教員氏名:山根 知子
Special Lecture on Modern Japanese Literature I				取り扱う作品が指示されたら、必ず読んで授業に臨むこと。 講義形式ではあるが、受講者が自身の考えを述べる機会を随時設けるので、常に自己の考えをノートしておくこと。
履修年次 2~4	2 単位	1 期	1コマ	定員 5 人
<p>【授業の目的】</p> <p>岡山市出身の小説家・児童文学作家である坪田譲治の作品を読み深めることができ、作品の特質の理解とともに作家の特質を考えることができるようになる。</p> <p>さらに、講義内容によって得た知識から、履修者は発展的に、作家の作品とその思想が同時代の問題および岡山を舞台とした風土の問題とどのように関係するかについて、テキスト分析と同時代資料の調査を実行する力と、それをもとにみずから考察して読解を深める力を身につけ、その成果としてのレポートを仕上げる。</p> <p>授業中の課題では、コメントシートへの記入のほか、口頭発表も取り入れることで人に伝える力としての表現力を養う。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 イン트로ダクション 2 坪田譲治年譜による作家理解 3 作品と同時代および風土について 4 坪田譲治の作品理解 5 学生による「感想」「イラスト」についての発表 (岡山市主催「学生による坪田譲治ワールドへの招待」への応募内容について各自発表) 6 映像授業「第一部 坪田譲治の生涯」 7 童話集『かっぱとドンコツ』および 6 の解説 8 映像授業「第二部 作品から学ぶ坪田譲治」 9 小説「風の中の子供」および 8 の解説 10 映像授業「第三部 坪田譲治の時代から学ぶ岡山」 11 期末レポート課題の説明 12 同時代資料を使った作品読解(1) 13 同時代資料を使った作品読解(2) 14 レポート仮提出とそのフィードバック 15 同時代資料を使った作品読解(3) <p>レポート本提出</p>				
【テキスト】 担当教員よりデータ配信				
【参考図書】 なし				
<p>【成績評価の方法】</p> <p>授業中の課題と発表:30%, レポート(仮提出・本提出):70%</p>				

大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

ノートルダム清心
女子大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号	性別	生年 月日	西暦 年		
			元号()	年	月 日
現住所	〒 - TEL () -				
メールアドレス	@				

* 履修受付締切日:前期:4月7日(木)まで 後期:9月15日(木)まで

* 区分(教養/専門):開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
遠隔授業科目										
15101	近代文学特講 I	専門	山根 知子	2	1期	2~4	女子のみ	水 13:00~14:30	<input type="checkbox"/>	

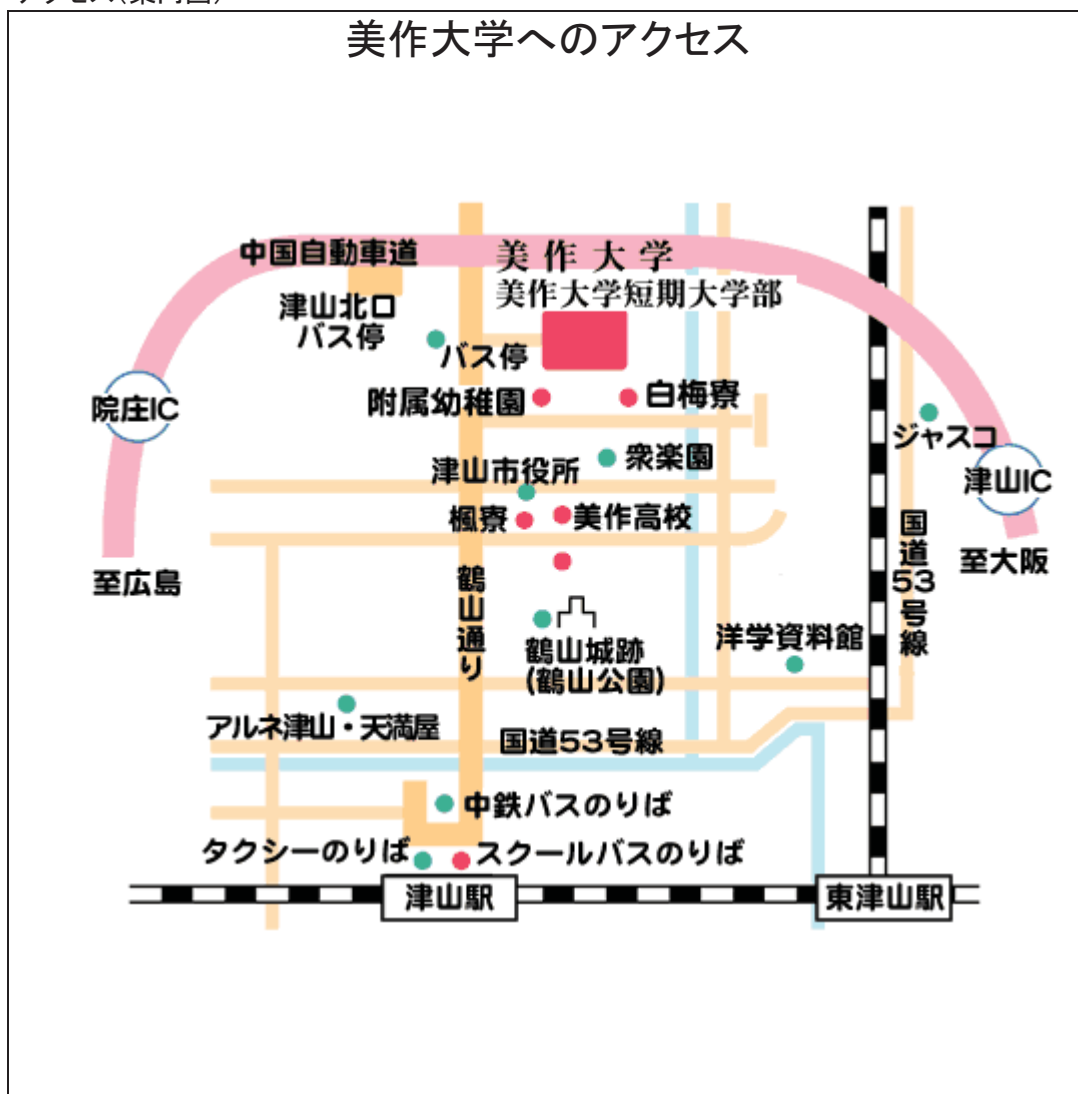
写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	0 枚	1 枚

(16) 美作大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2022年4月11日	～	2022年7月29日
	後期	2022年9月27日	～	2023年1月31日
試験期間	前期	2022年7月30日	～	2022年8月9日
	後期	2023年2月3日	～	2023年2月10日
授業時間	1限	8:40	～	10:10
	2限	10:20	～	11:50
	3限	12:40	～	14:10
	4限	14:20	～	15:50
	5限	16:00	～	17:30

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教務課	
所在地:	岡山県津山市北園町 50
電話:	0868-22-7310(教務課直通)

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

申込期限は3ページの申込受付期間のとおりです。
ただし、所属大学によって、提出期間が別に定められている場合は、その指示に従ってください。

・ 履修手続

履修を許可された学生は、本学教務課窓口で履修手続き等の指示を受けてください。

・ 施設利用

1. 美作大学在学の学生と同じ扱いとします。
2. 以下の印刷物を配付します。
 - ①履修要項 (教務課)
 - ②シラバス(該当科目) (教務課)
 - ③授業時間割表 (教務課)
 - ④行事予定表 (教務課)
 - ⑤学生証 (総務課)
 - ⑥キャンパスガイド (学生課)
 - ⑦駐車許可証(該当者) (総務課または学生課)
 - ⑧図書館案内利用の手引き (図書館)

・ 特記事項

--

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<https://mimasaka.cloud-syllabus.com/>

・対面授業科目

対面授業		16001		
地球環境論		下池 洋一		
Global Environment Theory				
履修年次 1～4	2単位	後期	1コマ	
<p>【授業の目標】 20世紀以降、人類は技術進歩、経済発展に成功し、豊かな物質文明を実現した一方、環境破壊を引き起こし、人への健康被害も多く発生している。この授業では地球環境の現状を科学的視点から把握することを目標とする。</p> <p>【授業の到達目標】 地球環境諸問題の科学的メカニズムを理解し、一般市民に対して分かりやすく説明できる。問題を解決し、持続可能な社会を目指すには、国際協力と市民レベルでの自覚と行動が必要であることが理解できる。</p> <p>【授業の内容及び方法】 はじめに地球の誕生と生命の起源について概説し、後半で、われわれが現在直面している地球環境諸問題の発生原因、メカニズム、対策について項目ごとに具体的に解説する。外部講師の講義では、グループ討論を予定している。</p>				
<p>【授業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)地球環境総論：地球環境問題の概略 (2)地球環境の歴史：地球の誕生と生命の進化 (3)大気汚染：汚染物質の発生源と対策、PM2.5の越境汚染 (4)地球温暖化①：温室効果ガスと温暖化メカニズム (5)地球温暖化②：温暖化対策と将来の予測、京都議定書からパリ協定へ (6)酸性雨：酸性雨の発生機構、被害状況と対策 (7)オゾン層の破壊①：オゾンホールが発見とその発生メカニズム (8)オゾン層の破壊②：オゾン層保護と対策 (9)水質汚染：汚染要因と対策、赤潮と富栄養化 (10)土壌汚染：汚染要因と対策、最近の発生事例 (11)環境保全に向けた活動：リスク評価と環境教育 (12)廃棄物とリサイクル：廃棄物の定義と処理方法、リサイクルの種類 (13)有害化学物質による汚染：有害化学物質の特徴と汚染の現状 (14)エネルギー資源と環境問題①：世界のエネルギー消費の現状、国、地域の特徴 (15)エネルギー資源と環境問題②：再生可能エネルギーの利点と問題点 				
<p>【テキスト】 適宜プリントを配布します。</p>				
<p>【参考図書】 環境科学入門(化学同人)、私たちと環境(東京教学社)</p>				
<p>【成績評価の方法】 試験(80%)、提出課題(20%)</p>				

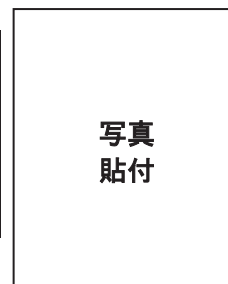
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

* 学生は太枠内のみ記入

美作大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等							
学部・学科・学年	学部				学科		年
学生番号		性別	生年 月日	西暦		年	
		男・女		昭和・平成	年	月	日
現住所	〒 - Tel () -						

* 履修受付締切日:前期:4月6日(水)まで 後期:9月16日(金)まで

* 区分(教養/専門):開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
16001	地球環境論	教養	下池 洋一	2	後期	2~4		火 16:00~17:30	<input type="checkbox"/>	

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚